

解剖学の新しい扉をひらく  
～これまでを振り返り、これからを考える～

The 129th Annual Meeting of The Japanese Association of Anatomists

# 第129回日本解剖学会総会・ 全国学術集会

プログラム集

会 期：2024年3月21日(木)～23日(土)

会 場：那覇文化芸術劇場なはーと、ホテルコレクティブ

会 頭：高山 千利 (琉球大学大学院医学研究科 分子解剖学講座)

副会頭：木村 亮介 (琉球大学大学院医学研究科 人体解剖学講座)



# 解剖学機器の老舗専門トップメーカー



KATOMAN SEISAKUSHO CO.,LTD  
創業 1940年



解剖器具・鋼製小物類

## ANATOMY EQUIPMENTS



FA環境対策局所排気実習用解剖台



遺体保存ロッカー



インジェクター(注入器)



急速遺体防腐処理装置

PIONEER バイオニア® はカトマンの政府登録商標です。



株式会社 加藤萬製作所

詳細はカタログ御請求下さい



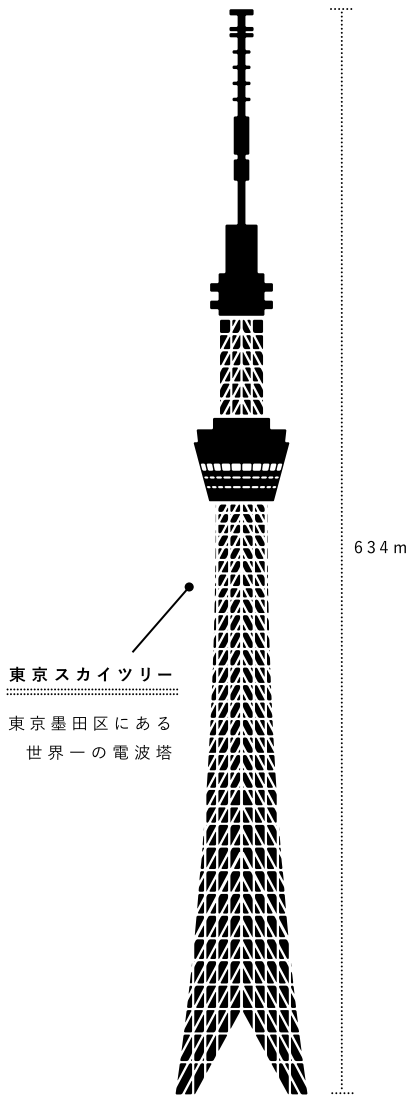
当社は本社、埼玉工場、サービスセンター  
全社で国際品質保証規格 ISO 9001 の  
認証を取得しております。

本 社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-41-10 TEL.03-3811-7353 (代)  
FAX.03-3815-6751  
埼玉工場 〒332-0003 埼玉県川口市東領東2-37-3 TEL.048-223-4515  
URL : <http://www.katoman.co.jp> E-mail : [katoman@katoman.co.jp](mailto:katoman@katoman.co.jp)



ANATOMICA スガワラ

負けない鋭さ。



東京スカイツリー

東京墨田区にある  
世界一の電波塔

634 m

TOKYO  
SKYTREE



SB 型  
マクロピンセット

形態科学を  
解き明かす道具

125 mm

SUGAWARA  
TWEEZERS

ANATOMICA  
SUGAWARA.CO.,Ltd  
since 1930

資料請求・お問い合わせ先



株式会社 菅原製作所

〒131-0044 東京都墨田区文花 3-20-18  
tel\_ 03-3611-7610 / fax\_ 03-3611-7612  
email\_ anatomy@sugawara-ss.co.jp





誇れる仕事で  
プロになる。



Omotokai Group

沖縄リハビリテーション福祉学院

理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科・介護福祉学科

[www.omoto-okiriha.ac.jp](http://www.omoto-okiriha.ac.jp)

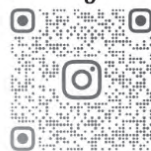
沖縄看護専門学校

[www.omoto-kango.ac.jp](http://www.omoto-kango.ac.jp)

〒901-1393 沖縄県与那原町字板良敷1380-1

TEL 098-946-1000

Instagram



OMOTO\_POSCN



# 第129回 日本解剖学会 総会・全国学術集会

The 129th Annual Meeting of The Japanese Association of Anatomists

---

## プログラム集

---

### テーマ

解剖学の新しい扉をひらく  
～これまでを振り返り、これからを考える～

### 会期

2024年3月21日(木)～23日(土)

### 会場

那覇文化芸術劇場なはーと  
ホテルコレクティブ

第129日本解剖学会総会・全国学術集会

会頭 高山 千利 琉球大学大学院医学研究科 分子解剖学講座

副会頭 木村 亮介 琉球大学大学院医学研究科 人体解剖学講座

大会事務局

琉球大学大学院 医学研究科 分子解剖学講座

〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字207番地

TEL : 098-895-1105

## 目次/Contents

---

■ ご挨拶 .....	2
■ 会場へのアクセス .....	3
■ 会場案内 .....	4
■ 懇親会のご案内 .....	6
■ 大会組織 .....	7
■ 参加者の皆様へのご案内 .....	8
■ 託児所のご案内 .....	11
■ 座長・演者の皆様へのご案内 .....	13
■ 利益相反の開示とヒトを対象とした研究について .....	17
■ 日程表 .....	19
■ 日本解剖学会 各種委員会開催日程 .....	23
■ 2023年度 日本解剖学会奨励賞受賞講演 .....	25
■ 篤志解剖全国連合会 第54回総会および関連行事日程 .....	26
■ 2023年度 第17回肉眼解剖トラベルアワード (献体協会賞) 受賞者 .....	27
■ 研究集会・懇話会 .....	28
■ プログラム .....	31
特別講演 .....	32
ランチョンセミナー .....	34
指定シンポジウム .....	38
企画シンポジウム .....	46
公募シンポジウム .....	51
一般演題口演 .....	65
一般演題ポスター .....	81
学部学生セッション (ポスター) .....	108
■ 協賛一覧 .....	119

## ご挨拶

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会を2024年(令和6年)3月21日(木)～23日(土)、沖縄県那覇市にて開催します。明治26年(1893年)第1回総会が東京帝国大学によって主催され、以後130年間続く伝統の学術集会ですが、これまで沖縄県内で開かれたことは無く、沖縄本土復帰50周年を経て、その最初の機会となることを大変嬉しく感じております。

解剖学は、形を論ずる学問であり、生命科学の中で最も長い歴史を持ちます。肉眼観察から始まり、光学顕微鏡・電子顕微鏡と機器の進歩によって、対象はナノレベルまで広がりました。同時に、免疫組織化学法など染色法・標識法の開発、光遺伝学、コンピューター技術の導入により、形にとどまらず機能も論ずることが出来るようになりました。生理学、生化学、遺伝学などと結びついて、生命科学の中に溶け込んでいます。研究者のあくなき探求心と、サポートする機器・手法の開発により、ますます生命現象の本質にせまるでしょう。

そんな今、“解剖学ってなに？”という根源的な問いが浮かびあがってきます。医学・医療系の教育において、解剖学、組織学は独立して重要な位置にあります。また、形態を解析することで見えてくる世界があります。Seeing is believing. 生命現象の説明に形態は必須です。必要性・重要性は明確なのですが、生命科学の中に溶け込んだ結果として、“解剖学”の形が見えにくくなっている気がします。本学会のタイトルは、“解剖学の新しい扉をひらく ～これまでを振り返り、これからを考える～”としました。これまでの解剖学研究の歴史を振り返り、その意義を確認する機会を作りたいと思います。解剖学だからできること、開かれる世界観について考える特別講演を企画しています。そのうえで、“新しい扉をひらき”、解剖学教育、解剖学研究の将来について考える機会になればと願っています。

メイン会場の「那覇文化芸術劇場なは一と」は、那覇市の中心部に位置し、観光地として有名な国際通りは歩いて3分ほどの距離にあります。空の玄関口那覇空港と世界遺産首里城を結ぶモノレール(ゆいレール)の駅から徒歩6分と、交通の便が極めて良い場所です。行動制限が緩和され、通常の生活が戻りつつあります。開催時期は、沖縄地方の最も過ごしやすい季節でございます。是非とも多くの方々にお集まりいただき、熱気のある学問の会話が広がる大会としていただきますよう、お願い申し上げます。

グスーヨー ウチーナンカイ メンソーチ ウタビミソーリ

(みなさん、沖縄にお越し下さいませ)

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会

会頭 高山 千利

琉球大学大学院医学研究科 分子解剖学講座



## 会場へのアクセス



**那覇文化芸術劇場なはーと** 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

### ■ バス停から

- 若松入口..... 徒歩 約6分
- 久茂地公民館前..... 徒歩 約2分
- 沖銀本店前..... 徒歩 約6分
- 松尾一丁目..... 徒歩 約6分
- 松尾..... 徒歩 約6分

### ■ ゆいレール(モノレール)駅から

- 県庁前駅..... 徒歩 約6分
- 美栄橋駅..... 徒歩 約6分

**ホテルコレクティブ** 〒900-0014 沖縄県那覇市松尾2丁目5-7

### ■ バス停から

- 松尾..... 徒歩 約0分

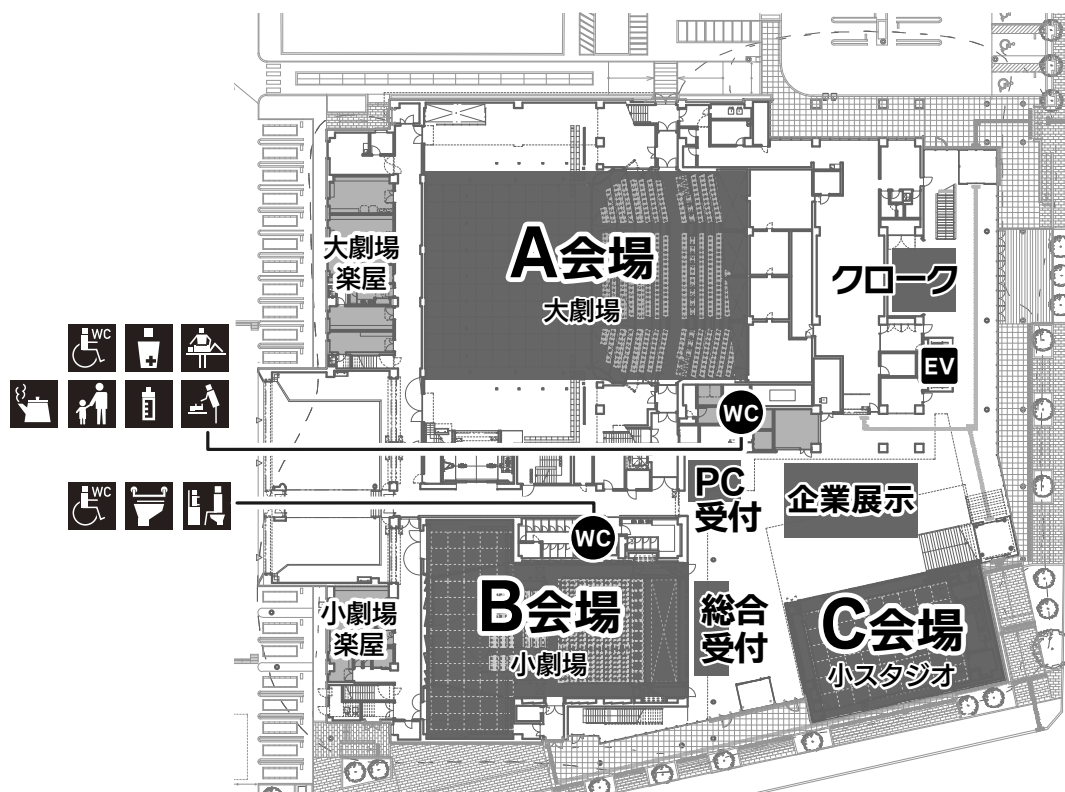
### ■ ゆいレール(モノレール)駅から

- 県庁前駅..... 徒歩 約7分

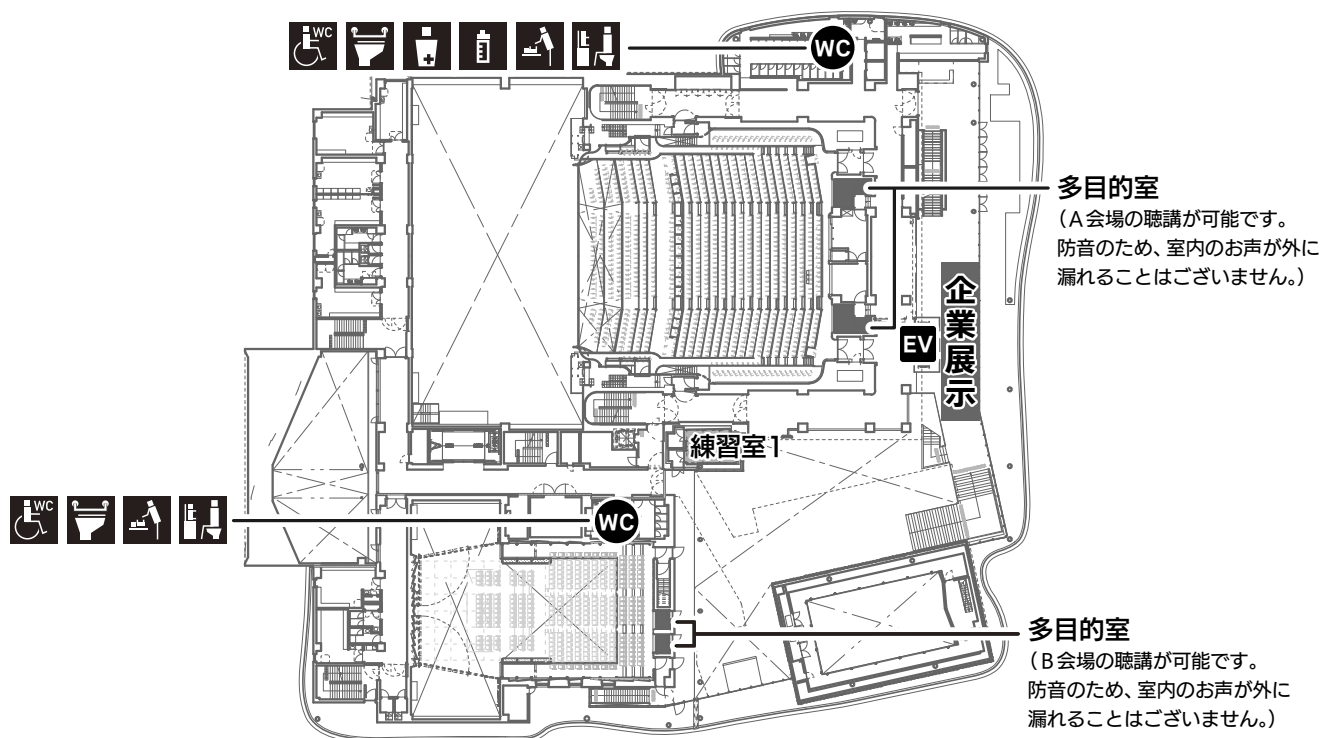
※那覇文化芸術劇場なはーと、ホテルコレクティブともに駐車場はございません。

## 会場案内

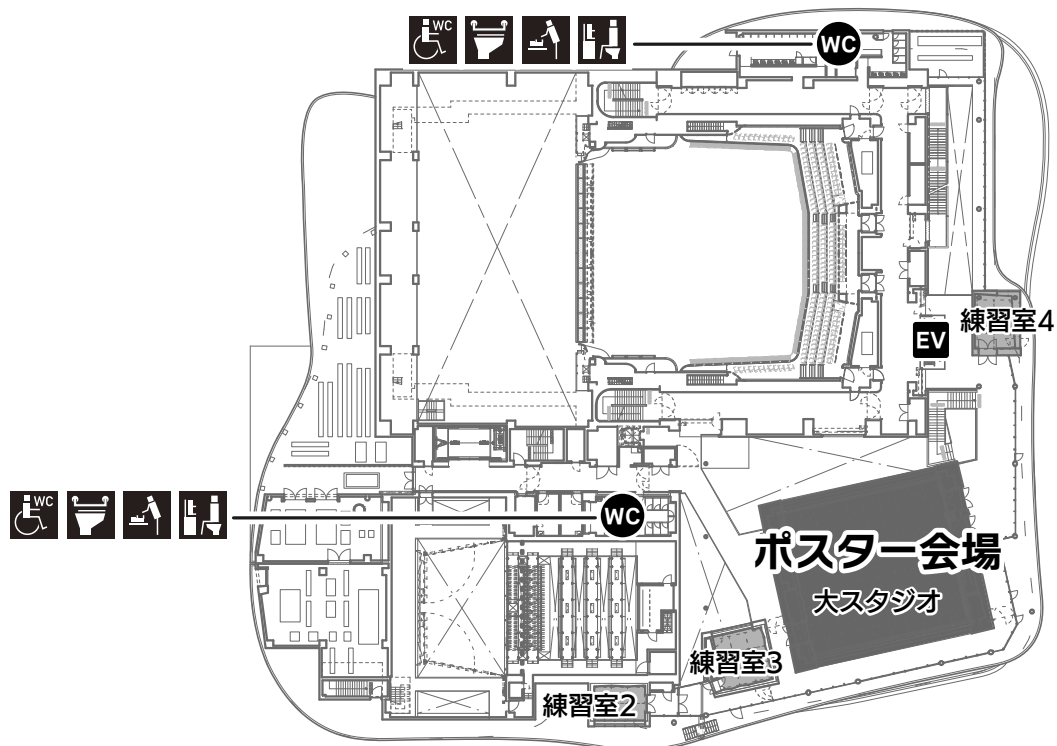
### 那覇文化芸術劇場なはーと 1F



### 那覇文化芸術劇場なはーと 2F



## 那覇文化芸術劇場なはーと 3F



## ホテルコレクティブ 2F





## 懇親会のご案内

日 時：2024年3月22日（金）19：00～21：00

会 場：ホテルコレクティブ 2F「大宴会場」

<https://hotelcollective.jp/>

立食型buffetスタイルにて実施予定です。

ウェルカムドリンクをご用意しています。

定 員：280名程度

当日参加については参加定員に達していない場合に限り受付をいたします。

参加費：会員・非会員 ..... 10,000円

大学院生 ..... 5,000円

学部学生 ..... 2,000円

参加者御同伴者

中学生・高校生 ..... 1,000円

小学生 ..... 1,000円（無料）

幼児 ..... 無料

※御同伴者のうち、小学生の懇親会参加費について、若手育成を目的として、  
日本解剖学会より小学生の懇親会費（1,000円）を補助致します。

## 大会組織

### 会 頭

高山 千利 (琉球大学)

### 副会頭

木村 亮介 (琉球大学)

### プログラム委員会

プログラム委員長

福田 孝一 (熊本大学)

プログラム副委員長

若山 友彦 (熊本大学)

プログラム委員

赤澤 祐子 (長崎大学)

東 華岳 (産業医科大学)

稲井 哲一朗 (福岡歯科大学)

太田 啓介 (久留米大学)

神野 尚三 (九州大学)

城戸 瑞穂 (佐賀大学)

倉岡 晃夫 (佐賀大学)

小賤 健一郎 (鹿児島大学)

後藤 哲哉 (鹿児島大学)

榊間 春利 (鹿児島大学)

澤口 朗 (宮崎大学)

柴田 昌宏 (鹿児島大学)

嶋 雄一 (久留米大学)

瀬田 祐司 (九州歯科大学)

立花 克郎 (福岡大学)

田松 裕一 (鹿児島大学)

畠山 雄次 (福岡歯科大学)

濱田 文彦 (大分大学)

菱川 善隆 (宮崎大学)

森本 景之 (産業医科大学)

山座 孝義 (九州大学)

山崎 美和子 (北海道大学)

渡部 功一 (久留米大学)

### 日本解剖学会 常務理事

大和田 祐二 (東北大学)

### 日本解剖学会 学術委員会 委員長

小田 賢幸 (山梨大学)

### 日本解剖学会 海外交流委員会 委員長

久保田 義顕 (慶応大学)

### 日本解剖学会 ダイバーシティ推進委員会

和氣 弘明 (名古屋大学)

### 日本解剖学会 若手研究者の会

井原 大 (滋賀医科大学)

### 実行委員会

実行委員長・事務局長

清水 千草 (琉球大学)

副委員長

佐藤 丈寛 (琉球大学)

実行委員

江角 重行 (熊本大学)

岡 雄一郎 (大阪大学)

松平 一成 (琉球大学)

(五十音順)

## 参加者の皆様へのご案内

### 1. 総合受付

総合受付は、那覇文化芸術劇場なは一と1階に設置いたしております。

会期中の受付時間は次の通りです。

3月21日(木) 8:20~18:00

3月22日(金) 8:20~18:00

3月23日(土) 8:20~16:00

尚、都合により会場に来場されない場合でも、必ず参加費の支払いをお願いします。

#### (1) 事前参加登録がお済みの方へ

- 予め、マイページにログインいただき参加証をダウンロードしご持参ください(ホルダーは総合受付に準備しております)。
- 事前参加登録がお済みの方は、総合受付での手続きは不要です。
- 参加証のない方の入場はお断りいたします(参加証を持参しなかった場合、プログラム集がお手元に届いていない場合は、総合受付までお越しください)。

#### (2) 当日参加を申し込まれる方へ

- 当日参加登録をされる方は、総合受付の当日参加受付にてご登録ください。
- 参加費のお支払いは現金のみです。

【当日参加費】会員 19,000円 / 非会員 20,000円 / 大学院生 6,000円 / 学部学生 3,000円

※学生の方は受付にて学生証の提示をお願いします。

- 学術集会会期中、会場内では参加証を必ずご着用ください。

#### (3) 懇親会参加を申し込まれる方へ

- オンラインで事前にお申し込みください。
- 感染予防の観点から、募集定員を280名程度とさせていただきます。
- 当日参加については参加定員に達していない場合に限り、なは一と1階総合受付にて受付をいたします。

【懇親会費】会員・非会員 10,000円 / 大学院生 5,000円 / 学部学生 2,000円

※参加者御同伴者

中学生・高校生 1,000円 / 小学生 1,000円

御同伴者のうち、小学生の懇親会参加費について、若手育成を目的として、日本解剖学会より小学生の懇親会費(1,000円)を補助致します。

### 2. 講演プログラム集

購入をご希望の方は、一冊500円で総合受付にて販売いたします。

### 3. 呼び出し・伝言

会場内PC画像および館内放送での呼び出しは行いません。



#### 4. クローク

- ・ 那覇文化芸術劇場なは一と1階、ホテルコレクティブ2階にクロークを開設いたします。
- ・ 貴重品・傘などはお預かりできませんので予めご了承ください。

3月21日(木) 8:20~18:45

3月22日(金) 8:20~18:45 ※懇親会中はホテルコレクティブのクロークは使用可能です。

3月23日(土) 8:20~17:30

#### 5. 企業展示、書籍展示販売

那覇文化芸術劇場なは一と1階で行います。参加者の方は是非ご来観ください。

3月21日(木) 9:00~18:00

3月22日(金) 9:00~18:00

3月23日(土) 9:00~15:00

#### 6. ランチョンセミナー

3月21日(木)・22日(金)・23日(土)のランチョンセミナーの整理券は当日受付開始時刻より、「総合受付」横の「ランチョンセミナー整理券配布窓口」にてお渡しいたします。

3月22日(金)ランチョンセミナー5に関しましてはホテルコレクティブでも整理券を配布いたします。

#### 7. 託児所

- ・ 有料の託児所を設けます。ご利用にあたっては必ず事前のご予約が必要となります。
- ・ 詳しくは学会ホームページおよび託児所のご案内ページをご覧ください。

#### 8. 喫煙について

会場内は全スペース禁煙となっております。

#### 9. オンデマンド配信について

【オンデマンド配信】

- ・ 会期後にご視聴可能となります(一部の講演を除く)。
- ・ 詳しい視聴方法、配信期間については、大会終了後、大会ホームページをご覧ください。

#### 10. お子様連れの方へ

第129回日本解剖学会総会・学術集会では、学会参加者御同伴者として、お子様(幼児~高校生)とご一緒に、学会会場内にお入りいただくことが可能です。

託児所(生後6か月~小学3年まで)及び親子休憩室をご用意する予定です。

- ・ お子様は、高校3年生(2024年3月卒業の生徒を含む)までといたします。
- ・ お子様についての事故や怪我などについての責任を負いかねます。
- ・ すべての発表会場(ポスター会場を含む)にお子様のご入場可能ですが、シンポジウム等の講演会場においては、発表者・聴講者の皆様へのご配慮をお願いいたします。
- ・ 発表会場内(ポスター会場を含む)での写真撮影などについては、ご遠慮いただきますようお願い申し上げます。お子様にもお伝えください。
- ・ お子様には、参加証をご準備いたします。参加登録の際に、ご入力をお願いします。
- ・ お子様の参加費は無料です。
- ・ お子様の懇親会へのご参加が可能です。詳細は懇親会ページなどを御覧ください。
- ・ 授乳室などの設備については、なは一と及びホテルコレクティブのホームページを御覧下さい。

## 11. エクスカーションについて

- 日 時：3月22日(金)  
8：50 ホテルコレクティブ 集合 → 17：00 那覇文化芸術劇場なはーと 到着
- 行 先：美ら海水族館 他(昼食付)
- 参加者：第129回日本解剖学会総会・全国学術集会の参加者、その配偶者及びお子様
- 参加年齢：18歳以上の方はお一人で参加可能です。  
12～17歳以下のお子様がお一人でご参加の場合には、保護者の同意が必要です。  
12歳未満のお子様は保護者の同伴が必要です。
- 最小催行人数：10名

詳細はHPまたは、下記までお問い合わせください。

### 問い合わせ先

株式会社プロコムインターナショナル  
〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階  
TEL：03-5520-8821  
E-mail：anat129@procom-i.jp

## 託児所のご案内

大会に参加されるみなさまに、託児所開設のご案内をいたします。

ご利用を希望される方は、1月25日(木)以降に、株式会社テノ・コーポレーション宛にファックスまたはメールにてお申込みください。

### ■ 託児日時

3月21日(木) 8:30～19:00

3月22日(金) 8:30～19:00

3月23日(土) 8:30～16:30

### ■ 対象年齢・定員

生後6ヶ月から小学3年生まで(小学4年生以上のお子様は要相談)。

10名程度/日

### ■ 委託先

株式会社テノ・コーポレーション

### ■ 利用料金

1日/4,000円

※ただし、託児所使用については、若手育成の目的に使用するものとして日本解剖学会より補助がありますので上記お支払いはございません。

### ■ 申込方法・申込締め切り

2024年1月25日(木)～3月14日(木)17:00まで

※お申し込みフォームから事前にお申し込みください。

※期間を過ぎましてもご相談に応じます。

※当日の予約無しでの利用は不可となります。

### ■ キャンセル・延長について

キャンセルの場合は、お早めにご連絡ください。

お申込み後の変更・キャンセル等は、託児室会社(株式会社テノ・コーポレーション)にご連絡ください。

託児所の運営費の大部分は、他の参加者の皆様のご理解とご協力を得て、大会予算によってまかなわれています。

やむを得ない場合を除いては直前のキャンセルはご遠慮ください。

ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### ■ 設置場所

セキュリティ上、お申し込みの方に後日ご連絡いたします。



## ■ ご利用について

- お子様のお預け・お迎えは原則として同じ方をお願いいたします。  
お預りする際は、引き換えに『お名前シール』をお渡ししますので、大切に保管頂きお迎えの際にお持ち下さい。  
※代理の方へのお引き渡しを希望される場合は、受付時にお申し出ください。  
もし異なる場合には、身分証明書の提示をお願いする場合がございます。
- お子様が病気の場合(体温37.5℃以上・体調不良)は原則としてお預りできません。  
また感染症(水疱瘡、麻疹、風疹等)の疑いがある場合(治癒直後であれば、医師による証明が必要)、他のお子様への影響を避けるためお預りできません。
- お子様の昼食は原則として保護者の方と一緒にお取りいただくようお願いしております。  
※託児室にてシッターが食事介助することも可能です。また、与薬される場合は保護者の責任でおこなって下さい。(シッターは原則として与薬できません)

## お持ちいただくもの

- お着替え一式(おむつ・お洋服等)  
※トイレトレーニング中のお子様は下着を多めにご持参ください。
- お食事(乳児は哺乳瓶・ミルク等)、おやつ、飲み物  
※生もの不可
- 哺乳瓶を回数分お持ちでない場合、消毒はせず、洗浄、ゆすいで使用致します。
- お迎えが予定時刻を大幅に超過した場合、緊急連絡先に確認を取らせて頂く場合がございます。
- 託児中、万一事故が起きた場合はシッター会社が加入する保育サービス業総合補償制度(賠償責任保険)の範囲内で補償されますが、当該限度額を超える損害等については、第129回日本解剖学会総会・全国学術集会では責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■ お申込み・お問い合わせ

株式会社テノ・コーポレーション

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-19-1 合人社沖縄県庁前アネクス9階

TEL: 098-867-8040

FAX: 098-867-8050

E-mail: okinawa@teno.co.jp

## 座長・演者の皆様へのご案内

### シンポジウム・一般演題座長の皆様へのご案内

- 座長の方は、セッション開始時刻の30分前までに、以下の受付にお越しいただき、係員の確認を受けてください。また、15分前には各会場の次座長席へお越しの上、進行係にお声をおかけください。  
＜A～C会場＞ 那覇文化芸術劇場なは一と1階  
＜D～G会場＞ ホテルコレクティブ2階
- セッションの進行は、座長の方々に一任いたします。
- シンポジウムは、各座長（オーガナイザー）により、あらかじめ発表時間が指定されています。
- 一般演題（口演）は、発表時間（8分）・質疑応答（3分）です。
- 時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

### シンポジウム・一般演題（口演）発表者の皆様へのご案内

#### ■ PCセンター

- 発表形式は、PCプレゼンテーションとなります。
- 主催者で用意するパソコンのOSはWindows10となります。
- 発表データのスライドサイズは16：9を推奨します。
- 発表時間の30分前までにPC受付にて、発表データの提出、試写確認をお願いします。
- ご自分のPCを持ち込む場合も、口演発表者は必ずPCセンターにお立ち寄りください。受付後、担当オペレーターの立ち会いのもとで、動作確認（試写）を行ってください。セッション進行時間の都合上、各発表会場内およびPCセンターでの画像修正はできませんので、必ず事前にご確認をお願い申し上げます。
- PCセンターの場所と開設時間は下記のとおりです。

【場 所】＜A～C会場＞ 那覇文化芸術劇場なは一と1階  
＜D～G会場＞ ホテルコレクティブ2階

【開設時間】3月21日（木）8：20～18：00  
3月22日（金）8：20～17：00  
3月23日（土）8：20～15：00

#### ■ メディア持ち込み・PC持ち込みについて

- 発表時間の30分前までにPCセンターにて、発表の提出、試写確認をお願いします。
- ご提出いただくデータの損失を避けるため、事前にバックアップを取ってください。

#### 【発表データを持ち込まれる方】

- 講演会場でご用意するPCのOSは、Windows10です。
- Microsoft PowerPoint2019で作成してください。
- 音声もご使用いただけます。
- USBメモリーに、発表用ファイルをコピーしてご持参ください。
- 発表ファイルには、演題番号と発表者名をファイル名として設定してください。
- 音声や動画データがある場合は、必ずオリジナルデータもご持参ください。

- メディアを介したウィルス感染の事例がありますので、最新のウィルスチェックソフトでスキャンを行ってください。
- 発表のためお預かりしたデータは、学術集会終了後に事務局で責任を持って消去いたします。

#### 【PCをご持参いただく方】

- 利用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、外部出力の接続はHDMIモニター出力端子によるモニター出力に限ります。一部のノートパソコンでは変換アダプターが必要な場合がございますので、必ず各自でご用意ください。
- PCをご持参いただく場合でも、PCセンターにて必ず動作確認を行ってください。
- スクリーンセーバー、省電力設定、ウィルスチェックならびに起動時のパスワードは予め解除しておいてください。
- 電源ケーブルを必ずご持参ください。バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- 必ずバックアップ用データ(USBメモリー)をご持参ください。
- Power Pointの「発表者ツール」は使用できません。  
発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。
- 発表終了後は会場内左手前方のPCオペレーションデスクにてPCをご返却いたします。スペースの関係上、講演終了後は速やかにお引取りくださいますよう、お願いいたします。

#### ■ 発表時間と言語

- シンポジウムの発表時間は、各座長(オーガナイザー)によりあらかじめ設定されておりますので、詳しくは座長(オーガナイザー)の先生にお伺いください。
- 一般演題(口演)は、発表時間(8分)・質疑応答(3分)です。
- 持ち時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。
- 言語は、日本語ないし英語とします。

#### ■ 発表

- 担当オペレーターが会場内プロジェクターへのPC接続を行います。発表中のPC操作はご自身で行ってください。
- 発表前に、次演者席にお着きください。
- 持ち時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。なお、発表時のトラブルによる時間延長は、原則として認められませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 利益相反の開示とヒトを対象とした研究についてp.17をお読みいただき、必要事項をスライドにご提示いただきますようお願い申し上げます。

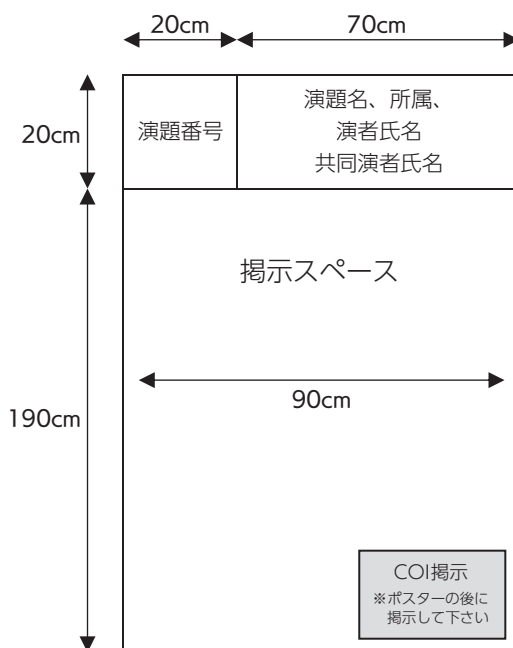
## ポスター（一般演題・学部学生セッション）発表者へのご案内

- ポスター発表は、那覇文化芸術劇場なは一と3階（大スタジオ）にて行います。
- 当日、ポスター受付はございません。
- ポスターボードは画鋏で貼付ください。テープは使用禁止です。
- 事務局の方でパネルにポスター演題番号（20cm×20cm）を貼ってあります。
- 時間内（8：15～9：00）に所定のパネルにポスターを貼付ください。
- ポスターの貼付サイズは、**横90cm×縦190cm**です。パネル上部の（幅70cm×高さ20cm）のスペースに演題名、所属、演者氏名と全ての共同演者氏名を掲示してください。
- **掲示スペース（幅90cm×高さ190cm）**に本文を収まるよう作成してください。
- 発表者の方には、画鋏と共に演者用リボンを用意しておりますので、討論時間にはリボンをつけてポスターの前にお立ちいただき、参加者との質疑応答をお願いいたします。
- ポスター討論は下記の時間帯でご討論をお願いいたします。

※撤去時間以降も貼付されているポスターは、事務局で処分させていただきますのでご了承ください。

※利益相反の開示とヒトを対象とした研究についてp.17をお読みいただき、必要事項をポスターにご提示いただきますようお願い申し上げます。

	演題番号	貼付時間	討論時間		撤去時間
			演題番号【奇数】	演題番号【偶数】	
3月21日（木）	1P-001～1P-089 1STP-001～1STP-060	8:15～9:00	13:20～13:50	13:50～14:20	18:25～19:00
3月22日（金）	2P-001～2P-085 2STP-001～2STP-063	8:15～9:00	14:30～15:00	15:00～15:30	18:40～19:00
3月23日（土）	3P-001～3P-147	8:15～9:00	13:20～13:50	13:50～14:20	16:15～17:00



※ポスターサイズは、横90cm×縦190cmです。  
例年よりポスター幅を変更しております。  
ご注意ください。

## 学部学生セッション発表者へのご案内

### ■ 学部学生セッション

- ポスター発表になります。
- 発表形式は、一般演題のポスター発表と同様です。
- 奇数番号の方は3月21日(木) 13:20～13:50、3月22日(金) 14:30～15:00  
偶数番号の方は3月21日(木) 13:50～14:20、3月22日(金) 15:00～15:30  
の間に自由に発表・討論を行ってください。
- 座長による司会進行はありません。

### ■ 優秀発表賞の選考及び表彰

- 優秀発表賞の選考及び表彰を行います。
- 受賞者の発表は、3月22日(金)夕方に「総合受付」および「懇親会会場」で発表を行います。
- 受賞者は、後日大会ホームページにも掲載いたします。
- 表彰状は、後日郵送の予定です。



## 利益相反の開示とヒトを対象とした研究について

### ■ 利益相反の開示

- 発表者(共同発表者や非会員も含む全ての発表者)は自らの利益相反(COI)に関する状況を開示する必要があります。
- 発表スライドやポスターに自らのCOIに関する状況を提示ください。

### ■ ヒトを対象にした研究について

- 該当する研究に使用したヒト由来のサンプル(ご遺体なども含む)について、出所を発表スライドやポスターにご提示ください。
- ヒトを対象とした研究(ヒトを対象としたアンケート等も含む)で、施設内の倫理委員会の承認が必要なものに関しては、施設内の倫理委員会の承認を得た研究であることを発表スライドやポスターにご提示ください。
- 施設内の倫理委員会の承認番号がある場合には、その番号を発表スライドやポスターにご提示ください。
- 承認の必要性の有無は、日本解剖学会のガイドライン「解剖体を用いた研究についての考え方と実施に関するガイドライン令和3年度版)」をご参照ください。

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会

日程表  
Timetable

学術集会 日程表 **[第1日目] 2024年3月21日(木)**

SA：指定シンポジウム    SB：企画シンポジウム    SC：公募シンポジウム    LS：ランチンセミナー

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	ポスター	
	那覇文化芸術劇場なはーと			ホテルコレクティブ				なはーと	
	大劇場	小劇場	小スタジオ	大宴会場	中宴会場	中宴会場	中宴会場	大スタジオ	
	オンデマンド配信								
9:00	<b>開会式</b> 9:00-10:45 <b>SA1</b> メカノバイオロ ジの最先端 (学術委員会・ 日本顕微鏡学会連携 シンポジウム)  長瀬 美樹 城戸 瑞穂	9:00-10:45 <b>SC1</b> “葉を見て森も見る” ～局所と全体の 統合で得られる 脳構造の 新たな理解～  内ヶ島 基政 日置 寛之	9:00-10:45 <b>SA2</b> 解剖学用語の 過去、現在、未来 (解剖学用語委員会・ ASI編集委員会)  竹田 扇 坂井 建雄	9:00-10:45 <b>SC2</b> メゾ解剖学領域の 開拓  秋田 恵一	9:00-10:50 <b>一般演題口演1</b> 医学史・医学教育-1 (4演題)  医学教育-2 (5演題)	休憩室	9:00-11:15 <b>一般演題口演2</b> 中枢神経-1 (5演題)  中枢神経-2 (6演題)	ポスター貼付	
10:00									
11:00	11:00-12:00 <b>特別講演1</b>  演者：天野 修 座長：後藤 哲哉								ポスター展示
12:00		12:10-13:10 <b>LS1</b> 共催： サーモフィッシャー サイエンティフィック	12:10-13:10 <b>LS2</b> 共催： 若手研究者の会主催 プレミアムセミナー with 若手研究者の会 第4回総会						
13:00									13:20-13:50 <b>ポスター セッション討議</b> (奇数)
14:00									13:50-14:20 <b>ポスター セッション討議</b> (偶数)
15:00	14:40-16:25 <b>SA3</b> Early careerから middlecareer での国際共同研究 展開やグラント 獲得のノウハウ (若手育成委員会／ 若手研究者の会)  池上 浩司 室生 暁	14:40-16:25 <b>SA4</b> 日韓解剖学会 国際合同 シンポジウム (海外交流委員会)  久保田 義顕 Han-Sung Jung	14:40-16:25 <b>SA5</b> 実習の様々な あり方を考える (教育委員会)  吉田 成孝 八木 秀司	14:40-16:25 <b>SC3</b> 脳形成を制御する 細胞外シグナル  廣田 ゆき 川口 綾乃	14:40-18:45 <b>一般演題口演3</b> 骨・軟骨 (4演題)  歯・口腔 (6演題)  内分泌、消化器1 (5演題)  消化器2 (5演題)			14:40-18:45 <b>一般演題口演4</b> 発生学・細胞分化-1 (5演題)  発生学・細胞分化-2 (6演題)  中枢神経-3 (4演題)  感覚器、中枢神経-4 (5演題)	ポスター展示
16:00									
17:00	16:40-18:25 <b>SB1</b> ご遺体を用いる 解剖学教育に ついての諸課題の 現状報告  ※オンデマンド配信 なし  八木沼 洋行 天野 修	16:40-18:25 <b>SC4</b> 皮膚感覚に まつわる 細胞たちと その信号	16:40-18:25 <b>SB2</b> 第3回 ティータイム交流会 ～Meet the Experts～ (若手研究者の会) 若手育成委員会、 ダイバーシティ 委員会共催  江角 重行 城戸 瑞穂	16:40-18:25 <b>SC5</b> 脳境界部の 新たな構造と機能 (第55回神経解剖 懇話会)  小西 博之 古田 貴寛				ポスター撤去	
18:00									

A会場		B会場		C会場		D会場		E会場		F会場		G会場		ポスター			
那覇文化芸術劇場なはーと						ホテルコレクティブ						なはーと					
大劇場		小劇場		小スタジオ		大宴会場		中宴会場		中宴会場		中宴会場		大スタジオ			
オンデマンド配信																	
9:00-10:45 <b>SB3</b> 工夫を凝らした 組織学教育の実践       若山 友彦 森本 景之		9:00-10:45 <b>SB4</b> 充実した解剖学 実習のための ワークショップ ー教育理念から 具体的な剖出手技 の工夫まで、 さまざまな情報の 共有と意見交換ー  福田 孝一 秋田 恵一		9:00-10:45 <b>SC6</b> 電顕オルガネラ イメージングの シンギュラリティ      谷田 以誠 甲賀 大輔		9:00-10:45 <b>SC7</b> 神経発生・発達 研究の現在地と これから      佐藤 真 江角 重行		9:00-11:15 <b>一般演題口演5</b> 血液・リンパ、 免疫1 (6演題)      免疫2 (5演題)		休憩室		9:00-11:15 <b>一般演題口演6</b> 泌尿生殖器 (7演題)      ゲノム・ 分子生物学・ 生化学 (4演題)		ポスター貼付			
												ポスター展示					
11:00-12:00 <b>特別講演2</b>  演者：岩永 敏彦 座長：高山 千利																	
		12:10-13:10 <b>LS3</b> 共催： Microscopy 編集委員会		12:10-13:10 <b>LS4</b> 共催： 日本電子株式会社		12:10-13:10 <b>LS5</b> 共催： エルゼビア・ ジャパン株式会社											
13:20-14:20 <b>日本解剖学会 定時社員総会</b>																	
																14:30-15:00 <b>ポスター セッション討議</b> (奇数)	
																15:00-15:30 <b>ポスター セッション討議</b> (偶数)	
15:45-18:40 <b>SB5</b> 解剖学の 新しい扉をひらく ～これまでを振り 返し、これからを 考える～  高山 千利 福田 孝一		15:45-17:25 <b>SC8</b> マルチスケールな 糖鎖の理解から 紐解く 脳の作動原理   加藤 大輔 木塚 康彦		15:45-17:25 <b>SC9</b> 古くて新しい技術、 連続切片による 生物構造の解析： 手法と活用成果   大野 伸彦 市村 浩一郎		15:45-17:25 <b>SC10</b> ウルトラファイン パブル・マイクロ パブルを応用した 最先端研究   立花 克郎 内藤 宗和		15:45-17:45 <b>一般演題口演7</b> 肉眼解剖学-1 (5演題)   肉眼解剖学-2 (5演題)		休憩室		15:45-17:35 <b>一般演題口演8</b> 中枢神経-5 (5演題)   中枢神経-6 (4演題)		ポスター展示			
		17:40-18:40 <b>奨励賞 受賞講演</b>  神野 尚三		17:40-18:40 <b>一般演題口演9</b> 研究法・研究技術 (5演題)										ポスター撤去			
19:00- <b>懇親会</b> 会場：ホテルコレクティブ 2F「大宴会場」																	

学術集会 日程表 [第3日目] 2024年3月23日<sup>土</sup>

SA：指定シンポジウム    SB：企画シンポジウム    SC：公募シンポジウム    LS：ランチョンセミナー

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	ポスター
	那覇文化芸術劇場なはーと			ホテルコレクティブ				なはーと
	大劇場	小劇場	小スタジオ	大宴会場	中宴会場	中宴会場	中宴会場	大スタジオ
	オンデマンド配信							
9:00	9:00-10:45 <b>SA6</b> 慢性疼痛の 多階層的基礎研究 (学術委員会・ 日本生理学会及び 日本薬理学会連携 シンポジウム) 和氣 弘明 尾崎 紀之	9:00-10:45 <b>SC11</b> 新たなテクノロ ジーが切り拓く、 血管研究の新展開  山岸 寛 久保田 義顕	9:00-10:45 <b>SA7</b> CST実施における ボトルネックの 解消法を探る part6 (解剖体委員会)  鈴木 崇根 岩崎 広英	9:00-10:45 <b>SC12</b> 生殖腺研究の 現状と展望  若山 友彦 嶋 雄一	9:00-11:15 <b>一般演題口演10</b> 人類学、 肉眼解剖学-3 (5演題)  肉眼解剖学-4、 比較解剖学 (6演題)	休憩室	9:00-11:30 <b>一般演題口演11</b> 呼吸器、循環器、 細胞生物学・ 細胞内小器官1 (6演題)  細胞生物学・ 細胞内小器官-2 (6演題)	ポスター貼付
10:00								
11:00	11:00-12:00 <b>特別講演3</b>  演者：銅谷 賢治 座長：福田 孝一							ポスター展示
12:00								
13:00		12:10-13:10 <b>LS6</b> 共催： 株式会社 日立ハイテック	12:10-13:10 <b>LS7</b> 共催： 合同会社 ixio					
14:00								13:20-13:50 <b>ポスター セッション討議</b> (奇数)  13:50-14:20 <b>ポスター セッション討議</b> (偶数)
15:00	14:35-16:30 <b>特別講演4</b> <b>市民公開講座</b>  木村 亮介 佐藤 丈寛	14:35-16:15 <b>SA8</b> 解剖学における ダイバーシティの 取り組み (ダイバーシティ 推進委員会)  和氣 弘明 玉田 宏美	14:35-16:15 <b>SC13</b> 立体視の最新技術 を活用した新たな 学生・医師の解剖 教育の取り組みと 実践のための課題  高舘 佳史 山口 久美子	14:35-16:15 <b>SC14</b> 体幹-前肢形態の 多様性を肉眼 解剖学・発生学 から再考する  影山 幾男 時田 幸之輔	14:35-16:15 <b>一般演題口演12</b> 疾病との関連-1 (4演題)  疾病との関連-2 (4演題)		14:35-16:00 <b>一般演題口演13</b> 中枢神経-7 (7演題)	ポスター展示
16:00								
17:00	閉会式							ポスター撤去



## 日本解剖学会 各種委員会開催日程

### ■ 学会前日開催

#### 1. 常務理事会

日時：3月20日(水・祝) 12:00～13:50

会場：沖縄県市町村自治会館 2F 中会議室(那覇市旭町116-37)

#### 2. 支部長会

日時：3月20日(水・祝) 16:30～17:00

会場：沖縄県市町村自治会館 2F 中会議室(那覇市旭町116-37)

#### 3. 理事会

日時：3月20日(水・祝) 17:00～19:00

会場：沖縄県市町村自治会館 2F 中会議室(那覇市旭町116-37)

### ■ 学会期間中開催

#### 4. 定時社員総会

日時：3月22日(金) 13:20～14:20

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 大劇場(A会場)

#### 5. 各種委員会

##### 医療専門職教育委員会

日時：3月21日(木) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 練習室1

##### 学術委員会

日時：3月21日(木) 12:10～13:10

会場：ホテルコレクティブ 中宴会場(E会場)

##### 解剖学用語委員会

日時：3月21日(木) 12:10～13:10

会場：ホテルコレクティブ 大宴会場(D会場)

##### 教育委員会

日時：3月22日(金) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 楽屋

##### 海外交流委員会

日時：3月22日(金) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 練習室1

**若手育成委員会**

日時：3月21日(木) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 練習室3

**解剖体委員会**

日時：3月22日(金) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 楽屋

**ASI編集委員会**

日時：3月22日(金) 12:10～13:10

会場：ホテルコレクティブ 中宴会場(E会場)

**認定解剖組織技術者資格審査委員会**

日時：3月22日(金) 12:10～13:10

会場：ホテルコレクティブ 中宴会場(G会場)

**編集委員会**

日時：3月23日(土) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 練習室1

**一般社団法人CST(仮称) 打ち合わせ**

日時：3月23日(土) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 練習室3

**ダイバーシティ推進委員会**

日時：3月23日(土) 12:10～13:10

会場：ホテルコレクティブ 中宴会場(E会場)

**第130回全国学術集会プログラム委員会**

日時：3月23日(土) 12:10～13:10

会場：ホテルコレクティブ 大宴会場(D会場)

**アウトリーチ委員会**

日時：3月23日(土) 12:10～13:10

会場：ホテルコレクティブ 中宴会場(G会場)

**倫理委員会／利益相反委員会**

日時：3月23日(土) 12:10～13:10

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 楽屋

## 2023年度 日本解剖学会奨励賞受賞講演

日時：2024年3月22日（金）17：40～18：40

会場：那覇文化芸術劇場なはーと 小劇場（B会場）

座長：神野 尚三（九州大学大学院医学研究院神経解剖学）

### 演題：1. 環境要因による脳組織恒常性破綻の微細組織学的機序解明

Elucidation of ultrastructural mechanisms underlying disruption of brain tissue homeostasis by environmental factors

永井 裕崇（神戸大学大学院医学研究科薬理学分野）

Hiroataka Nagai

### 2. レポーターiPS細胞を用いた神経細胞サブタイプ特異的なミトコンドリアの機能・形態学的研究

Functional and morphological studies of neuronal subtype-specific mitochondria using reporter iPSC lines

横田（新倉）睦美（順天堂大学大学院医学研究科神経機能構造学講座）

Mutsumi Yokota (Niikura)

### 3. 末梢感覚神経系の機能実現・維持に関するグリア細胞の形態学的解析

Structure and function of glial cells around primary sensory neurons in the dorsal root ganglion

小池 太郎（関西医科大学医学部解剖学講座）

Taro Koike

## 篤志解剖全国連合会 第54回総会 および 関連行事日程

会場(対面) および オンライン(Zoomミーティング および ウェビナー) 併用開催

開催日: 2024年3月19日(火)～20日(水・祝)

開催大学: 琉球大学大学院医学研究科 人体解剖学講座

〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原207番地 TEL: 098-895-3331(代表)

担当教授: 木村 亮介 教授

会場: 沖縄県市町村自治会館

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37 TEL: 098-862-8181

3月19日㊞ ※全連・協会理事および役員のみ		3月20日㊞・㊟ 各団体・大学参加行事	
		9:00-10:00 研修会(兼総会) 受付 [ 沖縄県市町村自治会館 2F ホワイエ ]	9:00
		10:00-12:00 第47回 団体部会・大学部会 合同研修会 第15回 篤志献体賞授与式 会場 [ 沖縄県市町村自治会館 2F ホール ] Zoomウェビナー併用	10:00 11:00
		各自・昼食 (建物内に飲食施設はありませんので、 恐れ入りますが近隣の飲食店等をご利用ください)	12:00
13:00	13:00-15:00 第241回 運営会議 会場 [ 沖縄県市町村自治会館 2F 会議室 ] Zoomミーティング併用	13:00-14:00 総会受付 [ 沖縄県市町村自治会館 2F ホワイエ ]	13:00
14:00		14:00-16:00 第54回 総会 会場 [ 沖縄県市町村自治会館 2F ホール ] Zoomウェビナー併用	14:00
15:00	15:15-16:45 第57回 理事会 会場 [ 沖縄県市町村自治会館 2F 会議室 ] Zoomミーティング併用		15:00
16:00		16:15-17:45 懇親会 会場 [ 沖縄県市町村自治会館 2F ホワイエ ] 立食形式(一部着席あり)	16:00
17:00	17:00-18:00 日本篤志献体協会 第38回 理事会 会場 [ 沖縄県市町村自治会館 2F 会議室 ] Zoomミーティング併用		17:00
18:00		18:00 終了予定	18:00

備考: 第17回献体協会賞(旧トラベルアワード)を第129回解剖学会総会にて授与予定

### 【篤志解剖全国連合会 臨時事務局】

3月18日(月) 13:00～20日(水・祝) 18:00 [ 沖縄県市町村自治会館 2F ホール控室 ]

### 【通常所在地と連絡先】

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-3-23 ファミール西新宿404号 TEL: 03-3345-8498 FAX: 03-3349-1244

全連事務局メールアドレス: info@kentai.or.jp テレワーク用メールアドレス: zenren2020kentai@gmail.com

## 2023年度 第17回肉眼解剖トラベルアワード (献体協会賞) 受賞者

授賞式：2023年度日本解剖学会定時社員総会内

期 日：2024年3月22日（金）13：20～14：20

会 場：那覇文化芸術劇場なはーと 大劇場（A会場）

### 1. 神経支配から見る腹直筋の層序についての考察

[演題番号：2STP-042]

本田 美聡（福島県立医科大学神経解剖・発生学講座）

Misato Honda

### 2. ヒト直立二足歩行獲得に伴う背側肩帯筋の形態適応とその意義

[演題番号：SC14-1]

姉帯 沙織（東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻）

Saori Anetai

### 3. 外側半月板の血流の乏しさに関する組織学的検討

[演題番号：2OpmE-02]

夏山 裕太郎（東京医科大学人体構造学分野）

Yutaro Natsuyama

### 4. 臨床応用に根ざした仙腸関節後面の靱帯群と神経血管の精査

[演題番号：3OamE-08]

斎藤 佑典（神戸大学大学院保健研究科生体構造学分野）

Yusuke Saito

## 研究集会・懇話会

現地のみの開催となります。

### ■ 若手研究者の会 春の学校

2024年3月20日(水・祝) 15:00～19:00

日本解剖学会若手会員の交流を深めることを目的とする研究発表・集会です。

場 所：F会場(ホテルコレクティブ <中宴会場>)

世話人：若手研究者の会 運営委員 春の学校

担 当：服部 祐季(名古屋大学大学院・医学系研究科)

問い合わせ先：gakkai24@kokuhoken.or.jp(日本解剖学会事務局)

ha-yuki@med.nagoya-u.ac.jp(服部 祐季)

### ■ 第6回 生殖系懇話会

2024年3月20日(水・祝) 16:00～18:00

場 所：D会場(ホテルコレクティブ <大宴会場>)

世話人：小路 武彦(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

伊藤 正裕(東京医科大学人体構造学分野)

菱川 善隆(宮崎大学医学部解剖学講座組織細胞化学分野)

瀧澤 俊広(日本医科大学分子解剖学分野)

問い合わせ先：t-takizawa@nms.ac.jp(瀧澤 俊広)

座 長：瀧澤俊広(日本医科大学 分子解剖学)

「虚血・再灌流モデルによる精巣障害におけるセルトリ細胞死の検討」

講演者：野口 和浩(熊本大学大学院生命科学研究部生体微細構築学講座)

「組織化学におけるセルトリ細胞マーカーの検討」

講演者：若山 友彦(熊本大学大学院生命科学研究部生体微細構築学講座)



## ■ 第34回 人類形態科学研究会全国学術集会

2024年3月20日(水・祝) 18:00~20:30

場 所: B会場(なはーと <小劇場>)

世話人: 宮宗 秀伸(国際医療福祉大学医学部・解剖学教室)

高篠 智(杏林大学医学部・法医学教室)

星野 敬吾(聖マリアンナ医科大学・解剖学)

問い合わせ先: h-miyaso@iuhw.ac.jp(宮宗 秀伸)

shino@ks.kyorin-u.ac.jp(高篠 智)

hoshino@marianna-u.ac.jp(星野 敬吾)

1. 総会(18:00~18:30)

2. ワークショップ テーマ「学生教育について、良い講義を行う方法」(18:30~20:30)

座長: 影山 幾男(日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学第1講座)

奈良 貴史(新潟医療福祉大学自然人類学研究所)

## ■ リンパ・免疫系懇話会

2024年3月20日(水・祝) 18:00~19:00

場 所: E会場(ホテルコレクティブ <中宴会場>)

世話人: 徳田 信子(獨協医科大学・解剖学)

下田 浩(弘前大学大学院・医学研究科・生体構造医科学/神経解剖・細胞組織学)

問い合わせ先: tokudan@dokkyomed.ac.jp(徳田 信子)

hshimoda@hirosaki-u.ac.jp(下田 浩)

座 長: 下田 浩(弘前大学大学院医学研究科解剖学教室)

「頸部脊髄硬膜内外におけるリンパ系解剖—マクロからミクロまで—」

講演者: 河田 晋一(東京医科大学人体構造学分野)

「移植免疫の微小環境解析とその応用」

講演者: 上田 祐司(獨協医科大学解剖学)

## ■ 第44回 肉眼解剖学懇話会

2024年3月21日(木) 18:30~20:30

場 所: B会場(なはーと <小劇場>)

世話人: 荒川 高光(神戸大学大学院・保健学研究科)

問い合わせ先: arakawa@people.kobe-u.ac.jp(荒川 高光)

「頭部の発生から学んだ“筋・腱 - 骨複合体”という概念の重要性」

講演者: 山本 将仁(東海大学医学部医学科生体構造学領域)

「咽頭の筋ならびに咀嚼筋の形態学的解析から摂食嚥下機能を再考する」

講演者: 吹野 恵子(東京医科歯科大学医歯学総合研究科口腔顎顔面解剖学分野)

## ■ 第55回 神経解剖懇話会

2024年3月21日(木) 16:40~18:25

公募シンポジウム SC5「脳境界部の新たな構造と機能」の共催として開催

世話人：古田 貴寛(大阪大学大学院歯学研究科系統・神経解剖学講座)

問い合わせ先：furuta.takahiro.dent@osaka-u.ac.jp(古田 貴寛)

## ■ 第25回 解剖技術研究・研修会

2024年3月21日(木) 13:00~16:00

場 所：沖縄県市町村自治会館

主 催：日本解剖学会・認定解剖組織技術者資格審査委員会

共 催：解剖・組織技術研究会

<http://square.umin.ac.jp/ks-giken/>

世話人：櫻井 秀雄(解剖・組織技術研究会 代表幹事)

矢部 一徳(庶務主幹)

問い合わせ先：hsak@dokkyomed.ac.jp(櫻井 秀雄)

yabek@md.tsukuba.ac.jp(矢部 一徳)

テーマ：「形態学分野における技術の伝承と発展」

演 者：有村 和人(愛知医科大学)

小見山 高明(岡山大学)

清水 貴大(神戸大学)

河田 晋一(東京医科大学)

全体討論：「解剖体取扱マニュアルに沿った各大学の現状」

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会

## 講演プログラム

## 特別講演

### 特別講演 1

**3月21日 木** March 21, Thu. 11:00-12:00 **A会場** (なはーと <大劇場>)

座長：後藤 哲哉 (鹿児島大学)

#### 口腔顎顔面発生における組織消失の形態と意義

○天野 修<sup>1</sup>、坂東 康彦<sup>1</sup>、長坂 新<sup>1</sup>、坂下 英<sup>1</sup>、崎山 浩司<sup>2</sup>

<sup>1</sup>明海大・歯・組織、<sup>2</sup>明海大・歯・解剖



### 特別講演 2

**3月22日 金** March 22, Fri. 11:00-12:00 **A会場** (なはーと <大劇場>)

座長：高山 千利 (琉球大学)

#### 解剖学、それは美しいものを観ること

岩永 敏彦

北海道大・医・解剖学



### 特別講演 3

**3月23日 土** March 23, Sat. 11:00-12:00 **A会場** (なはーと <大劇場>)

座長：福田 孝一 (熊本大学)

#### コネクトームで脳はどこまでわかるのか

銅谷 賢治

沖縄科学技術大学院大学・神経計算ユニット



## 特別講演4

**3月23日土** March 23, Sat. 14:35-16:30 **A会場 (なはーと <大劇場>)**

## 市民公開講座「琉球列島のヒト：先史から現代まで」

オーガナイザー：木村 亮介 (琉球大学)

座長：木村 亮介 (琉球大学)

佐藤 丈寛 (琉球大学)

特別  
講演

## 最初の沖縄人は航海者だった ～実験でさぐった3万年前の挑戦～

海部 陽介

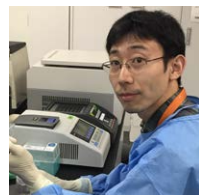
東京大・総合研究博物館



## 古代人のゲノム解析からみた日本列島人の成立史

神澤 秀明

科博・人類



## 琉球列島集団の形態的・生理的特徴

木村 亮介

琉球大・医・人体解剖



## ランチョンセミナー

### ランチョンセミナー LS1

**3月21日** 日 月 March 21, Thu. 12:10-13:10 **B会場** (なはーと <小劇場>)

座長：葦原 雅道 (サーモフィッシャーサイエンティフィック)

#### 生体組織間の微細構造を補足するボリューム電子顕微鏡法のご紹介

○前田 晋太郎、葦原 雅道、甲斐 翼  
サーモフィッシャーサイエンティフィック



共催：サーモフィッシャーサイエンティフィック

### ランチョンセミナー LS2

**3月21日** 日 月 March 21, Thu. 12:10-13:10 **C会場** (なはーと <小スタジオ>)

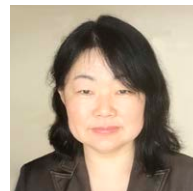
若手研究者の会主催 プレミアムセミナー with 若手研究者の会 第4回総会

オーガナイザー・座長：井原 大 (滋賀医科大学解剖学講座神経形態学部門)

#### LS2-1

##### 新任教授のリアル：独立から解剖学教室の運営まで

川口 綾乃  
岡山大・医・人体構成学



#### LS2-2

##### PIとして独立した時の経験を通して学んだこと、感じたこと

仲嶋 一範  
慶應義塾大・医・解剖学



#### 概要

解剖学教室に所属する若手研究者に向けて、解剖学教室で教授を務められている先生からのアドバイスをいただきます。

川口綾乃先生からは、長年解剖学教育に携わりながら育児と研究を両立されたご経験を女性若手研究者に向けてご講演いただきます。

仲嶋一範先生からは、独立してラボを運営開始する上での苦労話や若手研究者へのアドバイスを中心にご講演いただきます。

協賛：株式会社ジミー (クッキーのご提供がございます。是非、ご賞味ください。)



## ランチョンセミナー LS3

3月22日金 March 22, Fri. 12:10-13:10 B会場 (なはーと &lt;小劇場&gt;)

## Microscopy セミナー・顕微鏡を用いた研究の魅力

座長：津田 健治 (東北大学多元物質科学研究所)

## LS3-1

## 日本顕微鏡学会の国際英文誌 Microscopy誌のご紹介

津田 健治

日本顕微鏡学会 Microscopy編集委員長、東北大多元研

## LS3-2

## 微小管が織りなす生命現象をクロススケール顕微鏡計測で解き明かす

仁田 亮

神戸大・医・生体構造解剖学

## LS3-3

## 様々な顕微技術を用いたシナプス形成機構の可視化

岩崎 広英

群馬大・医・機能形態学

共催：Microscopy編集委員会

## 概要

日本顕微鏡学会の公式英文誌Microscopyは、顕微鏡技術を活用したインパクトの高い論文を発信する国際誌です。当セミナーでは、Microscopy編集委員会から学術出版の最新動向とMicroscopy誌についてご紹介し、顕微鏡を用いた研究の魅力について2名の講演者が発表を行います。



## ランチョンセミナー LS4

3月22日金 March 22, Fri. 12:10-13:10 C会場 (なはーと &lt;小スタジオ&gt;)

座長：小橋 貴樹 (日本電子株式会社 科学・計測機器営業本部 SI販売促進室 EMグループ)

## 透過電子顕微鏡による広視野観察とCLEMへの応用

濱元 千絵子

日本電子株式会社 EM事業ユニット EMアプリケーション部



共催：日本電子株式会社

ランチョンセミナー

## ランチョンセミナー LS5

3月22日金 March 22, Fri. 12:10-13:10 D会場 (ホテルコレクティブ &lt;大宴会場&gt;)

## 基礎医学と臨床医学をつなぐ効果的な解剖学授業

座長：小澤 一史 (日本医科大学、佛教大学保健医療技術学部)

## LS5-1

## 私は如何にして心配するのを止めてe-learningを導入するようになったか

林 省吾

東海大学医学部医学科基礎医学系生体構造学領域



## LS5-2

ClinicalKey Studentは解剖学教育に何をもたらしたのか：  
横浜市立大学における使用経験から

船越 健悟

横浜市立大学医学部医学科神経解剖学医学研究科医科学専攻



共催：エルゼビア・ジャパン株式会社

## ランチョンセミナー LS6

**3月23日土** March 23, Sat. 12:10-13:10 **B会場** (なはーと <小劇場>)

座長：立花 繁明 (株式会社 日立ハイテク)

## 組織マルチスケール観察を支える最新電子顕微鏡システムのご紹介

許斐 麻美

株式会社 日立ハイテク

共催：株式会社 日立ハイテク

## ランチョンセミナー LS7

**3月23日土** March 23, Sat. 12:10-13:10 **C会場** (なはーと <小スタジオ>)

座長：石田 岳 (医療法人社団健和会 函館おおむら整形外科病院)

## R解剖学ソフトウェアBodyMapを用いた運動器エコー初期教育

○石田 岳<sup>1</sup>、寺田 哲<sup>2</sup><sup>1</sup>医療法人社団健和会 函館おおむら整形外科病院、<sup>2</sup>みしま痛み&リハビリクリニック

共催：合同会社ixio

## 指定シンポジウム

**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 9:00-10:45 **A会場** (なはーと <大劇場>)

### SA1 メカノバイオロジーの最先端 (学術委員会・日本顕微鏡学会連携シンポジウム)

オーガナイザー・座長：長瀬 美樹 (杏林大・医・肉眼解剖学)  
城戸 瑞穂 (佐賀大・医・生体構造機能学)

#### SA1-1 機械受容チャネルの動的分子解剖学：分子内メカノトランスダクションのしくみ

○曾我部 正博  
金沢工大・人間情報システム研究所

#### SA1-2 高速原子間力顕微鏡による膜タンパク質のナノスケールイメージング

○柴田 幹大<sup>1,2</sup>、角野 歩<sup>1,2</sup>、炭竈 享司<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>金沢大・WPIナノ研、<sup>2</sup>金沢大・新学術創成

#### SA1-3 マウスノード不動繊毛は変形の向きを感知して左右軸を決定する： 非対称性を生み出すメカニカルな機構

○加藤 孝信<sup>1,2</sup>、濱田 博司<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東大・院医・細胞生物、<sup>2</sup>理研・BDR

#### SA1-4 上皮細胞の集団移動を調節する温度感受性TRPチャネル

○城戸 瑞穂、吉本 怜子  
佐賀大・医・組織神経解剖学

#### SA1-5 腎臓のメカノバイオロジー：糸球体でのPiezo2の発現とそのメカニカルな調節

○長瀬 美樹  
杏林大・医・肉眼解剖学

### 概要 指定シンポジウム 1

“生物の形をどのようにとらえるか”は解剖学者にとっての究極のテーマである。形態学とメカノバイオロジーの歴史を紐解くと、1917年にダーシー・トムソンが“On Growth and Form (生物のかたち)”を発表し、生物の形態が機械的な現象と密接に関連することを提唱し、大きなインパクトをもたらした。実際、私たちの体の細胞はさまざまな機械的な力に晒されており、力によって運動、増殖、分化、形態形成などが制御されているが、その仕組みは謎に包まれていた。最近のブレイクスルーとして、力の感知を担う重要なメカノセンサーが発見され、多くの生理現象や疾患に関わることが解明された。その重要性は2021年にTRPおよびPiezoの発見者にノーベル医学生理学賞が授与されたことから伺われる。本シンポジウムではメカノバイオロジーと生物の形態形成や機能制御について議論したい。

**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 9:00-10:45 **C会場** (なはーと <小スタジオ>)**SA2** 解剖学用語の過去、現在、未来  
(解剖学用語委員会・ASI編集委員会)オーガナイザー・座長：竹田 扇 (帝京大学)  
坂井 建雄 (順天堂大学)**SA2-1** 医学用語にみられるさまざまな“ゆらぎ”○久具 宏司  
国際医療福祉大学成田病院 産婦人科**SA2-2** 「性=sex」的現象把握システムの変容と「性」・身体現象の記述○斎藤 光  
京都精華大学・ポピュラーカルチャー学部・科学史科学論**SA2-3** コミュニケーション・ツールとしての解剖学用語ーその歴史と現状○坂井 建雄  
順天堂大・保健医療**SA2-4** 解剖学用語はどうあるべきか: 現状の把握と運用に向けたいくつかの提案○竹田 扇  
帝京大・医・解剖学**概要** 指定シンポジウム 2

解剖学用語の歴史を紐解くと、一度は収斂しつつあったトレンドが再び多様化に向かう傾向が窺える。例えば国際解剖学会連合 (IFAA) の下部組織であるFIPAT (Federative International Programme on Anatomical Terminology) によるTerminologia Anatomica 2 (TA2) では英語を中心とする方針が定められたが、欧州を中心に従来からのラテン語使用を主張する学会も少なくなく、現場での運用においては必ずしも統一されていない。また以前より解剖学用語 (Nomina Anatomica Japonica) と臨床で使用される解剖用語には解離があるものも多く、医学教育において対応を考えるべき問題の一つであることは論を俟たない。以上の背景を踏まえて解剖学用語委員会とASI編集委員会が合同シンポジウムを企画し、解剖学用語の歴史、医学教育における問題点、TA2との関係などに焦点を当て様々な立場から情報提供をいただくことを企図する。また本年ASIで解剖学用語特集号を発刊することと併せて今後の解剖学用語のあり方をシンポジウム後半のパネルディスカッションで討論したい。

**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 14:40-16:25 **A会場** (なはーと <大劇場>)**SA3** Early careerからmiddlecareerでの国際共同研究展開やグラント獲得のノウハウ  
(若手育成委員会／若手研究者の会)

オーガナイザー：小田 賢幸 (山梨大学)

石津 綾子 (東京女子医科大学)

座長：池上 浩司 (広島大学大学院医系科学研究科解剖学及び発生生物学)

室生 暁 (東京医科歯科大学臨床解剖学分野)

**SA3-1** 若手研究者自立における研究費獲得

○石津 綾子

東京女子医科大学・医・顕微解剖形態形成学分野

**SA3-2** 国際連携と研究力強化のために○和氣 弘明<sup>1,2</sup><sup>1</sup>名古屋大・医・分子細胞学、<sup>2</sup>生理学研究所・多細胞回路**SA3-3** HFSP Research Grant採択までの道のり

○小田 賢幸

山梨大・医

**SA3-4** International Human Frontier Science Program Organization:  
Impacts, Benefits and Opportunities to Engage

○糸川 泰一

International Human Frontier Science Program Organization (HFSP)

**SA3-5** 革新的先端研究開発支援事業及びソロタイプ(PRIME)の概要について

○瀬古 玲

日本医療研究開発機構 (AMED)

**概要** 指定シンポジウム 3

Early career研究者の声に「海外との共同研究はどうやって始めるの?」「研究費獲得のコツが知りたい!」というものがある。Early career研究者にとっては、国際共同研究の推進や研究費の獲得は独立を含むキャリアの大きな転換点になるため、そのような声が出るのも当然である。また、実際にはmiddle career研究者にとっても切実なことかもしれない。本シンポジウムでは、国際共同研究と関係する外部資金としてHuman Frontier Science Program (HFSP)、科研費国際共同研究強化(現 海外連携研究)、early career研究者対象の研究費としてJST創発的研究支援事業を例に、それぞれの採択者の体験を踏まえ、国際共同研究のきっかけやコツ、大型研究費獲得の経験やコツ、そしてそれらの継続的発展のコツについて紹介してもらう。さらに、HFSPとAMEDの事業について、配分機関の担当者に制度などの解説をしてもらう。演者と参加者による活発な議論を通し、early/middle career研究者が国際共同研究や大型研究費獲得に積極的かつ前向きに挑戦するためのきっかけを作る場を提供したい。



**3月21日** 日 3月21日, Thu. 14:40-16:25 **B会場 (なはーと <小劇場>)****SA4 日韓解剖学会国際合同シンポジウム  
(海外交流委員会)**

オーガナイザー：久保田 義顕 (慶應義塾大学)

座長：久保田 義顕 (慶應義塾大学)

Han-Sung Jung (Department of Oral Biology, Yonsei University College of Dentistry)

**SA4-1 Dissecting Axonal Degeneration in Myelin Diseases with Volume Electron Microscopy**○Nobuhiko Ohno<sup>1,2</sup><sup>1</sup>Dept. Anat., Div. Histol. Cell Biol., Jichi Med. Univ., <sup>2</sup>Div. Ultrastruct. Res., Natl. Inst. Physiol. Sci.**SA4-2 Tracing the origin of hierarchical hematopoietic structure in the fetal liver**○Yokomizo Tomomasa<sup>1,2</sup>, Ideue Takako<sup>2</sup>, Morino-Koga Saori<sup>2</sup>, Cheng Yong Tham<sup>3</sup>,  
Sato Tomohiko<sup>4</sup>, Takeda Naoki<sup>2</sup>, Kubota Yoshiaki<sup>5</sup>, Kurokawa Mineo<sup>4</sup>, Komatsu Norio<sup>6</sup>,  
Ogawa Minetaro<sup>2</sup>, Araki Kimi<sup>2</sup>, Osato Motomi<sup>2,3</sup>, Suda Toshio<sup>2,3</sup><sup>1</sup>Tokyo Women's Medical Univ., <sup>2</sup>Kumamoto Univ., <sup>3</sup>National Univ. of Singapore, <sup>4</sup>Univ. of Tokyo,<sup>5</sup>Keio Univ., <sup>6</sup>Juntendo Univ.**SA4-3 Structural basis of minus-end directed motility of dimeric kinesin-14 along microtubule**○今崎 剛<sup>1</sup>、柴田 哲希<sup>1</sup>、重松 秀樹<sup>2</sup>、Sharyn A. Endow<sup>3</sup>、仁田 亮<sup>1</sup><sup>1</sup>神戸大・医・生体構造解剖学、<sup>2</sup>高輝度光科学研究センター・構造生物学推進室、<sup>3</sup>Department of Cell Biology, Duke University Medical Center**SA4-4 Nano-scale Connectomic Analysis of Retinal Ribbon Synapses**

○In-Beom Kim

Department of Anatomy, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea

**SA4-5 Neural Organoids for drug development**

○Woong Sun

Department of Anatomy, Korea University College of Medicine, Seoul, Korea

**SA4-6 Epithelial plasticity enhances regeneration of committed taste receptor cells**

○Han-Sung Jung

Division in Anatomy and Developmental Biology, Department of Oral Biology, Taste Research Center,  
Oral Science Research Center, BK21 FOUR Project, Yonsei University College of Dentistry, Seoul,  
South Korea.**概要 指定シンポジウム 4**

韓国解剖学会 (KAA)、日本解剖学会との合同で行う定例のシンポジウムである。今回は、3次元電子顕微鏡、クライオ電子顕微鏡、in vivoイメージングなど、最先端の技術による形態学的解析を軸とした基礎研究、特に形態観察にとどまらない、バイオリジカルな現象理解を志す日本、韓国のアクティブな研究者をお招きする。相互のディスカッションを通じ、両国の解剖学分野における基礎研究の発展に資するべく企画している。なお、本シンポジウムは日本解剖学会海外交流関係費の支援を受けて開催される。

**3月21日 木** March 21, Thu. 14:40-16:25 **C会場 (なはーと <小スタジオ>)**

**SA5 実習の様々なあり方を考える**  
(教育委員会)

オーガナイザー：吉田 成孝 (旭川医科大学解剖学講座機能形態学分野)  
座長：吉田 成孝 (旭川医科大学解剖学講座機能形態学分野)  
八木 秀司 (兵庫医科大学解剖学講座細胞生物部門)

**SA5-1 学生によりそった組織学実習を目指して**

○高山 千利  
琉球大学医学研究科分子解剖学講座

**SA5-2 基礎医学初学者に対する組織学・神経解剖学教育の実践**

○小池 正人  
順天堂大・院医・神経機能構造学

**SA5-3 兵庫医大での臨床解剖実習の取り組み**

○八木 秀司、前田 誠司  
兵庫医大・医・解剖学細胞生物部門

**SA5-4 学校教育における骨格標本の活用とその発展**

○盛口 満  
沖縄大学人文学部こども文化学科

**概要 指定シンポジウム 5**

基礎医学・歯学やコメディカル教育の解剖学教育において、実習の比重は非常に高い。今回のシンポジウムは実習の展開のヒントとなることを期待して企画した。組織学の実習は新たなツールの出現などにより、実施方法の裁量の幅が大きいと考えられるので、琉球大の高山先生と順天堂大の小池先生に実践例をお話しいただく。また、マクロ実習においても臨床解剖の試みを兵庫医大の八木先生にご紹介いただく。さらに、中等教育において理科教育等での様々な実践を行って来られ、特に動物の骨格標本の作製に関する多様な経験を著書に記されている沖縄大学の盛口先生のお話をお聞かせいただく。

**3月23日** 日 March 23, Sat. 9:00-10:45 **A会場** (なはーと <大劇場>)**SA6** 慢性疼痛の多階層的基礎研究  
(学術委員会・日本生理学会及び日本薬理学会連携シンポジウム)オーガナイザー・座長：和氣 弘明 (名古屋大学)  
尾崎 紀之 (金沢大学)**SA6-1** アストロサイトの活動制御による慢性疼痛治療○竹田 育子<sup>1,2</sup>、Dennis L Cheung<sup>3</sup>、鍋倉 淳一<sup>3</sup><sup>1</sup>名古屋大・院・医・分子細胞学、<sup>2</sup>生理学研・多細胞回路、<sup>3</sup>生理学研・生体恒常**SA6-2** 痛覚受容の末梢機構；現在地と今後の課題

○加塩 麻紀子

生理学研・細胞生理

**SA6-3** 慢性痛の発症メカニズムの解明と治療を目指して：中枢と末梢の観点から

○奥田 洋明、石川 達也、堀 紀代美、尾崎 紀之

金沢大・医・機能解剖学

**SA6-4** ミクログリアサブセットから明らかになった新しい慢性疼痛メカニズム

○津田 誠

九州大・院薬・薬理学

**概要** 指定シンポジウム 6

慢性疼痛は国際疼痛学会によると「治療に要すると期待される期間の枠を超えて持続する痛み、あるいは進行性の非がん性疼痛に基づく痛み」と定義され、傷害部位の治癒後も痛みが持続的に生じる状態であり、多数の要因が絡み合いその病態を複雑にしている。治療法が確立しておらず著しい生活の質の低下を起こすため、その病態の解明・治療法の確立が喫緊の課題である。そこで本シンポジウムでは解剖学・生理学・薬理学会の3学会が合同で慢性疼痛の基礎研究を議論することで、慢性疼痛のメカニズムに基づいた新たな治療戦略を創出する。

**3月23日** March 23, Sat. 9:00-10:45 **C会場 (なはーと <小スタジオ>)**

**SA7** CST実施におけるボトルネックの解消法を探る part6  
(解剖体委員会)

オーガナイザー・座長：鈴木 崇根 (千葉大学)  
岩崎 広英 (群馬大学)

**SA7-1** CSTと医療機器開発の実施における産学連携の留意点

○七戸 俊明<sup>1,2,3</sup>、村上 壮一<sup>1</sup>、平野 聡<sup>3</sup>、渡辺 雅彦<sup>4</sup>

<sup>1</sup>北海道大・病院・先端医療技術教育研究開発センター、<sup>2</sup>北海道大・病院・医療機器開発推進センター、

<sup>3</sup>北海道大・医・消化器外科学教室II、

<sup>4</sup>北海道大・医・解剖発生学教室

**SA7-2** ロボット支援手術時代のCST –新たなニーズを実現するための配慮と取り組み–

○須田 康一<sup>1</sup>、楯谷 一郎<sup>2</sup>、秦 龍二<sup>3</sup>、宇山 一朗<sup>4</sup>

<sup>1</sup>藤田医大・医・総合消化器外科、<sup>2</sup>藤田医大・医・耳鼻咽喉科・頭頸部外科、<sup>3</sup>藤田医大・医・解剖学I、

<sup>4</sup>藤田医大・医・先端ロボット・内視鏡手術学

**SA7-3** CST・研究で撮影される遺体写真・動画の持つリスク

○鈴木 崇根

千葉大・院・環境生命医学

**SA7-4** CSTにおける情報管理と倫理審査

○北田 容章

関西医大・医・解剖学

**SA7-5** CSTを支える献体実務の現場における問題点 –篤志解剖全国連合会アンケート調査から–

○天野 修

明海大・歯・組織学 (篤志解剖全国連合会)

**概要** 指定シンポジウム7

日本外科学会と日本解剖学会の連名による「臨床医学の教育及び研究における死体解剖のガイドライン」が発行されてから10年が経過し、現在では医学部の約半数がCSTに取り組んでいる。一方で外科医のニーズには解剖学教室にとって想定範囲を超えている事も含まれ、指導監督する解剖学教室側がニーズを正しく理解しつつ的確な啓発をする必要がある。一方、献体業務に関わる技術職員の昨今の定数削減など、CSTの円滑な遂行上、障壁となる多くの問題も存在する。本シンポジウムでは、CSTのガイドラインに基づいた医療機器開発のための営利企業との協業や、学生実習では禁止されている遺体の写真・動画を記録して使用するニーズとそのリスク、さらに篤志解剖全国連合会アンケート調査から出てくる献体業務に関わる諸問題など多岐にわたる内容についてご発表頂く。これらの演題を通じて、今後のCSTのさらなる発展を見据えた上での現状におけるボトルネックについて議論したい。

**3月23日** 日 土 March 23, Sat. 14:35-16:15 **B会場** (なはーと <小劇場>)**SA8** 解剖学におけるダイバーシティの取り組み  
(ダイバーシティ推進委員会)

オーガナイザー：和氣 弘明 (名古屋大学)

座長：和氣 弘明 (名古屋大学)

玉田 宏美 (福井大学学術研究院医学系部門)

**SA8-1** 視覚に障がいをもつ生徒・職員を対象とした解剖実習見学の現状と課題○屋良 景斗<sup>1</sup>、小坂 篤俊<sup>2</sup>、仲村 弘康<sup>1</sup>、福里 実<sup>1</sup>、奥田 悟志<sup>2</sup><sup>1</sup>沖縄県立沖縄盲学校、<sup>2</sup>福井県立盲学校**SA8-2** 身近な色覚多様性を考える ～解剖学教員のケースレポート～

○華表 友暁

浜松医大・医・細胞分子解剖学

**SA8-3** 色覚の多様性への配慮と指導○岡部 正隆<sup>1,2</sup><sup>1</sup>慈恵医大・医・解剖学、<sup>2</sup>NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構**概要** 指定シンポジウム 8

ダイバーシティ推進委員会では、これまで性差などについて様々な多様性についての議論を行ってきた。本シンポジウムでは視覚の多様性について取り上げる。まず盲学校の解剖教育に着目し、その教育のあり方・解剖における取り組みなどを紹介し、広くそのあり方を周知するとともに、皆様の多様性に対する理解を促したい。さらに色覚の多様性について議論し、解剖学教育への多様な対応や解剖学会の取り組みなどに活かしていきたい。また議論の時間を設けて、その取り組みに対する意見などを議論したい。

## 企画シンポジウム

**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 16:40-18:25 **A会場** (なはーと <大劇場>)

### SB1 ご遺体を用いる解剖学教育についての諸課題の現状報告

オーガナイザー：福田 孝一 (熊本大学大学院生命科学研究部 (医学系) 形態構築学)

座長：八木沼 洋行 (福島県立医科大学)

天野 修 (明海大学)

#### SB1-1 篤志解剖全国連合会アンケート調査からみる献体実務の状況と問題点

○天野 修

篤志解剖全国連合会、明海大・歯・組織

#### SB1-2 学生実習とCSTの両立を目指して 一人と人をつなぐ献体実務への取り組み

○櫻井 秀雄

獨協医科大学・医学部・解剖学、献体事務室

#### SB1-3 地方の献体登録の会 その会員の想い

○江富 聡

熊本白菊会

#### SB1-4 献体実務におけるリスク管理強化に向けて

○八木沼 洋行

篤志解剖全国連合会会長、福島医大・医・神経解剖・発生学

### 概要 企画シンポジウム 1

献体の取り扱いに関する不適切な事案が、令和に入り立て続けに起きた。日本解剖学会では事態を深刻に受け止め、不適切事案が起きた原因と解剖学教室を取り巻く背景因子について分析し、2023年2月に日本解剖学会・篤志解剖全国連合会の連名で、再発防止に向けた声明文を発出した。提言の骨子として、①解剖学と献体制度に深い造詣と経験、高い倫理観を有する教員の確保、②専任の技術職員の適正人数確保と労働環境・処遇の改善および技術継承への配慮、③教員・技術職員・事務職員の連携強化、④解剖関連業務のアウトソース化、の4点があげられた。これらの提言は、改善に向けた継続的努力がなされてこそ、意味がある。短時日での解決は容易ではないとしても、定期的に状況を把握し、改善の道筋を再確認することが必要であろう。本シンポジウムでは、現状報告を行うとともに、さまざまな立場からの意見を皆で共有し、改善に向けての協力体制を促進することを目的とする (事後オンデマンド配信はございません)。

※日本解剖学会員及びあらかじめ登録を済ませた篤志解剖連合会、解剖技術研究・研修会関連の方を対象とするシンポジウムです。



**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 16:40-18:25 **C会場** (なはーと <小スタジオ>)

**SB2** 第3回ティータイム交流会 ～Meet the Experts～  
(若手研究者の会) 若手育成委員会、ダイバーシティ委員会共催

オーガナイザー：井原 大 (滋賀医科大学解剖学講座神経形態学部門)  
城戸 瑞穂 (佐賀大学医学部生体構造機能学講座組織神経解剖学)  
座長：江角 重行 (熊本大学大学院生命科学研究部形態構築学分野講師)  
城戸 瑞穂 (佐賀大学医学部生体構造機能学講座組織神経解剖学)

**SB2-1** 随時随所無不楽 (初代東北大学総長澤柳政太郎のことば)

○大隅 典子  
東北大学

**概要** 企画シンポジウム2

解剖学関連分野の所属の皆様は、大きな教育義務を負担しつつ、キャリアアップをどう実現していくかについて不安が少なくないのが実情かと思います。

そこで、参加者同士の交流をしながら経験ある先生方にアドバイスをいただく交流会を行います。

第1部 (16:40-17:10) “Special Talk” 演者：大隅典子先生 座長：井原大 (若手研究者の会委員長)  
どのように研究を実現し、研究費を獲得し、速やかに論文化するのか、APCやIFへの考え方などを話していただきます。

演題名：随時随所無不楽 (初代東北大学総長澤柳政太郎のことば)

第2部 (17:10-18:25) “Meet the Experts”

Expertsの先生方とグループでお茶とお菓子をいただきながらテーブルで直接お話ができます。

\*参加予定 Experts (五十音順)

池上浩司先生、大隅典子先生、黒岩美枝先生、仲嶋一範先生、西真弓先生、和氣弘明先生  
若手育成委員会委員、ダイバーシティ委員会委員の先生方、交流会に協力していただく先生方  
協賛：株式会社沖縄ティーファクトリー



紅茶製造・販売

株式会社沖縄ティーファクトリー

私達は長く紅茶流通に携わり沖縄が本格的な紅茶産地であることに気づきました。今では沖縄に農林一号べにほまれなど国産紅茶品種を植えて製茶をしています。

その紅茶は、ベルギー国際味覚審査機構において2022年より2年連続2つ星を受賞しています。

今回、3種類の紅茶と下記のティーフードをご準備して皆様のティータイムのお手伝いをさせていただきます。

- 黒糖ショコラクッキー
- キューカンバーサンドイッチ
- スコーン

インスタグラム



ホームページ



**3月22日金** March 22, Fri. 9:00-10:45 **A会場 (なはーと <大劇場>)****SB3 工夫を凝らした組織学教育の実践**

オーガナイザー：若山 友彦 (熊本大学大学院生命科学研究部・生体微細構築学講座)

座長：若山 友彦 (熊本大学大学院生命科学研究部・生体微細構築学講座)

森本 景之 (産業医科大学第2解剖学講座)

**SB3-1 新旧手法を組み合わせた観察力の育成**

○森本 景之、馬場 良子、國分 啓司

産業医大・医・第2解剖学

**SB3-2 組織学実習で使用する組織標本のデータベース化と大学間共有の可能性**

○若山 友彦

熊本大・医・生体微細構築学

**SB3-3 効果的な教育を目指した組織学実習**○大野 伸彦<sup>1,2</sup><sup>1</sup>自治医大・医・解剖学・組織学、<sup>2</sup>生理研・超微形態**SB3-4 聖マリアンナ医科大学における組織学実習の実際**

○池森 敦子

聖マリアンナ医科大学 解剖学 (機能組織)

**概要 企画シンポジウム 3**

組織学の教育は、伝統的に講義と顕微鏡実習を組み合わせて行われてきた。医学教育改革により、組織学の授業時間数も減少になり効率的な教育方法が求められている。特に、コロナ禍以降、各大学でどのような組織学教育が行われているのかは、意外と知られていない。組織学教育の工夫の1例を挙げると、顕微鏡標本の更新は難しいが、普及したバーチャルスライドのデータを大学間で相互利用することで標本の充実が可能になった。各大学間が利用できる組織学実習データベースの構想を提案したい。動画を使った組織学実習マニュアルの作成も提案したい。各大学で行っている工夫を凝らした組織学教育を紹介することで、各大学で行っている組織学教育の発展につなげたい。また、バーチャルスライドにはない顕微鏡実習の長所についても再確認したい。

**3月22日金** March 22, Fri. 9:00-10:45 **B会場 (なはーと <小劇場>)****SB4 充実した解剖学実習のためのワークショップ**  
ー教育理念から具体的な剖出手技の工夫まで、さまざまな情報の共有と意見交換ー

オーガナイザー：福田 孝一（熊本大学大学院生命科学研究部（医学系）形態構築学）

座長：福田 孝一（熊本大学大学院生命科学研究部（医学系）形態構築学）

秋田 恵一（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臨床解剖学分野）

**SB4-1 解剖実習の成果は事前学習の程度で決まる**

○秋田 恵一

医歯大・院・臨床解剖学

**SB4-2 北海道大学医学部での解剖学実習**

○山崎 美和子

北海道大・院・医・解剖発生

**SB4-3 解剖学実習における剖出の具体的工夫の紹介 ー特に、難しい場面への対処法ー**

○福田 孝一

熊本大・医・形態構築学

**SB4-4 産業医科大学における肉眼解剖学実習の実践**

○東 華岳

産業医大・医・第1解剖学

**概要 企画シンポジウム 4**

肉眼解剖学実習は、発見の楽しさと達成感を日々学生と共有できる、またとない教育機会です。さらに解剖学実習は、高校まで経験のなかった「かたちを見る目」を養うトレーニングの場でもあります。眼前のご遺体の（電子教材とは異なる）ありのままの複雑な形から本質を抽出し、解釈し同定する作業は、将来の患者さんの診療（身体診察、画像診断、手術等）においても、教科書の図とは違う「その人の」形を見抜く、医師・歯科医師として必須の能力につながります。本シンポジウムでは、充実した実習を実現するために長年努力されてきた、マクロ専門・非専門の教員から若手教員に向けて、解剖学教育のあるべき理念、学生との関わり方、実習内容の具体的紹介、難しい部分を省略せず剖出できる工夫などを伝え、情報共有をはかるとともに、discussionの時間を多くとり、意見交換の場となることを期待しています。

**3月22日金** March 22, Fri. 15:45-18:40 **A会場** (なはーと <大劇場>)

**SB5** 解剖学の新しい扉をひらく ～これまでを振り返り、これからを考える～

オーガナイザー：後藤 哲哉 (鹿児島大学)

座長：高山 千利 (琉球大学)

福田 孝一 (熊本大・医・形態構築)

**SB5-1** 解剖学・解剖学会のこれまでを振り返る

○後藤 哲哉

鹿児島大・歯・歯科機能形態

**SB5-2** 解剖教育に関するアンケート調査結果

○吉田 成孝

旭川医大・解剖学・機能形態

**SB5-3** 若き解剖学者の悩みとは？ ～若手の悩みアンケートから

○江角 重行

熊本大・医・形態構築

**SB5-4** 解剖学の扉を開けるために

○寺田 純雄

東京医歯大・医歯総合・神経機能形態

**SB5-5** 若手を活かし、若手に活かされる学会に向けて

○仲嶋 一範

慶應大・医・解剖学

**SB5-6** 解剖学のダイバーシティ：様々なキャリアパスについて考える

○西 真弓

奈良医大・第一解剖

**SB5-7** 非医師教員による医学系研究室の運営と医学教育の実践

○伊藤 哲史

富山大・医・システム機能形態

**概要** 企画シンポジウム 5

本学術集会のテーマ「解剖学の新しい扉を開く～これまでを振り返り、これからを考える～」に沿って、第一部「これまでを振り返る」(後藤、吉田、江角)、第二部「解剖学会のこれからを考える」(寺田、仲嶋)、第三部「解剖学のこれからを考える」(西、伊藤)に分けて講演と会場からのコメントで語り合い、皆で解剖学の新しい扉について自由討論を行う。解剖学の教育や研究について変革が求められるようになったのは1990年代頃であり、それからすでに30年ほど経過した。その間、解剖学の教室の数は減少し、教員の数も減少した。臨床系から研究に来る大学院生の人数も減り、それらが相まって学会員数が減ってしまった。本シンポジウムは各講演者と会場からの討論により、解剖学・解剖学会のアイデンティティは何なのかを考えつつ、「解剖学の新しい扉を開く」契機となるような議論や提案を期待するものである。

## 公募シンポジウム

**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 9:00-10:45 **B会場** (なはーと <小劇場>)

### SC1 “葉を見て森も見る”～局所と全体の統合で得られる脳構造の新たな理解～

オーガナイザー・座長：内ヶ島 基政 (新潟大学脳研究所細胞病態学)

日置 寛之 (順天堂大学大学院医学研究科脳回路形態学)

#### SC1-1 哺乳類脳における1細胞シナプトームマッピング技術の開発

○内ヶ島 基政、三國 貴康

新潟大・脳研・細胞病態

#### SC1-2 組織透明化技術を活用したマルチスケールイメージングの開発と神経回路構造解析への応用

○日置 寛之<sup>1,2,3</sup>、山内 健太<sup>1,2</sup>、古田 貴寛<sup>4</sup>

<sup>1</sup>順天堂大・院医・脳回路形態学、<sup>2</sup>順天堂大・院医・神経機能構造学、

<sup>3</sup>順天堂大・院医・マルチスケール脳構造イメージング講座、<sup>4</sup>大阪大・院歯・系統・神経解剖学

#### SC1-3 Functionally ordered structure of the neocortical output layer revealed by in vivo two-photon imaging techniques

○Hisato Maruoka<sup>1,2</sup>, Seiichiro Sakai<sup>2</sup>, Taisuke Yoneda<sup>2</sup>, Quingri Liu<sup>1</sup>, Toshihiko Hosoya<sup>2</sup>, Shigeo Okabe<sup>1</sup>

<sup>1</sup>The Univ. Tokyo, Dept. Cellular Neurobiology, <sup>2</sup>RIKEN CBS

#### SC1-4 活性化神経レポーターマウスを用いた長期記憶に関わる神経細胞集団の局所および全脳解析

○奥野 浩行

鹿児島大・院医歯・生化

#### SC1-5 神経回路形成過程におけるクロマチン立体構造制御機構の解析

○藤田 幸

島根大・医・解剖学 (発生生物学)

### 概要 公募シンポジウム 1

GolgiやCajalらが神経回路構造を初めて克明に記載して以来、先端技術の発展と共に脳構造の理解が飛躍的に進んできたが、未だ全容解明には至っていない。その要因の1つとして、脳構造の階層性が挙げられる。脳は、シナプス・ニューロン・ネットワーク・脳領域・全脳という、ナノからマクロまでの異なる階層が、近隣の階層と相互作用する重層的な構造を示す。しかし、過去の研究の多くは、技術的な制約から特定の階層の解析に留まっていた。本シンポジウムは、局所を捉えながらも全体を俯瞰する、“葉を見て森も見る”アプローチに焦点を当てる。具体的には、シナプスから全脳までの異なる階層をシームレスに捉えるイメージング研究や、軸索と核のような空間的に異なる細胞内コンパートメントに着目した研究を紹介する。これにより、脳構造の異なる階層を横断的に俯瞰しながら、局所と全体の結びつきを議論することで、脳機能の包括的な理解を目指す。

**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 9:00-10:45 **D会場** (ホテルコレクティブ <大宴会場>)

## SC2 メゾ解剖学領域の開拓

オーガナイザー・座長：秋田 恵一 (東京医科歯科大学大学院臨床解剖学分野)

### SC2-1 心臓刺激伝導系の多次元形態情報化による解剖学的基盤構築 ～実用的なanatomical map創造に必要な多次元解剖学の視点～

○川島 友和、佐藤 二美

東邦大学・医・解剖学・生体構造学

### SC2-2 機能的リンパ解剖学とリンパ浮腫診療

○品岡 玲<sup>1</sup>、川口 綾乃<sup>2</sup>

<sup>1</sup>岡山大・医・むくみを科学する先進リンパ学講座、<sup>2</sup>岡山大・医・人体構成学

### SC2-3 関節包から考える新しい関節支持機構

○堤 真大<sup>1,2</sup>、二村 昭元<sup>3</sup>、工藤 慎太郎<sup>1</sup>、秋田 恵一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>森ノ宮医療大・インクルーシブ医科学研、<sup>2</sup>東京医歯大・臨床解剖学、<sup>3</sup>東京医歯大・運動器機能形態学

### SC2-4 骨盤領域の解剖学研究

○室生 暁

東京医科歯科大学臨床解剖学分野

## 概要 公募シンポジウム 2

解剖学は、肉眼解剖学 (マクロ解剖学) と組織解剖学 (ミクロ解剖学) に大別されていた。ミクロ解剖学はどんどん深化、精細化され、分子レベルまで扱われる。このような連続的な拡大視が行われる中で、マクロとミクロとの間にだけは、まだ溝がある。手術用顕微鏡でどのような精細な観察を行っても、組織学的な性質の理解にまでは至らない。近年の鏡視下手術や診断技術の発展により、精細な肉眼的構造に加えて、組織の広がりや密度などについての理解も求められるようになった。このような領域は、マクロとミクロの中間的なレベルである。このレベルは、中間的な概念を表す用語を用いてメゾ (meso) レベルと理解することができる。メゾ解剖学という研究領域を開拓することで、人体の構造の理解の溝を埋めることができると考えられる。本シンポジウムでは、様々な手法を用いて、様々な部位についてのメゾレベルを開拓しようとする意欲的な研究を紹介する。



**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 14:40-16:25 **D会場** (ホテルコレクティブ <大宴会場>)**SC3 脳形成を制御する細胞外シグナル**

オーガナイザー・座長：廣田 ゆき (慶應義塾大学医学部解剖学教室)

川口 綾乃 (岡山大学学術研究院医歯薬学域人体構成学分野)

**SC3-1 大脳新皮質形成におけるニューロン移動を制御する分子機構**

○廣田 ゆき、仲嶋 一範

慶應大・医・解剖学

**SC3-2 神経幹細胞と外界シグナルをつなぐ細胞形態**○下向 敦範<sup>1,2</sup>、間瀬 俊<sup>3</sup>、末次 妙子<sup>2,4</sup>、川口 綾乃<sup>1</sup>、松崎 文雄<sup>2,4</sup><sup>1</sup>岡大院・医歯薬学域・人体構成、<sup>2</sup>理研・BDR・生体モデル、<sup>3</sup>京大院・生命科学、<sup>4</sup>京大院・医学研究科・メディカルイノベーション**SC3-3 神経上皮の細胞動態から探る細胞周期の調整機構**

○川上 巧、永山 詩織、竹内 柚果、見學 美根子

京都大学 高等研究院 物質－細胞統合システム拠点

**SC3-4 A positive feedback loop of FGF signaling induces astrocyte expansion and folding of the cerebral cortex in gyrencephalic animals**○Yohei Shinmyo<sup>1</sup>, Hiroshi Kawasaki<sup>2</sup><sup>1</sup>Depart. of Neurophysiol., Hamamatsu Univ. Sch. of Med.,<sup>2</sup>Dept. of Med. Neurosci., Grad. Sch. of Med., Kanazawa Univ.**SC3-5 脳を育むゆりかご「脳脊髄液」**○畠山 淳<sup>1</sup>、岡田 咲耶<sup>1</sup>、佐藤 晴香<sup>1</sup>、鈴木 郁夫<sup>2</sup>、岸 雄介<sup>3</sup>、岡野 栄之<sup>4</sup>、斎藤 通紀<sup>5</sup>、嶋村 健児<sup>1</sup><sup>1</sup>熊大・発生研、<sup>2</sup>東大・理、<sup>3</sup>東大・定量研、<sup>4</sup>慶應・医、<sup>5</sup>京大・医**概要 公募シンポジウム 3**

脳の形は、幹細胞・前駆細胞の増殖とその分裂により誕生する細胞の分化、最終目的地への移動・配置を経て作られ、これは脳が正常な機能を発揮する前提でもある。様々な生物種の脳の形成過程において、これらは厳密に制御されており、そこでは細胞の内在的プログラムに加えて、個々の細胞が受容する細胞外からのシグナルが重要な役割を果たしている。このような細胞外シグナルには、同種または異種細胞間の細胞接着や反発・誘因応答などの相互作用、化学的および機械的シグナルが含まれる。本シンポジウムでは、種々の形態学的手法や分子遺伝学的手法、ライブイメージング、物理的な計測技術等を駆使してこのテーマに取り組む研究者に、最近の成果をご紹介いただき今後の展望を議論する。本シンポジウムでの議論を通して、細胞内在的な情報を踏まえそれを利用しつつ、複雑な組織の中にある細胞の形態と相互作用のダイナミズムを意識した研究の魅力を発信したい。



**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 16:40-18:25 **B会場** (なはーと <小劇場>)

## SC4 皮膚感覚にまつわる細胞たちとその信号

オーガナイザー・座長：岩永 ひろみ (北海道大学大学院医学研究院組織細胞学教室)  
榎原 智美 (明治国際医療大学基礎医学講座解剖学教室)

### SC4-1 ラットヒゲの模擬探索運動中の単一一次感覚ニューロンの発火特性と構造解析

○榎原 智美<sup>1</sup>、村本 大河<sup>1</sup>、小池 太郎<sup>2</sup>、竹中 綾<sup>3</sup>、Eldad Assa<sup>4</sup>、Ehud Ahissar<sup>4</sup>、  
Knarik Bagdasarian<sup>4</sup>、古田 貴寛<sup>3</sup>

<sup>1</sup>明治国際医療大・解剖学、<sup>2</sup>関西医大・医・解剖学、<sup>3</sup>大阪大・歯・系統・神経解剖学、

<sup>4</sup>Weizmann Institute, Neurobiol. Israel.

### SC4-2 ヒト毛盤の分布と形態

○加畑 雄大

福井赤十字病院 皮膚科

### SC4-3 星形シュワン様細胞による感覚終末の成熟後改築 とくにプリン作動性信号の役割について

○岩永 ひろみ

北海道大・医・組織細胞学

### SC4-4 Array tomographyにより見えてきた一次感覚ニューロン突起起始部の細胞構築

○小池 太郎、北田 容章

関西医大・医・解剖学

## 概要 公募シンポジウム 4

マイスナー小体など皮膚の触覚受容器は、一次感覚ニューロンの軸索終末とそれに随伴する特異なグリア細胞や上皮性感覚細胞に加え、膠原線維など周囲の結合組織性要素を巻き込んだ複雑系とみなされる。こうした感覚終末の変化に富む姿は今日までの鍍銀法や透過電顕の研究に基づいていくつかの型に分類され、それぞれが刺激に対し独自の応答順応性を示すことが分離標本の実験で知られる。しかし、一定の形態と機能をもつ感覚装置が皮膚の決まった領域に配置され維持されるしくみや、ヒトの指先やネズミの頬ひげ毛包などの感覚鋭敏な領域で複数種の触覚受容器が協働する実態に関しては、未解明の点が多い。こうした古くて新しい問題に、走査電顕による連続断層観察、マーカー物質を利用した細胞標識法やトレーサー注入法、単一ニューロンの電氣的活動記録や高速二光子顕微鏡による細胞内Ca信号のタイムラプス記録などを組み合わせて取り組んだ成果を紹介する。

**3月21日** 日 March 21, Thu. 16:40-18:25 **D会場** (ホテルコレクティブ <大宴会場>)**SC5** 脳境界部の新たな構造と機能  
(神経解剖懇話会共催)

オーガナイザー・座長：小西 博之 (名古屋大学大学院医学系研究科機能組織学)  
古田 貴寛 (大阪大学大学院歯学研究科系統・神経解剖学講座)

**SC5-1** 脳弓下器官における水分欲求および塩分欲求の制御機構

○松田 隆志、野田 昌晴  
東工大・生体恒常性U

**SC5-2** 脳脊髄液を感知する脊髄ニューロンの回路構造と機能

○上野 将紀  
新潟大・脳研究所

**SC5-3** 新生児の脊髄損傷後にあらわれる上衣細胞様細胞

○依藤 依代、山下 俊英  
大阪大・医・分子神経科学

**SC5-4** 脳境界マクロファージの発生と維持メカニズム

○増田 隆博  
九州大・生医研・分子神経免疫学

**SC5-5** 硬膜内リンパ管のリモデリングによる脳病態制御

○小西 博之、木山 博資  
名古屋大・院医・機能組織学

**概要** 公募シンポジウム 5

脳と末梢の連絡には、神経回路による伝達だけでなく、血液や脳脊髄液を介した情報交換も重要である。その情報交換の舞台である血管周囲、脳室壁や髄膜は、「脳の境界部」として認知されている。脳の境界部は、近年におけるグリンパティックシステム、硬膜内リンパ管、第4の髄膜SLYMの発見などにより注目を浴びる一方で、まだ明らかにされていない構造や機能も多いと予想される。本シンポジウムでは、①脳室周囲器官により感知された体液中のNa情報が水分/塩分欲求行動を起こす神経回路について、②脳脊髄液の情報を感知する脊髄中心管周囲の神経細胞集団が形成する神経回路について、③新生児の脊髄損傷後に特異的に現れる上衣細胞様細胞について、④くも膜/軟膜や血管周囲に存在する特殊なマクロファージの起源と機能について、⑤硬膜内に存在するマクロファージとリンパ管の脳損傷応答性について、構造と機能の両面から最新の研究成果を紹介する。

**3月22日金** March 22, Fri. 9:00-10:45 **C会場 (なはーと <小スタジオ>)**

**SC6 電顕オルガネライメージングのシンギュラリティ**

オーガナイザー・座長：谷田 以誠 (順天堂大学大学院)

甲賀 大輔 (旭川医科大学)

**SC6-1 三次元的な電子顕微鏡イメージング技法による細胞分裂に伴う核の形態変化の観察**

○早津 学<sup>1</sup>、奥山 健太郎<sup>1,2</sup>、三上 剛和<sup>1</sup>、芝田 晋介<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>新潟大・医・顕微解剖、<sup>2</sup>慶應大・医・生理学、<sup>3</sup>慶應大・医・電顕室

**SC6-2 オスミウム浸軟法 - 新たな可能性を求めて -**

○甲賀 大輔<sup>1</sup>、久住 聡<sup>2</sup>、森永 涼介<sup>1</sup>、渡部 剛<sup>1</sup>

<sup>1</sup>旭川医大・医・顕微解剖学、<sup>2</sup>鹿児島大・医・形態科学

**SC6-3 広域三次元光 - 電子相関顕微鏡法によるオルガネラ解析**

○齊藤 知恵子<sup>1,2</sup>、高橋 暁<sup>1,3</sup>、小山-本田 郁子<sup>1</sup>、水島 昇<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京大・医・分子生物学、<sup>2</sup>東京大・医・クライオ電子顕微鏡法社会連携講座、<sup>3</sup>東医歯大・医・血管内治療学

**SC6-4 高浸透圧ストレスの強度に依存したp62顆粒の性状変化の解明**

○田村 直輝、和栗 聡

福島医大・医・解剖・組織学

**SC6-5 In-resin CLEMによる神経セロイドリポフスチン症モデルマウス視床におけるグリア細胞のオルガネラ・イメージング**

○谷田 以誠<sup>1</sup>、三井 駿<sup>1</sup>、山口 隼司<sup>1,2</sup>、鈴木 ちぐれ<sup>1,3,4</sup>、内山 安男<sup>1</sup>

<sup>1</sup>順天堂大・院医・老研センター、<sup>2</sup>順天堂大・院医・形態イメージング、<sup>3</sup>順天堂大・医・薬理、

<sup>4</sup>順天堂大・ダイバーシティ推進セ

**概要 公募シンポジウム 6**

電子顕微鏡を用いたオルガネラの超微形態イメージングも年々進化・多様化を遂げており、解析手法や得られる画像情報それぞれのシンギュラリティが存在する。近年、セミ・インレンズ型 走査型電子顕微鏡 (SEM) により、蛍光顕微鏡に匹敵する視野領域を確保しつつ透過型電子顕微鏡に迫る分解能で超微形態解析ができるようになってきた。蛍光顕微鏡解析も超解像顕微鏡の普及により、電子顕微鏡に迫る分解能で解析できるようになりつつある。本シンポジウムでは、オルガネライメージングに関して最新の電子顕微鏡技術に焦点をあて、オスミウム浸軟法とCLEMの組み合わせによる立体オルガネラ・イメージング、免疫電子顕微鏡法をこえる免疫高精度CLEM、Volume EM & Volume CLEMなどの話題を中心に、電子顕微鏡によるオルガネラ・イメージングのシンギュラリティとその展開について議論する。

**3月22日金** March 22, Fri. 9:00-10:45 **D会場** (ホテルコレクティブ <大宴会場>)**SC7 神経発生・発達研究の現在地とこれから**

オーガナイザー：佐藤 真 (大阪大学大学院医学系研究科・連合小児発達学研究科)

座長：佐藤 真 (大阪大学大学院医学系研究科・連合小児発達学研究科解剖学講座 (神経機能形態学))

江角 重行 (熊本大学大学院生命科学研究部形態構築学)

**SC7-1 神経細胞移動研究から大脳皮質内神経回路発達研究、さらには疾患制御へ**○佐藤 真<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>大阪大院・医・神経機能形態学、<sup>2</sup>大阪大院・連合小児・分子生物遺伝学、<sup>3</sup>大阪大院・生命機能**SC7-2 大脳皮質GABAニューロンの発生・発達研究のこれまでとこれから**

○江角 重行

熊本大・医・形態構築学

**SC7-3 思春期における大脳皮質樹状突起スパイン形成の局所制御と統合失調症**○江頭 諒<sup>1</sup>、柯 孟岑<sup>2</sup>、高木 豪<sup>3,4</sup>、石井 俊輔<sup>4</sup>、宮川 剛<sup>5</sup>、玉川 直<sup>6</sup>、田川 義晃<sup>6</sup>、今井 猛<sup>1</sup><sup>1</sup>九大・院・医研院、<sup>2</sup>理研・多細胞シス形ケ研セ、<sup>3</sup>愛知医療育総セ発障研、<sup>4</sup>理研・筑波、<sup>5</sup>藤田医大・総医研・シス医研、<sup>6</sup>鹿大・院・医歯学総研**SC7-4 マイクロエクソンの取捨選択による中枢シナプス形成および行動の制御**

○吉田 知之

富山大・医・分子神経科学、アイドリング脳科学研究センター

**概要 公募シンポジウム7**

大変複雑な脳を理解する一つの方向に、主要な回路やメカニズムが働いてできる発生途上の脳の枠組みを解き明かし、そこからどのように環境とのやり取りを通して、脳（神経回路）が発達するかを解き明かすことがある。今回のシンポジウムでは、脳の基本的な要素の発達や樹状突起での回路形成、さらには疾病との関連からその構築に迫る最新の知見を提供する。演者1は従来演者が同定し大脳皮質形成に重要な分子FILIPが、実はヒトにおいては脳のみならず筋肉などに発現し、その変異により重篤な病態がもたらされる点も含め、話題を提供する。演者2はGABA細胞の発達について、演者3は樹状突起でのシナプス形成の局所の違いを新たな視点から解き明かした内容について話題を提供する。演者4は自閉症の一つの原因部位ともされるシナプス部位での回路の形成を精緻な実験系を組み、解き明かした内容を提供する。本シンポジウムでは、これら4つの演題を通じ、神経発生・発達研究の今後の方向性の一つを論じることを目指す。

**3月22日金** March 22, Fri. 15:45-17:25 **B会場** (なはーと <小劇場>)**SC8 マルチスケールな糖鎖の理解から紐解く脳の作動原理**

オーガナイザー・座長：加藤 大輔 (名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学講座分子細胞学)  
木塚 康彦 (岐阜大学糖鎖生命コア研究所糖鎖分子科学研究センター)

**SC8-1 糖鎖間相互作用によるEGF受容体活性制御機構：高精度1分子観察による解明**○鈴木 健一<sup>1,2</sup><sup>1</sup>岐阜大・糖鎖生命研、<sup>2</sup>国がん研セ・研**SC8-2 1細胞グライコムマッピング法の開発と神経科学への応用**

○舘野 浩章

産総研・細胞分子

**SC8-3 N型糖鎖合成酵素の活性制御と神経機能**

○木塚 康彦

岐阜大・iGCORE

**SC8-4 精神疾患に糖鎖は関与するのか**○有岡 祐子<sup>1,2</sup>、奥村 啓樹<sup>1,3</sup><sup>1</sup>名大・医・精神疾患病態解明学、<sup>2</sup>名大病院・CAMCR、<sup>3</sup>名大病院・薬剤部**SC8-5 髄鞘を構成する糖鎖の高次脳機能への寄与**

○加藤 大輔

名古屋大学大学院医学系研究科 機能形態学講座分子細胞学

**概要 公募シンポジウム 8**

糖鎖は、タンパク質や核酸に並ぶ第3の生命の要素ですが、その構造と機能の多様性から、これまで作用機序の解明は進展が遅れていました。しかし、近年のイメージングや解析技術の進歩により、糖鎖が様々な生理的および病的なプロセスに関与し、高次脳機能の基盤であるシナプス可塑性や神経回路活動を制御することが明らかになりつつあります。本シンポジウムでは、1分子イメージング、1分子解析技術、分子操作技術などを中心に据えた分子レベルから、疾患iPS細胞のトランスクリプトーム解析を含む細胞レベル、生体イメージングと高次脳機能解析を組み合わせた個体・システムレベルまで、マルチスケールな階層で活躍する研究者により、それぞれの階層に関する最新の知見を紹介します。そして、糖鎖を通じて脳の作動原理を解明することを目指し、多岐にわたる視点から議論を深めることを目的としています。

**3月22日金** March 22, Fri. 15:45-17:25 **C会場 (なはーと く小スタジオ)****SC9 古くて新しい技術、連続切片による生物構造の解析：手法と活用成果**

オーガナイザー・座長：大野 伸彦 (自治医科大学)  
市村 浩一郎 (順天堂大学)

**SC9-1 連続組織切片を用いた非モデル動物における三次元進化形態学**○野尻 太郎<sup>1</sup>、武智 正樹<sup>1</sup>、小薮 大輔<sup>2</sup><sup>1</sup>順天堂大・医・解剖学、<sup>2</sup>筑波大・PMC**SC9-2 ヒト胎児のパラフィン連続切片による器官発生の解析**

○山田 重人

京都大・医・先天異常セ

**SC9-3 連続切片を大型シリコンウエハへ直接回収できるダイヤモンドナイフ**

○市村 浩一郎、宮木 貴之、川崎 優人、石 龍徳、Juan Alejandro Oliva Trejo

順天堂大・医・解剖学

**SC9-4 アレイトモグラフィー法をオートファジー研究に応用する**○小山-本田 郁子<sup>1</sup>、高橋 暁<sup>1,2</sup>、境 祐二<sup>1,3</sup>、齊藤 知恵子<sup>1,4</sup>、水島 昇<sup>1</sup><sup>1</sup>東京大・医・分子生物学、<sup>2</sup>医歯大・医・血管内治療学、<sup>3</sup>京都大・医生研、<sup>4</sup>東京大・医・クライオ電子顕微鏡法社会連携講座**SC9-5 大脳皮質神経回路研究－大容量電顕画像vEM解析法による挑戦－**○窪田 芳之<sup>1,2,4</sup>、Nilton Liuji Kamiji<sup>1</sup>、宮崎 隆明<sup>1</sup>、川口 泰雄<sup>3</sup><sup>1</sup>生理研・電顕室、<sup>2</sup>理研CBS・電顕技術支援ユニット、<sup>3</sup>玉川大学・脳研、<sup>4</sup>総研大・先端学術院・生理科学**概要 公募シンポジウム9**

完全連続切片法による生物構造の網羅的観察は古くから行われており、本手法の有用性は古典的な発生学研究などを見れば明らかである。しかし、本手法はtime-consuming labor-intensiveな印象を持たれがちであり、以前は連続切片作製に職人的な技術を要したこともあり、本手法の導入はバードルが高いと思われてきた。しかし、近年の技術進歩（連続切片作製や大量連続切片の画像化、3D再構築）により、連続切片法の導入は以前よりも容易となり、得られるデータも高精度になっている。本シンポジウムでは、大量連続切片法（光顕、電顕）を活用した生物構造の解析を得意としている研究者から、手法の実際と活用成果を披露していただくことにしており、現代解剖学における連続切片法の有用性を感じていただけるものと期待している。また、本手法の導入を検討している会員の皆様の一助となれば幸いである。

**3月22日金** March 22, Fri. 15:45-17:25 **D会場** (ホテルコレクティブ <大宴会場>)

## SC10 ウルトラファインバブル・マイクロバブルを応用した最先端研究

オーガナイザー・座長：立花 克郎 (福岡大学医学部医学科解剖学講座)

内藤 宗和 (愛知医科大学医学部解剖学講座)

### SC10-1 ウルトラファインバブルの医療応用に向けた検討

○内藤 宗和、福重 香、竹内 堂朗、畑山 直之

愛知大・医・解剖学

### SC10-2 マウス大脳神経細胞の超音波応答メカニズム探索

○下條 雅文

量研機構 脳イメ研究部

### SC10-3 低周波数超音波の遺伝子送達への応用

○貴田 浩志、立花 克郎

福岡大学医学部解剖学講座

### SC10-4 超音波照射とマイクロバブルを利用した脳内へのmRNA封入脂質ナノ粒子の送達

○川上 茂

長崎大院・医歯薬・医薬品情報学

### SC10-5 マイクロバブルと経頭蓋集束超音波照射を用いた一過性血液脳関門開放による霊長類脳への非侵襲的外来遺伝子導入

○高田 昌彦

京都大・ヒト行動進化研究センター

## 概要 公募シンポジウム 10

近年、ウルトラファインバブル・マイクロバブルの医学研究・医療への応用は非常に注目されています。再生医療・遺伝子治療・神経変性疾患治療への広い適応が考えられています。今回、キーワードとして“ファインバブル (微小気泡) の医学研究・医療へ応用”をテーマに第一線の研究者に以下のテーマで発表します：1) “ウルトラファインバブルによる脳への遺伝子導入”、2) “生理活性ガスを用いたウルトラファインバブル製剤の開発に向けて”、3) “血液脳関門開放術による遺伝子治療法の開発—身体を傷つけない脳疾患の治療を目指して”、4) “超音波ニューロモデュレーションの分子機構”



**3月23日** 日 March 23, Sat. 9:00-10:45 **B会場** (なはーと <小劇場>)**SC11 新たなテクノロジーが切り拓く、血管研究の新展開**

オーガナイザー・座長：山岸 覚 (浜松医科大学フォトニクス医学研究部光神経解剖学)  
久保田 義顕 (慶應義塾大学医学部解剖学教室)

**SC11-1 硬組織血管パターンニングの制御機構**

高橋 智子、○久保田 義顕  
慶應義塾大・医・解剖学

**SC11-2 組織透明化を用いた脊髄損傷後の血管新生の解析**

○若山 勇紀<sup>1</sup>、Dinh Thi Phuong Hoai<sup>1</sup>、佐藤 康二<sup>1</sup>、山岸 覚<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>浜松医科大学医学部器官組織解剖学、<sup>2</sup>浜松医科大学医学部光神経解剖学

**SC11-3 臓器特異的な血管網と恒常性維持機構**

○加藤 勝洋  
名古屋大学・医・循環器内科

**SC11-4 病原細菌から発見したVEGFをミミックする新規血管新生因子BafA**

○塚本 健太郎  
大阪大・微研・感染症国際セ

**概要 公募シンポジウム 11**

血管の発生は、解剖学の一分野として、古くから形態学的に解析されてきたが、40年前のFerraraらによる血管内皮成長因子 (VEGF) の発見によって流れが大きく変わり、その分子メカニズムの理解が飛躍的に進んだ。その結実として、抗VEGF剤が加齢黄斑変性 (欧米での失明原因のトップ) の第一選択薬に位置づけられるとともに、各種がんに対する有意な治療効果も判明し、がん治療の現場で広く使われている。そのような中、現在の血管研究の潮流の一つとして、臓器ごとの血管の発生をイメージング技術やシングルセル解析をはじめとする、新たなテクノロジーによって、より高解像度かつダイナミックに理解しようという動きが盛んである。本シンポジウムでは、これら最新のテクノロジーによる血管研究の新たな局面を議論したい。

**3月23日** 田 March 23, Sat. 9:00-10:45 **D会場** (ホテルコレクティブ <大宴会場>)

## SC12 生殖腺研究の現状と展望

オーガナイザー・座長：若山 友彦 (熊本大学大学院生命科学研究部・生体微細構築学講座)  
嶋 雄一 (久留米大学医学部解剖学講座顕微解剖・生体形成部門)

### SC12-1 一細胞トランスクリプトーム解析から見えてきた胎仔型ライディッヒ細胞の分化メカニズム

○井上 実紀<sup>1</sup>、馬場 崇<sup>2</sup>、嶋 雄一<sup>1</sup>、諸橋 憲一郎<sup>3</sup>

<sup>1</sup>久留米大・医・顕微解剖、<sup>2</sup>九州大・院医、<sup>3</sup>久留米大・医・内分泌代謝

### SC12-2 マウス胎子精巣における細胞特異的破壊を用いた性分化機構の解析

○今井松 健也、平松 竜司、富田 絢子、板橋 寛嗣、金井 克晃

東京大・農・獣医解剖学

### SC12-3 精巣弁セルトリバルブを介した精子発生制御機構の解明

○内田 あや<sup>1,2,4</sup>、今井松 健也<sup>2</sup>、鈴木 穂香<sup>2</sup>、韓 笑<sup>2</sup>、潮田 裕紀<sup>2</sup>、鎌田 麻実<sup>2</sup>、貴志 かさね<sup>2</sup>、  
平松 竜司<sup>2</sup>、高瀬 比菜子<sup>3</sup>、平手 良和<sup>3</sup>、小倉 淳郎<sup>4</sup>、金井 正美<sup>3</sup>、宮東 昭彦<sup>5</sup>、金井 克晃<sup>2</sup>

<sup>1</sup>ジャクソンラボ・TIS、<sup>2</sup>東大・獣医解剖、<sup>3</sup>東京医科歯科大・疾患モデル、<sup>4</sup>理研BRC・遺伝工学、<sup>5</sup>杏林大・顕微解剖

### SC12-4 精路の形成過程を三次元構造解析でひも解く

○表原 拓也<sup>1,2</sup>、仲田 浩規<sup>3</sup>、伊藤 正裕<sup>2</sup>、市村 浩一郎<sup>1</sup>

<sup>1</sup>順天堂大・医・解剖学、<sup>2</sup>東京医大・医・人体構造、<sup>3</sup>小松大・保健医療・臨床工学

## 概要 公募シンポジウム 12

生殖腺は、配偶子の産生と性ホルモンの産生という重要な機能を担っている。配偶子の産生は精細胞・卵細胞と支持細胞 (セルトリ細胞と顆粒膜細胞) が担い、性ホルモンの産生はライディッヒ細胞や莢膜細胞・顆粒膜細胞が担っている。しかし最近の研究から、これらの機能発揮の過程では細胞同士の密接な相互作用が必須であることが示唆されている。また、細胞のみならず、細胞外基質も細胞機能の調節に関与していることが明らかになってきている。さらに、それぞれの細胞の分化が代謝と密接に関連することも示唆されている。本シンポジウムでは、生殖腺を構成する細胞や組織の形態と機能の関連に焦点をあて、単一細胞解析、細胞特異的破壊実験、組織の3D解析などの技術を駆使した最新の知見を報告する。さらに、これらの知見をもとに、今後の生殖腺研究の方向性についても議論したい。

**3月23日** March 23, Sat. 14:35-16:15 **C会場 (なはーと <小スタジオ>)**

**SC13 立体視の最新技術を活用した新たな学生・医師の解剖教育の取り組みと実践のための課題**

オーガナイザー：天野 カオリ (神奈川歯科大学解剖学講座)

座長：高詰 佳史 (慶應義塾大学医学部解剖学教室)

山口 久美子 (東京医科歯科大学総合教育機構)

**SC13-1 裸眼立体視ディスプレイは全ての学習者の空間認識を補助する**

○山口 久美子<sup>1</sup>、三代澤 圭祐<sup>2</sup>、室生 暁<sup>2</sup>、岡本 健太郎<sup>3</sup>、岡本 将太<sup>3</sup>、秋田 恵一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>東京医科歯科大学・統合教育機構、<sup>2</sup>東京医科歯科大学・臨床解剖学分野、

<sup>3</sup>東京医科歯科大学・統合外科学分野 (小児外科)

**SC13-2 臨床解剖を効率よく学習するための「3D立体視」の取り組みと今後について**

○高詰 佳史<sup>1</sup>、今西 宣晶<sup>1</sup>、堀口 崇<sup>2</sup>

<sup>1</sup>慶應大・医・解剖学、<sup>2</sup>慶應大・医・脳外科

**SC13-3 剖出過程の立体撮影とVRゴーグル・裸眼立体視ディスプレイによる閲覧システムの開発**

○板宮 朋基

神奈川歯科大・歯・総合歯学教育学

**SC13-4 侵襲的処置に関する臨床解剖について立体視を用いた教育の取り組みと課題**

○佐藤 幸男<sup>1</sup>、高詰 佳史<sup>2</sup>、今西 宣晶<sup>2</sup>

<sup>1</sup>慶應大・医・救急医学、<sup>2</sup>慶應大・医・解剖学

**SC13-5 解剖学学習におけるDX機器の応用 -VRゴーグルから裸眼立体視ディスプレイへ-**

○岡本 健太郎<sup>1</sup>、岡本 将太<sup>1</sup>、山口 久美子<sup>2</sup>、三代澤 圭祐<sup>3</sup>、室生 暁<sup>3</sup>、秋田 恵一<sup>3</sup>

<sup>1</sup>東京医科歯科大学・総合外科学 (小児外科)、<sup>2</sup>東京医科歯科大学・統合教育、<sup>3</sup>東京医科歯科大学・臨床解剖学

**SC13-6 神奈川歯科大学における解剖教育補助ツール活用の効果と意義について**

○天野 カオリ

神奈川歯科大・歯・解剖学

**概要 公募シンポジウム 13**

Covid-19蔓延下で解剖実習時間の大幅な削減を余儀なくされた背景の下、学生の解剖学の知識低下防止対策として、剖出過程の立体撮影とVRゴーグルや裸眼立体視ディスプレイによる閲覧を取り入れた教育システムの実践が始まっている。実習の事前・事後に剖出のリアルな疑似体験を行い、一定期間中繰り返し視聴可能にすることで、実際の解剖学実習の学習効果をさらに高めることが期待される。CSTにおいても解剖の機会がない医師が手術手技を学ぶ上で3D解剖教材は有効に活用されている。デバイスの装着が不要な高精細裸眼立体視ディスプレイ等の最新機器の登場により、3D教材を学びやすい環境が整備され始めてきており、解剖学教育を担う人材の育成にも活用できる。本シンポジウムでは学生や医師向けの解剖学教育分野で立体視の教育応用に取り組んでいる演者が最新技術を用いた取り組みを紹介し、実践するための課題や今後の展望について議論する。

**3月23日** 田 March 23, Sat. 14:35-16:15 **D会場** (ホテルコレクティブ <大宴会場>)

## SC14 体幹—前肢形態の多様性を肉眼解剖学・発生学から再考する

オーガナイザー・座長：影山 幾男 (日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学講座)  
時田 幸之輔 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)

### SC14-1 ヒト直立二足歩行獲得に伴う背側肩帯筋の形態適応とその意義

○姉帯 沙織<sup>1,2,3</sup>、時田 幸之輔<sup>3</sup>、小島 龍平<sup>3</sup>、影山 幾男<sup>4</sup>、鳥海 拓<sup>4</sup>、平崎 鋭矢<sup>5</sup>、遠藤 秀紀<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>東京大・院・農、<sup>2</sup>東京大・総合研究博、<sup>3</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>4</sup>日本歯大・新潟生命歯学・解剖学第一、<sup>5</sup>京都大・ヒト行動進化研セ

### SC14-2 四肢からヒレへの進化 —イルカ肩関節周囲筋と腕神経叢の比較解剖からみえてくるもの—

○関谷 伸一<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>新潟看護大・看護、<sup>2</sup>国立科博・動物研

### SC14-3 魚類を用いた運動器形態学への誘い：ヒレは手ほどにものを語るか

○矢野 十織<sup>1</sup>、服部 研人<sup>1</sup>、田中 智之<sup>1</sup>、寺西 奈保美<sup>1</sup>、水口 祐子<sup>1</sup>、齊藤 成<sup>2</sup>、川上 浩一<sup>3</sup>、橋本 尚詞<sup>1</sup>、大野 伸彦<sup>4,5</sup>、岡部 正隆<sup>1</sup>

<sup>1</sup>慈恵医大・医・解剖学、<sup>2</sup>藤田医大・医・分子病態解析学、<sup>3</sup>遺伝研・発生遺伝学、<sup>4</sup>自治医大・医・組織学、<sup>5</sup>生理研・超微形態

### SC14-4 脊椎動物の付属肢形成コンピテンスと付属肢の起源

○田村 宏治、米井 小百合

東北大・院生命

## 概要 公募シンポジウム 14

脊椎動物は頭部と脊髄神経領域すなわち頸から尾の先までの体幹、そこに新しく突出した四肢から構成されている。体幹は分節的な構造の繰り返しによって作られているが、四肢が発達する領域は、分節的構造が修飾され、理解の難しい領域となっている。特に体幹-前肢の位置・形態は種間により多様で有り、一層理解が困難である。この体幹—前肢形態の多様性の理解のためには、以下についての議論が必要と考える。  
①体幹—前肢領域を構成する筋群とそれらの支配神経である腕神経叢を含む頸・胸神経の詳細な観察 (肉眼解剖学 (姉帯, 関谷), ②四肢・鰭の形成位置に多様性をもたらす発生メカニズムや上肢獲得過程についての発生学的な分析 (矢野, 田村)。これらについての最新知見を御講演いただき、体幹—前肢の形態形成に関する様々な疑問点を明確にし、多様な研究角度から討論し理解を深め、その形態形成を解明することを目的とする。

## 一般演題口演

3月21日(木) March 21, Thu. 9:00-10:50 E会場(ホテルコレクティブ &lt;中宴会場&gt;)

## 医学史・医学教育-1

座長：林 省吾(東海大学)  
山田 重人(京都大学)

## 10amE-01 西 成甫先生の業績について

○島田 和幸<sup>1,2</sup>、内藤 美智子<sup>1</sup>、松川 睦<sup>1</sup>、平井 宗一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>日大・医・生体構造、<sup>2</sup>鹿大・名誉教授

## 10amE-02 日本書紀から読み解く古代日本におけるヒトの先天異常症例

○東島 沙弥佳<sup>1</sup>、山田 重人<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>京大・白眉セ、<sup>2</sup>京大・院医・先天異常セ

## 10amE-03 解剖学実習準備学習としてのe-ラーニング導入の試み

○林 省吾、上田 容子、清島 大資、永堀 健太、隅山 香織  
東海大・医・生体構造学

## 10amE-04 鹿児島大学医学部における組織実習への取り組み ～COVID-19を経て

○三井 薫<sup>1,2,3</sup>、松田 恵理子<sup>1</sup>、小賤 健一郎<sup>1,2,3,4</sup>  
<sup>1</sup>鹿児島大・医歯学研・遺伝子治療・再生医学、<sup>2</sup>鹿児島大・革新的治療開発研セ、  
<sup>3</sup>鹿児島大・南九州先端医療開発セ、<sup>4</sup>鹿児島大学病院 探索的医療開発セ

## 医学教育-2

座長：川口 綾乃(岡山大学)  
富田 江一(徳島大学)

## 10amE-05 解剖学講義における画像解剖学の導入による基礎医学と臨床医学の垂直的統合の取り組みと実践

○岡崎 隆<sup>1</sup>、林 省吾<sup>2</sup>、上田 容子<sup>2</sup>、清島 大資<sup>2</sup>、永堀 健太<sup>2</sup>、橋本 順<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東海大・医・画像診断学、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造学

## 10amE-06 徳島大学医学部の系統解剖実習における画像診断技術・病理診断技術・外科的手術手技を取り入れた垂直連携教育の実践

○富田 江一<sup>1</sup>、平山 晃齊<sup>1</sup>、梅嶋 宏樹<sup>1</sup>、常山 幸一<sup>2</sup>、西村 明儒<sup>3</sup>、主田 英之<sup>3</sup>、赤池 雅史<sup>4</sup>、  
滝沢 宏光<sup>5</sup>、島田 光生<sup>6</sup>、高木 康志<sup>7</sup>、橋本 一郎<sup>8</sup>、岩田 貴<sup>9</sup>  
<sup>1</sup>徳島大・医・機能解剖学、<sup>2</sup>徳島大・医・疾患病理学、<sup>3</sup>徳島大・医・法医学、<sup>4</sup>徳島大・医・医療教育学、  
<sup>5</sup>徳島大・医・胸部内分泌腫瘍外科学、<sup>6</sup>徳島大・医・消化器移植外科学、<sup>7</sup>徳島大・医・脳神経外科学、  
<sup>8</sup>徳島大・医・形成外科学、<sup>9</sup>徳島大・教養教育院・医療基盤教育

## 10amE-07 ホルマリン固定遺体への尿素的再灌流が外科手術手技トレーニングに及ぼす影響

○大塚 俊<sup>1</sup>、河田 晋一<sup>2</sup>、名仁澤 英里<sup>1</sup>、畑山 直之<sup>1</sup>、林 省吾<sup>3</sup>、伊藤 正裕<sup>2</sup>、平井 宗一<sup>4</sup>、  
内藤 宗和<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>愛知医科大・医・解剖学、<sup>2</sup>東京医科大・医・人体構造学、<sup>3</sup>東海大・医・生体機能学、  
<sup>4</sup>日本大・医・機能形態学

## 10amE-08 手術支援ロボットの体験実習を導入した新しい教育法の開発 ―ロボット体験は、医学生と看護学生の学習へのモチベーションを一気に上げる―

○瀧澤 敬美<sup>1</sup>、濱崎 務<sup>2</sup>、門井 典子<sup>3</sup>、内藤 明子<sup>3</sup>、近藤 幸尋<sup>2</sup>、瀧澤 俊広<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>日本医大・分子解剖学、<sup>2</sup>日本医大・泌尿器科、<sup>3</sup>日本医大看護専門学校

**10amE-09 cadaver surgical training (CST)による広汎子宮全摘出術の成績向上への試み**○入江 恭平<sup>1,2</sup>、長尾 昌二<sup>2</sup>、亀岡 俊也<sup>1</sup>、小見山 高明<sup>1</sup>、増山 寿<sup>2</sup>、川口 綾乃<sup>1</sup><sup>1</sup>岡山大・医・人体構成学、<sup>2</sup>岡山大・医・産科・婦人科学**3月21日** March 21, Thu. 9:00-11:15 **G会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)**中枢神経-1**

座長：渡辺 雅彦 (北海道大学)

阪上 洋行 (北里大学)

**10amG-01 大脳形成におけるSbno1分子の機能の解明**

○井原 大、成本 彩乃、寒出 祐紀恵、林 朋樹、金田 勇人、勝山 裕

滋賀医科大学・医・解剖学講座・神経形態学部門

**10amG-02 発達期マウス小脳登上線維-プルキンエ細胞投射系における勝者・敗者シナプスの分子解剖学的な分化過程**○新田 麻子<sup>1</sup>、山崎 美和子<sup>1</sup>、今野 幸太郎<sup>1</sup>、宮崎 太輔<sup>2</sup>、渡辺 雅彦<sup>1</sup><sup>1</sup>北海道大学大学院医学研究院解剖発生学教室、<sup>2</sup>北海道大学大学院保健科学研究院 リハビリテーション科学分野**10amG-03 Car8 maintains excitatory network of mature Purkinje cells constructed by parallel- and climbing fiber inputs.**○宮崎 太輔<sup>1</sup>、山崎 美和子<sup>2</sup>、崎村 建司<sup>3</sup>、渡辺 雅彦<sup>2</sup><sup>1</sup>北海道大・保健科学院・リハ科学、<sup>2</sup>北海道大・医学院・解剖発生、<sup>3</sup>新潟大・脳研**10amG-04 自閉スペクトラム症における変異遺伝子の機能解析**○土井 美幸<sup>1,2</sup>、臼井 紀好<sup>1,2,3</sup>、仲間 菜々子<sup>1</sup>、藤原 悠紀<sup>3</sup>、吉村 武<sup>3</sup>、片山 泰一<sup>3</sup>、島田 昌一<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>阪大・院医・神経細胞生物、<sup>2</sup>精神医療セ・こころ・依存症、<sup>3</sup>阪大・院連合小児**10amG-05 Arf6活性化因子EFA6Aが海馬神経細胞のスパイン形態形成と海馬依存的学習に果たす役割**○菅原 健之<sup>1</sup>、松浦 輝<sup>1</sup>、稲垣 良<sup>2</sup>、森口 茂樹<sup>2</sup>、阪上 洋行<sup>1</sup><sup>1</sup>北里大・医・解剖、<sup>2</sup>東北大・院薬・医薬品開発研究センター**中枢神経-2**

座長：山崎 美和子 (北海道大学)

福田 孝一 (熊本大学)

**10amG-06 グリアに関する誤解を電顕で検証する：上衣は上皮でなく星状膠細胞はBBBに寄与しない**

○福田 孝一

熊本大・医・形態構築学

**10amG-07 加齢による意欲低下を担う神経回路基盤の解析**○永井 裕崇<sup>1</sup>、山田 留衣<sup>1</sup>、Qiu Wenran<sup>1</sup>、Zhu Yunhui<sup>1</sup>、堀川 伊和<sup>1</sup>、大田 康平<sup>1</sup>、田井中 一貴<sup>2</sup>、古屋敷 智之<sup>1</sup><sup>1</sup>神戸大・医・薬理学分野、<sup>2</sup>新潟大・脳研究所・システム脳病態学**10amG-08 マウス線条体内の領域区分におけるGABA作動性介在ニューロンの分布とその軸索終末の局在**

○宮本 雄太、江角 重行、福田 孝一

熊本大・医・形態構築学



**10amG-09 頭頸部の感覚を受容するマウス三叉神経系について、アデノ随伴ウイルスベクターを用いた形態学的研究**○倉本 恵梨子<sup>1</sup>、大野 幸<sup>2</sup>、柏谷 英樹<sup>3</sup>、岩井 治樹<sup>1</sup>、山中 淳之<sup>1</sup>、後藤 哲哉<sup>1</sup><sup>1</sup>鹿児島大・院医歯・歯科機能形態学、<sup>2</sup>鹿児島大・院医歯・歯科麻酔全身管理学、<sup>3</sup>鹿児島大・院医歯・統合分子生理学**10amG-10 BMP4 restricts the axonal ramification and synaptic density of cholinergic projections in the neocortex**○東 誉人<sup>1</sup>、佐藤 彰典<sup>2</sup>、竹内 遼介<sup>2</sup>、小坂田 文隆<sup>2</sup>、岡部 繁男<sup>3</sup>、関 明子<sup>4</sup>、西井 清雅<sup>1</sup>、小林 靖<sup>1</sup><sup>1</sup>防衛医大・医教・解剖学、<sup>2</sup>名大・創薬・細胞薬効解析学、<sup>3</sup>東大・医・神経細胞生物学、<sup>4</sup>東京女子医・総合教育・予防医学**10amG-11 マウス内側手綱核-脚間核経路におけるニコチン性アセチルコリン受容体の発現様式**○山崎 美和子<sup>1</sup>、都築 明日香<sup>1</sup>、今野 幸太郎<sup>1</sup>、宮崎 太輔<sup>2</sup>、渡辺 雅彦<sup>1</sup><sup>1</sup>北大・院・医・解剖発生、<sup>2</sup>北大・院・医保・リハ科学**3月21日 木** March 21, Thu. 14:40-16:40 **E会場 (ホテルコレクティブ <中宴会場>)****骨・軟骨**

座長：崎山 浩司 (明海大学)

岡村 裕彦 (岡山大学)

**1OpmE-01 骨端板軟骨吸収におけるseptoclast、ペリサイト、血管内皮細胞と細胞外マトリックスの接着とその意義**○坂東 康彦<sup>1</sup>、小野澤 豪<sup>1</sup>、鈴木 海登<sup>1</sup>、長坂 新<sup>1</sup>、崎山 浩司<sup>2</sup>、大和田 祐二<sup>3</sup>、天野 修<sup>1</sup><sup>1</sup>明海大・歯・組織学、<sup>2</sup>明海大・歯・解剖学、<sup>3</sup>東北大・院医・器官解剖学**1OpmE-02 Identification of novel target genes of Vgll3 in osteoblast differentiation**○He Yuhan<sup>1</sup>、Wang Ziyi<sup>2</sup>、Weng Yao<sup>3</sup>、Sitosari Heriati<sup>1</sup>、Zheng Yilin<sup>1</sup>、福原 瑤子<sup>1</sup>、池亀 美華<sup>1</sup>、岡村 裕彦<sup>1</sup><sup>1</sup>岡山大学・学術研究院医歯薬学域・口腔形態学分野、<sup>2</sup>岡山大学・学術研究院医歯薬学域・インプラント再生補綴学分野、<sup>3</sup>岡山大学・学術研究院医歯薬学域・分子医化学分野**1OpmE-03 High glucose modulates protein phosphatase 2A activity and suppresses O-GlcNAc transferase translocation during osteoblast differentiation**○Heriati Sitosari<sup>1</sup>、Yoko Fukuhara<sup>1</sup>、Yao Weng<sup>1,2</sup>、Yilin Zheng<sup>1</sup>、Yuhan He<sup>1</sup>、Mika Ikegame<sup>1</sup>、Hirohiko Okamura<sup>1</sup><sup>1</sup>Department of Oral Morphology, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences,<sup>2</sup>Department of Oral Rehabilitation and Implantology, Okayama University Hospital, Okayama, Japan**1OpmE-04 Angiogeninが破骨細胞形成・分化に及ぼす影響の解明**○辻 菜々<sup>1,2</sup>、福原 瑤子<sup>1,3</sup>、池亀 美華<sup>1</sup>、伊原木 聡一郎<sup>2</sup>、岡村 裕彦<sup>1</sup><sup>1</sup>岡山大・医歯薬・口腔形態学、<sup>2</sup>岡山大・医歯薬・口腔顎顔面外科、<sup>3</sup>総研大・統合進化



## 歯・口腔

座長：後藤 哲哉（鹿児島大学）  
瀬田 祐司（九州歯科大学）

**10pmE-05 ラット耳下腺の線維芽細胞と薄い線維層による「介在部導管周囲鞘」について**

○小野澤 豪<sup>1,2</sup>、鈴木 海登<sup>2</sup>、長坂 新<sup>2</sup>、坂東 康彦<sup>2</sup>、天野 修<sup>2</sup>

<sup>1</sup>明海大学病院 口腔外科学、<sup>2</sup>明海大学 組織学

**10pmE-06 TetOP-H2B-GFPシステムとEdUパルス追跡実験を用いた唾液腺幹細胞の発生および再生時の動態解析**

○大島 秀介<sup>1,2</sup>、Angela Quispe-Salcedo<sup>2</sup>、依田 浩子<sup>2</sup>、植木 雄志<sup>1</sup>、堀井 新<sup>1</sup>、大島 勇人<sup>2</sup>

<sup>1</sup>新潟大・院医歯・耳鼻咽喉科・頭頸部外科、<sup>2</sup>新潟大・院医歯・硬組織形態

**10pmE-07 Effects of synthetic toll-like receptor 9 ligand molecules on the pulpal immunomodulatory responses and repair after injuries**

○Quispe-Salcedo Angela<sup>1</sup>, Yamazaki Tomohiko<sup>2</sup>, Ohshima Hayato<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Niigata University. Graduate School of Medical and Dental Sciences. Division of Anatomy and Cell Biology of the Hard Tissue.,

<sup>2</sup>National Institute of Material Sciences (NIMS). Research Center for Macromolecules and Biomaterials. Medical Soft Matter Group.

**10pmE-08 上顎前歯の喪失が上唇に及ぼす形態変化および機能変化の解明**

○廣内 英智<sup>1</sup>、渡辺 元次<sup>1</sup>、田中 智人<sup>1</sup>、楊 天意<sup>1</sup>、山本 将仁<sup>1,2</sup>、松永 智<sup>1</sup>、阿部 伸一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東歯大・解剖、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造機能学

**10pmE-09 エナメル質石灰化におけるV-ATPase a3アイソフォームの機能**

○大津 圭史<sup>1</sup>、池崎 晶二郎<sup>1</sup>、中西 (松井) 真弓<sup>2</sup>、依田 浩子<sup>3</sup>、大島 勇人<sup>3</sup>、原田 英光<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岩手医大 解剖 発生再生、<sup>2</sup>岩手医大 薬 機能生化学、<sup>3</sup>新潟大 院医歯 硬組織形態学

**10pmE-10 軟口蓋に付着する筋束の解析と鼻咽腔閉鎖機能の検討について**

○木下 佑理<sup>1</sup>、吹野 恵子<sup>2</sup>、松本 芳郎<sup>1</sup>、岩永 譲<sup>2</sup>、小野 卓史<sup>1</sup>、秋田 恵一<sup>3</sup>

<sup>1</sup>東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 咬合機能矯正学分野、

<sup>2</sup>東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 口腔顎顔面解剖学分野、

<sup>3</sup>東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 臨床解剖学分野

**3月21日** 日 困 March 21, Thu. 16:40-18:45 **E会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)

## 内分泌、消化器1

座長：後藤 薫（山形大学）  
千田 隆夫（岐阜大学）

**10pmE-11 下垂体内皮細胞の有窓性調節におけるカベオリンエンドサイトーシス経路の関与**

○中倉 敬<sup>1</sup>、田中 秀幸<sup>1</sup>、鈴木 健史<sup>2</sup>

<sup>1</sup>帝京大・医・解剖、<sup>2</sup>札幌医大・医歯・生物

**10pmE-12 下垂体前葉ホルモン産生細胞の増加時における成体組織幹細胞の関与**

○堀口 幸太郎<sup>1</sup>、藤原 研<sup>2</sup>、塚田 岳大<sup>3</sup>、中倉 敬<sup>4</sup>、吉田 彩舟<sup>5</sup>、東 森生<sup>6</sup>、長谷川 瑠美<sup>1</sup>、  
瀧上 周<sup>1</sup>

<sup>1</sup>杏林大・保健、<sup>2</sup>神奈川大・理、<sup>3</sup>東邦大・理、<sup>4</sup>帝京大・医・解剖、<sup>5</sup>慈恵医大・医・生化学、<sup>6</sup>自治医大・医・薬理

**10pmE-13 DGK $\epsilon$ 欠損による褐色脂肪の変化：寒冷環境下の熱産生とグルコース取込みに注目して**

○中野 知之、後藤 薫

山形大・医・第二解剖

**1OpmE-14 コメ由来Extracellular vesiclesによるCross-kingdom RNAiを用いた抗腫瘍戦略構築**○山田 名美<sup>1</sup>、高瀬 弘嗣<sup>2</sup>、杉戸 信彦<sup>3</sup>、棚橋 菜菜美<sup>1</sup>、千田 隆夫<sup>1</sup><sup>1</sup>岐阜大・院医・解剖、<sup>2</sup>名古屋市立大・院医・共同研、<sup>3</sup>岐阜大・院医・臨床解剖開発**1OpmE-15 ラット生後発生過程における胃粘膜上皮中TGF $\alpha$ の役割**○小林 裕人<sup>1</sup>、内藤 輝<sup>2</sup>、川岸 久太郎<sup>1</sup><sup>1</sup>山形大・医・解剖一、<sup>2</sup>東北文化学園大・医療福祉・リハ・理学**消化器2**

座長：日野 真一郎 (中村学園大学)

太田 啓介 (久留米大学)

**1OpmE-16 C/EBP homologous protein-mediated FOS expression can be involved in protection against acetaminophen-induced liver injury.**

○Nguyen Duc Vien、松原 勤、安藤 美玖、大黒 敦子、中居 暉、湯浅 秀人、宇留島 隼人、池田 一雄

大阪公大・医・機能細胞形態学

**1OpmE-17 肝線維化におけるLawsone結合タンパク質の同定ならびに機能解析**○大黒 敦子<sup>1</sup>、松原 勤<sup>1</sup>、松原 三佐子<sup>3</sup>、湯浅 秀人<sup>1</sup>、宇留島 隼人<sup>1</sup>、河田 則文<sup>2</sup>、池田 一雄<sup>1</sup><sup>1</sup>大阪公大・医・機能細胞形態学、<sup>2</sup>大阪公大・医・肝胆脾病態内科学、<sup>3</sup>大阪公大・獣医・細胞分子生物学**1OpmE-18 小動物の肝臓を用いた生理学的環境を再現した機械灌流法の開発**○玉置 優貴<sup>1</sup>、畑山 直之<sup>1</sup>、藤井 豊<sup>2</sup>、内藤 宗和<sup>1</sup><sup>1</sup>愛知医大・医・解剖学、<sup>2</sup>新潟医療福祉大・医療技術・臨床技術**1OpmE-19 Unveiling of Epithelial Membrane Protein 1 function in Nonalcoholic steatohepatitis and hepatocellular carcinoma**

○Vu Thai Hung、松原 勤、大黒 敦子、安藤 美玖、湯浅 秀人、宇留島 隼人、池田 一雄

大阪公大・医・機能細胞形態学

**1OpmE-20 活性型肝炎細胞の生体内における三次元的構造解析**

○湯浅 秀人、宇留島 隼人、大黒 敦子、松原 勤、池田 一雄

大阪公大・医・機能細胞形態学

**3月21日 日** March 21, Thu. 14:40-16:55 **G会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)**発生学・細胞分化-1**

座長：佐藤 昇 (新潟大学)

福井 一 (徳島大学)

**1OpmG-01 マウス胎仔頸髄上部において早期細胞死を起こす運動神経細胞領域でのHox遺伝子発現**○赤間 沙彩<sup>1,2</sup>、佐久間 千恵<sup>1</sup>、向笠 勝貴<sup>1</sup>、本間 俊作<sup>1</sup>、八木沼 洋行<sup>1</sup><sup>1</sup>福島医大・医・神経解剖発生学、<sup>2</sup>福島医大・医付属施設・生体機能**1OpmG-02 メダカの胸鰭における脊髄運動ニューロンのシナプス形成過程の検討**

○相馬 健一、渡辺 啓介、長島 寛、佐藤 昇

新潟大・医・解剖

**1OpmG-03 初期胎盤形成時に合胞体化するCytotrophoblastsの細胞膜変化：Arraytomography法による電子顕微鏡的検証**○岩橋 雅之<sup>1</sup>、川嶋 章弘<sup>1</sup>、小出 馨子<sup>1</sup>、高木 孝士<sup>2</sup>、坂上 万里<sup>3</sup>、宮木 充史<sup>3</sup>、関沢 明彦<sup>1</sup><sup>1</sup>昭和大学医学部産婦人科学講座、<sup>2</sup>昭和大学電子顕微鏡室、<sup>3</sup>株式会社日立ハイテクCTソリューション開発部

## 10pmG-04 組織透明化手法を活用したニワトリ胚前肢筋形成過程の3Dイメージング: muscle splittingにおける血管と神経の役割

○高瀬 悠太<sup>1</sup>、東島 沙弥佳<sup>2</sup>

<sup>1</sup>サントリー生科財団、<sup>2</sup>京大・白眉セ

## 10pmG-05 心臓管腔形成を制御する血流の力学特性を認識した力学応答機構

○福井 一<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>徳島大・先端酵素研、<sup>2</sup>国循セ研・細胞生物

## 発生学・細胞分化-2

座長：大庭 伸介 (大阪大学)

嶋 雄一 (久留米大学)

## 10pmG-06 アカハライモリ成体および幼生の尾の再生に伴う分節構造(尾椎)の再生

○小畑 秀一<sup>1,2</sup>、谷中 竜之介<sup>1</sup>、鈴木 なごみ<sup>1</sup>、平田 直也<sup>1</sup>、菅原 大輝<sup>1</sup>、山中 琉愛<sup>1</sup>、浜崎 美奈<sup>1</sup>、渡邊 朱音<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北里大・医療衛生・解剖組織学、<sup>2</sup>横浜市大・医・組織学

## 10pmG-07 骨髄微小環境ニッチによる造血幹細胞の老化制御戦略

○鈴木 暖佳<sup>1</sup>、宮地 洋希<sup>1</sup>、西川 大生<sup>1</sup>、久野 舟平<sup>1</sup>、椎名 達郎<sup>1</sup>、吉川 遼<sup>2</sup>、吉川 知志<sup>1</sup>、今崎 剛<sup>1</sup>、仁田 亮<sup>1</sup>、仁田 英里子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>神戸大・医・生体構造解剖学、<sup>2</sup>神戸大学病院・リハビリテーション科

## 10pmG-08 ヒト多能性幹細胞を用いた沿軸中胚葉由来膜性骨前駆細胞誘導系の開発と検証

○池田 悠希<sup>1</sup>、森石 武史<sup>2</sup>、辻 麻美<sup>1</sup>、神前 圭吾<sup>1</sup>、乾 千珠子<sup>1</sup>、阿部 真土<sup>1</sup>、前田 隆史<sup>1</sup>、松下 祐樹<sup>2</sup>、澤瀬 隆<sup>3</sup>、大庭 伸介<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大・歯・組織発生生物学、<sup>2</sup>長崎大・医歯薬・細胞生物学、<sup>3</sup>長崎大・医歯薬・口腔インプラント学

## 10pmG-09 分子シャペロンGRP94はマウス骨格発生に必須である

○金井 凜<sup>1</sup>、池田 悠希<sup>1,2</sup>、乾 千珠子<sup>1</sup>、前田 隆史<sup>1</sup>、大庭 伸介<sup>1</sup>、阿部 真土<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大・歯・組織・発生生物学講座、<sup>2</sup>長崎大・歯・口腔インプラント学分野

## 10pmG-10 かたちの発生過程を探るヒト胎児脾臓3D解析

○宇都宮 夏子<sup>1,2</sup>、中野 詩織<sup>1</sup>、勝部 元紀<sup>2</sup>、森本 尚樹<sup>2</sup>、山田 重人<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大・院医・先天異常標本解析セ、<sup>2</sup>京都大・院医・形成外科学

## 10pmG-11 脾臓におけるNR5A1/AD4BP/SF-1の機能解析

○嶋 (宮林) 香奈子<sup>1</sup>、小野 公嗣<sup>2</sup>、井上 実紀<sup>1</sup>、嶋 雄一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>久留米大・医・顕微解剖、<sup>2</sup>埼玉医大・保・臨床検査

**3月21日 木** March 21, Thu. 16:55-18:45 **G会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)

## 中枢神経-3

座長：島田 昌一 (大阪大学)

宮田 卓樹 (名古屋大学)

## 10pmG-12 発生におけるZBTB16転写因子の役割

○臼井 紀好<sup>1,2,3</sup>、入江 浩一郎<sup>1</sup>、叶 鑫<sup>1</sup>、高瀬 篤暉<sup>1</sup>、土井 美幸<sup>1,3</sup>、島田 昌一<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>阪大・院医・神経細胞生物学、<sup>2</sup>阪大・院連小、<sup>3</sup>精神医療セ・こころ・依存

## 10pmG-13 マウス大脳皮質5a層連合ニューロンによる回路形成の解析

○岡 雄一郎<sup>1,2</sup>、安村 美里<sup>2</sup>、松本 臨<sup>2</sup>、瀬木 健生<sup>2</sup>、佐藤 真<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>大阪大・院連合小児、<sup>2</sup>大阪大・院医・神経機能形態学

**10pmG-14 胎生早中期の脳室圧は頭皮からの拘束のみならず羊水圧からの影響も被る**

○辻川 幸一郎、島村 司、篠田 友靖、宮田 卓樹  
名古屋大・医・細胞生物学

**10pmG-15 胎生期におけるマクロファージの脳室から大脳原基侵入への血管フィロポディアの関与**

○村山 歩駿、宮田 卓樹、服部 祐季  
名古屋大・院医・細胞生物学

**感覚器、中枢神経-4**

座長：北田 容章 (関西医科大学)  
大野 伸彦 (自治医科大学)

**10pmG-16 イモリ型脊髄再生における再生遺伝子の特定と原理の解明**

○林 真一<sup>1</sup>、関 亮平<sup>1</sup>、佐藤 勇輝<sup>1</sup>、大江 総一<sup>1</sup>、小池 太郎<sup>1</sup>、中野 洋輔<sup>1</sup>、岩下 洸<sup>1</sup>、伊藤 健<sup>2</sup>、  
安河内 彦輝<sup>2</sup>、日笠 幸一郎<sup>2</sup>、北田 容章<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>関西医科大学医学部 解剖学講座、<sup>2</sup>関西医科大学 附属生命医学研究所ゲノム解析部門

**10pmG-17 有尾両生類の神経幹細胞の特殊性について**

○関 亮平<sup>1</sup>、林 真一<sup>1</sup>、大江 総一<sup>1</sup>、佐藤 勇輝<sup>1</sup>、小池 太郎<sup>1</sup>、中野 洋輔<sup>1</sup>、岩下 洸<sup>1</sup>、平原 幸恵<sup>2</sup>、  
北田 容章<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>関西医大・医・解剖学、<sup>2</sup>関西医大・看護

**10pmG-18 Contralateral deprivation prevents myelin structure impairment caused by monocular deprivation in mouse visual pathways**

○長内 康幸<sup>1</sup>、バツツルガ バトプレブ<sup>1</sup>、山崎 礼二<sup>1</sup>、幸喜 富<sup>1</sup>、矢田部 恵<sup>1</sup>、小林 憲太<sup>2</sup>、  
中村 由香<sup>3</sup>、上野 将紀<sup>3</sup>、水上 浩明<sup>4</sup>、大野 伸彦<sup>1,5</sup>  
<sup>1</sup>自治医大・医・組織学、<sup>2</sup>生理研・ウイルスベクター開発室、<sup>3</sup>新潟大・脳研・システム脳病態、  
<sup>4</sup>自治医大・遺伝子治療研究部、<sup>5</sup>生理研・超微形態

**10pmG-19 脳ペリサイトはPKCによるNrf2リン酸化を介して幹細胞化する**

○佐久間 理香、湊 雄介、前田 誠司、八木 秀司  
兵庫医大・医・解剖学細胞生物

**10pmG-20 成体マウス最後野における高濃度グルタミン酸誘発性神経細胞脱落後の修復**

○藤居 怜那<sup>1</sup>、南部 有理<sup>1</sup>、Nitin Sawant Shirikant<sup>2</sup>、古部 瑛莉子<sup>1,3</sup>、森田 光洋<sup>2</sup>、吉村 亮一<sup>1</sup>、  
宮田 清司<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都工繊大・工芸科学・応用生物学、<sup>2</sup>神戸大・理・生物学、<sup>3</sup>旭川医大・医・解剖学・機能形態

**3月22日金** March 22, Fri. 9:00-11:15 **E会場(ホテルコレクティブ <中宴会場>)**

**血液・リンパ、免疫1**

座長：徳田 信子 (獨協医科大学)  
下田 浩 (弘前大学)

**20amE-01 Deletion of thrombopoietin signaling exacerbates LPS-induced inflammatory response**

○Yahagi Ayano, Mochizuki-Kashio Makiko, Kikuta Sachiko, Yokomizo Tomomasa,  
Nakamura-Ishizu Ayako  
Tokyo Women's Medical University, Microscopic and Developmental Anatomy

## 20amE-02 老化促進モデルマウスSAMP1/TA-1の潜在的造血機能障害は一時的なマクロファージの枯渇により顕在化する

○原田 智紀<sup>1</sup>、小池 隆<sup>2</sup>、三浦 勝浩<sup>2</sup>、湯田 幸<sup>1</sup>、日野 浩嗣<sup>1</sup>、八田 善弘<sup>2</sup>、中村 英樹<sup>2</sup>、平林 容子<sup>3</sup>、壺井 功<sup>1</sup>、相澤 信<sup>1</sup>、平林 宗一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>日大・医・生体構造医学、

<sup>2</sup>日大・医・血液膠原病内科学、<sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所

## 20amE-03 ヒト顔面のリンパ管系の構築

○下田 浩<sup>1,2</sup>、千葉 智博<sup>1</sup>、成田 大一<sup>1</sup>、板井 菜緒<sup>3</sup>、ガントゥムル エンフトール<sup>3</sup>、加治屋 健太郎<sup>3</sup>

<sup>1</sup>弘前大・院医・生体構造医科学、<sup>2</sup>弘前大・院医・神経解剖細胞組織学、<sup>3</sup>(株)資生堂・みらい開発研究所

## 20amE-04 Ift88ノックアウトマウスにおける免疫異常の解析

○猫沖 陽子<sup>1</sup>、久富 理<sup>2</sup>、宮下 俊雄<sup>1</sup>、竹田 扇<sup>1</sup>

<sup>1</sup>帝京大・医・解剖学、<sup>2</sup>福井大・医・分子生体情報学

## 20amE-05 Identification of rat thymic fibroblasts and their expression of tissue-restricted antigens

○沢登 祥史、上田 祐司、北沢 祐介、徳田 信子

獨協医大・医・解剖学

## 20amE-06 Role of lymph-derived extracellular vesicles and area-specific Foxp3+ cells in the pathogenesis of Ulcerative Colitis.

○Hisashi Ueta, Mina Shirabe, Yusuke Kitazawa, Yasushi Sawanobori, Nobuko Tokuda  
Dept. Anatomy, Dokkyo Med Univ.

## 免疫2

座長：野中 直子 (昭和大学)

中村 教泰 (山口大学)

## 20amE-07 演題取り下げ

## 20amE-08 マクロファージの選択的取込とエンドソーマル・ソーティングの臓器蛍光ナノイメージング

○中村 教泰、中村 純奈、塩浜 康雄

山口大・医・器官解剖学

## 20amE-09 クルクミンアナログを用いた炎症制御機構

○丸山 貴司<sup>1,2</sup>、宮崎 啓史<sup>1</sup>、柴田 浩行<sup>3</sup>、大和田 祐二<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大・医・器官解剖学、<sup>2</sup>NIDCR・粘膜免疫ユニット、<sup>3</sup>秋田大・医・臨床腫瘍学

## 20amE-10 Muse細胞の免疫寛容誘導機構の解析

○黒田 康勝、陳 聖璇、出澤 真理

東北大・医・細胞組織学

## 20amE-11 ヒスタミンの欠損は、加齢に伴う唾液腺及び涙腺へのリンパ球浸潤を抑制する

○大塚 裕忠<sup>1</sup>、黄 美貴<sup>1</sup>、野中 直子<sup>2</sup>、中村 雅典<sup>2</sup>、添田 聡<sup>1</sup>

<sup>1</sup>日獣大・獣医・獣医解剖学、<sup>2</sup>昭和大・歯・口腔解剖学

## 20amE-12 マウス涙道関連リンパ組織の性状解析

○大谷 祐貴<sup>1</sup>、木村 俊介<sup>1</sup>、中村 有孝<sup>1,2</sup>、石原 成美<sup>1</sup>、高野 峻輔<sup>1</sup>、森田 諒<sup>1</sup>、遠藤 真弓<sup>1</sup>、長谷 耕二<sup>1,3,4</sup>

<sup>1</sup>慶應大・薬・生化学、<sup>2</sup>和医大・薬・病態生理学、<sup>4</sup>東大・医科研福大・食農学類・発酵醸造研

**3月22日金** March 22, Fri. 9:00-11:15 **G会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)

## 泌尿生殖器

座長：松崎 利行 (群馬大学)  
瀧澤 俊広 (日本医科大学)

### 20amG-01 横紋筋融解症に伴う急性腎障害におけるヒトL型脂肪酸結合蛋白(L-FABP)の腎保護作用の検討

○井上 一步<sup>1</sup>、星野 誠子<sup>1</sup>、大畑 敬一<sup>2</sup>、菅谷 健<sup>2</sup>、池森 敦子<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>聖マリアンナ医大・医・解剖学、<sup>2</sup>聖マリアンナ医大・医・腎臓・高血圧内科

### 20amG-02 アクアポリン2変異マウスの解析

○松崎 利行<sup>1</sup>、山本 華子<sup>1</sup>、金子 涼輔<sup>2</sup>、須藤 秀吉<sup>1</sup>、畑野 朋香<sup>1</sup>、向後 寛<sup>1</sup>、向後 晶子<sup>1</sup>、池澤 麻衣子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>群馬大・院・医・生体構造、<sup>2</sup>大阪大・院・生命機能

### 20amG-03 ヒト精巣輸尿管・上尿管の三次元構造

○仲田 浩規<sup>1,2</sup>、井関 尚一<sup>1</sup>、溝上 敦<sup>2</sup>

<sup>1</sup>公立小松大学・保・臨工、<sup>2</sup>金沢大・医・泌尿器

### 20amG-04 精子形成におけるマンシェット輸送をになう新たなキネシンモーターの分子機構

○牧野 司<sup>1</sup>、伊藤 千鶴<sup>2</sup>、増田 豪<sup>3</sup>、池田 一穂<sup>1</sup>、高尾 大輔<sup>1,4</sup>、岡田 康志<sup>1,5</sup>、年森 清隆<sup>2</sup>、吉川 雅英<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東大・医・解剖学、<sup>2</sup>千葉大・医、<sup>3</sup>慶應大・先端生命研、<sup>4</sup>華中農業大、<sup>5</sup>理研BDR

### 20amG-05 精子幹細胞分化を制御するエピジェネティックな機構の解析

○大保 和之、南澤 恵佑、尾野 道男、中島 久仁子、Rachel Fellows、富澤 信一

横浜市大・医・組織学

### 20amG-06 ヒト胎盤絨毛栄養膜細胞から分泌される細胞外ナノ粒子と細胞外小胞の分子解剖学的解析

○野口 隼矢<sup>1</sup>、斗澤 昇平<sup>1,3</sup>、櫻井 孝信<sup>1</sup>、添田 聡<sup>2</sup>、高橋 宏典<sup>3</sup>、大口 昭英<sup>3</sup>、藤原 寛行<sup>3</sup>、瀧澤 俊広<sup>1</sup>

<sup>1</sup>日医大・分子解剖、<sup>2</sup>日獣大・獣医解剖、<sup>3</sup>自治医大・産科婦人科

### 20amG-07 卵巣癌発生に関わる卵管采の超微形態学的基盤研究

○長島 陽子、高橋 伸育、澤口 朗

宮崎大・医・解剖学・超微形態科学

## ゲノム・分子生物学・生化学

座長：仁田 亮 (神戸大学)  
和中 明生 (公立大学法人 奈良県立医科大学)

### 20amG-08 卵巣切片からの単一細胞トランスクリプトームと組織学的情報の統合的解析

○池田 宏輝<sup>1</sup>、宮尾 晋太郎<sup>1</sup>、山田 七海<sup>1</sup>、高島 友弥<sup>1</sup>、長岡 創<sup>1</sup>、羅斯明<sup>1</sup>、山本 拓也<sup>2,3,4</sup>、栗本 一基<sup>1,5</sup>

<sup>1</sup>奈良医大・医・発生再生医学、<sup>2</sup>京都大・iPS細胞研究所、<sup>3</sup>京都大・ヒト生物学高等研究拠点、

<sup>4</sup>理研・革新知能統合研究センター・iPS細胞連携医学的リスク回避チーム、<sup>5</sup>奈良医大・先端医学研究機構

### 20amG-09 先天性中枢性低換気症候群に見られる変異型PHOX2Bの染色体局在の変化

○佐藤 勇輝、林 真一、大江 総一、小池 太郎、中野 洋輔、関 亮平、岩下 洸、北田 容章

関西医科大・医・解剖学

### 20amG-10 造血幹細胞におけるBAF複合体のin vitro再構成

○長田 樹、川端 野乃子、仁田 亮、仁田 英里子、今崎 剛

神戸大・医・生体構造解剖学



**2OamG-11 肝再生過程におけるDNA四重鎖構造の肝細胞周期への関与**

○石塚 匠<sup>1</sup>、Narantsog Chojookhuu<sup>1</sup>、白水 慎一郎<sup>1,2</sup>、Fidya<sup>1</sup>、甲斐 健吾<sup>1,3</sup>、菱川 善隆<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>宮崎大・医・解剖学、<sup>2</sup>宮崎大・医・歯科口腔外科学、<sup>3</sup>宮崎大・医・外科学

**3月22日金** March 22, Fri. 15:45-17:45 **E会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)

**肉眼解剖学-1**

座長：荒川 高光 (神戸大学)  
 秋田 恵一 (東京医科歯科大学)

**2OpmE-01 膝後内側関節包に基づく内側半月の支持機構**

○堤 真大<sup>1,2</sup>、二村 昭元<sup>3</sup>、Suthasinee Tharnmanularp<sup>2</sup>、工藤 慎太郎<sup>1</sup>、秋田 恵一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>森ノ宮医療大・インクルーシブ医科学研、<sup>2</sup>東京医歯大・臨床解剖学、<sup>3</sup>東京医歯大・運動器機能形態学

**2OpmE-02 外側半月板の血流の乏しさに関する組織学的検討**

○夏山 裕太郎<sup>1,2</sup>、河田 晋一<sup>1</sup>、李 忠連<sup>1</sup>、易 勤<sup>2</sup>、伊藤 正裕<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京医大・人体構造、<sup>2</sup>都立大・人間健康科学

**2OpmE-03 伸筋支帯と横手根靱帯の解剖学的関係**

○西村 優花<sup>1</sup>、石井 那奈<sup>2</sup>、櫻屋 透真<sup>1,3</sup>、江村 健児<sup>4</sup>、荒川 高光<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>神戸大・院保健、<sup>2</sup>神戸大・医・保健、<sup>3</sup>朝日大・歯、<sup>4</sup>姫路獨協大・医療保健

**2OpmE-04 肘頭の骨形態と上腕三頭筋の筋内腱の停止部における解剖学的関係**

○山本 凜太郎<sup>1</sup>、二村 昭元<sup>2</sup>、秋田 恵一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京医歯大・臨床解剖学、<sup>2</sup>東京医歯大・運動器機能形態学

**2OpmE-05 上腕二頭筋の破格(多頭)例について**

○中村 宅雄<sup>1</sup>、高橋 尚明<sup>1</sup>、入江 一元<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北海道医療大・リハ科学・理学療法、<sup>2</sup>北海道医療大・歯・解剖学

**肉眼解剖学-2**

座長：影山 幾男 (日本歯科大学)  
 田松 裕一 (鹿児島大学)

**2OpmE-06 深会陰横筋は直腸壁と連続した平滑筋である**

○室生 暁、秋田 恵一  
 東京医科歯科大学 臨床解剖学分野

**2OpmE-07 ヒト気管における靱帯の硬さ - 部位差と性差 -**

○福重 香、大久保 友人、単 西瑤、竹内 堂朗、内藤 宗和  
 愛知医大・医・解剖学

**2OpmE-08 超選択的動注化学療法への応用を目的とした舌動脈の分枝角度・位置の解析**

○北河 憲雄<sup>1</sup>、成川 雄飛<sup>2</sup>、藤原 華<sup>3</sup>、吹野 恵子<sup>1</sup>、岩永 譲<sup>1,4</sup>  
<sup>1</sup>東京医歯大・歯・口腔顎顔面解剖学、<sup>2</sup>東京医歯大・歯・2年、<sup>3</sup>東京医歯大・歯・4年、  
<sup>4</sup>Dept. of Neurosurg., Tulane Univ.

**2OpmE-09 下顎前歯部の舌側に分布する舌神経の枝について**

○峰 和治、東 幸浩、李 慧瑛、下高原 理恵、田松 裕一  
 鹿児島大・院医歯・解剖法歯学



**20pmE-10 肉眼解剖およびμCTを用いた新たな副鼻腔形態の観察**○矢野 航<sup>1</sup>、鈴木 新大<sup>2</sup>、鳥海 拓<sup>3</sup>、影山 幾男<sup>3</sup><sup>1</sup>防衛医科大・医・生物、<sup>2</sup>日本歯科大・新潟生命歯・3年、<sup>3</sup>日本歯科大・新潟生命歯・解剖学<sup>1</sup>**3月22日金** March 22, Fri. 15:45-17:35 **G会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)**中枢神経-5**

座長：相澤 秀紀 (広島大学)

植木 孝俊 (名古屋市立大学)

**20pmG-01 内側前頭前野を起点とした異なる神経回路が心理社会的ストレスによる行動変容パターンを決定する**○内田 周作<sup>1</sup>、九野 (川竹) 絢子<sup>1</sup>、李 海燕<sup>1</sup>、稲葉 啓通<sup>1</sup>、植木 孝俊<sup>2</sup><sup>1</sup>京都大・医・MIC、<sup>2</sup>名市大・医・統合解剖学**20pmG-02 Altered dendritic spine morphology and schizophrenia-related behaviors in the offspring of fasted mice during pregnancy**○Hongbo Wang<sup>1</sup>, Motoko Maekawa<sup>1</sup>, Mai Sakai<sup>2</sup>, Zhiqian Yu<sup>2</sup>, Hiroaki Tomita<sup>2</sup>, Yuji Owada<sup>1</sup><sup>1</sup>Department of Organ Anatomy, Graduate School of Medicine, Tohoku University,<sup>2</sup>Department of Psychiatry, Graduate School of Medicine, Tohoku University**20pmG-03 ALS感覚ニューロンがプロテアソーム機能不全に対して耐性を示す仕組み**○桐生 寿美子<sup>1</sup>、Nguyen Thu Tra<sup>1</sup>、高橋 良輔<sup>2</sup>、勝野 雅央<sup>3</sup>、木山 博資<sup>1</sup><sup>1</sup>名古屋大・医・機能組織学、<sup>2</sup>京都大・医・臨床神経学、<sup>3</sup>名古屋大・医・神経内科学**20pmG-04 長鎖非コードRNA MANCR1はOLIG2およびCD44の遺伝子発現制御を介してグリオーマ幹細胞のMES型細胞形質を維持する**○大江 総一<sup>1</sup>、佐藤 輝英<sup>1</sup>、岩下 洸<sup>1</sup>、林 真一<sup>1</sup>、小池 太郎<sup>1</sup>、関 (大村) 亮平<sup>1</sup>、中野 洋輔<sup>1</sup>、佐藤 勇輝<sup>1</sup>、平原 幸恵<sup>1,2</sup>、北田 容章<sup>1</sup><sup>1</sup>関西医大・医・解剖学、<sup>2</sup>関西医大・看護・基礎看護**20pmG-05 うつ病様行動を制御する手綱核アストロサイトの起源**○相澤 秀紀<sup>1</sup>、松股 美穂<sup>1</sup>、Laura Ayaka Noguera Oishi<sup>1</sup>、西村 史絵<sup>1</sup>、Deepa Kamath Kasaragod<sup>1</sup>、Xintong Yao<sup>1</sup>、相田 知海<sup>2</sup>、田中 光一<sup>2</sup><sup>1</sup>広島大・医・神経生物学、<sup>2</sup>東医歯大・難治研・分子神経**中枢神経-6**

座長：竹林 浩秀 (新潟大学)

内田 周作 (名古屋市立大学)

**20pmG-06 脳梗塞後に出現する特殊なミクログリアが壊死組織排出に与える影響**○澤野 俊憲<sup>1</sup>、孫 海洋<sup>1</sup>、岡田 桃花<sup>1</sup>、中谷 仁<sup>1</sup>、稲垣 忍<sup>2,3</sup>、中込 隆之<sup>4,5</sup>、松山 知弘<sup>5</sup>、田中 秀和<sup>1</sup><sup>1</sup>立命大・生命・薬理学、<sup>2</sup>阪大・連合小児・分子生物遺伝学、<sup>3</sup>行岡医大・理療、<sup>4</sup>兵医大・先端研・神再、<sup>5</sup>兵医大・先進脳**20pmG-07 ミクログリアは脳梗塞後の海馬歯状回顆粒細胞の樹状突起スパイン数減少に関与する**○岡田 桃花<sup>1</sup>、中澤 秀真<sup>1</sup>、山口 菜摘<sup>1</sup>、高橋 瞳<sup>2</sup>、中谷 仁<sup>1,2</sup>、澤野 俊憲<sup>1,2</sup>、田中 秀和<sup>1,2</sup><sup>1</sup>立命館大・院生命科学・薬理学、<sup>2</sup>立命館大・生命科学・薬理学**20pmG-08 遺伝性感覚性自律神経性ニューロパチーVI型モデル動物における心拍制御異常の解析**○吉岡 望<sup>1</sup>、黒瀬 雅之<sup>2</sup>、大城 勇喜<sup>1</sup>、竹林 浩秀<sup>1,3</sup><sup>1</sup>新潟大・医・神経解剖学、<sup>2</sup>岩手医大・歯・病態生理学、<sup>3</sup>新潟大・共用基盤センター

## 20pmG-09 身体不活動は神経原性炎症と脊髄-外側腕傍核-扁桃体経路の活性化を通じて触覚アロディニアの発現に寄与する

○大道 裕介、大道 美香、本間 智

金沢医大・医・解剖学Ⅱ

**3月22日金** March 22, Fri. 17:40-18:40 **C会場 (なはーと <小スタジオ>)**

### 研究法・研究技術

座長：岡田 康志 (理化学研究所/東京大学)

日置 寛之 (順天堂大学)

## 20pmC-01 免疫染色後に色素注入をおこなうポストホック細胞標識法の開発

○岡本 慎一郎<sup>1,2,3</sup>、高橋 慧<sup>2,3,4</sup>、水間 温日<sup>2,3</sup>、小林 朋世<sup>2,3</sup>、小池 正人<sup>3</sup>、日置 寛之<sup>2,3,5</sup>

<sup>1</sup>順天堂大・健康総合科学先端研、<sup>2</sup>順天堂大・院医・脳回路形態学、<sup>3</sup>順天堂大・院医・神経機能構造学、

<sup>4</sup>日本学術振興会・PD、<sup>5</sup>順天堂大・院医・マルチスケール脳構造イメージング講座

## 20pmC-02 アデノ随伴ウイルスによる新生仔期のラット脳における過剰発現系の開発

○大河原 剛、江藤 みちる、成田 正明

三重大・医・発生再生医学

## 20pmC-03 1細胞画像解析による初代培養細胞の不均一性評価

○小熊 陽、黒田 康勝、出澤 真理

東北大・医・細胞組織学

## 20pmC-04 Continuous cell cycle representation using ordinal regression and siamese network

○Aleksandr Kondratev<sup>1</sup>, Yasushi Okada<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>Dept Physics, Grad Sch Sci, Univ Tokyo, <sup>2</sup>RIKEN BDR, <sup>3</sup>Dept Cell Biol, Grad Sch Med, Univ Tokyo

## 20pmC-05 新規定量位相顕微鏡法の開発

○犬塚 悠剛<sup>1,2</sup>、岡田 康志<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>東大・院理・物理、<sup>2</sup>理研BDR、<sup>3</sup>東大・院医・細胞生物

**3月23日土** March 23, Sat. 9:00-11:15 **E会場 (ホテルコレクティブ <中宴会場>)**

### 人類学、肉眼解剖学-3

座長：倉岡 晃夫 (佐賀大学)

奈良 貴史 (新潟医療福祉大学)

## 30amE-01 転移学習を用いた人工知能による小臼歯の歯種鑑別

○五十嵐 由里子<sup>1</sup>、金子 美泉<sup>2</sup>、貴田 宇宙<sup>2</sup>、塚原 晴彦<sup>2</sup>、内木場 文男<sup>2</sup>、榎 実加<sup>1</sup>、近藤 信太郎<sup>1</sup>

<sup>1</sup>日本大・松戸歯・解剖学、<sup>2</sup>日本大・理工・精密機械工学

## 30amE-02 神奈川県称名寺貝塚2号土壌墓人骨の性別判定：骨形態とDNA分析

○佐宗 亜衣子<sup>1</sup>、安達 登<sup>2</sup>、平 慶子<sup>3</sup>、奈良 貴史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>新潟医福大・人類研、<sup>2</sup>山梨大・法医、<sup>3</sup>新潟医福大大学院・自然人類

## 30amE-03 異なる股関節肢位における大腿直筋起始腱の伸長量の違いについて

○江玉 睦明<sup>1,2</sup>、坂本 航大<sup>1</sup>、長南 晴樹<sup>1</sup>、横田 裕丈<sup>1</sup>、平林 怜<sup>1</sup>、関根 千恵<sup>1</sup>、石垣 智恒<sup>1</sup>、阿久澤 弘<sup>1</sup>、佐藤 昇<sup>2</sup>

<sup>1</sup>新潟医療福祉大学・アスリートサポート研究センター、<sup>2</sup>新潟大学・医歯学総合研究科・肉眼解剖学分野

**3OamE-04 内がえしは踵腓靱帯のテンショナー効果を増強する ～感圧センサによる解剖体の機能解析～**○中尾 優太郎<sup>1,2</sup>、吉塚 久記<sup>2,3</sup>、倉岡 晃夫<sup>2</sup><sup>1</sup>にしかわ整形外科・リハビリテーション、<sup>2</sup>佐賀大・医・解剖、<sup>3</sup>福岡国際医療福祉大・理学療法**3OamE-05 Revisiting the agenesis of 5Ps muscles: palmaris longus, pyramidalis, psoas minor, plantaris, and peroneus tertius**○Loreto B. Feril, Jr.<sup>1</sup>, Hiroshi Kida<sup>1</sup>, Koichi Ogawa<sup>1</sup>, Yutaka Irie<sup>1</sup>, Hitomi Endo<sup>1</sup>, Yutaro Yamasaki<sup>1,3</sup>, Yoshiro Chijiwa<sup>2</sup>, Eiichi Goto<sup>3</sup>, Katsuro Tachibana<sup>1</sup><sup>1</sup>Department of Anatomy and <sup>2</sup>Department of Orthopedics, School of Medicine, Fukuoka University,<sup>3</sup>Goto Anesthesia Clinic, Fukuoka City, Japan**肉眼解剖学-4、比較解剖学**

座長：北河 憲雄 (東京医科歯科大学)

岡部 正隆 (東京慈恵会医科大学)

**3OamE-06 踵腓靱帯の腓骨付着部周囲の構造と制御機能の解明**○掛川 晃<sup>1,2</sup>、福島 菜奈恵<sup>2</sup>、住友 憲深<sup>2</sup>、柳樂 彩太<sup>2</sup>、一之瀬 優子<sup>2</sup><sup>1</sup>帝京平成大・ヒューマンケア、<sup>2</sup>信州大・医・人体構造学**3OamE-07 下腿前方区画における深筋膜の形態および機械的特性**○木全 健太郎<sup>1,2</sup>、単 西瑠<sup>1</sup>、大塚 俊<sup>1</sup>、内藤 宗和<sup>1</sup><sup>1</sup>愛知医大・医・解剖学、<sup>2</sup>中和医療専・柔道整復学**3OamE-08 臨床応用に根ざした仙腸関節後面の靱帯群と神経血管の精査**○斎藤 佑典<sup>1</sup>、西村 優花<sup>1</sup>、櫻屋 透真<sup>1,2</sup>、江村 健児<sup>3</sup>、荒川 高光<sup>1</sup><sup>1</sup>神戸大・院保健、<sup>2</sup>朝日大・歯、<sup>3</sup>姫路獨協大・医療保健**3OamE-09 Roles and implications of a stretch-shortening cycle in hindlimb locomotion in light of the two-joint link model**○Tsutomu Miyake<sup>1</sup>, Tohru Hashimoto<sup>1</sup>, Kanto Nishikawa<sup>2</sup>, Masataka Okabe<sup>1</sup><sup>1</sup>Department of Anatomy, The Jikei University School of Medicine,<sup>2</sup>Graduate School of Human & Environmental Studies, Kyoto University**3OamE-10 オランウータン足趾屈筋群の肉眼解剖学的研究**○櫻屋 透真<sup>1,2</sup>、江村 健児<sup>3</sup>、藺村 貴弘<sup>2</sup>、平崎 鋭矢<sup>4</sup>、荒川 高光<sup>1</sup><sup>1</sup>神戸大・院保健、<sup>2</sup>朝日大・歯、<sup>3</sup>姫路獨協大・医療保健、<sup>4</sup>京都大・EHUB**3OamE-11 ヒトとMacaca fascicularisにおける頬筋の形態学的な比較解析から考察する頬筋本来の機能**

○吹野 恵子、北河 憲雄、岩永 譲

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 口腔顎顔面解剖学分野

**3月23日** March 23, Sat. 9:00-11:30 **G会場 (ホテルコロクティブ <中宴会場>)****呼吸器、循環器、細胞生物学・細胞内小器官1**

座長：寺田 純雄 (東京医科歯科大学)

和栗 聡 (福島県立医科大学)

**3OamG-01 マウス胸膜炎モデルを用いた肺癌の胸膜播種に関する検討**

○大久保 友人、石川 拓郎、福重 香、畑山 直之、内藤 宗和

愛知医大・医・解剖学

### 3OamG-02 Novel model of progressive heart failure: *tph2* promoter modulated DsRed transgenic zebrafish

○Li Yitong<sup>1</sup>, Maegawa Shingo<sup>2</sup>, Kimura Ryo<sup>1</sup>, Suzuki Shiho<sup>1</sup>, Nishimura Taiki<sup>1</sup>, Hagiwara Masatoshi<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Department of Anatomy and Developmental Biology, Graduate School of Medicine, Kyoto University, Kyoto, Japan,

<sup>2</sup>Department of Intelligence Science and Technology, Graduate School of Informatics, Kyoto University, Kyoto, Japan

### 3OamG-03 腱損傷修復時に発現するSox9の役割解明

○渡辺 元次<sup>1</sup>、田中 智人<sup>1</sup>、楊 天意<sup>1</sup>、廣内 英智<sup>1</sup>、山本 将仁<sup>2</sup>、松永 智<sup>1</sup>、阿部 伸一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東歯大・歯・解剖学、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造機能学

### 3OamG-04 線虫の初期胚でアクチンの位置と向きを可視化する

○船橋 茉由<sup>2</sup>、齋藤 健太<sup>1</sup>、谷 知己<sup>3</sup>、星 治<sup>2</sup>、寺田 純雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京医科歯科大・医・神経機能形態学、<sup>2</sup>東京医科歯科大・医・形態情報解析学、

<sup>3</sup>産総研・バイオメディカル・細胞分子機能

### 3OamG-05 蛍光偏光顕微鏡による収縮環形成過程におけるアクチン動態解析

○佐藤 啓介<sup>1</sup>、中井 紀<sup>1</sup>、谷 知己<sup>2</sup>、川岸 将彦<sup>1</sup>、齋藤 健太<sup>1</sup>、寺田 純雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京医科歯科大・医・神経機能形態学、<sup>2</sup>産総研・バイオメディカル・細胞分子機能

### 3OamG-06 HAP1によるHuntingtinの細胞内局在変化に関する形態学的解析

○柳井 章江<sup>1</sup>、赤瀬 空<sup>1</sup>、Md Nabiul Islam<sup>2</sup>、野崎 香菜子<sup>2</sup>、Mirza Mienur Meher<sup>1,3</sup>、Marya Afrin<sup>2,4</sup>、泉 菜々子<sup>1</sup>、Mir Rubayet Jahan<sup>2</sup>、升本 宏平<sup>2</sup>、篠田 晃<sup>2</sup>

<sup>1</sup>山口大・医・基礎検査学、<sup>2</sup>山口大・医・神経解剖学、<sup>3</sup>Bangabandhu Sheikh Mujibur Rahman Agricultural Univ.、

<sup>4</sup>Bangladesh Agricultural Univ.

## 細胞生物学・細胞内小器官-2

座長：江上 洋平 (香川大学)

板東 良雄 (秋田大学)

### 3OamG-07 マンガン依存的なゴルジ体タンパク質TMEM165のリソソームによる分解機構の解析

○曽 友深<sup>1</sup>、山口 準司<sup>2</sup>、内山 安男<sup>3</sup>、小池 正人<sup>1</sup>

<sup>1</sup>順大・院・神経機構構造、<sup>2</sup>順大・院・形態解析、<sup>3</sup>順大・院・神経疾患病態

### 3OamG-08 ピースミールマイトファジーの微細形態解析 -小胞体に繋がる隔離膜はミトコンドリア表面に密着する

○和栗 聡<sup>1</sup>、荒井 律子<sup>2</sup>、山下 俊一<sup>3</sup>、Benjamin Padman<sup>4</sup>、Gediminas Gervinskas<sup>4</sup>、Michael Lazarou<sup>4</sup>、神吉 智丈<sup>3</sup>

<sup>1</sup>福島医大・医・解剖・組織学、<sup>2</sup>名古屋大・バイオメディカルイメージング情報科学、

<sup>3</sup>新潟大・バイオシグナリング、<sup>4</sup>Monash Biomedicine Discovery Institute

### 3OamG-09 Rit1- TBC1D10Bシグナリングによる貪食制御機構

○江上 洋平、川合 克久、荒木 伸一

香川大・医・組織細胞生物学

### 3OamG-10 腸管M細胞の抗原取り込みにおけるPlekhs1の機能解析

○木村 俊介<sup>1</sup>、小林 伸英<sup>1,2</sup>、田中 啓介<sup>1</sup>、高野 俊輔<sup>1</sup>、増山 大一<sup>1</sup>、長谷 耕二<sup>1</sup>

<sup>1</sup>慶應大・薬・生化学、<sup>2</sup>金大・医薬保研・医細菌学

### 3OamG-11 腸管内脂肪酸負荷とenterochromaffin cellにおける脂肪酸結合タンパク質5型発現変化

○鈴木 良地<sup>1</sup>、大和田 祐二<sup>2</sup>、板東 良雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>秋田大・院医・形態解析学・器官構造学、<sup>2</sup>東北大・院医・器官解剖学分野

**3OamG-12 脂肪滴のDNA損傷修復機構への関与**○大崎 雄樹<sup>1</sup>、和田 亘弘<sup>1</sup>、菊地 鴻太<sup>2</sup>、酒井 恒<sup>3</sup><sup>1</sup>札幌医大・医・解剖学第一、<sup>2</sup>名古屋大・院医・分子細胞学、<sup>3</sup>神戸大・バイオシグナル総研**3月23日** March 23, Sat. 14:35-16:15 **E会場(ホテルコレクティブ <中宴会場>)****疾病との関連-1**

座長：平原 幸恵 (関西医科大学)

山下 菊治 (新潟薬科大学)

**3OpmE-01 関節リウマチ患者の大腿骨骨幹部の皮質骨厚は、遠位前方と遠位内側で有意に薄く、骨密度及び肥満度と有意に相関する**○角谷 梨花<sup>1,2</sup>、近藤 直樹<sup>1</sup>、川島 寛之<sup>1</sup>、佐藤 昇<sup>2</sup><sup>1</sup>新潟大・医・整形外科、<sup>2</sup>新潟大・医・解剖学**3OpmE-02 腸管タフト細胞はFFAR3を介してストレス性下痢症状を悪化させる**○石原 成美<sup>1</sup>、鑑水 千秋<sup>1</sup>、大橋 若奈<sup>1,2</sup>、木村 郁夫<sup>3</sup>、木村 俊介<sup>1</sup>、長谷 耕二<sup>1,4,5</sup><sup>1</sup>慶應義塾大・薬、<sup>2</sup>静岡県立大・薬、<sup>3</sup>京大院・生命、<sup>4</sup>福島大・食農・発酵醸造研、<sup>5</sup>東大・医科研**3OpmE-03 がん化学療法に伴う味覚嫌悪の解析**○小山 佳久<sup>1,2,3,4</sup>、清水 多聞<sup>1</sup>、島田 昌一<sup>1,2</sup><sup>1</sup>大阪大・院医・神経細胞生物学、<sup>2</sup>大阪精神医療セ・こころの科学リサーチセ・依存症ユニット、<sup>3</sup>大阪大・国際医工情報セ、<sup>4</sup>大阪大・先導的学際研究機構・生命医科学融合フロンティア研究部門**3OpmE-04 長鎖非コードRNA linc00944はPI3K/Akt経路を介してグリオーマ幹細胞の細胞死を制御する**○岩下 洸<sup>1</sup>、大江 総一<sup>1</sup>、佐藤 輝英<sup>1</sup>、林 真一<sup>1</sup>、小池 太郎<sup>1</sup>、関 (大村) 亮平<sup>1</sup>、中野 洋輔<sup>1</sup>、佐藤 勇輝<sup>1</sup>、平原 幸恵<sup>1,2</sup>、北田 容章<sup>1</sup><sup>1</sup>関西医大・医・解剖学、<sup>2</sup>関西医大・看護・基礎看護学**疾病との関連-2**

座長：小賤 健一郎 (鹿児島大学)

赤澤 祐子 (長崎大学)

**3OpmE-05 成熟骨芽細胞による抗腫瘍制御**○寺町 順平<sup>1</sup>、関 愛子<sup>1,2</sup>、沢 禎彦<sup>1</sup><sup>1</sup>岡山大・院医歯薬・口腔機能解剖学、<sup>2</sup>岡山大・院医歯薬・歯科麻酔特別支援歯科学**3OpmE-06 次世代腫瘍溶解性ウイルス・免疫療法の創出における至適プロモーターによる免疫遺伝子の発現制御の重要性**○西川路 侑耶<sup>1</sup>、川上 広高<sup>1,2</sup>、小浜 祐行<sup>1</sup>、松田 恵理子<sup>1</sup>、三井 薫<sup>1,3,4</sup>、渡邊 真季<sup>1</sup>、小賤 健一郎<sup>1,3,4,5</sup><sup>1</sup>鹿児島大・院医歯学総合 遺伝子治療・再生医学、<sup>2</sup>同 整形外科、<sup>3</sup>同 附属南九州先端医療開発センター、<sup>4</sup>同 革新的治療開発研究センター、<sup>5</sup>鹿児島大・病院 探索的医療開発センター**3OpmE-07 肝細胞がんにおけるNSD2発現及びヒストンH3リジン36ジメチル化の上昇**○柴田 恭明<sup>1</sup>、Myo Win Htun<sup>2</sup>、赤澤 祐子<sup>1</sup>、小路 武彦<sup>3</sup><sup>1</sup>長崎大院・医歯薬・組織細胞生物、<sup>2</sup>Dept. Med. Res. Min. Hlth., Myanmar、<sup>3</sup>長崎大・研究開発推進機構**3OpmE-08 高感度ヒトゲノム検出法を用いたcfDNA定量による腎細胞癌診断**○明石 英雄<sup>1</sup>、沼倉 一幸<sup>2</sup>、成田 伸太郎<sup>2</sup>、岡野 邦宏<sup>3</sup>、羽瀧 友則<sup>2</sup>、周 明<sup>1</sup>、鈴木 良地<sup>1</sup>、板東 良雄<sup>1</sup><sup>1</sup>秋田大・院医・形態解析学・器官構造学、<sup>2</sup>秋田大・院医・腎泌尿器科学、<sup>3</sup>秋田県大・生物資源科学・生物環境科学

**3月23日** 日 March 23, Sat. 14:35-16:00 **G会場** (ホテルコレクティブ <中宴会場>)

## 中枢神経-7

座長：吉田 成孝 (旭川医科大学)

江角 重行 (熊本大学)

### 30pmG-01 時計遺伝子による一次繊毛長制御メカニズムの解明

○中里 亮太、松田 悠生、Faryal Ijaz、池上 浩司

広島大・医・解剖学及び発生生物学

### 30pmG-02 カリクレイン (KLK) のグリア細胞での発現とその機能的意義

○扇谷 昌宏、田中 佑典、古部 瑛莉子、吉田 成孝

旭川医科大学・医・解剖学・機能形態学

### 30pmG-03 脳組織のハイブリッド・オミクス解析：分子局在イメージングから複合体サイズ変動まで

○小川 寛之

獨協医大・医・先端医科学

### 30pmG-04 Fibronectin 1によって明確になった海馬台の内部構造に基づく神経結合パターン解析

○石原 義久<sup>1,2</sup>、宮本 雄太<sup>2</sup>、江角 重行<sup>2</sup>、窪田 芳之<sup>1</sup>、福田 孝一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>生理研・電顕室、<sup>2</sup>熊本大・生命科学・形態構築学

### 30pmG-05 Photo-conversion of fluorescent Nissl staining dyes as landmarks for light microscopic observation of neuronal tissues

○高橋 慧<sup>1,2</sup>、山内 健太<sup>1,3</sup>、孫 在隣<sup>4</sup>、小池 正人<sup>3</sup>、古田 貴寛<sup>4</sup>、日置 寛之<sup>1,3,5</sup>

<sup>1</sup>順天堂大・院医・脳回路形態学、<sup>2</sup>日本学術振興会・PD、<sup>3</sup>順天堂大・院医・神経機能構造学、

<sup>4</sup>大阪大・院歯・系統・神経解剖学、<sup>5</sup>順天堂大・院医・マルチスケール脳構造イメージング講座

### 30pmG-06 Neuronal circuit for multisensory integration in higher visual cortex

○Mio Inoue<sup>1</sup>, Yuta Tanisumi<sup>1,2</sup>, Ikuko Takeda<sup>1,2</sup>, Akari Hashimoto<sup>1</sup>, Nanami Kawamura<sup>3</sup>,  
Etusko Tarusawa<sup>3</sup>, Daisuke Kato<sup>1,2</sup>, Hiroaki Wake<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>Dept. Anatomy and Molecular Cell Biology, Grad. Sch. Medicine, Nagoya Univ.,

<sup>2</sup>Div. Multicellular Circuit Dynamics, NIPS, <sup>3</sup>KOKORO-Biology Group, Grad. Sch. Frontier Bioscience, Osaka Univ.

### 30pmG-07 脳脊髄液動態を利用した腰椎脊髄腔から中枢神経組織への遺伝子送達経路の確立

○古賀 隆之、貴田 浩志、山崎 裕太郎、フェリル ロリト、遠藤 日富美、立花 克郎

福岡大・医・解剖学



## 一般演題ポスター

**3月21日** 日 四 March 21, Thu. 13:20-14:20 ポスター会場 (なはーとく大スタジオ)

### 中枢神経 (組織解析)

- 1P-001** 脳特異的Nr5a1ノックアウトマウスにおける褐色脂肪細胞活性の中枢性制御について  
○伊藤 太郎<sup>1</sup>、永井 亜希子<sup>2</sup>、池田 やよい<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>愛知学院大・院歯・解剖学、<sup>2</sup>愛知学院大・歯・解剖学
- 1P-002** 幼若期にメラトニンを投与されたラットのキスペプチンニューロン数の解析  
○託見 健  
岡山理大・理・動物
- 1P-003** 妊娠に伴う嗅皮質の神経変化の解析  
○松田 賢一、高橋 知暉、森下 紗衣、田中 雅樹  
京都府立医大・医・生体構造科学
- 1P-004** 扁桃体基底外側部から側坐核に投射するニューロペプチドY発現ニューロンは高脂肪食に摂取に関与する  
○山田 俊児、小島 和矩、田中 雅樹  
京都府立医大・院・生体構造科学
- 1P-005** ヘモプレシンによる社会的アプローチ行動の減少と視床下部バソプレシン産生ニューロンの活動抑制  
○田中 健二郎、大迫 洋治、高橋 弘、日高 千晴、中根 裕信  
高知大・医・解剖学
- 1P-006** ラット・マウス全脳におけるレプチン受容体の発現解析とKisspeptin神経との共発現解析  
○肥後 心平<sup>1</sup>、石井 寛高<sup>1</sup>、小澤 一史<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日本医大・院・解剖・神経生物、<sup>2</sup>佛教大・保健医療
- 1P-007** 高濃度エストラジオール長期暴露が黄体形成ホルモンのサージ状分泌機構へ与える影響  
○國村 有弓<sup>1,2</sup>、岩田 衣世<sup>1</sup>、小澤 一史<sup>1,3</sup>、石井 寛高<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>日本医大・院・解剖・神経生物、<sup>2</sup>日本医大・医療管理、<sup>3</sup>佛教大・保医技術
- 1P-008** マウスとラットの脳におけるエストロゲン受容体βの分布  
○森下 雅大、肥後 心平、岩田 衣世、石井 寛高  
日医大・医・解剖学・神経生物学
- 1P-009** 仔への攻撃行動に関連するラット脳領域におけるTRH含有神経線維分布とTRH受容体遺伝子発現ニューロンの同定  
○澤井 信彦<sup>1</sup>、肥後 心平<sup>1</sup>、小澤 一史<sup>1,2</sup>、石井 寛高<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>日医大・院・解剖・神経生物、<sup>2</sup>佛教大・保健医療技術
- 1P-010** マウス脳由来のニューロスフェア内腔にみられる細胞外小胞の解析  
○茂田 大地<sup>1</sup>、友杉 充宏<sup>1</sup>、坂田 ひろみ<sup>1</sup>、酒井 大輔<sup>2</sup>、東海林 博樹<sup>2</sup>、八田 稔久<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>金沢医大・医・解剖学1、<sup>2</sup>金沢医大・一般教育・生物学
- 1P-011** マウスのコカイン嗜癖行動の再燃に対するケタミンの抑制作用  
○山田 純、前田 祥一郎、飯沼 今日子、神野 尚三  
九州大・院医・神経解剖学
- 1P-012** がん細胞株移植マウスにおける認知機能障害とJanus kinase阻害薬による実験的治療  
○大島 佑人、山田 純、飯沼 今日子、神野 尚三  
九州大・院医・神経解剖学



**1P-013 血中アルブミンが海馬に移行する仕組みの検討 –海馬毛細血管の構造解析–**○濱崎 佐和子<sup>1</sup>、棕田 崇生<sup>1</sup>、福田 和也<sup>2</sup>、小山 友香<sup>1</sup>、海藤 俊行<sup>1</sup><sup>1</sup>鳥取大・医・解剖学、<sup>2</sup>北里大・海洋生命・水族増殖学**1P-014 海馬CA1より膨大後部皮質へ投射する抑制性ニューロンの神経化学的解析**

○宮下 俊雄

帝京大・医・解剖学

**1P-015 Role of Cajal-Retzius cells in hippocampal formation**○Yuko Gonda<sup>1</sup>, Sara Wilson<sup>2</sup>, Tokiharu Takahashi<sup>1</sup>, Tatsunori Seki<sup>3</sup>, Takashi Namba<sup>4</sup><sup>1</sup>Dept Histology and Neuroanatomy, Tokyo Med Univ, Tokyo, Japan,<sup>2</sup>Dept Integrative Medical Biology, Umeå Univ, Umeå, Sweden,<sup>3</sup>Dept Anatomy and Life Structure, Juntendo Univ Graduate School of Medicine, Tokyo, Japan,<sup>4</sup>Neuroscience Center, HiLIFE - Helsinki Institute of Life Science, Univ of Helsinki, Helsinki, Finland**1P-016 抗がん剤投与による情動行動の変容と海馬のオリゴデンドロサイトの機能不全**

○越智 亮介、田中 秀知、大島 佑人、飯沼 今日子、山田 純、神野 尚三

九州大・院医・神経解剖学

**1P-017 マーモセット側頭葉多感覚性連合野(STP)と海馬周辺皮質の線維連絡**○本多 祥子<sup>1,2</sup>、守屋 敬子<sup>2</sup>、小林 靖<sup>3</sup><sup>1</sup>東京女子医大・医・解剖(神経分子形態学)、<sup>2</sup>東京都医学研・脳神経科学、<sup>3</sup>防衛医大・医・解剖**1P-018 咀嚼筋紡錘感覚の小脳核への投射**○堤 友美<sup>1</sup>、佐藤 文彦<sup>1</sup>、古田 貴寛<sup>1</sup>、孫 在隣<sup>1</sup>、橘 吉寿<sup>2</sup>、吉田 篤<sup>1,3</sup><sup>1</sup>阪大・院歯・系統・神経解剖学、<sup>2</sup>神戸大・院医・生理、<sup>3</sup>宝塚医療大・保健医療・口腔保健**1P-019 Distribution of STB/HAP1 in mouse brainstem raphe nuclei and its immunohistochemical relationships with serotonin.**○Marya Afrin<sup>1</sup>, Md Nabiul Islam<sup>1</sup>, Mirza Mienur Meher<sup>2</sup>, Mir Rubayet Jahan<sup>3</sup>, Kanako Nozaki<sup>1</sup>, Koh-hei Masumoto<sup>1</sup>, Akie Yanai<sup>2</sup>, Koh Shinoda<sup>1</sup><sup>1</sup>Division of Neuroanatomy, <sup>2</sup>Department of Basic Laboratory Science, <sup>3</sup>Blood-Brain Barrier Res. Center, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Japan.**1P-020 マウス嗅覚系におけるSTB/HAP1と $\alpha$ -Synucleinの発現解析**○升本 宏平<sup>1</sup>、野崎 香菜子<sup>1</sup>、イスラム エムディノビウル<sup>1</sup>、柳井 章江<sup>2</sup>、篠田 晃<sup>1</sup><sup>1</sup>山口大・院医・神経解剖学、<sup>2</sup>山口大・院医・基礎検査学**1P-021 Visualization of a single TH neuron using a fixed slice preparation of olfactory bulb**○Sotatsu Tonomura<sup>1</sup>, Hayato Sumitomo<sup>2</sup>, Airi Bessho<sup>2</sup>, Emi Kiyokage<sup>2</sup>, Kazunori Toida<sup>1</sup><sup>1</sup>川崎医大・医・解剖学、<sup>2</sup>川崎医福大・医療技術学・臨検学**1P-022 ラット副嗅球の神経活動における不快刺激の影響**

○瀧上 周、堀口 幸太郎、長谷川 瑠美

杏林大・保・解剖学・細胞生物学

**1P-023 機能的に同定された聴覚野サブ領野に投射する視床細胞に入力する細胞群の同定**○伊藤 哲史<sup>1</sup>、Khaleeq Ahmad Saqib<sup>1</sup>、山本 真末子<sup>1</sup>、劉 麗<sup>2</sup>、古山 貴文<sup>2</sup>、小野 宗範<sup>2</sup><sup>1</sup>富山大・医・システム機能形態学、<sup>2</sup>金沢医大・医**1P-024 演題取り下げ****1P-025 膜骨格蛋白4.1とMPPファミリーの種々組織における蛋白複合体の検討**○寺田 信生<sup>1</sup>、齊藤 百合花<sup>1,2</sup>、山田 友貴<sup>1</sup>、上條 明生<sup>1,3</sup>、坂本 毅治<sup>4</sup><sup>1</sup>信州大院・医・保健・医療生命科学、<sup>2</sup>帝科大・医教セ、<sup>3</sup>長野県看護大・人間基礎科学、<sup>4</sup>関西医大・生命医学研・がん生物学

- 1P-026 マウス延髄網様体から顎口腔顔面筋支配神経核への投射解析**  
 ○堀江 正男<sup>1</sup>、渡辺 啓介<sup>2</sup>、榎間 春利<sup>3</sup>、佐藤 昇<sup>2</sup>、柴田 昌宏<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>新潟県立看護大・看護・自然科学、<sup>2</sup>新潟大・医・解剖学、<sup>3</sup>鹿児島大・保健・基礎理学療法、<sup>4</sup>鹿児島大・医・形態科学
- 1P-027 Scanning electron microscopic analysis of the spinal meningeal-extravascular fluid pathway related to physiological cerebrospinal fluid absorption: neurofluid drainage system via the spinal epidural lymphatic vessel**  
 ○Masahiro Miura<sup>1</sup>, Tetsuya Uchino<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>Dept. Anat., Fac. Med., Oita Univ., <sup>2</sup>Dept. Anesth., Fac. Med., Oita Univ.
- 1P-028 孤束核ニューロンのサブクラスター分布解析 - 低酸素刺激に応答するニューロンに関連して -**  
 ○横田 茂文<sup>1</sup>、松尾 裕之<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>島根大・医・解剖学講座神経科学、<sup>2</sup>島根大・総合科学研究支援センター・実験動物部門
- 1P-029 Galanin-like peptide投与による黄体形成ホルモン分泌と視床下部キスペプチンニューロンの組織化学的解析**  
 ○坂田 明子<sup>1,2</sup>、岩田 衣世<sup>2</sup>、鈴木 俊治<sup>1</sup>、石井 寛高<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日本医科大学産婦人科、<sup>2</sup>日本医科大学解剖学・神経生物学分野
- 1P-030 透明化技術による下丘神経細胞の形態の三次元的定量化**  
 ○小野 宗範<sup>1</sup>、伊藤 哲史<sup>2</sup>、山本 亮<sup>1</sup>、古山 貴文<sup>1</sup>、八田 稔久<sup>3</sup>、加藤 伸郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>金沢医科大学・医学部・生理学Ⅰ、<sup>2</sup>富山大学・医学部・システム機能形態学、<sup>3</sup>金沢医科大学・医学部・解剖学Ⅰ
- 1P-031 ゼブラフィッシュの脳における重複化したPACAPおよびPAC1-Rの機能形態学的研究**  
 ○中町 智哉<sup>1,2</sup>、吉田 悠輝<sup>3</sup>、今野 紀文<sup>1</sup>、松田 恒平<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>富山大・学術研・理学系、<sup>2</sup>昭和大・医・顕微解剖、<sup>3</sup>富山大・院理工・地球生命環境科学
- 1P-032 マウス脳におけるNeurologin1の領域依存的な興奮性・抑制性シナプス局在**  
 ○今野 幸太郎、山崎 美和子、渡辺 雅彦  
 北海道大・院医・解剖発生学
- 1P-033 グルタミン酸受容体GluD1の脳皮質体性感覚野における発現と局在解析**  
 ○高崎 千尋<sup>1,2</sup>、今野 幸太郎<sup>2</sup>、山崎 美和子<sup>2</sup>、渡辺 雅彦<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北大・院歯・小児障害、<sup>2</sup>北大・院医・解剖発生
- 1P-034 黒質におけるメラノコルチン1受容体の発現局在解析**  
 ○江原 鮎香、山田 容子、徳田 信子  
 獨医大・医・解剖学
- 1P-035 Parvalbumin-positive neurons in the mouse A8 region were lesser than those in the rat**  
 ○山口 剛<sup>1</sup>、江原 鮎香<sup>1</sup>、上田 祐司<sup>1</sup>、濱口 眞輔<sup>2</sup>、徳田 信子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>獨協医大・医・解剖、<sup>2</sup>獨協医大・医・麻酔科学
- 1P-036 RNA代謝調節因子Ddx20によるオリゴデンドロサイト最終分化および恒常性維持機構の解明**  
 ○備前 典久<sup>1</sup>、Anna Simankova<sup>1,2</sup>、竹林 浩秀<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>新潟大・医・神経解剖学、<sup>2</sup>生理研・電顕室、<sup>3</sup>新潟大・共用設備基盤セ
- 1P-037 血液脳関門の機能維持におけるTROYの役割の検討**  
 ○小森 忠祐<sup>1</sup>、久岡 朋子<sup>1</sup>、栗山 衣美<sup>2</sup>、森川 吉博<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>和歌山県立医大・医・解剖学第二、<sup>2</sup>和歌山県立医大・医・脳神経外科

## 中枢神経 (分子生物学)

- 1P-038 中枢神経系で発現するカリクレイン8がグリア細胞の機能に与える影響**  
 ○田中 佑典、扇谷 昌宏、古部 瑛莉子、吉田 成孝  
 旭川医科大・医・解剖学・機能形態学

**1P-039 プロテアソーム阻害条件でのHAP1細胞保護作用に寄与するアミノ酸領域の特定**

○野崎 香菜子<sup>1</sup>、柳井 章江<sup>1,2</sup>、Md Nabiul Islam<sup>1</sup>、升本 宏平<sup>1</sup>、篠田 晃<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>山口大・医・神経解剖学、<sup>2</sup>山口大・医・基礎検査学

**1P-040 坐骨神経損傷後の脊髄後根神経節における慢性疼痛発症メカニズムの解析**

○山脇 菜生乃<sup>1</sup>、中西 徹<sup>1,2</sup>、糸数 隆秀<sup>1,2</sup>、山下 俊英<sup>1,2,3,4</sup>  
<sup>1</sup>大阪大学大学院・医学系研究科・分子神経科学、<sup>2</sup>大阪大学大学院・医学系研究科・創薬神経科学、  
<sup>3</sup>大阪大学大学院・生命機能研究科・分子神経科学、<sup>4</sup>免疫フロンティア研究センター

**1P-041 発生期海馬神経細胞における転写因子Prox1の異なる細胞内局在とその制御メカニズム**

○柏木 太一  
 東京医大・医・組織・神経

**感覚器****1P-042 老化促進モデルマウスSAMP8の味覚情動性反応と化学感覚受容機構の関連解析**

○乾 千珠子<sup>1</sup>、前田 隆史<sup>1</sup>、鎌田 樹<sup>2</sup>、倉木 萌<sup>2</sup>、阿部 真土<sup>1</sup>、河野 彰代<sup>1,3</sup>、大庭 伸介<sup>1</sup>、脇坂 聡<sup>1,4</sup>  
<sup>1</sup>大阪大・院歯・組織発生生物、<sup>2</sup>大阪大・歯、<sup>3</sup>大手前短期大・歯衛、<sup>4</sup>関西女子短大・歯衛

**1P-043 視細胞変性後のミューラー細胞の細胞死とミクログリア/マクロファージの役割**

○蔣池 かおり、藤枝 弘樹  
 東京女子医大・医・解剖学

**1P-044 パチニ小体の局在と特徴の比較研究**

○Ting Yang<sup>1</sup>, Rujia Li<sup>1</sup>, Mingshou Zhang<sup>1</sup>, Yutaro Natsuyama<sup>1,2</sup>, Shuang-Qin Yi<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京都立大・人間健康科学研究科・フロンティアヘルスサイエンス学域・機能形態解析学分野、  
<sup>2</sup>東京医科大・人体構造学分野

**1P-045 マウスの平衡聴覚器系における神経栄養因子プロサポシンとそのG蛋白質共役型受容体(GPR) 37のmRNAの発現様式**

○本間 健志<sup>1</sup>、冬木 愛実<sup>2</sup>、Sohel MD Shahriar Hasan<sup>1</sup>、北村 海<sup>1</sup>、尾之内 佐和<sup>1,2</sup>、齋藤 正一郎<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>岐阜大・院共同獣医・獣医解剖学、<sup>2</sup>岐阜大・共同獣医・獣医解剖学

**1P-046 Kinesin Superfamily Protein 26A (KIF26A) Is Essential for the Main Olfactory System Development**

○Ruyun Zhou, Haruka Miki, Shinya Mochizuki, Masanori Takahashi, Yasuko Noda  
 Department of Anatomy, Graduate School of Medicine, Jichi Medical University

**1P-047 野生アカネズミ繁殖期の組織学的推定と機能的鋤鼻感覚細胞の組織内分布変化の解析**

○阿久津 仁美<sup>1</sup>、熊田 玲奈<sup>2</sup>、山内 貴義<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>岩手医大・解剖・細胞生物学分野、<sup>2</sup>岩手大・農・森林科学科

**1P-048 ラットフェロモン受容体の局在を規定する因子の検討**

○成田 啓之、平川 正人、阿久津 仁美、Sayed Sharif Abdali、齋野 朝幸  
 岩手医大・医・解剖学細胞生物学

**1P-049 アフリカハイギョ嗅覚器における2型鋤鼻受容体の発現解析**

○中牟田 祥子<sup>1</sup>、張子 聡<sup>2</sup>、二階堂 雅人<sup>3</sup>、横山 拓矢<sup>1</sup>、山本 欣郎<sup>1</sup>、中牟田 信明<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>岩手大・獣医解剖、<sup>2</sup>京都市大、<sup>3</sup>東工大・生命理工学院

**外皮・筋****1P-050 深筋膜とその周辺をとりまく構造に関する超微形態解析**

○高橋 伸育<sup>1</sup>、今里 浩之<sup>2</sup>、長島 陽子<sup>1</sup>、北川 恭子<sup>1</sup>、澤口 朗<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>宮崎大・医・超微形態、<sup>2</sup>宮崎大・医・整形外科

**1P-051 側腹筋の構造上、どの高さの肋骨が重要となるか？**

○田平 陽子<sup>1</sup>、范 綾<sup>1</sup>、菊地 慶士郎<sup>1,2,3</sup>、原野 達也<sup>3</sup>、清水 圭悟<sup>3</sup>、拝形 祐登<sup>3,4</sup>、井上 詠子<sup>3</sup>、能間 国光<sup>3</sup>、岩永 譲<sup>1,5,6</sup>、嵯峨 堅<sup>7</sup>、渡部 功一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>久留米大・医・解剖学、<sup>2</sup>久留米大・医・整形外科、<sup>3</sup>久留米大・院医、<sup>4</sup>久留米大・医・歯科口腔、<sup>5</sup>Tulane Univ. Neuro Dept.、<sup>6</sup>東京医歯大・院・医歯学総合研究科、<sup>7</sup>久留米大・看

**1P-052 MRIを用いたヒト胎児における僧帽筋形成過程の解析**

○岩佐 結生<sup>1</sup>、金橋 徹<sup>1</sup>、今井 宏彦<sup>2</sup>、大谷 浩<sup>3</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大・院医・人間健康、<sup>2</sup>京都大・院情報・情報学、<sup>3</sup>島根大・副学長

**1P-053 筋再生に影響するHigh mobility group box 1 (HMGB1)**

○島村 瑠々花<sup>1</sup>、浅見 瑠璃<sup>1</sup>、佐藤 卓也<sup>1</sup>、長坂 新<sup>2</sup>、坂東 康彦<sup>2</sup>、天野 修<sup>2</sup>、崎山 浩司<sup>1</sup>

<sup>1</sup>明海大・歯・解剖学、<sup>2</sup>明海大・歯・組織学

**1P-054 C57/BL6J雄性マウスのヒラメ筋、足底筋におけるリンパ管の分布の違い**

○田村 悠磨<sup>1</sup>、川島 隆史<sup>2,3</sup>、橋本 実央<sup>4</sup>、紀 瑞成<sup>1,3</sup>、縣 信秀<sup>5</sup>、伊東 佑太<sup>6</sup>、河上 敬介<sup>1,3</sup>

<sup>1</sup>大分大・院医、<sup>2</sup>明野中央病院・リハ科、<sup>3</sup>大分大・福祉健康、<sup>4</sup>山口県立総合医療センター・リハ科、<sup>5</sup>常葉大・保健医療、<sup>6</sup>名学大・リハ

**1P-055 ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィーマウスに対するヒトiPS細胞由来MSC移植は、後肢筋に生じる解剖学的及び生理学的な病態を改善する**

○竹中 菜々<sup>1</sup>、後藤 萌<sup>1</sup>、吉岡 クレモンズ紀穂<sup>1,2</sup>、三木 麻有甫<sup>1,2</sup>、櫻井 英俊<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大・iPS研・臨床応用、<sup>2</sup>京都大・院医・人健科学

**1P-056  $\beta$ -hydroxy- $\beta$ -methylbutyrate摂取はラットヒラメ筋における廃用性筋萎縮に伴う毛細血管退行を予防する**

○増田 しおん、邢 吉昊、前重 伯壮、近藤 浩代、藤野 英己

神戸大・保健・リハビリテーション科学

**1P-057 皮膚牽引が皮下組織や筋の形態変化に及ぼす影響**

○縣 信秀<sup>1</sup>、堀 智秋<sup>2</sup>、清島 大資<sup>3</sup>、木村 菜穂子<sup>4</sup>、松下 光次郎<sup>5</sup>、林 省吾<sup>3</sup>、河上 敬介<sup>6</sup>

<sup>1</sup>常葉大・保健医療・理学療法学、<sup>2</sup>伊賀リハビリサポート株式会社、<sup>3</sup>東海大・医・生体構造学、<sup>4</sup>愛知医療学院短期大・リハビリテーション、<sup>5</sup>岐阜大・工・機械工学、<sup>6</sup>大分大学・福祉健康科学

**1P-058 マクロファージ特異的、Mafb欠損マウスにおける皮膚創傷治癒の遅延**

○濱田 理人、井上 由理、Ching-Wei Liao、綱川 祐貴、高橋 智

筑波大・医・解剖学および発生学

**1P-058C 外腹斜筋の可動性を阻害する結合組織について**

○范 綾<sup>1</sup>、渡部 功一<sup>1</sup>、菊地 慶士郎<sup>1</sup>、田平 陽子<sup>1</sup>、岩永 譲<sup>2</sup>、嵯峨 堅<sup>3</sup>

<sup>1</sup>久留米大・医・肉眼解剖学、<sup>2</sup>Tulane Univ. Nurosurgery、<sup>3</sup>久留米大・看

**歯・口腔****1P-059 食餌性亜鉛欠乏が塩味嗜好性上昇を引き起こす神経機構に関する研究**

○河野 彰代<sup>1,2</sup>、乾 千珠子<sup>2</sup>、井上 陽介<sup>3</sup>、大庭 伸介<sup>2</sup>、脇坂 聡<sup>2,4</sup>

<sup>1</sup>大手前短大・歯衛、<sup>2</sup>大阪大・院歯・組織発生、<sup>3</sup>大阪大・歯、<sup>4</sup>関西女子短大・歯衛

**1P-060 マウス味蕾におけるII型・III型細胞の構成比**

○大浦 教仁<sup>1,2</sup>、小柳 江梨子<sup>2</sup>、三浦 裕仁<sup>2</sup>、原田 秀逸<sup>2</sup>、萩元 綾<sup>3</sup>、齋藤 充<sup>2</sup>、石畑 清秀<sup>1</sup>

<sup>1</sup>鹿児島大・院医歯・口腔顎顔面外科学、<sup>2</sup>鹿児島大・院医歯・口腔生理学、<sup>3</sup>鹿児島大・院医歯・顎顔面放射線学

**1P-061 味蕾基底部分でSonic hedgehog (Shh)を発現する細胞の数と分化状態の解析**

○萩元 綾<sup>1</sup>、小野 瑞祈<sup>2</sup>、大浦 教仁<sup>3</sup>、小柳 江梨子<sup>2</sup>、三浦 裕仁<sup>2</sup>、山中 淳之<sup>4</sup>、田中 達朗<sup>1</sup>、齋藤 充<sup>2</sup>

<sup>1</sup>鹿児島大・院医歯・顎顔面放射線学、<sup>2</sup>鹿児島大・院医歯・口腔生理学、<sup>3</sup>鹿児島大・院医歯・口腔顎顔面外科学、<sup>4</sup>鹿児島大・院医歯・歯科機能形態学

- 1P-062 高速液体クロマトグラフィーを用いた象牙質コラーゲンに蓄積する終末糖化産物(AGEs: Advanced Glycation End products)の定量**  
○浅見 瑠璃、島村 瑠々花、佐藤 卓也、崎山 浩司  
明海大・歯・解剖学
- 1P-063 ラット臼歯根分岐部発生における象牙芽細胞の形態学的観察**  
○菊池 布恵<sup>1</sup>、北村 啓<sup>1</sup>、笠原 典夫<sup>1</sup>、小川 雄大<sup>1</sup>、石川 昂<sup>2</sup>、山本 将仁<sup>3</sup>、阿部 伸一<sup>4</sup>、山本 仁<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東歯大・歯・組織・発生学、<sup>2</sup>東歯大・歯・法歯・法人類学、<sup>3</sup>東海大学・医・生体構造機能学、<sup>4</sup>東歯大・歯・解剖学
- 1P-064 象牙質芽細胞分化過程におけるAnnexinの局在**  
○渋谷 徹<sup>1</sup>、細矢 明宏<sup>2</sup>、建部 廣明<sup>2</sup>、高橋 昌己<sup>1</sup>、入江 一元<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北医大・歯・解剖学、<sup>2</sup>北医大・歯・組織学
- 1P-065 WNT10A多型と歯根数との関連**  
○片岡 恵一<sup>1,2</sup>、佐取 伸明<sup>1</sup>、後藤 新平<sup>1,3</sup>、木村 亮介<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>琉球大・医・人体解剖学、<sup>2</sup>琉球大・医・歯科口腔外科、<sup>3</sup>南部徳洲会病院・歯科口腔外科
- 1P-066 大口蓋管の発育に関する組織学的検索**  
○田中 智人<sup>1</sup>、楊 天意<sup>1</sup>、宮本 依利<sup>1</sup>、渡辺 元次<sup>1</sup>、廣内 英智<sup>1</sup>、山本 将仁<sup>1,2</sup>、松永 智<sup>1</sup>、阿部 伸一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東歯大・解剖、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造機能学
- 1P-067 マウス胎仔の口蓋突起挙上に関わる細胞挙動と物理的特性の解析**  
○長坂 新<sup>1</sup>、坂東 康彦<sup>1</sup>、小野澤 豪<sup>1,2</sup>、鈴木 海登<sup>1</sup>、天野 修<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>明海大・歯・解剖学、<sup>2</sup>明海大・歯・口腔顎顔面外科学
- 1P-068 Deficiency of Trps1 in Osteoblasts and Cementoblasts compromises Formation of Periodontium**  
○Kaoru Fujikawa<sup>1,2</sup>, Mairobys Socorro<sup>1</sup>, Priyanka Hoskere<sup>1</sup>, Catherine Roberts<sup>1</sup>, Lyudmila Lukashova<sup>1</sup>, Konstantinos Verdelis<sup>1</sup>, Dobrawa Napierala<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>Ctr. for Craniofacial Regeneration, Dept. of Oral and Craniofacial Sci., Univ. of Pittsburgh Sch. of Dent. Med., Pittsburgh, PA, US, <sup>2</sup>Dept. of Oral Anatomy and Developmental Biol., Showa Univ. Sch. of Dent., Tokyo, Japan
- 1P-069 脱灰エナメル質結晶の加熱後の組成変化**  
○渡辺 新、河野 哲朗、玉村 亮、寒河江 登志朗、岡田 裕之  
日本大・松戸歯・組織学
- 1P-070 放射光を利用したX線位相コントラストイメージングによる歯の微細構造観察**  
○河野 哲朗<sup>1</sup>、高橋 由美子<sup>2</sup>、境 武志<sup>2</sup>、渡辺 新<sup>1</sup>、玉村 亮<sup>1</sup>、早川 恭史<sup>2</sup>、寒河江 登志朗<sup>1</sup>、岡田 裕之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>日本大・松戸歯・組織学、<sup>2</sup>日本大・量科研
- 1P-071 加齢唾液腺におけるタイト結合制御分子の発現と局在の変化**  
○福島 美和子、井上 知、野中 直子  
昭和大・歯・口腔解剖学
- 1P-072 マウス顎下腺形成におけるYAP・TAZ蛋白の局在**  
○玉村 亮、渡辺 新、河野 哲朗、岡田 裕之  
日本大・松戸歯・組織学
- 1P-073 Comparative spatiotemporal expression analyses of vascularization-related genes in the tooth germ.**  
○Masataka Sunohara, Kazuto Shimada, Kingo Suzuki  
日歯大・生命歯・解剖学第1
- 1P-074 マウス顎顔面領域におけるTRPM8の局在解析**  
○久本 芽璃<sup>1</sup>、木村 俊介<sup>2</sup>、渡辺 雅彦<sup>3</sup>、横山 敦郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北大・院歯・口腔機能補綴学、<sup>2</sup>慶應・薬・生化学、<sup>3</sup>北大・院医・解剖発生学



- 1P-075** **Gingipain is involved in alternative splicing of Programmed death ligand 1 *Porphyromonas gingivalis*-infected macrophage**  
 ○Zheng Yilin<sup>1</sup>, Wang Ziyi<sup>2</sup>, Weng Yao<sup>3</sup>, Sitosari Heriati<sup>1</sup>, He Yuhan<sup>1</sup>, 福原 瑤子<sup>1</sup>, 池亀 美華<sup>1</sup>, 岡村 裕彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>岡山大学・学術研究院医歯薬学域・口腔形態学分野、  
<sup>2</sup>岡山大学・学術研究院医歯薬学域・インプラント再生補綴学分野、  
<sup>3</sup>岡山大学・学術研究院医歯薬学域・分子医化学分野

## 消化器

- 1P-076** **骨髄由来CX3CR1陽性細胞の腸内分布と内臓痛への関与**  
 ○田中 達英、石西 綾美、辰巳 晃子、和中 明生  
 奈良医大・医・解剖学第2
- 1P-077** **Activation, exitus and reconstitution of intra-epithelial lymphocytes (IELs) in mouse small intestine**  
 ○Masaki Ogata<sup>1</sup>, Yui Yamamoto<sup>1</sup>, Keiju Kamijo<sup>1</sup>, Yuji Owada<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>Div. Anatomy Cell Biol., Tohoku. Med. Pharm. Univ., <sup>2</sup>Dept. of Organ Anatomy, Grand. Sch. of Med., Tohoku Univ.
- 1P-078** **マウス小腸におけるAQP11の発現**  
 ○池澤 麻衣子<sup>1</sup>, 向後 寛<sup>1</sup>, 向後 晶子<sup>1</sup>, 山本 華子<sup>1</sup>, 石橋 賢一<sup>2</sup>, 松崎 利行<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>群馬大・医・生体構造、<sup>2</sup>明治薬科大
- 1P-079** **Evaluation of phlorizin's effects on gastrointestinal motility using a high-fat diet-induced mouse model**  
 ○志茂 聡<sup>1</sup>, 坂本 祐太<sup>1</sup>, 高木 孝士<sup>2</sup>, 村松 憲<sup>3</sup>, 小田 賢幸<sup>4</sup>, 大野 伸彦<sup>5,6</sup>  
<sup>1</sup>健科大・リハ、<sup>2</sup>昭和大・電子顕微鏡室、<sup>3</sup>杏林大・リハ、<sup>4</sup>山梨大・院医・解剖構造生物、  
<sup>5</sup>自治医大・医・解剖(組織)、<sup>6</sup>生理研・超微形態
- 1P-080** **炎症を模倣した回腸オルガノイドの形態学的解析**  
 ○馬場 良子<sup>1</sup>, 中村 健太<sup>1,2</sup>, 國分 啓司<sup>1</sup>, 森本 景之<sup>1</sup>  
 産業医大・医・<sup>1</sup>第2解剖学、<sup>2</sup>第3内科学
- 1P-081** **ポリメトキシフラボンが消化管ポリープモデルマウスに及ぼす効果**  
 ○稲永 汐夏、日野 真一郎、田村 楓磨、田中 知香、宮寄 匠人  
 中村学園大学・院・解剖生理形態学
- 1P-082** **ポリメトキシフラボンによる悪液質モデルマウスへの効果**  
 ○日野 真一郎、稲永 汐夏、田村 楓磨、田中 知香、宮寄 匠人  
 中村学園大学・院・解剖生理形態学
- 1P-083** **Expression levels of K<sub>ATP</sub> channel subunits and morphological changes in the mouse liver after exposure to different doses of radiation**  
 ○Ming Zhou<sup>1</sup>, Tao-Sheng Li<sup>2</sup>, Hiroshi Abe<sup>3</sup>, Hideo Akashi<sup>1</sup>, Ryoji Suzuki<sup>1</sup>, Yoshio Bando<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>Department of Anatomy, Akita University Graduate School of Medicine, Akita, Japan,  
<sup>2</sup>Department of Stem Cell Biology, Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University, Nagasaki, Japan,  
<sup>3</sup>TRUST, A Long-Term Care Health Facility, Sendai, Japan
- 1P-084** **非アルコール性脂肪肝炎の治癒過程においてビタミンEが組織修復に及ぼす影響**  
 ○石川 朋子<sup>1,2</sup>, 日下部 守昭<sup>3</sup>, 藤原 葉子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>聖徳大・人間栄養、<sup>2</sup>お茶大・HLS研、<sup>3</sup>東京大・農学生命科学
- 1P-085** **ブレオマイシンとランソプラゾールを用いた新たな腹膜硬化症モデル**  
 ○山本 悠太<sup>1</sup>, 国立 晃成<sup>2</sup>, 奈須 翔太<sup>1</sup>, 谷地 晃<sup>1</sup>, 山岸 直子<sup>1</sup>, 伊藤 隆雄<sup>1</sup>, 井上 茂亮<sup>2</sup>, 金井 克光<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>和医大・医・一解、<sup>2</sup>和医大・医・救急

**1P-086 A new histopathological phenomenon: pancreatic islet cell loss in the elderly population**

○Yuhao Zeng<sup>1</sup>, Rujia Li<sup>1</sup>, Ting Yang<sup>1</sup>, Mingshou Zhang<sup>1</sup>, Iwao Sato<sup>2</sup>, Shuichi Nakagawa<sup>3</sup>, Shuang-Qin Yi<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Tokyo Metropolitan Univ., Grad. Sch. Human Health Sci., Dept. Frontier Health Sci.,

<sup>2</sup>Dept of Anatomy, Tokyo Medical Univ, <sup>3</sup>Dept of Gastrointestinal and Pediatric Surgery, Tokyo Medical Univ

**1P-087 VCAN, SERPINH1 and ABAT may be new potential genes involved in the carcinogenesis and progression of PDAC: an integrated bioinformatics analysis**

○Rujia Li<sup>1</sup>, Ting Yang<sup>1</sup>, Mingshou Zhang<sup>1</sup>, Yuhao Zeng<sup>1</sup>, Shuichi Nakagawa<sup>2</sup>, Shuang-Qin Yi<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Dept. Frontier Health Sci., Grad. Sch. Human Health Sci., Tokyo Metropolitan Univ., Japan,

<sup>2</sup>Dept. Gastrointest & Pediatr Surg., Tokyo Medical Univ., Japan

**循環器 (血管を含む)****1P-088 モルモット血管内皮細胞における細胞間接着構造による機械刺激受容機構**

○加藤 一夫

筑波技術大・保健科学

**1P-089 微量アミン関連受容体アゴニストである3-ヨードチロナミンは、ラット脳細動脈においてEpac2を経由しCaMK IIを介して細胞内Ca<sup>2+</sup>増加を制御する。**

○齋野 朝幸<sup>1</sup>、坂野上 和奏<sup>1,2</sup>、横山 拓矢<sup>3</sup>、平川 正人<sup>1</sup>、前澤 五月<sup>2</sup>、佐藤 健一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>岩手医科大学医学部解剖学講座細胞生物学分野、<sup>2</sup>岩手医科大学歯学部口腔顎顔面再建学講座歯科麻酔学分野、

<sup>3</sup>岩手大学農学部共同獣医学科獣医解剖学研究室

**3月22日金** March 22, Fri. 14:30-15:30 **ポスター会場 (なはーと く大スタジオ)**

**中枢神経 (細胞生物学)****2P-001 エポキシ樹脂BADGE曝露によるエストロゲン受容体βを介した神経分化の促進**

○宮崎 育子、西山 千春、名越 武、小野 鈴香、都 明希、三澤 一華、一瀬 愛花、浅沼 幹人  
岡山大・院医歯薬・脳神経機構学

**2P-002 A role of CD38 for neuronal cell death and NAD<sup>+</sup> level**

○服部 剛志、石井 宏史、寶田 美佳、堀 修

金沢大・医・神経解剖学

**2P-003 接着分子と細胞骨格分子による抑制性シナプス形成機序の解析**

○一ノ瀬 聡太郎、岩崎 広英

群大・院医・機能形態学

**2P-004 速い軸索輸送制御機構の解析**

○岩崎 奏子<sup>1</sup>、岡田 康志<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>東大・院医・細胞生物、<sup>2</sup>理研BDR

**2P-005 細胞内輸送制御分子Rab6による神経細胞極性および大脳皮質形成の制御機構**

○國井 政孝、Zhang Yu、原田 彰宏

阪大・院医・細胞生物学

**2P-006 Oxysterol-binding protein (OSBP)-related protein (ORP) 6 is involved in the counter transport of phosphatidylinositol 4-phosphate (PI4P) and phosphatidylserine (PS) and in the neuronal differentiation.**

○望月 信弥、高橋 将文、野田 泰子

自治医大・医・解剖学



**2P-007 Neurocellbiology of TSNARE-1**○三木 玄方<sup>1</sup>、木戸 敬治<sup>1</sup>、周 如賛<sup>1</sup>、大江 総一<sup>3</sup>、西村 渉<sup>2</sup>、野田 泰子<sup>1</sup><sup>1</sup>自治医大・医・解剖学、<sup>2</sup>国医福大・医・分生、<sup>3</sup>関西医大・医・解剖学**2P-008 PRKN変異患者iPS細胞由来ドパミン作動性ニューロンにおける小胞体-ミトコンドリアコンタクトサイトの変化**

○横田 睦美、小池 正人

順大・医・神経機能構造学

**2P-009 TH-GFP iPS細胞由来中脳オルガノイドを用いたドパミン作動性ニューロン軸索のミトコンドリア膜電位解析**○西島 暁彦<sup>1</sup>、横田 睦美<sup>1</sup>、山口 昂大<sup>2</sup>、赤松 和土<sup>2</sup>、小池 正人<sup>1</sup><sup>1</sup>順大院・医・神経機能構造学、<sup>2</sup>順大・ゲノム再生**2P-010 Immunohistochemical relationships of STB/HAP1 with ChAT in the basal forebrain nuclei and striatum of adult mice.**○Mirza Mienur Meher<sup>1,2</sup>, Md Nabiul Islam<sup>1</sup>, Akie Yanai<sup>2</sup>, Marya Afrin<sup>1</sup>, Mir Rubayet Jahan<sup>3</sup>, Kanako Nozaki<sup>1</sup>, Koh-hei Masumoto<sup>1</sup>, Koh Shinoda<sup>1</sup><sup>1</sup>Div. of Neuroanatomy, <sup>2</sup>Dept. of Basic Laboratory Sciences,<sup>3</sup>Blood-Brain Barrier Res. Center, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Japan.**2P-011 Cholinergic axonal dominance in the cerebral hemisphere and its relation to hand switching**○Kazuki Okamoto<sup>1,2,3</sup>, Yasuhiro Tanaka<sup>4</sup>, Shigeki Kato<sup>5</sup>, Kazuto Kobayashi<sup>5</sup>, Masato Koike<sup>2</sup>, Hiroyuki Hioki<sup>1,2,6</sup><sup>1</sup>Dept of Neuroanat, Juntendo Univ Grad Sch Med, <sup>2</sup>Dept of Cell Biol and Neurosci, Juntendo Univ Grad Sch Med,<sup>3</sup>JST PRESTO researcher, <sup>4</sup>Brain Sci Inst, Tamagawa Univ, <sup>5</sup>Fukushima Med Univ Sch Med,<sup>6</sup>Dept of Multi-Scale Brain Structure Imaging, Juntendo Univ Grad Sch Med**2P-012 FABP3は後期エンドソームにおけるmTORシグナルを制御する**○山本 由似<sup>1,2</sup>、尾形 雅君<sup>1</sup>、川畑 伊知郎<sup>3</sup>、福永 浩司<sup>3</sup>、大和田 祐二<sup>2</sup>、上条 桂樹<sup>1</sup><sup>1</sup>東北医科薬科大・医・解剖学、<sup>2</sup>東北大・院医・器官解剖学、<sup>3</sup>東北大・院薬・先進脳**2P-013 アストロサイトのセノリシスによる老化に伴う認知機能低下予防療法の模索**

○菊島 健児、植木 孝俊

名市大・医・統合解剖学

**2P-013C Transcriptomic analysis of olfactory bulb in experimental autoimmune encephalomyelitis-induced mice with hyposmia**○Jeongtae Kim<sup>1</sup>, Sungmoo Hong<sup>2</sup>, Teakyun Shin<sup>2</sup><sup>1</sup>Department of Anatomy, Kosin University College of Medicine, Republic of Korea,<sup>2</sup>College of Veterinary Medicine and Veterinary Medical Research Institute, Jeju National University, Republic of Korea**中枢神経 (発生)****2P-014 海馬苔状線維のシナプス終末の形成にはシナプス小胞放出が必要である**○林 周一<sup>1</sup>、大野 伸彦<sup>2,3</sup>、Zoltán Molnár<sup>4</sup><sup>1</sup>川崎医大・医・解剖学、<sup>2</sup>自治医大・医・解剖学(組織学)、<sup>3</sup>生理研、超微形態、<sup>4</sup>Univ. Oxford・DPAG**2P-015 海馬形成過程における神経活動依存性**○阪東 勇輝<sup>1</sup>、石橋 賢<sup>2</sup>、山岸 覚<sup>3</sup>、新明 洋平<sup>2</sup>、福田 敦夫<sup>2,4</sup>、佐藤 康二<sup>1</sup><sup>1</sup>浜松医大・医・器官組織解剖学、<sup>2</sup>浜松医大・医・神経生理学、<sup>3</sup>浜松医大・光神経解剖学、<sup>4</sup>浜松医大・医・医化学**2P-016 マウス成体海馬のニューロン新生領域: Array Tomographyによる3D超微形態解析**

○石 龍徳、宮木 貴之、市村 浩一郎

順天堂大・医・解剖学

**2P-017 演題取り下げ****2P-018 胎児大脳皮質におけるFRMD4A (FERM domain-containing protein 4A) の発現・局在・機能解析**

○原 芳伸、吉田 大我、阪上 洋行  
北里大・医・解剖学

**2P-019 脳梁交連ニューロンの発生過程で働く軸索側枝形成因子に関する解析**

○松本 英子、永島 雅文  
埼玉医大・医・解剖学

**2P-020 Analysis of axon collateral projections from the fornix to the mamillary body using the IUE method in mice.**

○Tokuichi Iguchi<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>Facul. Health Sci., Fukui Health Sci. Univ., <sup>2</sup>Dept. Applied Chem. Biotech., Facul. Eng., Univ. Fukui,  
<sup>3</sup>Dept. Anat. Neurosci., Grad. Sch. Med., Osaka Univ.

**2P-021 LAR and HSPGs mediated axon collateral formation by regulating the sensitivity of cortical neurons to neurotrophic factors**

○Misato Yasumura<sup>1</sup>, Tokuichi Iguchi<sup>1,2</sup>, Makoto Sato<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>Dept Anat & Neurosci, Grad Sch Med, Osaka Univ, <sup>2</sup>Dept Nursing, Fac Health Sci, Fukui Health Sci Univ,  
<sup>3</sup>Div Dev Neurosci, United Grad Sch Child Dev, Osaka Univ

**2P-022 マウス網膜ミュラー細胞におけるp27kip1の転写制御メカニズムの解析**

○須藤 則広<sup>1,2</sup>、藤枝 弘樹<sup>2</sup>、加藤 万季<sup>2,3</sup>、星 秀夫<sup>1</sup>、佐藤 二美<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東邦大・医・解剖学・生体構造学分野、<sup>2</sup>東京女子医大・医・解剖学・神経分子形態学分野、<sup>3</sup>東京女子医大・眼科

**2P-023 ニフトリ視蓋層形成でのReelinシグナルの役割**

○渡邊 裕二、佐久間 千恵、八木沼 洋行  
福島医大・医・神経解剖・発生学

**2P-024 Foxp1プロモーター内に存在するレチノイン酸応答配列の欠損マウスの解析**

○向笠 勝貴、佐久間 千恵、八木沼 洋行  
福島医大・医・神経解剖

**2P-025 小脳内における縦縞状領域形成過程の解明**

○橋本 光広、八木沼 洋行  
福島県立医大・医・神経解剖・発生学

**2P-026 オリゴデンドロサイト最終分化におけるミエリン関連遺伝子発現制御機構の解明**

○池澤 泉、備前 典久、竹林 浩秀  
新潟大・医・神経解剖学

**中枢神経 (再生)****2P-027 白質障害領域に分泌されるI型コラーゲンは白質の再生を阻害する**

○山崎 礼二<sup>1</sup>、東 森生<sup>2</sup>、長内 康幸<sup>1</sup>、幸喜 富<sup>1</sup>、大野 伸彦<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>自治医大・医・解剖組織学、<sup>2</sup>自治医大・医・分子薬理学、<sup>3</sup>生理研・超微形態

**内分泌****2P-028 組織学的手法によるメダカのもチリン受容体発現細胞の特徴づけ**

○東 森生<sup>1</sup>、今野 紀文<sup>2</sup>、奥水 崇鏡<sup>1</sup>、海谷 啓之<sup>3,4</sup>  
<sup>1</sup>自治医大・医・分子薬理学、<sup>2</sup>富山大・学術・理学系、<sup>3</sup>富山大・理、<sup>4</sup>(株) グランソール免疫研・医薬探索

- 2P-029 エストロゲン関連受容体ERR $\alpha$ の核外移行を制御する新規機能モチーフとアルカリストレス応答について**  
 ○谷田 任司<sup>1</sup>、隅田 悠介<sup>1</sup>、中島 崇行<sup>1</sup>、松田 賢一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>大阪公大・院獣医・獣医解剖、<sup>2</sup>京府医大・院医・解剖・生体構造
- 2P-030 妊娠期の葉酸過剰摂取がもたらす仔の糖代謝障害誘導機構の解析**  
 ○和田 亘弘<sup>1</sup>、根岸 りの<sup>1</sup>、金高 有里<sup>2</sup>、大崎 雄樹<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>札医大・医・解剖学第一、<sup>2</sup>札幌保健医療大・保健医療
- 2P-031 Effects of estrogen on androgen receptor immunoreactivity in orchiectomized and adrenalectomized adult male mice brain**  
 ○Mir Rubayet Jahan<sup>1,2</sup>, Jun Hirata<sup>1</sup>, Md Nabiul Islam<sup>1</sup>, Marya Afrin<sup>1</sup>, Mirza Mienur Meher<sup>3</sup>, Akie Yanai<sup>3</sup>, Yukio Takeshita<sup>2</sup>, Koh Shinoda<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>Division of Neuroanatomy, <sup>2</sup>Blood-Brain Barrier Res. Center, <sup>3</sup>Department of Basic Laboratory Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Japan.
- 2P-032 徳安法を組み合わせたCLEM法によるラット下垂体後葉微細構造とグラニン蛋白局在の解析**  
 ○森永 涼介<sup>1</sup>、甲賀 大輔<sup>1</sup>、久住 聡<sup>2</sup>、穂坂 正博<sup>3</sup>、渡部 剛<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>旭川医大・医・顕微解剖学、<sup>2</sup>鹿児島大・院医歯・形態科学、<sup>3</sup>秋田県立大・生物資源科・応用生物

## 免疫

- 2P-033 乳癌転移モデルにおける転移前センチネルリンパ節での細胞傷害性T細胞の抑制**  
 ○柴田 雅朗、高橋 遼、白岡 千夏、近藤 洋一  
 大阪医薬大・医・解剖学
- 2P-034 脂肪酸結合タンパク質FABP3が炎症性腸疾患に与える影響**  
 ○徳田 信子<sup>1</sup>、上田 祐司<sup>1</sup>、山田 容子<sup>1</sup>、大島 典子<sup>2</sup>、山本 由似<sup>3</sup>、大和田 祐二<sup>4</sup>、入澤 篤志<sup>5</sup>、小川 覚之<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>獨協医大・医・解剖学、<sup>2</sup>獨協医大・医・先端医科学、<sup>3</sup>東北医科薬科大・医・解剖学、<sup>4</sup>東北大・医・器官解剖学、<sup>5</sup>獨協医大・医・消化器内科
- 2P-035 Involvement of FOB and MZB cell in alloresponse**  
 ○Yusuke Kitazawa, Hisashi Ueta, Yasushi Sawanobori, Nobuko Tokuda  
 Dokkyo Med. Univ. Dept. Anatomy

## 泌尿生殖器

- 2P-036 レーザーマイクロダイセクション法を用いたIgA腎症のヒト糸球体プロテオミクス**  
 ○齊藤 成<sup>1</sup>、辻 雄大<sup>1</sup>、大山 友香子<sup>1,2</sup>、平山 将也<sup>1,3</sup>、坪井 直毅<sup>2</sup>、高橋 和男<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>藤田医大・医・分子病態解析学、<sup>2</sup>藤田医大・医・腎臓内科学、<sup>3</sup>藤田医大・医療科・形態・病理診断学
- 2P-037 LMD-LC-MS/MS法を用いた糸球体腎炎の尿細管障害に関与する蛋白の検討**  
 ○康 徳東<sup>1</sup>、相内 敏弘<sup>2</sup>、澤 智華<sup>1</sup>、板部 洋之<sup>2</sup>、高木 孝士<sup>3</sup>、矢持 淑子<sup>4</sup>、本田 浩一<sup>5</sup>、本田 一穂<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>昭和大・医・解剖、<sup>2</sup>昭和大・薬・生化学、<sup>3</sup>昭和大・電顕室、<sup>4</sup>昭和大・医・病理学、<sup>5</sup>昭和大・医・腎内
- 2P-038 腎糸球体上皮細胞の足突起形成におけるMyo10の機能解析**  
 ○上野 仁之、長瀬 美樹  
 杏林大・医・肉眼解剖学
- 2P-039 Epithelial development of the urinary collecting system in the human embryo**  
 ○Marie Ange Saizonou<sup>1</sup>, Haruka Kitazawa<sup>1</sup>, Toru Kanahashi<sup>1</sup>, Shigehito Yamada<sup>2</sup>, Tetsuya Takakuwa<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>Department of Human Health Sciences, Graduate School of Medicine, Kyoto University, <sup>2</sup>Congenital anomaly research center, Graduate School of Medicine, Kyoto University

- 2P-040 SGLT2 expression is increased in diabetic mouse kidney by *Fusobacterium nucleatum***  
 ○Aiko Seki<sup>1,2</sup>, Koichiro Kajiwar<sup>3</sup>, Jumpei Teramachi<sup>1</sup>, Takuya Miyawaki<sup>2</sup>, Yoshihiko Sawa<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>Okayama Univ・Grad Sch Med Dent Pharm Sci・Dept Oral Funct Anat,  
<sup>2</sup>Okayama Univ・Grad Sch Med Dent Pharm Sci・Dept Dent Anesthesiol, <sup>3</sup>Fukuoka Dent Coll・Div Orthodont
- 2P-041 糖尿病モデル (*ob/ob*) マウスを用いた腎症発症の初期変化に関する組織学的検討**  
 ○徳永 智典<sup>1</sup>、大木 あい子<sup>1</sup>、天久 日菜子<sup>1</sup>、三中 登紀子<sup>1</sup>、竹内 咲智<sup>1</sup>、松本 真由<sup>1</sup>、矢吹 真夢<sup>1</sup>、小橋 茉佑佳<sup>1</sup>、山田 陽一<sup>2</sup>、加藤 久登<sup>3</sup>、洲崎 悦子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>就実大・薬・人体構成学、<sup>2</sup>就実大・薬・分子生物学、<sup>3</sup>就実大・薬・薬品物理化学
- 2P-042 ポリウムSEMによる糸球体内皮細胞の3D超微形態解析**  
 ○川崎 優人<sup>1</sup>、細山田 康恵<sup>1</sup>、宮木 貴之<sup>1</sup>、Juan Alejandro Oliva Trejo<sup>1</sup>、山口 隼司<sup>2</sup>、角田 宗一郎<sup>2</sup>、坂井 建雄<sup>1</sup>、市村 浩一郎<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・医・解剖、<sup>2</sup>順天堂大・院医・形態解析イメージング
- 2P-043 歯周病原細菌による糖尿病マウス尿細管のナトリウム-グルコース輸送タンパク質の過剰発現について**  
 ○梶原 弘一郎<sup>1</sup>、沢 禎彦<sup>2</sup>、玉置 幸雄<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>福歯大・矯正、<sup>2</sup>岡大・院医歯薬・口腔機能解剖学
- 2P-044 アレイトモグラフィーによる糸球体「丸ごと」超微形態解析**  
 ○宮木 貴之<sup>1</sup>、本間 望<sup>2</sup>、川崎 優人<sup>1</sup>、Juan Alejandro Oliva Trejo<sup>1</sup>、鈴木 祐介<sup>2</sup>、市村 浩一郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・医・解剖学、<sup>2</sup>順天堂大・医・腎内
- 2P-045 マウス精巣における臓器スケールのパターン形成とその原理**  
 ○佐藤 俊之<sup>1</sup>、仲田 浩規<sup>2</sup>、Yuting I. Li<sup>3</sup>、Benjamin D. Simons<sup>3,4,5</sup>、吉田 松生<sup>1,6</sup>  
<sup>1</sup>基生研・生殖細胞、<sup>2</sup>小松大・保健医療・臨床工学、<sup>3</sup>DAMTP, Ctr. for Math. Sci., Univ. of Cambridge,  
<sup>4</sup>Wellcome Trust/Cancer Res. UK Gurdon Inst., Univ. of Cambridge,  
<sup>5</sup>Wellcome Trust-Med. Res. Council Stem Cell Inst., Jeffrey Cheah Biomed. Ctr., Univ. of Cambridge,  
<sup>6</sup>総研大・生命・基礎生物学
- 2P-046 CLDN11 regulates spermatogonial differentiation via SCF**  
 ○Taichi Sugawara<sup>1</sup>, Kayoko Sonoda<sup>1</sup>, Mikio Furuse<sup>2,3</sup>, Tomohiko Wakayama<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>Dept. Histology, Grad. Sch. Med. Sci., Kumamoto Univ., <sup>2</sup>Div. Cell Structure, NIPS, <sup>3</sup>Dept. Physiol. Sci., SOKENDAI
- 2P-047 Histological examination of spermatogenesis in xeroderma pigmentosum group A gene (Xpa)-deficient mice expressing GFP-LC3 transgene**  
 ○Hironobu Nakane  
 Department of Anatomy, Kochi Medical School, Kochi University, Kochi, Japan
- 2P-048 ブスルファン投与による卵巣機能障害に対する牛車腎気丸の改善効果**  
 ○曲 寧<sup>1</sup>、倉升 三幸<sup>1</sup>、三矢 幸郁<sup>1</sup>、小川 夕輝<sup>1</sup>、表原 拓也<sup>2</sup>、伊藤 正裕<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京医科大学 人体構造学分野、<sup>2</sup>順天堂大学医学部 解剖学・生体構造科学講座
- 2P-049 虚血・再灌流による精子形成障害に対する補中益気湯の早期の精巣保護作用**  
 ○野口 和浩<sup>1</sup>、本田 凜々子<sup>2</sup>、古嶋 昭博<sup>3</sup>、若山 友彦<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>熊本大・医・生体微細構築学、<sup>2</sup>熊本大・医・学生、<sup>3</sup>熊本大・生命資源・RI実験分野
- 2P-050 新生児期におけるコルチコステロンとRU486の投与がマウス精巣セルトリ細胞数におよぼす影響の解析**  
 ○宮宗 秀伸<sup>1,2</sup>、高野 海哉<sup>2</sup>、松野 義晴<sup>3</sup>、河田 晋一<sup>2</sup>、李 忠連<sup>2</sup>、倉升 三幸<sup>2</sup>、小川 夕輝<sup>2</sup>、横田 理<sup>4</sup>、伊藤 正裕<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>国際医療福祉大・医・解剖学、<sup>2</sup>東京医大・医・人体構造学分野、<sup>3</sup>国際医療福祉大・基礎医学研セ、  
<sup>4</sup>国立衛研・安全性生物試験研究セ・毒性部
- 2P-051 黄体機能マーカーとしてのガレクチンおよびシアル酸転移酵素の発現解析**  
 ○小林 純子<sup>1</sup>、比能 洋<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>長大・高セ、<sup>2</sup>北大・先端生命

- 2P-052** スラウェシ島で発見された“Pelvic-fin brooding”（腹ビレ保育）メダカなどの組織学的解析  
 ○西槇 俊之<sup>1</sup>、千葉 洋明<sup>2</sup>、田中 理映子<sup>3</sup>、水野 展敏<sup>3</sup>、Kawilarang W. A. Maseng<sup>4</sup>、尾田 正二<sup>5</sup>、  
 岩松 鷹司<sup>6</sup>、勝村 啓史<sup>1</sup>、山平 寿智<sup>7</sup>、小川 元之<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北里大・医・解剖、<sup>2</sup>北里大・海洋生命・水産増殖、<sup>3</sup>名古屋市東山動植物園・世界のメダカ館、  
<sup>4</sup>Faculty of Fisheries and Marine Science, Sam Ratulangi University、<sup>5</sup>東京大・院・新領域、<sup>6</sup>愛知教育大、  
<sup>7</sup>琉球大・熱帯生物園

- 2P-053** Nr5a1コンディショナルノックアウトマウス生殖器の組織学的解析  
 ○前川 眞見子、田上 文子、永井 亜希子、池田 やよい  
 愛知学院大・歯・解剖学

## 骨・軟骨

- 2P-054** ラット骨端線離開モデルにおける修復過程の観察  
 ○中井 真悟  
 常葉大・健プロ・柔整学
- 2P-055** ヒト破骨細胞分化におけるkey regulatorとなるmicroRNAの探索  
 ○鍵谷 忠慶  
 岩医大 歯 機能形態
- 2P-056** 骨代謝調節に関わるPiezoチャネルの機能局在  
 ○高 瑋琦<sup>1</sup>、澤田 孟志<sup>1</sup>、曹 愛琳<sup>1</sup>、吉本 怜子<sup>1</sup>、福田 孝一<sup>2</sup>、城戸 瑞穂<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>佐賀大・医・組織神経解剖学、<sup>2</sup>熊本大・医・形態構築学
- 2P-057** TRPA1拮抗薬の投与がラット脛骨骨梁構造に及ぼす影響  
 ○田巻 弘之、大賀 亮也、中川 弘毅、古見 飛博  
 鹿屋体大・スポーツ生命科学系
- 2P-058** 超音波画像診断装置で骨癒合を評価できるか？  
 ○井上 知<sup>1</sup>、森 倫範<sup>2</sup>、安井 正佐也<sup>3</sup>、吉村 健太郎<sup>1</sup>、福島 美和子<sup>1</sup>、野中 直子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>昭和大学・歯・口腔解剖、<sup>2</sup>横浜医療専門学校・柔整科、<sup>3</sup>常葉大学・柔整科
- 2P-059** 葉酸が胎児の骨発育に及ぼす影響：iPS細胞モデル研究  
 ○岳 鳳鳴、門 雅莉、甲斐 健佑、友常 大八郎、城倉 浩平  
 信州大・医・組織発生学
- 2P-060** JFRL染色法によるラット頭蓋骨欠損モデル骨再生過程の組織学的検討  
 ○平田 あずみ、藤永 綾子、近藤 洋一  
 大阪医科薬科大・医・解剖
- 2P-061** シリコン製剤は変形性膝関節症モデルマウスの症状を改善する  
 ○弓場 智雄<sup>1</sup>、小山 佳久<sup>2,3,4,5</sup>、小林 悠輝<sup>6</sup>、小林 光<sup>6</sup>、藤野 裕士<sup>1</sup>、島田 昌一<sup>2,3</sup>  
<sup>1</sup>大阪大・院医・麻酔集中治療医学講座、<sup>2</sup>大阪大・院医・神経細胞生物学、  
<sup>3</sup>大阪精神医療セ・こころの科学リサーチセ・依存症ユニット、<sup>4</sup>大阪大・国際医工情報セ、  
<sup>5</sup>大阪大・先導的学際研究機構・生命医科学融合フロンティア研究部門、<sup>6</sup>大阪大・産研
- 2P-062** 生涯にわたる酸化ストレスによる骨老化を模倣した骨質劣化加速モデルの構築  
 ○鄧 梓<sup>1</sup>、仲川 雅人<sup>2</sup>、岡田 正弘<sup>3</sup>、陳 麗吉<sup>4</sup>、鄭 珊珊<sup>1</sup>、王 榆添<sup>1</sup>、松島 恭彦<sup>2</sup>、松本 尚之<sup>4</sup>、  
 松本 卓也<sup>3</sup>、本田 義知<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>大歯大・院歯・口腔解剖学、<sup>2</sup>大歯大・歯・口腔解剖学、<sup>3</sup>岡大・院医歯薬・生体材料、<sup>4</sup>大歯大・歯・矯正学
- 2P-063** 器官内の管腔構造可視化を目的とした組織透明化法の比較検討  
 ○村井 清人<sup>1</sup>、河原 朋花<sup>2</sup>、佐伯 和信<sup>1</sup>、遠藤 大輔<sup>1,3</sup>、松本 弦<sup>4</sup>、弦本 敏行<sup>1,3</sup>、高村 敬子<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>長崎大・院医歯薬・肉眼解剖学、<sup>2</sup>長崎大・医・医学科、<sup>3</sup>長崎大・医・CSTセンター、  
<sup>4</sup>長崎大・院医歯薬・組織細胞生物学



**2P-064 ヒト大腿骨の骨幹部皮質骨と頸部海綿骨における骨密度の関連性の検証**○弦本 敏行<sup>1,2</sup>、遠藤 大輔<sup>1,2</sup>、佐伯 和信<sup>1</sup>、村井 清人<sup>1</sup>、高村 敬子<sup>1,2</sup><sup>1</sup>長崎大・院医歯薬・肉眼解剖学、<sup>2</sup>長崎大・医・CSTセ**2P-065 CT画像に基づく新規定量法を用いた大腿骨小転子の遠位部前方の皮質骨菲薄化領域の解析**○遠藤 大輔<sup>1,2</sup>、西 啓太<sup>1,3</sup>、今村 剛<sup>1</sup>、佐伯 和信<sup>1</sup>、村井 清人<sup>1</sup>、弦本 敏行<sup>1,2</sup>、高村 敬子<sup>1,2</sup><sup>1</sup>長崎大・院医歯薬・肉眼解剖学、<sup>2</sup>長崎大・医・CSTセンター、<sup>3</sup>豊橋創造大・保健医療**2P-066 ニワトリ・ラット顎関節と膝関節の解剖組織学的解析**○高橋 昌己<sup>1</sup>、柴田 俊一<sup>1</sup>、渋井 徹<sup>1</sup>、武智 正樹<sup>2</sup>、入江 一元<sup>1</sup><sup>1</sup>北医療大・歯・解剖学、<sup>2</sup>順天堂大・院医・解剖学・生体構造科学**2P-067 マウス抜歯窩の治癒過程におけるType H血管の局在性**○松永 智<sup>1</sup>、笠原 典夫<sup>2</sup>、北村 啓<sup>2</sup>、小川 雄大<sup>2</sup>、山本 仁<sup>2</sup>、阿部 伸一<sup>1</sup><sup>1</sup>東歯大・歯・解剖学、<sup>2</sup>東歯大・歯・組織発生**2P-068 脛骨骨損傷ラットの椎体皮質骨における脆弱化の要因に関する検討**○八嶋 奈央<sup>1</sup>、水藤 飛来<sup>2</sup>、南園 航<sup>2</sup>、松永 拓也<sup>1</sup>、呂 嘉崢<sup>1</sup>、大迫 正文<sup>3</sup><sup>1</sup>東洋大・健康スポーツ科学研究科、<sup>2</sup>東洋大・ライフデザイン学研究科、<sup>3</sup>東洋大・健康スポーツ科学部**2P-069 バクトルポテンシャル発生装置がラット大腿骨の構造変化に及ぼす影響**○南園 航<sup>1</sup>、八嶋 奈央<sup>2</sup>、呂 嘉崢<sup>2</sup>、松永 拓也<sup>2</sup>、大迫 正文<sup>3</sup><sup>1</sup>東洋大・ライフデザイン学研究科、<sup>2</sup>東洋大・健康スポーツ科学研究科、<sup>3</sup>東洋大・健康スポーツ科学学部**2P-070 発育期ラット関節軟骨におけるルブルシンの局在と構造変化に関する研究**○松永 拓也<sup>1</sup>、水藤 飛来<sup>2,3</sup>、八嶋 奈央<sup>1</sup>、呂 嘉崢<sup>1</sup>、大迫 正文<sup>4</sup><sup>1</sup>東洋大・院・健スポ科研、<sup>2</sup>東洋大・院・ライフ研、<sup>3</sup>学振DC、<sup>4</sup>東洋大・健スポ科学部**2P-071 副甲状腺ホルモンが発現を促進する骨細胞遺伝子の網羅的解析**

○佐藤 卓也、林田 千代美、崎山 浩司

明海大・歯・解剖

**細胞生物学・細胞内小器官****2P-072 低酸素-低グルコース(OGD)刺激による分化PC12細胞の脂肪滴形成**○村田 慧輔<sup>1</sup>、夏山 嵩植<sup>2</sup>、菊池 真<sup>3</sup>、大崎 雄樹<sup>3</sup><sup>1</sup>札幌医大・院医、<sup>2</sup>札幌医大・医・5年、<sup>3</sup>札幌医大・医・解剖1**2P-073 多機能ナノ粒子のサイズと表面構造によるマクロファージのミトコンドリア活性と細胞表面構造の変化**

○中村 純奈、塩浜 康雄、山下 縁、中村 教泰

山口大・医・器官解剖学

**2P-074 FAP47, HYDIN, and CPC1 in the central pair apparatus of *Chlamydomonas* flagella**○谷 侑磨<sup>1</sup>、柳澤 春明<sup>1</sup>、八木 俊樹<sup>2</sup>、吉川 雅英<sup>1</sup><sup>1</sup>東大・院医・細胞生物・解剖、<sup>2</sup>県立広島大・生物資源科学**2P-075 一次線毛退縮におけるホスホリパーゼC (PLC)  $\epsilon$ の機能解析**○稲葉 弘哲<sup>1,2</sup>、中田 隆夫<sup>2</sup>、後藤 英仁<sup>1</sup><sup>1</sup>三重大・医・組織学・細胞生物学、<sup>2</sup>東京医歯大・医・細胞生物学**2P-076 肝がん細胞MCA-Rh7777における微小管の再構築とゴルジ装置の再構築**

○田口 明子

北里大学 医療衛生学部 解剖組織学

**2P-077 単層に増殖したCaco-2細胞の透過性に対する食品添加物の影響**

○尾之上 さくら<sup>1</sup>、佐々木 康<sup>1</sup>、河田 亮<sup>2</sup>、小口 岳史<sup>3</sup>、飯村 彰<sup>3</sup>、三留 聖士<sup>1</sup>、野口 翔<sup>1</sup>、  
中田 真綾<sup>1</sup>、東 一善<sup>2</sup>

<sup>1</sup>関東学院大・生命、<sup>2</sup>神歯大・組織発生学、<sup>3</sup>神歯大・解剖学

**2P-078 マグネシウムイオンと染色体の凝縮との関係について**

○星 治

東京医科歯科大・大学院医歯学総合研究科・形態情報解析学分野

**2P-079 細胞形態や核形態に着目した多能性前駆細胞への複製老化の影響**

○鄭 珊珊<sup>1</sup>、笹山 智史<sup>2</sup>、松島 恭彦<sup>3</sup>、仲川 雅人<sup>3</sup>、鄧 梓<sup>1</sup>、王 榆添<sup>1</sup>、隈部 俊二<sup>3</sup>、馬場 俊輔<sup>2</sup>、  
本田 義知<sup>3</sup>

<sup>1</sup>大歯大・院歯・口腔解剖学、<sup>2</sup>大歯大・歯・口腔インプラント学、<sup>3</sup>大歯大・歯・口腔解剖学

**2P-080 リン酸化、糖修飾S199 $\beta$ -アクチンの核内における局在**

○秋元 義弘<sup>1</sup>、三浦 ゆり<sup>2</sup>、宮東 昭彦<sup>1</sup>、Gerald W. Hart<sup>3</sup>、遠藤 玉夫<sup>2</sup>

<sup>1</sup>杏林大・医・顕微解剖学、<sup>2</sup>都健康長寿医療センター研・老化機構、

<sup>3</sup>Biochem Mol Biol, Comp Carbohydr Res Ctr, Univ. Georgia

**2P-081 温度感受性イオンチャネルTRPV4によるアクトミオシン動態と創傷治癒の制御**

○吉本 怜子<sup>1</sup>、合島 怜央奈<sup>2</sup>、澤田 孟志<sup>1</sup>、高 瑋琦<sup>1</sup>、曹 愛琳<sup>1</sup>、大崎 康吉<sup>1</sup>、城戸 瑞穂<sup>1</sup>

<sup>1</sup>佐賀大・医・生体構造機能学、<sup>2</sup>佐賀大・医・歯科口腔外科学

**2P-082 廃用性筋萎縮からの回復促進下で生じる筋衛星細胞由来細胞の既存筋線維への取り込み**

○伊東 佑太<sup>1</sup>、吉岡 潔志<sup>2</sup>、田村 悠磨<sup>3</sup>、縣 信秀<sup>4</sup>、清島 大資<sup>5</sup>、河上 敬介<sup>3,6</sup>

<sup>1</sup>名学大・リハ、<sup>2</sup>IRPA、<sup>3</sup>大分大・医・理学療法、<sup>4</sup>常葉大・保健医療、<sup>5</sup>東海大・生体構造学、<sup>6</sup>大分大・福祉健康

**2P-083 LIVEイメージングによる骨格筋線維修復時におけるEEA1、EHD2およびBIN1の動態**

○松田 武士<sup>1</sup>、三宅 克也<sup>2</sup>

<sup>1</sup>国福大・大学院・保健医療学専攻、<sup>2</sup>国福大・成田基礎医セ

**2P-084 Extracellular ATP leakage after plasma membrane damage reveals drug effects on membrane repair.**

○R. Yamanaka<sup>1</sup>, M. Takahashi<sup>2</sup>, C. Hamada<sup>2</sup>, S. Mitani<sup>2</sup>, K. Miyake<sup>3</sup>

<sup>1</sup>Med. Lab. Sci., Health & Welfare Sci., IUHW Grad. Sch., Narita, JAPAN,

<sup>2</sup>Med. Tech. & Sci., Sch. of Health Sci. at Narita, IUHW, Narita, JAPAN,

<sup>3</sup>Ctr. for Basic Med. Res., Narita Campus, IUHW, Narita, JAPAN.

**2P-085 胸腺上皮細胞における細胞骨格タンパク質の発現解析**

○安達 泰弘、林 春樹、東 華岳

産業医大・医・第1解剖学

**3月23日** March 23, Sat. 13:20-14:20 ポスター会場 (なはーと <大スタジオ>)

**中枢神経 (疾患)****3P-001 高血圧性脳血管障害と血管周囲ミクログリアを結ぶ分子メカニズムの探索**

○小泉 崇、田口 勝敏、田中 雅樹

京都府医大・医・生体構造科学

**3P-002 マウス嗅球の傍系球体細胞に高発現するパーキンソン病関連分子 $\alpha$ -シヌクレインの機能解析**

○田口 勝敏<sup>1</sup>、渡邊 義久<sup>2</sup>、辻村 敦<sup>2</sup>、田中 雅樹<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都府立医科大学 大学院医学研究科 生体構造科学、<sup>2</sup>京都府立医科大学 大学院医学研究科 基礎老化学



- 3P-003** 嗅覚情報処理過程において匂い誘発ストレス反応の発現もしくは緩和に関与する抑制性神経回路の推定  
○松川 睦<sup>1</sup>、吉川 雅朗<sup>1,2</sup>、湯田 幸<sup>1</sup>、日野 浩嗣<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>日大・医・生体構造医学、<sup>2</sup>大阪歯大・歯・解剖学
- 3P-005** 全脳虚血ラット海馬グリア細胞におけるTGF- $\beta$ /Smadシグナルの活性とその役割  
○中島 崇行、和田 優生  
大阪公立大・獣医・獣医解剖学
- 3P-006** 遠隔虚血pre-, per-, post-コンディショニングがラット脳梗塞後の脳保護効果に及ぼす影響  
○榊間 春利<sup>1</sup>、松岡 輝樹<sup>1</sup>、立部 勇汰<sup>1</sup>、大塚 章太郎<sup>2</sup>、中西 和毅<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>鹿児島大・医・基礎理学療法学講座、<sup>2</sup>鹿児島大・医・血管代謝病態解析学分野
- 3P-007** 中枢神経系特異的カテプシンB及びカテプシンL二重欠損マウスにおけるユニークな表現型について  
○眞田 貴人<sup>1</sup>、鈴木 ちぐれ<sup>1</sup>、山口 隼司<sup>1,2</sup>、角田 宗一郎<sup>1,2</sup>、オリバ・トレホ・ファン・アレハンドロ<sup>1</sup>、三井 駿<sup>1</sup>、内山 安男<sup>1</sup>、谷田 以誠<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・院医・老研センター、<sup>2</sup>順天堂大・院医・形態解析イメージング
- 3P-008** 成体マウスにおける神経細胞のカテプシンD欠損は軽度の神経変性症状をもたらす  
○三井 駿<sup>1</sup>、山口 隼司<sup>1,2</sup>、鈴木 ちぐれ<sup>1</sup>、谷田 以誠<sup>1</sup>、内山 安男<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・院医・老研センター、<sup>2</sup>順天堂大・院医・形態解析イメージング
- 3P-009**  $\alpha$ -シヌクレインPFFs体注入マウスにおける、 $\alpha$ -シヌクレイン凝集体の細胞内局在の経時的変化解析  
○亀田 浩司<sup>1</sup>、小笠原 翔<sup>1</sup>、岡本 慎一郎<sup>1,2</sup>、小池 正人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順大・院医・神経機能構造学、<sup>2</sup>順大・健康総合科学先端研究機構
- 3P-010** リソソーム機能不全がもたらす神経変性に伴う $\alpha$ シヌクレイン関連超微形態の解析  
○鈴木 ちぐれ<sup>1</sup>、山口 隼司<sup>1,2</sup>、眞田 貴人<sup>1</sup>、三井 駿<sup>1</sup>、角田 宗一郎<sup>1,2</sup>、谷田 以誠<sup>1</sup>、内山 安男<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・院医・老研センター、<sup>2</sup>順天堂大・院医・形態イメージング
- 3P-011** A method for specific indirect detection with mouse monoclonal IgG antibodies in Alzheimer's disease model mouse brains  
○Shogo Ito<sup>1,2</sup>, Kenta Yamauchi<sup>1,2</sup>, Masato Koike<sup>2</sup>, Hiroyuki Hioki<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>Dept. Neuroanat., Juntendo Univ. Grad. Sch. Med.,  
<sup>2</sup>Dept. Cell Biol. Neurosci., Juntendo Univ. Grad. Sch. Med., <sup>3</sup>Dept. Multi-Scale Brain Structure Imaging
- 3P-012** アルツハイマーモデルマウスを用いた脳血流量測定による機能解析  
○井上 由理子<sup>1</sup>、江連 博光<sup>1</sup>、伊藤 純治<sup>2</sup>、澤 智華<sup>3</sup>、田中 美香子<sup>4</sup>、高柳 雅朗<sup>5</sup>、井上 明男<sup>6</sup>、大塚 成人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>昭和大学医学部 解剖学講座肉眼解剖学部門、<sup>2</sup>昭和大学保健医療学部 理学療学科、  
<sup>3</sup>昭和大学医学部 解剖学講座顕微解剖学部門、<sup>4</sup>横浜国立大学大学院 工学研究院 機能の創生部門、  
<sup>5</sup>埼玉県立大学 保健医療福祉学部 共通教育科、<sup>6</sup>京都大学医学研究科 附属脳機能総合研究センター
- 3P-013** High-fat diet intake changes the lipid environment and affects microglia function in the Alzheimer's disease brain  
○Shuhan Yang, Hirofumi Miyazaki, Motoko Maekawa, Yuji Owada  
東北大・医・器官解剖学
- 3P-014** PPAR  $\alpha$ がシナプス形成に与える影響の解析  
○前川 素子、生田 美徳、吉町 文子、大和田 祐二  
東北大・医・器官解剖
- 3P-015** 異なる小脳表現型を示す2系統のInpp4a変異マウスについての解析  
○竹林 浩秀<sup>1</sup>、Tran Minh Dang<sup>1</sup>、吉岡 望<sup>1</sup>、備前 典久<sup>1</sup>、森-落合 由紀子<sup>1</sup>、矢野 真人<sup>1</sup>、柳井 翔吾<sup>2</sup>、長谷川 純矢<sup>2</sup>、宮下 聡<sup>3</sup>、星野 幹雄<sup>3</sup>、佐々木 純子<sup>2</sup>、佐々木 雄彦<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>新潟大・医・神経解剖学、<sup>2</sup>東京医科歯科大・難治研・病態生理化学、<sup>3</sup>精神神経セ・神経研・病態生化学

**3P-016 遺伝子治療に向けた一塩基編集技術の活用「クラッペ病モデルマウスを用いて」**

○田中 義久、近藤 洋一  
大阪医薬大・医・解剖学

**3P-017 UBE3A deficiency in oligodendrocyte lineage cells causes abnormal myelination.**

○Yoshinori Otani, Liu Xinlang, Masashi Fujitani  
Anatomy and Neuroscience, Faculty of Medicine, Shimane University

**3P-018 熱暴露を行ったマウスは小脳プルキンエ細胞数が経時的に減少する。**

○田邊 諒<sup>1</sup>、宮本 和幸<sup>2</sup>、山荷 大貴<sup>2,3</sup>、本田 一穂<sup>3</sup>、土肥 謙二<sup>2</sup>、大滝 博和<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>東葉大・薬・機能形態、<sup>2</sup>昭和大・医・救急災害医、<sup>3</sup>昭和大・医・顕微解剖

**3P-019 自閉症関連遺伝子Kirrel3の小脳バスケット細胞軸索分岐における役割**

○久岡 朋子、小森 忠祐、森川 吉博  
和医大・医・第2解剖

**中枢神経(イメージング・その他)****3P-020 間葉系幹細胞を基盤とした血管網を有する三次元人工ヒト神経組織の創生**

○浅野 義哉<sup>1</sup>、齊藤 絵理奈<sup>1</sup>、岡野 大輔<sup>1</sup>、明石 満<sup>2</sup>、下田 浩<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>弘前大・医・神経解剖・細胞組織学、<sup>2</sup>大阪大・生命機能・ビルディングブロックサイエンス、  
<sup>3</sup>弘前大・医・生体構造医科学

**3P-021 The morphological analysis of individual oligodendrocytes in aged mice using serial EM images taken by SBF-SEM.**

○Sasikarn Looprasertkul<sup>1</sup>, Reiji Yamazaki<sup>1</sup>, Yasuyuki Osanai<sup>1</sup>, Megumi Yatabe<sup>1</sup>, Kouki Tom<sup>1</sup>,  
Kimiyo Yagai<sup>1</sup>, Batpurev Battulga<sup>1</sup>, Nobuhiko Ohno<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>Jichi Medical University, Graduate School of Medicine, Department of Anatomy, Division of Histology and Cell Biology,  
<sup>2</sup>National Institute for Physiological Sciences, Department of Homeostatic Regulation, Division of Ultrastructural Research

**3P-022 アルブミン結合色素エバンスブルーを用いた活性化海馬ニューロンの検出**

○椋田 崇生<sup>1</sup>、濱崎 佐和子<sup>1</sup>、小山 友香<sup>1</sup>、福田 和也<sup>2</sup>、海藤 俊行<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>鳥取大・医・解剖学、<sup>2</sup>北里大・海洋生命・水族増殖学

**3P-023 血中アンギオテンシンIIが成熟海馬の神経新生と空間学習能にもたらす効果**

○小山 友香<sup>1</sup>、椋田 崇生<sup>1</sup>、濱崎 佐和子<sup>1</sup>、福田 和也<sup>2</sup>、海藤 俊行<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>鳥取大・医・解剖学、<sup>2</sup>北里大・海洋生命

**3P-024 膜電位光シグナルの振動伝播現象解析から探る嗅皮質神経回路の機能構造解析**

○斎藤 雄輝<sup>1</sup>、増永 心<sup>1</sup>、岡野 晃大<sup>1</sup>、富永 洋子<sup>2</sup>、富永 貴志<sup>2</sup>、梶原 利一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>明治大・院理工、<sup>2</sup>徳島文理大・神経科学研

**3P-025 VIP2型受容体欠損ラットの行動および視交叉上核における時計遺伝子発現リズムの解析**

○前嶋 翔<sup>1</sup>、南 陽一<sup>1,2</sup>、森本 宰充<sup>1</sup>、長野 護<sup>1</sup>、鯉沼 聡<sup>1</sup>、久保 厚子<sup>1</sup>、江川 賢太郎<sup>3</sup>、立溝 篤宏<sup>3</sup>、  
重吉 康史<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>近畿大・医・解剖、<sup>2</sup>東京大・院医・システムズ薬理、<sup>3</sup>近畿大・共同研究室

**3P-026 ラット脈絡叢からの脳脊髄分泌に関わる遺伝子発現に概日リズムはあるのか**

○山口 剛史<sup>1</sup>、松崎 利行<sup>2</sup>、浜田 俊幸<sup>3</sup>、飯島 典生<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>国際医療福祉大・基礎医学研究セ、<sup>2</sup>群馬大・院・医、<sup>3</sup>国際医療福祉大・薬

**3P-027 Outer plasma membrane labeling for delineating neuronal cell morphology**

○Kenta Yamauchi<sup>1,2,3</sup>, Megumu Takahashi<sup>1,2,3</sup>, Masato Koike<sup>2</sup>, Hiroyuki Hioki<sup>1,2,4</sup>  
<sup>1</sup>Dept. Neuroanato., Juntendo Univ. Grad. Sch. Med., <sup>2</sup>Dept. Cell Biol. Neurosci., Juntendo Univ. Grad. Sch. of Med.,  
<sup>3</sup>Research Fellow, JSPS., <sup>4</sup>Dept. Multi-Scale Brain Struct. Imaging, Juntendo Univ. Grad. Sch. of Med.

**3P-028 白質解剖と脳神経画像を用いた後頭葉視覚野の白質路網の探索的解析**

○實石 達也、菊地 浩、武藤 透、北城 敬子、山口 淳  
千葉大・院医・機能形態学

**3P-029 Methodology for screening cognitive function in prefrontal regions using fNIRS**

○橘 篤導<sup>1</sup>、入江 駿<sup>2</sup>、辰元 宗人<sup>3</sup>、小野 弓絵<sup>4</sup>、J Adam Noah<sup>5</sup>、石井 悠子<sup>6</sup>、田口 大輔<sup>7</sup>、上田 秀一<sup>1,8</sup>、徳田 信子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>獨協医大・医・解剖、<sup>2</sup>獨協医大・先端医科学・スマート医療、<sup>3</sup>獨協医大病院・医療安全、<sup>4</sup>明治大・理工・電気電子生命・健康医工、<sup>5</sup>Yale大・医・精神、<sup>6</sup>獨協医大病院・脳神経内科、<sup>7</sup>帝京大・医療技術・柔道整復、<sup>8</sup>介護老人保健施設こすもぴあ

**3P-030 運動時の大脳皮質一次運動野第5層錐体細胞の活動**

○入佐 紘司<sup>1,2</sup>、孫 在隣<sup>2</sup>、田中 琢真<sup>3</sup>、古田 貴寛<sup>2</sup>

<sup>1</sup>総合研究大学院大・院生命科、<sup>2</sup>大阪大・院歯・系統・神経解剖学、<sup>3</sup>滋賀大・院データサイエンス

**3P-031 脳損傷モデルマウスの運動機能回復に寄与する因子の検討**

○田中 貴士、前田 拓哉、柳田 寧々、三次 恭平、古木 ほたる  
熊保大・保健・リハビリ

**3P-032 脳組織の空間オミクスに対する生成AIを用いたデータ補間**

○華表 友暁<sup>1,2</sup>、Lili Xu<sup>1</sup>、Islam Ariful<sup>1</sup>、Md. Al Mamun<sup>1</sup>、坂本 匠<sup>1,2</sup>、荒牧 修平<sup>1,2,3</sup>、佐藤 智仁<sup>1,2</sup>、瀬藤 光利<sup>1,2,4</sup>

<sup>1</sup>浜松医大・医・細胞分子解剖、<sup>2</sup>浜松医大・IMIC、<sup>3</sup>浜松医大・医・放射線腫瘍、<sup>4</sup>浜松医大・pMPERC・システム分子解剖

**中枢神経(末梢神経)****3P-033 Expression of STB/HAP1 in the mouse ENS and its potential as the enteric neural barrier for gut-brain transneuronal transmission**

○Md Nabiul Islam<sup>1</sup>、Mir Rubayet Jahan<sup>1,2</sup>、Marya Afrin<sup>1</sup>、Mirza Mienur Meher<sup>3</sup>、Kanao Nozaki<sup>1</sup>、Koh-hei Masumoto<sup>1</sup>、Akie Yanai<sup>3</sup>、Koh Shinoda<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Division of Neuroanatomy, <sup>2</sup>Blood-Brain Barrier Res. Center,

<sup>3</sup>Department of Basic Laboratory Science, Yamaguchi University Graduate School of Medicine, Japan.

**3P-034 ラット舌下神経切除後の舌の偏位程度**

○福島 菜奈恵、一之瀬 優子、柳樂 彩太、住友 憲深、掛川 晃  
信州大・医・人体構造学

**3P-035 低強度トレッドミル運動によるマウス坐骨神経圧挫後の軸索再生にはマクロファージの極性変化が関与する**

○福田 京佑<sup>1,2</sup>、佐藤 路晃<sup>2</sup>、島田 直宜<sup>2</sup>、峯岸 雄基<sup>3</sup>、坂本 祐太<sup>1</sup>、甘利 貴志<sup>1</sup>、志茂 聡<sup>1</sup>、村田 健児<sup>2</sup>、金村 尚彦<sup>2</sup>

<sup>1</sup>健科大 リハ、<sup>2</sup>埼玉県大 保健医福学研究科、<sup>3</sup>日医療科学大 理学療法

**3P-036 K<sup>+</sup>-Cl<sup>-</sup>共輸送体2 (KCC2) の発現低下によるGABA/グリシンの興奮性と、脛骨神経損傷後の再生との関係**

○安藤 博之、清水 千草、屋富祖 司、小坂 祥範、高山 千利  
琉球大・医・分子解剖学

**3P-037 繰り返し寒冷ストレス誘発性線維筋痛症モデルにおける発症機序の解析とミクログリア除去による疼痛抑制**

○若月 康次<sup>1</sup>、安井 正佐也<sup>2</sup>、桐生 寿美子<sup>1</sup>、木山 博資<sup>1</sup>

<sup>1</sup>名大・医・機能組織学、<sup>2</sup>常葉大・健康プロ・健康柔整

**3P-038 膜骨格4.1G関連蛋白のマウス坐骨神経におけるRNA-seqによる網羅的遺伝子解析**○齊藤 百合花<sup>1,2</sup>、寺田 信生<sup>2</sup>、上條 明生<sup>2,3</sup>、坂本 毅治<sup>4</sup><sup>1</sup>帝科大・医教セ、<sup>2</sup>信州大院・医・保健・医療生命科学、<sup>3</sup>長野県看護大・人間基礎科学、<sup>4</sup>関西医大・生命医学研・がん生物学**3P-039 末梢神経におけるスルファチド分子種の機能的多様性の解析**○平原 幸恵<sup>1,2</sup>、蒲生 恵三<sup>2</sup>、小池 太郎<sup>2</sup>、大江 総一<sup>2</sup>、林 真一<sup>2</sup>、関 亮平<sup>2</sup>、中野 洋輔<sup>2</sup>、岩下 洸<sup>2</sup>、佐藤 勇輝<sup>2</sup>、北田 容章<sup>2</sup><sup>1</sup>関西医大・看護・基礎看護学、<sup>2</sup>関西医大・医・解剖学**3P-040 リン酸化酵素SGKの末梢神経損傷時のシュワン細胞での役割**○森本 浩之<sup>1</sup>、大蔵 篤彦<sup>2</sup>、佐久間 英輔<sup>1</sup>、高瀬 弘嗣<sup>3</sup>、間瀬 光人<sup>4</sup>、植木 孝俊<sup>1</sup>、井上 浩一<sup>1,5</sup><sup>1</sup>名古屋市立大・院医、統合解剖学、<sup>2</sup>名古屋市立大・医附属西部医療センター・脳神経外科、<sup>3</sup>名古屋市立大・院医・共同研究教育センター、<sup>4</sup>名古屋市立大・院医・脳神経外科学、<sup>5</sup>奈良県立医大・解剖学第一講座**3P-041 酸感受性イオンチャンネル3の痒み受容における役割の検討**

○柴田 泰宏、熊本 奈都子、植田 高史、鵜川 真也

名古屋市立大・医・機能組織学

**3P-042 マウス後根神経節細胞におけるEFA6A (Exchange factor for Arf6 A) の発現局在解析**○深谷 昌弘<sup>1</sup>、伊藤 諭子<sup>2</sup>、岡本 浩嗣<sup>2</sup>、阪上 洋行<sup>1</sup><sup>1</sup>北里大・医・解剖学、<sup>2</sup>北里大・医・麻酔科学**3P-043 顔面皮膚の機械的感覚過敏に関与する三叉神経節の可塑性**○曹 愛琳<sup>1</sup>、高 瑋琦<sup>1</sup>、澤田 孟志<sup>1</sup>、吉本 怜子<sup>1</sup>、合島 怜央奈<sup>2</sup>、大崎 康吉<sup>1</sup>、城戸 瑞穂<sup>1</sup><sup>1</sup>佐賀大・医・組織・神経解剖学、<sup>2</sup>佐賀大・医・歯科口腔外科**3P-044 ラット腎神経終末におけるNG2/CSPG4とVI型コラーゲンの発現と局在**○前田 誠司<sup>1</sup>、湊 雄介<sup>1</sup>、佐久間 理香<sup>1</sup>、大谷 佐知<sup>2</sup>、八木 秀司<sup>1</sup><sup>1</sup>兵庫医大・医・解剖学細胞生物部門、<sup>2</sup>兵庫医大・薬**3P-045 軸索変性分子SARM1活性はシャルコー・マリー・トゥース病の病態を悪化させる**

○佐藤 友里恵、前川 知樹、前田 健康

新潟大・院医歯・高口腔機能教研セ

**3P-046 Tempolはギプス固定後慢性疼痛モデルラットのDNA酸化傷害と自発的疼痛様行動を抑制する**

○大道 美香、大道 裕介、本間 智

金沢医大・医・解剖学Ⅱ

**血液・リンパ****3P-047 歯周炎罹患歯周組織におけるLYVE1の局在の検索**

○小川 雄大、笠原 典夫、北村 啓、菊池 布恵、山本 仁

東歯大・組織・発生学

**3P-048 両生類アカハライモリ*Cynops pyrrhogaster*におけるリンパ経路の探索**○齊藤 絵里奈<sup>1</sup>、古川 結香<sup>1</sup>、宮崎 理紗<sup>1</sup>、磯貝 純夫<sup>2</sup>、下田 浩<sup>1,3</sup><sup>1</sup>弘前大・院医・神経解剖・細胞組織学、<sup>2</sup>岩手医大・医歯薬総合研・生命科学支援セ、<sup>3</sup>弘前大・院医・生体構造医科学**発生学・細胞分化****3P-050 Sox9-creを用いた組織特異的Nr5a1ノックアウトマウス副腎の発生の解析**

○池田 やよい、田上 文子、石塚 恭子、前川 眞見子

愛知学院大・歯・解剖学

**3P-051 マウスハーダー腺形成機構の解明：Fgf10ヘテロ機能喪失マウスの解析**

○大内 淑代、佐藤 恵太、池田 志織、皆木 瞳  
岡山大学・院・医歯薬・細胞組織学

**3P-052 ヒト中腸ループと腸間膜の経時的構造変化 一生理的臍帯ヘルニア期から還納期一**

○石田 七彩<sup>1</sup>、植田 優生<sup>1</sup>、掛谷 真樹<sup>1</sup>、松林 潤<sup>2</sup>、金橋 徹<sup>1</sup>、今井 宏彦<sup>3</sup>、山田 重人<sup>1,4</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大・院医・人間健康、<sup>2</sup>滋賀医大・臨床研究開発セ、<sup>3</sup>京都大・院情報・情報学、  
<sup>4</sup>京都大・院医・附属先天異常標本解析セ

**3P-053 拡散テンソル画像を用いたヒト胚子期における舌筋発生の検討**

○須藤 紗帆<sup>1</sup>、金橋 徹<sup>1</sup>、今井 宏彦<sup>2</sup>、山田 重人<sup>1,3</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大・院医・人間健康、<sup>2</sup>京都大・院情・情報学、<sup>3</sup>京都大・院医・附属先天異常標本解析セ

**3P-054 ヒト胎児骨盤の性差の検討**

○金橋 徹<sup>1</sup>、松林 潤<sup>2</sup>、今井 宏彦<sup>3</sup>、山田 重人<sup>1,4</sup>、大谷 浩<sup>5</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大・院医・人間健康科学系、<sup>2</sup>滋賀医科大・臨床研究開発セ、<sup>3</sup>京都大・院情報・情報学、  
<sup>4</sup>京都大・院医・先天異常標本解析セ、<sup>5</sup>島根大学・副学長

**3P-055 拡散テンソル画像を用いた水晶体線維細胞の配向性の検討**

○八田 桃佳<sup>1</sup>、金橋 徹<sup>1</sup>、今井 宏彦<sup>2</sup>、大谷 浩<sup>3</sup>、山田 重人<sup>1,4</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大・院医・人間健康科学系、<sup>2</sup>京都大・院情報・情報学、<sup>3</sup>島根大・副学長、<sup>4</sup>京都大・院医・先天異常標本解析セ

**3P-056 神経堤細胞と二次心臓領域それぞれの細胞系譜でのDLG1機能欠損を緩衝する心臓流出路発生のロバスト性**

○向後 晶子<sup>1</sup>、飯島 拓真<sup>1</sup>、坂下 陽菜<sup>1</sup>、向後 寛<sup>1</sup>、池澤 麻衣子<sup>1</sup>、山本 華子<sup>1,2</sup>、松崎 利行<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>群馬大・院医・生体構造学、<sup>2</sup>群馬大・院医・医教育開発

**3P-057 骨格筋形成における細胞膜融合にかかわる遺伝子の探索**

○栗崎 知浩<sup>1</sup>、中井 雄治<sup>2</sup>、永島 雅文<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>埼玉医大・医・解剖学、<sup>2</sup>弘前大・地域戦略研

**3P-058 ノンコーディングRNA *Malat1*は胎仔マウス顎下腺上皮の分枝形態形成の調節に寄与する**

○林 徹<sup>1</sup>、猪俣 恵<sup>2</sup>、門谷 裕一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北里大・医衛・解剖学、<sup>2</sup>明海大・歯・微生物

**3P-059 口唇裂と指趾形成異常を併発するマウス実験系の新規開発**

○中富 満城<sup>1</sup>、楠山 譲二<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>産業医大・産業保健・人間情報科学、<sup>2</sup>東医歯大・院医歯・生体情報継承学

**3P-060 The novel function of Fat1 gene mutation in the development of maxillofacial anomalies**

○Shao Wenhua<sup>1,2</sup>, Mouri Yasuhiro<sup>2</sup>, Oya Takeshi<sup>1</sup>, Kudo Yasusei<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>Tokushima Univ., Grad. Sch., Molecu. Pathol.dept., <sup>2</sup>Tokushima Univ., Grad. Sch., Oral Biosci. dept.

**3P-061 頸部過剰肢の神経支配から見た頸部の特異性**

○長島 寛、佐藤 昇  
新潟大・教育研究院・医歯学系・解剖

**3P-062 ヒトオリゴデンドロサイトの分化機序を1細胞解析から探る**

○井上 順治、近藤 洋一  
大阪医科薬科大学・医・解剖学教室

**3P-063 ポリペテルスの体表でGcm1遺伝子を発現している液胞様構造を持つ細胞の観察**

○庄野 孝範、岡部 正隆  
慈恵医大・解剖学

**3P-064 ラット脛骨の骨端海綿骨形成における血管侵入調節因子の関与**

○呂 嘉崢<sup>1</sup>、水藤 飛来<sup>2</sup>、南園 航<sup>2</sup>、松永 拓也<sup>1</sup>、大迫 正文<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>東洋大・健康スポーツ科学研究科、<sup>2</sup>東洋大・ライフデザイン学研究科、<sup>3</sup>東洋大・健康スポーツ科学学部



## ゲノム・分子生物学・生化学

**3P-065** イタコン酸によるがん細胞酸化システムの破綻

○林 慶和<sup>1,2,3</sup>、佐伯 彩華<sup>2</sup>、吉本 尚平<sup>3,4</sup>、畠山 雄次<sup>1</sup>、平田 雅人<sup>3</sup>、自見 英治郎<sup>2</sup>、  
安河内 (川久保) 友世<sup>2</sup>

<sup>1</sup>福歯大・歯・機能構造学、<sup>2</sup>九州大・歯・OBT研セ、<sup>3</sup>福歯大・歯・口腔医学研セ、<sup>4</sup>福歯大・歯・病態構造学

**3P-066** ゲノム構造のライブイメージングのための多階層プローブの開発

○池田 一穂<sup>1</sup>、岡田 康志<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>東大・医・解剖学、<sup>2</sup>理研BDR

**3P-067** 悪性黒色腫幹細胞の分化・脱分化機構におけるDNAメチル化の解析

○吉川 雅朗<sup>1</sup>、角 光一郎<sup>2</sup>、佐野 恵海子<sup>2</sup>、日野 浩嗣<sup>3</sup>、角 陽一<sup>1</sup>、戸田 伊紀<sup>1</sup>、上村 守<sup>1</sup>、原 弘之<sup>3</sup>、  
吉野 篤緒<sup>2</sup>

<sup>1</sup>大阪歯科大・歯・解剖学、<sup>2</sup>日大・医・脳神経外科、<sup>3</sup>日大・医・生体構造医

**3P-068** 核内膜における遺伝子制御ダイナミクス解明のための*in vitro*モデル

○成松 慎之佑<sup>1</sup>、山下 和誼<sup>2</sup>、Lim KeeSiang<sup>3</sup>、田岡 東<sup>3</sup>、安藤 敏夫<sup>3</sup>、瀧ノ上 正浩<sup>2</sup>、  
Richard Wong<sup>3</sup>

<sup>1</sup>金沢大・新学術・分子細胞生物学、<sup>2</sup>東工大・生命理工・情報生命物理学、<sup>3</sup>金沢大・ナノ生命科学研究所

**3P-069** CAG-CreERT2 Rab10 cKOマウスの解析

○鷺見 拓哉、原田 彰宏

大阪大・医・細胞生物学

**3P-070** DNAマイクロアレイ解析を用いた細胞外核酸のマクロファージにおける網羅的解析

○澤 智華<sup>1</sup>、井上 由理子<sup>2</sup>、康 徳東<sup>1</sup>、本田 一穂<sup>1</sup>

<sup>1</sup>昭和大・医・顕微解剖、<sup>2</sup>昭和大・医・肉眼解剖

**3P-071** 野生メダカ集団における遺伝的多様性とエピジェネティック多様性

○勝村 啓史、小川 元之

北里大・医・解剖学

## 生理学との融合分野

**3P-072** アセチルコリンがマウス半球間抑制神経回路に与える神経修飾作用

○半田 高史、張 晴、相澤 秀紀

広島大・医・神経生物学

**3P-073** 注意対象の切り替えに関わる神経回路基盤

○大籠 友博

大阪河崎リハビリテーション大・リハビリ・理学療法学

**3P-074** Behavioral aspect of nicotine addiction is modulated by mu opioid signals in medial prefrontal cortex of rat.

○Feng Zhu<sup>1</sup>, Hirosato Kanda<sup>2</sup>, Hiroyuki Neyama<sup>3</sup>, Yuping Wu<sup>3</sup>, Shigeki Kato<sup>3</sup>, Di Hu<sup>3</sup>, Shaoqi Duan<sup>1</sup>,  
Koichi Noguchi<sup>1</sup>, Yasuyoshi Watanabe<sup>3</sup>, Kazuto Kobayashi<sup>4</sup>, Yi Dai<sup>1</sup>, Yilong Cui<sup>1,3</sup>

<sup>1</sup>兵庫医科大・解剖学神経科学部門、<sup>2</sup>兵庫医科大・薬学部、<sup>3</sup>理研・生命機能科学研究センター、

<sup>4</sup>福島県立医科大・生命機能研究部門

**3P-075** Analysis sound myogram of masseter muscle in movement by a non-invasive method using the wavelet transform

○Iwao Sato<sup>1</sup>, Yoko Ueda<sup>2</sup>, Shinichi Kawata<sup>1</sup>, Yutaro Natsuyama<sup>1</sup>, Tomiko Yakura<sup>1</sup>, Zhong-Lian Li<sup>1</sup>,  
Qu Ning<sup>1</sup>, Masahiro Itoh<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Tokyo Med. Univ., Anat. of Anat., <sup>2</sup>Tokai Univ. School of Med. Anat. of Anat.

### 3P-076 Effects of neurotransmitters on smooth muscles of rat prostate gland; Application of digital imaging analysis of $[Ca^{2+}]_i$ dynamics

○Yoh-ichi Satoh, Hitoshi Satou, Tomoyuki Saino  
Iwate Med. Univ., Dept Anatomy (Cell Biology)

## 肉眼解剖学

### 3P-077 法医解剖中に発見された完全内臓逆位の一例

○高篠 智、山田 真嗣、武市 敏明、吉田 昌記、高橋 かすみ、桐生 京佳、北村 修  
杏林大・医・法医学

### 3P-078 日本人成人馬蹄腎の形態について

○内藤 美智子<sup>1</sup>、島田 和幸<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>日大・医・生体構造、<sup>2</sup>鹿大・名誉教授

### 3P-079 足関節靭帯の形態は距骨関節面の変性を反映する

○田中 龍太<sup>1,2</sup>、清島 大資<sup>2</sup>、隅山 香織<sup>2</sup>、永堀 健太<sup>2</sup>、上田 容子<sup>2</sup>、曲 寧<sup>3</sup>、林 省吾<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>関東労災病院、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造学、<sup>3</sup>東京医大・医・人体構造学

### 3P-081 寛骨抜去法を用いた結腸における副交感神経系の骨盤神経叢枝の分布

○金澤 潤<sup>1</sup>、安倍 靖智<sup>2</sup>、萱場 すず那<sup>2</sup>、菊池 虹<sup>2</sup>、柴内 弥那<sup>2</sup>、人見 次郎<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>岩手医大・医・解剖学・人体発生、<sup>2</sup>岩手医大・医・3年生

### 3P-082 筋脂肪変性を生じた前脛骨筋と大腿直筋の一例

○杉山 紀之、二木 杉子、藤永 綾子、近藤 洋一  
大阪医科薬科大・医・解剖学

### 3P-083 内腸骨動脈が腹大動脈から直接分岐する両側性変異の一例

○二木 杉子、杉山 紀之、近藤 洋一  
大阪医薬大・医・解剖学

### 3P-084 A case of bicarotid trunk and aberrant right subclavian artery

○Cho Azuma, Yukako Sumitomo, Yota Imai, Tomoya Taki, Tomoya Miura, Noriko Horii-Hayashi, Koichi Inoue  
Dept. Anat. Cell Biol., Nara Med. Univ.

### 3P-085 左右合わせて7本の腎動脈が存在する一例

○木庭 義和<sup>1,2</sup>、江角 重行<sup>2</sup>、熊谷 芳宏<sup>1,2</sup>、福田 孝—<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>熊本大・技術部、<sup>2</sup>熊本大・医・形態構築学

### 3P-086 上肢、足背の静脈穿刺部位における破格動脈等の触知に関する検討

○三國 裕子<sup>1</sup>、下田 浩<sup>2</sup>、千葉 正司<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>青森中央学院大・看護、<sup>2</sup>弘前大・院医学、<sup>3</sup>弘前学院大・客員教授

### 3P-087 内胸動脈から起始しC5/C6間を通過する頸横動脈：鎖骨下動脈の高位走行との関係

○姉帯 飛高<sup>1,2,3</sup>、鳥海 拓<sup>4</sup>、鈴木 了<sup>5</sup>、夏山 裕太郎<sup>6</sup>、関谷 伸—<sup>7,8</sup>、影山 幾男<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>東京工科大・医・看護、<sup>2</sup>順天堂大・医・解剖学、<sup>3</sup>埼玉医大・保医・理学療法、<sup>4</sup>日本歯大・新潟生命歯・解剖学、<sup>5</sup>新潟柔整・柔道整復、<sup>6</sup>東京医大・医・人体構、<sup>7</sup>新潟看護大・看護、<sup>8</sup>国立科博・動物

### 3P-088 人体解剖学実習でみられた左上大静脈遺残について

○上野 隆治、山下 恭嗣、前田 祐貴、鈴木 金吾、井出 吉昭、春原 正隆  
日歯大・生命歯・解剖学<sup>1</sup>

### 3P-089 上腸間膜動脈から起始する右副肝動脈の1例

○林 春樹、安達 泰弘、東 華岳  
産業医大・医・1解剖



**3P-090 上腸間膜動脈における各結腸動脈の分岐点からみた副中結腸動脈の特異性**○表原 拓也<sup>1,2</sup>、岡崎 倫和<sup>3</sup>、河田 晋一<sup>2</sup>、市村 浩一郎<sup>1</sup>、伊藤 正裕<sup>2</sup><sup>1</sup>順天堂大・医・解剖学、<sup>2</sup>東京医大・医・人体構造、<sup>3</sup>東京医大・医・医**3P-091 鎖骨の前面を走行する外頸静脈の一例**○上田 容子<sup>1</sup>、永堀 健太<sup>1</sup>、清島 大資<sup>1</sup>、岡崎 隆<sup>2</sup>、林 省吾<sup>1</sup><sup>1</sup>東海大・医・生体構造学、<sup>2</sup>東海大・医・画像診断学**3P-092 上唇動・静脈の走行形態に関する解剖学的研究**○宮本 依利<sup>1</sup>、田中 智人<sup>1</sup>、楊 天意<sup>1</sup>、渡辺 元次<sup>1</sup>、廣内 英智<sup>1</sup>、山本 将仁<sup>1,2</sup>、松永 智<sup>1</sup>、阿部 伸一<sup>1</sup><sup>1</sup>東歯大・解剖、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造機能学**3P-093 視神経乳頭周囲組織の組織学的研究**○楊 天意<sup>1</sup>、田中 智人<sup>1</sup>、廣内 英智<sup>1</sup>、山本 将仁<sup>1,2</sup>、松永 智<sup>1</sup>、阿部 伸一<sup>1</sup><sup>1</sup>東歯大・解剖、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造機能学**3P-094 卵円孔より前で頭蓋骨を貫く左右の副硬膜枝**

○田所 治

松本歯大・歯・解剖

**3P-095 臍輪周辺の結合組織に見られる多様性と臨床的意義**○有澤 謙二郎<sup>1</sup>、三澤 健之<sup>2</sup>、竹田 扇<sup>1</sup><sup>1</sup>帝京大・医・解剖学、<sup>2</sup>帝京大・医・外科学**3P-096 胸管の走行と胸膜との関係**

○平野 仁菜、室生 暁、秋田 恵一

東京医歯大・臨床解剖学

**人類学****3P-097 日本人左右耳介の三次元的同一性に関する研究**○笠原 典夫<sup>1,4</sup>、松永 智<sup>2,4</sup>、北村 啓<sup>1,4</sup>、小川 雄大<sup>1,4</sup>、菊池 布恵<sup>1</sup>、中村 安孝<sup>3</sup>、阿部 伸一<sup>2,4</sup>、山本 仁<sup>1,4</sup><sup>1</sup>東歯大・歯・組織発生、<sup>2</sup>東歯大・歯・解剖、<sup>3</sup>東歯大・歯・法歯、<sup>4</sup>東歯大・口科研**3P-098 同一家系の江戸時代人骨群に認めた脊柱・胸郭の骨形態異常**○萩原 康雄<sup>1</sup>、奈良 貴史<sup>2</sup><sup>1</sup>新医福大・リハ・理学療法**3P-099 宮崎県国富町本庄古墳群2023-1号地下式横穴墓から出土した古墳時代人骨**○竹中 正巳<sup>1</sup>、東 憲章<sup>2</sup><sup>1</sup>鹿児島女子短大、<sup>2</sup>宮崎県立埋蔵文化財センター**3P-100 礼文島浜中2遺跡出土オホーツク文化前期人骨のゲノム解析**○佐藤 丈寛<sup>1</sup>、久保 大輔<sup>2</sup>、木村 亮介<sup>1</sup>、米田 穰<sup>3</sup>、加藤 博文<sup>4</sup><sup>1</sup>琉球大・院医、<sup>2</sup>北海道大・院医、<sup>3</sup>東京大・総合博、<sup>4</sup>北海道大・CAIS**3P-101 Historical Overview and Challenges in the Development of Bioarchaeology in Japan**

○Tomohito Nagaoka

Aomori Public University

**3P-102 解剖学実習体データにみる体幹上部のサイズ、三角筋重量と骨格計測値**

○加賀谷 美幸、本間 智

金沢医大・解剖学II

**3P-103 類人猿、旧世界ザル、新世界ザルにおける第3-5頸椎の形態特徴**

○菊池 泰弘

佐賀大学・医・解剖/人類

## モデル動物 (げっ歯類以外も含む)

## 3P-104 硬膜外無痛分娩発熱モデルマウスの作製

○木西 悠紀<sup>1,2</sup>、弓場 智雄<sup>1,2</sup>、小山 佳久<sup>2,3,4,5</sup>、藤野 裕士<sup>1</sup>、島田 昌一<sup>2,3</sup>

<sup>1</sup>大阪大・院医・麻酔集中治療医学、<sup>2</sup>大阪大・院医・神経細胞生物学、

<sup>3</sup>大阪精神医療セ・こころの科学リサーチセ・依存症ユニット、<sup>4</sup>大阪大・国際医工情報セ、

<sup>5</sup>大阪大・先導的学際研究機構・生命医科学融合フロンティア研究部門

## 3P-105 胎生初期低栄養閉経モデルラットにおける高度肥満ならびに非アルコール性脂肪性肝疾患発症メカニズムと腸内細菌の関連

○木村 智子<sup>1,2</sup>、黒田 実<sup>3,4</sup>、久保 佳範<sup>2</sup>、内村 康寛<sup>2</sup>、河村 奈美子<sup>3</sup>、宇田川 潤<sup>2</sup>

<sup>1</sup>京都橘大・健康科学・理学、<sup>2</sup>滋賀医大・医・解剖、<sup>3</sup>滋賀医大・医・看護、<sup>4</sup>金沢整形・リハ・理学

## 比較解剖学

## 3P-106 海生爬虫類モササウルス類化石を基にしたセメント質や歯の支持様式の検討

○三島 弘幸<sup>1,3</sup>、谷本 正浩<sup>2</sup>、鈴木 道生<sup>3</sup>

<sup>1</sup>鶴大・歯・歯科理工、<sup>2</sup>大阪自然史博、<sup>3</sup>東大・院農

## 3P-107 ボルネオオランウータン浅指屈筋の筋束構成について

○江村 健児<sup>1</sup>、平崎 鋭矢<sup>2</sup>、櫻屋 透真<sup>3</sup>、藺村 貴弘<sup>3</sup>、荒川 高光<sup>4</sup>

<sup>1</sup>姫路獨協大・医療保健、<sup>2</sup>京都大・EHUB、<sup>3</sup>朝日大・歯・解剖、<sup>4</sup>神戸大・院保健

3P-108 Arterial supply to the gastrointestinal tract in the common marmoset (*Callithrix jacchus*).

○Tetsuhito Kigata<sup>1</sup>, Keiko Moriya-Ito<sup>2</sup>, Yoshiko Honda<sup>3</sup>

<sup>1</sup>Lab Vet Anat, Tokyo Univ Agri & Technol., <sup>2</sup>Dept Brain & Neurosci, Tokyo Metro Inst of Med Sci.,

<sup>3</sup>Dept Anat & Neurobiol, Tokyo Women's Med Univ

## 3P-109 カマイルカ腰部自律神経系の解剖

○関谷 伸一<sup>1</sup>、栗原 望<sup>2</sup>、小笠原 勝利<sup>3</sup>、石田 欣二<sup>3</sup>、金澤 潤<sup>4</sup>、時田 幸之輔<sup>5</sup>、田島 木綿子<sup>1</sup>、山田 格<sup>1</sup>

<sup>1</sup>国立科博・動物、<sup>2</sup>宇都宮大・農、<sup>3</sup>岩手医大・医、<sup>4</sup>岩手医大・医歯薬総研・科技支援セ、<sup>5</sup>埼玉医大・理療

## 3P-110 Conserved developmental processes in amniote brains underlie the evolution of the corpus callosum

○Ryota Noji<sup>1</sup>, Hiroshi Kiyonari<sup>2</sup>, Mari Kaneko<sup>2</sup>, Takaya Abe<sup>2</sup>, Takuma Kumamoto<sup>3</sup>, Hitoshi Gotoh<sup>1</sup>, Chiaki Ohtaka-Maruyama<sup>3</sup>, Katsuhiko Ono<sup>1</sup>, Tadashi Nomura<sup>1,4</sup>

<sup>1</sup>Dev. Neurobiol., Kyoto Pref. Univ. of Med., <sup>2</sup>Lab for Animal Resources and Gen. Eng., RIKEN,

<sup>3</sup>Ctr. Dept. of Brain and Neurosci., Dev. Neurosci. Project, Tokyo Met. Inst. of Med. Sci.,

<sup>4</sup>Dept. of Appl. Biol., Kyoto Inst. of Tech.

## 3P-111 脊椎動物・頭部中胚葉の起源：異種間トランスジェニック動物を用いた試み

○戸田 景子<sup>1</sup>、林田 美緒<sup>1</sup>、Huijia Wang<sup>2</sup>、川原 玄理<sup>3</sup>、林 由起子<sup>3</sup>、高橋 宗春<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>東京医大・医・組織/神経解剖学、<sup>2</sup>マンチェスター大・生物/医/健康学、<sup>3</sup>東京医大・医・病態生理学

## 疾病との関連 (がん・感染症・その他)

## 3P-112 アルデヒド脱水素酵素2欠失がアレルギー性喘息モデルマウスの上皮バリアと気道過敏性に与える影響

○澤田 孟志<sup>1</sup>、吉本 怜子<sup>1</sup>、松本 明子<sup>2</sup>、牧野 優徳<sup>1</sup>、高 玮琦<sup>1</sup>、曹 愛琳<sup>1</sup>、城戸 瑞穂<sup>1</sup>

<sup>1</sup>佐賀大 医 組織神経解剖、<sup>2</sup>佐賀大 医 社会医学

## 3P-113 ヒト肝芽腫細胞間における細胞膜ナノチューブを介したミトコンドリアトランスファーについて

○藤田 恵子<sup>1</sup>、松本 幸子<sup>2</sup>、藤田 一正<sup>1</sup>、穂田 真澄<sup>3</sup>、永島 雅文<sup>1</sup>

<sup>1</sup>埼玉医大・医・解剖、<sup>2</sup>埼玉医大・医・中研・形態、<sup>3</sup>セプトサピエ

**3P-114 NAFLDモデルメダカにおける脂肪蓄積について**

○千葉 映奈、山下 菊治  
新潟薬科大・医療技術・臨床検査学科

**3P-115 リバウンド脂肪組織におけるエネルギー代謝の解析**

○石嶺 久子  
藤田医大・医・解剖学Ⅱ

**3P-116 Colorectal cancer inhibits the expression of FABP5 in tumor associated macrophage through NOTCH singling pathway.**

○Yang Dandan, Hirofumi Miyazaki, Motoko Maekawa, Yuji Owada  
東北大・医・器官解剖学

**3P-117 脂肪酸結合蛋白質FABP7は肝マクロファージの抗炎症性機能を制御し、線維芽細胞の活性化とCD4陽性T細胞浸潤に関与する**

○宮崎 啓史、Yang Shuhan、Yang Dandan、前川 素子、大和田 祐二  
東北大・院医・器官解剖学

**研究法・研究技術(電子顕微鏡の応用を含む)****3P-118 高時空間分解能4Dイメージングによる線虫全脳活動計測**

○高橋 光規、小田 賢幸  
山梨大・医・解剖構造生物学

**3P-119 神経突起内輸送動態を検知する光波散乱を用いた高速3次元解析システムの開発**

○岩田 卓<sup>1</sup>、星野 鉄哉<sup>2</sup>、佐々木 哲也<sup>1</sup>、武井 陽介<sup>1</sup>、伊藤 雅英<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>筑波大・医学医療系・解剖学神経科学、<sup>2</sup>筑波大・イノベティブ計測技術開発研究センター

**3P-120 Is MyotonPRO a valid and reliable device for assessing the mechanical properties of gastrocnemii and Achilles tendon both *in vivo* and *in situ*?**

○Shan Xiyao, Kanae Umemoto, Takuro Ishikawa, Kaori Fukushige, Takao Takeuchi, Munekazu Naito  
Department of Anatomy, School of Medicine, Aichi Medical University

**3P-121 ライトシート蛍光偏光顕微鏡の開発**

○齊藤 健太<sup>1</sup>、船橋 茉由<sup>1</sup>、谷 知己<sup>2</sup>、寺田 純雄<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京医科歯科大・医・神経機能形態学、<sup>2</sup>産総研・バイオメディカル・細胞分子機能

**3P-122 蛍光偏光顕微鏡と新規ミオシン配向プローブによる配向イメージング**

○中井 紀<sup>1</sup>、佐藤 啓介<sup>1</sup>、谷 知己<sup>2</sup>、川岸 将彦<sup>1</sup>、齊藤 健太<sup>1</sup>、寺田 純雄<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東京医科歯科大・医・神経機能形態学、<sup>2</sup>産総研・バイオメディカル・細胞分子機能

**3P-123 SABER-FISH法による光受容タンパク質オプシン発現細胞の分子組織化学的解析**

○佐藤 恵太、大内 淑代  
岡山大・院医歯薬・細胞組織

**3P-124 機能性有機ナノシリカ粒子を用いたマルチモダルイメージングの試み**

○春田 知洋<sup>1</sup>、中村 教泰<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日本電子・アプリ統括、<sup>2</sup>山口大・医・解剖学

**3P-125 Section face imagingにおける電子線散乱領域の解析**

○久住 聡<sup>1</sup>、甲賀 大輔<sup>2</sup>、柴田 昌宏<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>鹿児島大・院医歯・形態科学、<sup>2</sup>旭川医大・顕微解剖学

**3P-126 RNA結合タンパク質のエンジニアリングによる内在性RNAの可視化・制御方法の開発**

○高井 啓<sup>1,2</sup>、岡田 康志<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>東大・院医・細胞生物学、<sup>2</sup>理研・BDR、<sup>3</sup>東大・院理・生物物理学

**3P-127 新たな細胞培養チップを用いたリンパ節様構造体の創造**○千葉 智博<sup>1</sup>、白戸 佑貴<sup>1</sup>、成田 大一<sup>1</sup>、牧野 朋未<sup>2</sup>、長尾 恵美子<sup>2</sup>、下田 浩<sup>1,3</sup><sup>1</sup>弘前大・院医・生体構造医科学講座、<sup>2</sup>日本触媒、<sup>3</sup>弘前大・院医・神経解剖細胞組織学講座**3P-128 チョコレート摂食に関連したラット超音波発声サブタイプの機械学習による分類**○深澤 有吾<sup>1,2</sup>、池戸 優希<sup>1</sup>、領家 崇<sup>1,3</sup>、塩谷 和基<sup>4</sup>、眞部 寛之<sup>5</sup>、黒田 一樹<sup>1,2</sup>、吉村 仁志<sup>3</sup>、村田 航志<sup>1,2</sup><sup>1</sup>福井大・医・脳形態機能学、<sup>2</sup>福井大・ライフサイエンスイノベーションセ、<sup>3</sup>福井大・医・歯科口腔外科学、<sup>4</sup>立命館大・生命科学・脳回路情報学、<sup>5</sup>奈良県立医科大・医・生理学<sup>1</sup>**医学教育 (CSTを含む)****3P-129 ブタ胎仔を用いた解剖学実習の現状**

○門谷 裕一、小畑 秀一、田口 明子、林 徹、木村 武俊

北里大・医療衛生・解剖組織学

**3P-130 ブタ胎仔標本 実習で学ぶ背部の構成 一標準例の記載と術式の紹介一**○小島 龍平<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>1</sup>、布施 裕子<sup>2</sup>、時田 幸之輔<sup>1</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健医療、<sup>2</sup>リハビリテーション天草病院**3P-131 ファーマー液を用いた胎児ブタの固定と神経系の観察**

○川畑 龍史、市原 俊

名古屋文理大学短期大学部・食物栄養学科

**3P-132 解剖実習時におけるご遺体と室内のホルムアルデヒド濃度変化**○三浦 正明<sup>1</sup>、新井 雄太<sup>1</sup>、助川 浩士<sup>2</sup>、勝村 啓史<sup>1</sup>、小川 元之<sup>1</sup><sup>1</sup>北里大・医・解剖学、<sup>2</sup>北里大・医・医学教育研究開発センター・臨床解剖教育研究部門**3P-133 系統解剖実習における自然位での腹部内臓観察に適した固定方法の検討**○桑井 大輝<sup>1</sup>、太田 健一<sup>1</sup>、福永 りょう<sup>1,2</sup>、天野 未悠<sup>2</sup>、鈴木 辰吾<sup>1</sup>、大給 日香里<sup>1</sup>、三木 崇範<sup>1</sup><sup>1</sup>香川大・医・神経機能形態学、<sup>2</sup>香川大・医・医学科**3P-134 系統解剖実習を活用した解剖・病理垂直連携の試み**○常山 幸一<sup>1</sup>、平山 晃斉<sup>2</sup>、梅嶋 宏樹<sup>2</sup>、富田 江一<sup>2</sup><sup>1</sup>徳島大・医・疾患病理学、<sup>2</sup>徳島大・医・機能解剖学**3P-135 兵庫医科大学の臨床解剖実習の有効性の検討**○八木 秀司<sup>1</sup>、前田 誠司<sup>1</sup>、祇園 勝己<sup>1</sup>、湊 雄介<sup>1</sup>、佐久間 理香<sup>1</sup>、長谷川 誠紀<sup>2</sup>、橘 俊哉<sup>3</sup>、五味 文<sup>4</sup>、池田 正孝<sup>5</sup>、池内 浩基<sup>6</sup>、坂口 太一<sup>7</sup>、篠原 尚<sup>8</sup>、都築 建三<sup>9</sup>、山本 新吾<sup>10</sup>、鏑本 浩志<sup>11</sup><sup>1</sup>兵庫医大・医・解剖学細胞生物、<sup>2</sup>兵庫医大・医・呼吸器外科学、<sup>3</sup>兵庫医大・医・整形外科、<sup>4</sup>兵庫医大・医・眼科学、<sup>5</sup>兵庫医大・医・消化器外科学 (下部消化管外科)、<sup>6</sup>兵庫医大・医・消化器外科学 (炎症性腸疾患外科)、<sup>7</sup>兵庫医大・医・心臓血管外科学、<sup>8</sup>兵庫医大・医・消化器外科学 (上部消化管外科)、<sup>9</sup>兵庫医大・医・耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、<sup>10</sup>兵庫医大・医・泌尿器科学、<sup>11</sup>兵庫医大・医・産科婦人科学**3P-136 長崎大学におけるCSTとプリオン病スクリーニング検査の実施状況**○高村 敬子<sup>1,2</sup>、佐伯 和信<sup>1</sup>、遠藤 大輔<sup>1,2</sup>、村井 清人<sup>1</sup>、弦本 敏行<sup>1,2</sup><sup>1</sup>長崎大・院医歯薬・肉眼解剖学、<sup>2</sup>長崎大・医・CSTセ**3P-137 手術手技研修及び臨床医学研究に適した遺体の処置法の試み**

○河田 晋一、夏山 裕太郎、宮脇 誠、伊藤 正裕

東京医大・医・人体構造学

**3P-138 二関節筋に着目した動作解析の教育開発**

○浅野 (星野) 安信

帝京大・医療技・解剖学

**3P-139 デジタル組織標本を導入した組織解剖学教育における新規実習教材**

○中野 洋輔<sup>1,2</sup>、大江 総一<sup>1</sup>、林 真一<sup>1</sup>、小池 太郎<sup>1</sup>、関 亮平<sup>1</sup>、岩下 洸<sup>1</sup>、佐藤 勇輝<sup>1</sup>、平原 幸恵<sup>1,3</sup>、北田 容章<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>関西医大・医・解剖学、<sup>2</sup>関西医大・臨床解剖教育研究センター、<sup>3</sup>関西医大・看護・基礎看護学

**3P-140 脳の学習教材ペーパークラフト**

○高柳 雅朗

埼玉県立大・保健医療福祉

**3P-140C 手術手技向上研修(CST)献体における脳組織の硬さの改善と血管色素注入の検討**

○相羽 民人<sup>1,3</sup>、佐藤 智仁<sup>1</sup>、華表 友暁<sup>1</sup>、鮫島 哲朗<sup>2</sup>、黒住 和彦<sup>2</sup>、間賀田 泰寛<sup>3</sup>、瀬藤 光利<sup>1</sup>

<sup>1</sup>浜松医大・医・細胞分子解剖学、<sup>2</sup>浜松医大・医・脳神経外科学、<sup>3</sup>浜松医大・医・技術部

**医学史****3P-141 和氣清麻呂はどこを切られたのか？**

○野田 亨

びわこリハ大・作業療法学科

**3P-142 大阪帝国大学時代の大型解剖掛図の研究 ―解剖掛図に模写されたSpalteholz解剖図譜の骨・関節・靱帯図の同定―**

○高田 嘉宏<sup>1</sup>、松下 康之<sup>2</sup>、山藤 浩明<sup>2</sup>、猿倉 信彦<sup>3</sup>、清水 俊彦<sup>3</sup>、筑本 知子<sup>3</sup>、榎本 虎太郎<sup>3</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院：人文学研究科：美学研究室、<sup>2</sup>大阪大学大学院：情報科学研究科：マルチメディア工学専攻、<sup>3</sup>大阪大学大学院：工学研究科：レーザー応用工学領域

**3P-143 ウルトラファインバブルの薬剤化に向けた基礎的検討**

○竹内 堂朗、福重 香、内藤 宗和

愛知医大・医・解剖学講座

**3P-144 高脂肪食摂取が延髄最後野/中心管に存在する神経幹細胞および前駆細胞の増殖に与える影響**

○古部 瑛莉子、扇谷 昌宏、田中 佑典、吉田 成孝

旭川医大・解剖・機能形態

**3P-145 WHO経穴部位国際標準化に伴う新旧合谷穴の差異について**

○梅本 佳納榮、単 西瑤、石川 拓郎、内藤 宗和

愛知医大・医・解剖学

**3P-146 microRNAを用いたWarburg効果の抑制による治療戦略**

○杉戸 信彦<sup>1,2</sup>、山田 名美<sup>2</sup>、伊藤 裕子<sup>3</sup>、千田 隆夫<sup>2</sup>

<sup>1</sup>岐阜大・院医・臨床解剖開発、<sup>2</sup>岐阜大・院医・解剖、大阪医大・医・消化器外科

**3P-147 異なる煮熟法のアズキ粉末摂取が社会的敗北モデルマウスに与える影響**

○山本 達朗<sup>1</sup>、荒井 茉耶<sup>1</sup>、土谷 由佳<sup>1</sup>、高橋 芽生<sup>1</sup>、豊田 淳<sup>2</sup>、西村 直道<sup>3</sup>、加藤 淳<sup>1</sup>

<sup>1</sup>名寄市立大・保健福祉・栄養、<sup>2</sup>茨城大・農・食生命科学・東京農工大院・連合農学研究科、<sup>3</sup>静大・学術院・農



## 学部学生セッション (ポスター)

**3月21日 木** March 21, Thu. 13:20-14:20 **ポスター会場 (なはーとく大スタジオ)**

### 中枢神経 (組織解析)

- 1STP-001 側坐核のニューロペプチドY受容体タイプIは高脂肪食摂取の誘起に關与する**  
○小島 和矩、山田 俊児、田中 雅樹  
京都府立医大・院・生体構造科学
- 1STP-002 降圧薬投与による脳内ミクログリア応答変化の解析**  
○福田 尚加、小泉 崇、田口 勝敏、田中 雅樹  
京府医大・医・生体構造科学
- 1STP-003 コカイン嗜癖モデルマウスにおける海馬のオリゴデンドロサイトの機能変調**  
○野見山 智樹<sup>1</sup>、山田 純<sup>2</sup>、飯沼 今日子<sup>2</sup>、神野 尚三<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>九州大・医・医学科、<sup>2</sup>九州大・院医・神経解剖学
- 1STP-004 恐怖記憶の汎化における海馬のペリニューロナルネットの關与**  
○中村 朱里<sup>1</sup>、山田 純<sup>2</sup>、飯沼 今日子<sup>2</sup>、神野 尚三<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>九州大・医・生命科学科、<sup>2</sup>九州大・院医・神経解剖学
- 1STP-005 母子分離がもたらす社会性の異常は発達期TrkBシグナルの減弱に起因するのか**  
○浅本 慶千<sup>1,2</sup>、太田 健一<sup>2</sup>、氏原 英敏<sup>1,2</sup>、糸井 大輝<sup>2</sup>、鈴木 辰吾<sup>2</sup>、大給 日香里<sup>2</sup>、三木 崇範<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>香川大・医・医学科、<sup>2</sup>香川大・医・神経機能形態学
- 1STP-006 幼少期の母子分離ストレスが引き起こす児の脳内炎症**  
○石井 麟太郎<sup>1,2</sup>、太田 健一<sup>2</sup>、糸井 大輝<sup>2</sup>、鈴木 辰吾<sup>2</sup>、大給 日香里<sup>2</sup>、三木 崇範<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>香川大・医・医学科、<sup>2</sup>香川大・医・神経機能形態学
- 1STP-007 マウス三叉神経中脳路核-青斑核間のATPシグナル伝達についての研究**  
○田村 和輝<sup>1</sup>、Yashin Haider<sup>1</sup>、嶋 香織<sup>2</sup>、倉本 恵梨子<sup>1</sup>、岩井 治樹<sup>1</sup>、山中 淳之<sup>1</sup>、後藤 哲哉<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>鹿児島大・院医歯・歯科機能形態学、<sup>2</sup>鹿児島大・院医歯・分子口腔病理学
- 1STP-008 オリゴデンドロサイトが産生するリゾホスファチジン酸 (LPA) 合成酵素Enpp2の生体脳における役割**  
○岡 佑季<sup>1</sup>、備前 典久<sup>1</sup>、青木 淳賢<sup>2</sup>、竹林 浩秀<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>新潟大・医・神経解剖学、<sup>2</sup>東大・薬・衛生化学、<sup>3</sup>新潟大・共用設備基盤セ
- 1STP-009 第一次運動野と第一次体性感覚野に投射する皮質-皮質間連絡の網羅的形態解析**  
○丹羽 達<sup>1</sup>、孫 在隣<sup>2</sup>、高橋 慧<sup>3,4</sup>、堤 友美<sup>2,5</sup>、佐藤 文彦<sup>2</sup>、日置 寛之<sup>3,6,7</sup>、古田 貴寛<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>大阪大・歯、<sup>2</sup>大阪大・院歯・系統・神経解剖学、<sup>3</sup>順天堂大・院医・脳回路形態学、  
<sup>4</sup>日本学術振興会・特別研究員 (PD)、<sup>5</sup>日本学術振興会・特別研究員 (DC1)、<sup>6</sup>順天堂大・院医・神経機能構造学、  
<sup>7</sup>順天堂大・院医・マルチスケール脳構造イメージング

### 中枢神経 (細胞生物学)

- 1STP-010 Sbno1による大脳皮質ニューロンの生存機構の解明**  
○成本 彩乃、寒出 祐紀恵、林 朋樹、金田 勇人、勝山 裕、井原 大  
滋賀医科大学・医・解剖学講座・神経形態学部門
- 1STP-011 海馬神経初代培養への高効率トランスフェクションベクターの開発と応用**  
○中田 絢菜<sup>1,2</sup>、岩崎 奏子<sup>2</sup>、岡田 康志<sup>2,3</sup>  
<sup>1</sup>東京大・薬、<sup>2</sup>東京大・医・細胞生物学、<sup>3</sup>理化学研究所・生命機能科学研究センター

**1STP-012 接着分子テニニューリン2の海馬における分子局在**

○海老原 瑞穂、一ノ瀬 聡太郎、鈴木 美博、岩崎 広英  
群馬大・医・機能形態学

**1STP-013 運動性視床ニューロンに対する各種シナプス入力様式の解析に向けた手法開発**

○水間 温日<sup>1,2</sup>、高橋 慧<sup>1,2,3</sup>、岡本 慎一郎<sup>1,2,4</sup>、小池 正人<sup>1</sup>、日置 寛之<sup>1,2,5</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・院医・神経機能構造学、<sup>2</sup>順天堂大・院医・脳回路形態学、<sup>3</sup>日本学術振興会・PD、  
<sup>4</sup>順天堂大・健康総合科学先端研究機構、<sup>5</sup>順天堂大・院医・マルチスケール脳構造イメージング講座

**1STP-014 社会的敗北ストレスに対するマウス背側縫線核亜領域の各種神経細胞の応答性**

○小林 朋世<sup>1,2</sup>、高橋 慧<sup>1,2,3</sup>、岡本 慎一郎<sup>1,2,4</sup>、三輪 勇満<sup>1,2</sup>、小池 正人<sup>1</sup>、日置 寛之<sup>1,2,5</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・院医・神経機能構造学、<sup>2</sup>順天堂大・院医・脳回路形態学、<sup>3</sup>日本学術振興会・PD、  
<sup>4</sup>順天堂大・健康総合科学先端研、<sup>5</sup>順天堂大・院医・マルチスケール脳構造イメージング講座

**1STP-015 AβペプチドN末端に対するモノクローナル抗体間の染色性の比較**

○荒木 佳菜<sup>1,2</sup>、山内 健太<sup>1,2</sup>、伊藤 祥吾<sup>1,2</sup>、小池 正人<sup>1,2</sup>、日置 寛之<sup>1,2,3</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大・院医・神経機能構造学、<sup>2</sup>順天堂大・院医・脳回路形態学、  
<sup>3</sup>順天堂大・院医・マルチスケール脳構造イメージング講座

**中枢神経(発生)****1STP-016 マウス大脳皮質におけるアストロサイト前駆細胞の動態を制御する分子群の検索**

○高野 俊<sup>1</sup>、宮島 倫生<sup>1,2</sup>、Natacha Moné<sup>1,3</sup>、佐野 ひとみ<sup>1</sup>、広井 賀子<sup>1,4</sup>、田畑 秀典<sup>1,5</sup>、  
仲嶋 一範<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>慶應大・医・解剖学、<sup>2</sup>JST さきがけ、  
<sup>3</sup>Univ. Paris-Saclay, ENS Paris-Saclay, Dept. Education and Research of Biology、  
<sup>4</sup>神奈川工科大・創造工学、<sup>5</sup>愛知県医療療育センター・発達障害研・分子病態

**1STP-017 発生期大脳新皮質の移動神経細胞を適切に停止させるメカニズム**

○林 光太郎<sup>1</sup>、林 周宏<sup>1</sup>、本田 岳夫<sup>1,2</sup>、Sofia Ferreira<sup>3</sup>、Nadia Bahi-Buisson<sup>3</sup>、  
Alessandra Pierani<sup>3,4</sup>、仲嶋 一範<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>慶應・医・解剖学、<sup>2</sup>岐阜薬科・生体機能解析学・分子生物学、<sup>3</sup>University of Paris、<sup>4</sup>Inst. Imagine

**1STP-018 周産期大脳皮質のアストロサイト前駆細胞の分類**

○松野 沙紀<sup>1</sup>、宮島 倫生<sup>1,2</sup>、田畑 秀典<sup>1,3</sup>、仲嶋 一範<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>慶應大・医・解剖学、<sup>2</sup>JST さきがけ、<sup>3</sup>愛知県医療教育センター・発達障害研・分子病態

**1STP-019 発生過程における大脳新皮質中間帯での神経細胞の移動様式の解析**

○内藤 礼<sup>1</sup>、笠井 祐登<sup>1</sup>、吉永 怜史<sup>1,2</sup>、北澤 彩子<sup>1,2</sup>、仲嶋 一範<sup>2</sup>、久保 健一郎<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>慈恵医大・医・解剖学、<sup>2</sup>慶應大・医・解剖学

**1STP-020 高解像度MRIを用いたヒト胎児期初期における一次脳溝形成過程の検討**

○熊谷 美優<sup>1</sup>、金橋 徹<sup>1</sup>、今井 宏彦<sup>2</sup>、大谷 浩<sup>3</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大・医・人間健康、<sup>2</sup>京都大・院情報・情報学、<sup>3</sup>島根大・副学長

**1STP-021 神経幹細胞のニューロン産生におけるp53の機能解析**

○林 朋樹、井原 大、成木 彩乃、寒出 祐紀恵、中坊 豪克、金田 勇人、勝山 裕  
滋賀医科大学・医・解剖学講座・神経形態学部門

**1STP-022 iPS細胞由来ドパミン作動性ニューロンの分化過程における小胞体-ミトコンドリアコンタクトサイトの量的変化**

○村田 晃一郎<sup>1</sup>、横田 睦美<sup>1</sup>、西島 暁彦<sup>1</sup>、赤松 和土<sup>2</sup>、小池 正人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順大・医・神経機能構造、<sup>2</sup>順大・ゲノム再生



## 中枢神経(再生)

**1STP-023 キンギョの脊髄再生過程において軸索伸長をガイドする因子の解明**○手島 みなみ<sup>1</sup>、武田 昭仁<sup>2</sup>、船越 健悟<sup>2</sup><sup>1</sup>横浜市立大・医・医学科、<sup>2</sup>横浜市立大・医・神経解剖学**1STP-024 受傷時期の異なる脊髄損傷ラットにおける損傷部の組織応答の違い**○玉地 礼奈<sup>1</sup>、滝口 雅人<sup>2</sup>、船越 健悟<sup>2</sup><sup>1</sup>横浜市立大・医・医、<sup>2</sup>横浜市立大・医・神経解剖

## 中枢神経(疾患)

**1STP-025 アレキサンダー病アストロサイトにおけるローゼンタール線維の形成因子の探索**

○川口 彩可、元野 誠、井上 順治、近藤 洋一

大阪医大・医・解剖学

**1STP-026 アレキサンダー病特異的iPS細胞から誘導したアストロサイトにおけるコネキシン分子の発現解析**

○中田 優紀、井上 順治、近藤 洋一

大阪医科大学・医・解剖学

**1STP-027 中枢神経系のインターロイキン17受容体分布と精神疾患モデルにおけるその変化の検討**○神谷 沙羅<sup>1,2</sup>、樋口 浩輝<sup>1,3</sup>、安田 百花<sup>1,3</sup>、中村 賢祐<sup>1,3</sup>、岸 恭子<sup>1</sup>、岩田 卓<sup>1,4</sup>、佐々木 哲也<sup>1,4</sup>、武井 陽介<sup>1,4</sup><sup>1</sup>筑波大・医・解剖学神経科学、<sup>2</sup>筑波大・生命環境学群生物学類、<sup>3</sup>筑波大・医学群医学類、<sup>4</sup>筑波大学院・人間総合ニューロサイエンス学位P

## 中枢神経(イメージング・その他)

**1STP-028 脳組織の分子イメージングアトラスの創成**○竹内 和香奈<sup>1,2</sup>、石川 美鈴<sup>1,2</sup>、大島 典子<sup>2</sup>、武田 志乃<sup>3</sup>、徳田 信子<sup>4</sup>、小川 寛之<sup>1,2</sup><sup>1</sup>獨協医大・医、<sup>2</sup>獨協医大・医・先端医科学、<sup>3</sup>量研・放医研、<sup>4</sup>獨協医大・医・解剖学**1STP-029 感情想起課題における前頭前野の機能局在**○渡辺 迪子<sup>1</sup>、橘 篤導<sup>1</sup>、松尾 朗子<sup>2</sup>、徳田 信子<sup>1</sup>、入江 駿<sup>3</sup><sup>1</sup>獨協医大・医・解剖学、<sup>2</sup>東京大・先端研、<sup>3</sup>獨協医大・先端研・スマート医療**1STP-030 蛍光偏光顕微鏡観察を目的とした簡便かつ汎用的標識法の開発**

○飯田 穀、川原 月、佐藤 啓介、寺田 純雄

東京医科歯科大・医・神経機能形態学

## 感覚器

**1STP-031 食餌性亜鉛欠乏による味覚異常に対する性別および加齢の影響**○井上 陽介<sup>1</sup>、乾 千珠子<sup>2</sup>、河野 彰代<sup>2,3</sup>、大庭 伸介<sup>2</sup>、脇坂 聡<sup>2,4</sup><sup>1</sup>大阪大・歯、<sup>2</sup>大阪大・院歯・組織発生生物、<sup>3</sup>大手前短期大・歯衛、<sup>4</sup>関西女子短大・歯衛

## 外皮・筋

**1STP-032 質量分析イメージングで観る皮膚の層構造とバリア機能**○落合 泰知<sup>1,2</sup>、野老 翔雲<sup>3</sup>、大島 典子<sup>2</sup>、毛塚 温美<sup>2</sup>、秋元 一三<sup>2</sup>、井川 健<sup>3</sup>、小川 寛之<sup>1,2</sup><sup>1</sup>獨協医大・医、<sup>2</sup>獨協医大・医・先端医科学、<sup>3</sup>獨協医大・医・皮膚科**1STP-033 質量分析イメージングによるコスメ基材の保湿効果および皮膚浸透機能の検証**○東 滯奈<sup>1,2</sup>、野老 翔雲<sup>3</sup>、大島 典子<sup>2</sup>、井川 健<sup>3</sup>、小川 寛之<sup>1,2</sup><sup>1</sup>獨協医大・医、<sup>2</sup>獨協医大・医・先端医科学、<sup>3</sup>獨協医大・医・皮膚科

**1STP-034 筋芽細胞の融合時におけるアクチン動態の蛍光偏光イメージング法の確立**

○後藤 真理子、姜 ヨハネ、石田 裕也、佐藤 啓介、寺田 純雄  
東京医科歯科大・医・神経機能形態学

**歯・口腔****1STP-035 ヒト胎児期初期における鼻腔・口腔の定量的観察**

○青江 春菜<sup>1</sup>、古田 万紀子<sup>1</sup>、金橋 徹<sup>1</sup>、今井 宏彦<sup>2</sup>、大谷 浩<sup>4</sup>、山田 重人<sup>1,3</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大・医・人間健康、<sup>2</sup>京都大・院情報・情報学、<sup>3</sup>京都大・院医・附属先天異常標本解析セ、<sup>4</sup>島根大・副学長

**1STP-036 分離頭蓋骨を用いた胎児から成人までのヒト上顎骨三次元的形態の成長解析**

○鈴木 新大<sup>1</sup>、矢野 航<sup>2</sup>、鳥海 拓<sup>3</sup>、影山 幾男<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>日本歯科大・新潟生命歯・3年、<sup>2</sup>防衛医科大・医・生物、<sup>3</sup>日本歯科大・新潟生命歯・解剖学1

**1STP-037 歯の発生過程における $\alpha$ -平滑筋アクチン陽性細胞の分化能**

○佐藤 花佳<sup>1</sup>、建部 廣明<sup>2</sup>、溝口 利英<sup>3</sup>、細矢 明宏<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北医療大・歯、<sup>2</sup>北医療大・歯・組織、<sup>3</sup>東歯大・口科研

**1STP-038  $\alpha$ -平滑筋アクチンを発現する顎下腺筋上皮細胞の分化能**

○角 優衣<sup>1</sup>、小牧 真緒<sup>1</sup>、建部 廣明<sup>2</sup>、溝口 利英<sup>3</sup>、細矢 明宏<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北医療大・歯、<sup>2</sup>北医療大・歯・組織、<sup>3</sup>東歯大・口科研

**1STP-039 中年期マウス大唾液腺に生じる組織変化の検討**

○秋山 直<sup>1</sup>、池田 利恵<sup>2,3</sup>、小川 清美<sup>3</sup>、齋藤 敦史<sup>4</sup>、柴垣 皓一<sup>3</sup>、佐藤 住美江<sup>3</sup>、菊池 憲一郎<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>日歯大・生命歯、<sup>2</sup>日歯大東京短大・歯科衛生、<sup>3</sup>日歯大・生命歯・解剖2、<sup>4</sup>日歯大附属病院・総合診療科3

**消化器****1STP-040 自閉スペクトラム症関連遺伝子*dyrk1a*変異ゼブラフィッシュにおける腸内環境の探索**

○西村 泰生<sup>1</sup>、木村 亮<sup>1</sup>、鈴木 志穂<sup>1</sup>、李 依桐<sup>1</sup>、前川 真吾<sup>2</sup>、萩原 正敏<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>京都大・医・形態形成機構学、<sup>2</sup>京都大・情報・脳認知科学

**1STP-041 アルカリ環境に誘導されたアンモニアによる胃粘膜細胞の膜損傷修復**

○三谷 咲理菜<sup>1</sup>、山中 玲<sup>2</sup>、Susumu Ito<sup>3</sup>、三宅 克也<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>国福大・成田保健医・医検査、<sup>2</sup>同大学院・医療福祉・保医専・医学検査、<sup>3</sup>Harvard Medical School、<sup>4</sup>国福大・成田基礎医セ

**循環器 (血管を含む)****1STP-042 心臓刺激伝導系の分子イメージング**

○石川 美鈴<sup>1,2</sup>、竹内 和香奈<sup>1,2</sup>、大島 典子<sup>2</sup>、武田 志乃<sup>3</sup>、徳田 信子<sup>4</sup>、豊田 茂<sup>2,5</sup>、小川 覚之<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>獨協医大・医、<sup>2</sup>獨協医大・医・先端医科学、<sup>3</sup>量研・放医研、<sup>4</sup>獨協医大・医・解剖学、<sup>5</sup>獨協医大・医・心臓・血管内科/循環器内科

**1STP-043 A duplication of the cephalic vein in the proximal upper arm coexisted with a supraclavicular extension**

○Michael Wongso<sup>1</sup>、Hidenobu Miyaso<sup>2</sup>、Lee Yourim<sup>1</sup>、Nguon Serey Vathna<sup>1</sup>、Kyutaro Kawagishi<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>International University of Health and Welfare School of Medicine, Narita, Chiba, JAPAN,  
<sup>2</sup>Department of Anatomy, International University of Health and Welfare School of Medicine, Narita, Chiba, JAPAN

**1STP-044 Hedgehogシグナルの心筋分化に与える効果の検討**

○野世溪 萌、中島 由郎、松尾 和彦、八代 健太  
京都府立医科大・医・生体機能形態科学

**1STP-045 Pitx2変異マウス胚における房室中隔欠損症の形態学的解析**○三村 由依<sup>1</sup>、佐波 理恵<sup>1,2</sup>、八代 健太<sup>1</sup><sup>1</sup>京都府立医科大・医・生体機能形態科学、<sup>2</sup>京都府立医科大・医・放射線診断治療学**1STP-046 マウス足底皮下小動脈周囲全面をおおう細胞性鞘構造の存在**○井上 晃聖<sup>1</sup>、太田 啓介<sup>2</sup><sup>1</sup>久留米大・医・3年、<sup>2</sup>久留米大・医・先端イメージング研究センター**内分泌****1STP-047 ステロイドホルモンの多面的作用と濃度依存的機能**○平田 純<sup>1</sup>、Mir Rubayet Jahan<sup>2</sup>、Md Nabiul Islam<sup>1</sup>、柳井 章江<sup>3</sup>、竹下 幸男<sup>2</sup>、小島 弘幸<sup>4</sup>、篠田 晃<sup>1</sup><sup>1</sup>山口大・医・神経解剖学講座、<sup>2</sup>山口大・医・血液脳神経関門先進病態創薬研究講座、<sup>3</sup>山口大・医・基礎検査学講座、<sup>4</sup>北海道医療大学・薬・衛生薬学講座**1STP-048 Nr5a1遺伝子の胎生型ライディッヒ細胞エンハンサー欠損の副腎における層構造の形成異常について**○池田 裕太<sup>1</sup>、井上 実紀<sup>2</sup>、嶋 (宮林) 香奈子<sup>2</sup>、嶋 雄一<sup>2</sup><sup>1</sup>久留米大・医、<sup>2</sup>久留米大・医・顕微解剖**1STP-049 Nr5a1遺伝子の下垂体エンハンサー欠損が副腎X-zoneの退縮に及ぼす影響**○渡邊 凜乃<sup>1</sup>、山田 心愛<sup>2</sup>、井上 実紀<sup>3</sup>、嶋 (宮林) 香奈子<sup>3</sup>、嶋 雄一<sup>3</sup><sup>1</sup>久留米大・医、<sup>2</sup>Constructor Univ.、<sup>3</sup>久留米大・医・顕微解剖**血液・リンパ****1STP-050 クロマチン動態が制御する造血幹細胞の分化ポテンシャル**

○西川 大生、松坂 光樹、鈴木 暖佳、宮地 洋希、椎名 達郎、川端 野乃子、今崎 剛、仁田 亮、仁田 英里子

神戸大・医・生体構造解剖学

**1STP-051 食事誘発性肥満モデルマウスの脾臓におけるIL-6の免疫組織化学的解析**○廣瀬 さや香<sup>1</sup>、神 希美<sup>1</sup>、甘利 貴志<sup>2</sup>、志茂 聡<sup>2</sup>、坂本 祐太<sup>2</sup><sup>1</sup>健科大・健・理学療法4年、<sup>2</sup>健科大・健・リハ**免疫****1STP-052 移植肺特異的免疫抑制を目指したlung passenger leukocyteの解析**

○渡邊 桃子、吉田 愛、上田 祐司、山田 容子、徳田 信子

獨協医大・医・解剖学

**1STP-053 母体免疫活性化(MIA)は出生児における炎症性臓器傷害の発症リスクを増加させる**○上西 夏暉<sup>1</sup>、加藤 朝貴<sup>1</sup>、蓮尾 瑠菜<sup>1</sup>、舟尾 翔<sup>1</sup>、坂田 ひろみ<sup>1</sup>、茂田 大地<sup>1</sup>、友杉 充宏<sup>1</sup>、酒井 大輔<sup>2</sup>、東海林 博樹<sup>2</sup>、八田 稔久<sup>1</sup><sup>1</sup>金沢医大・医・解剖学1、<sup>2</sup>金沢医大・一般教育・生物学**骨・軟骨****1STP-054 蝶形骨の胎児から成人への異時的・異方的成長の3次元解析**○金子 瑠菜<sup>1</sup>、鈴木 新大<sup>2</sup>、鳥海 拓<sup>3</sup>、影山 幾男<sup>3</sup>、長岡 朋人<sup>4</sup>、矢野 航<sup>5</sup><sup>1</sup>防衛医大・医・4年、<sup>2</sup>日本歯科大・新潟生命歯・3年、<sup>3</sup>日本歯科大・新潟生命歯・解剖学1、<sup>4</sup>青森公立大学・経営、<sup>5</sup>防衛医大・医・生物

**1STP-055 解剖学的特徴点に基づいたヒト側頭骨のモジュール単位での成長パターン解析**○久保 晃佑<sup>1</sup>、鈴木 新大<sup>2</sup>、鳥海 拓<sup>3</sup>、影山 幾男<sup>3</sup>、矢野 航<sup>4</sup><sup>1</sup>防衛医科大・医・5年、<sup>2</sup>日本歯科大・新潟生命歯・3年、<sup>3</sup>日本歯科大・新潟生命歯・解剖学1、<sup>4</sup>防衛医科大・医・生物**1STP-056 長鎖ノンコーディングRNAによる骨芽細胞分化の制御**○岩澤 果穂<sup>1</sup>、河野 尚平<sup>2</sup>、吉岡 広陽<sup>3</sup><sup>1</sup>国際医療福祉大・医、<sup>2</sup>広島大・院医系・顎顔面解剖学、<sup>3</sup>国際医療福祉大・医・解剖学**発生学・細胞分化****1STP-057 ヒトの胎児期における心室中隔の形態的变化**○倭 友希<sup>1</sup>、松林 潤<sup>2</sup>、金橋 徹<sup>1</sup>、今井 宏彦<sup>3</sup>、大谷 浩<sup>4</sup>、高桑 徹也<sup>1</sup><sup>1</sup>京都大・医・人間健康、<sup>2</sup>滋賀医大・臨床研究開発セ、<sup>3</sup>京都大・院情報・情報学、<sup>4</sup>島根大学・副学長**1STP-058 マウスのコルチ器の形態発生についての検討**○大橋 孝祐<sup>1</sup>、吉井 拓人<sup>1</sup>、佐久間 理香<sup>2</sup>、湊 雄介<sup>2</sup>、前田 誠司<sup>2</sup>、八木 秀司<sup>2</sup><sup>1</sup>兵庫医大・医・3年、<sup>2</sup>兵庫医大・医・解剖学細胞生物**ゲノム・分子生物学・生化学****1STP-059 Tbx4肺エンハンサーから見る肺から鰓への進化の軌跡**○冠城 佳奈<sup>1</sup>、辰巳 徳史<sup>2</sup>、岡部 正隆<sup>2</sup><sup>1</sup>慈恵医大・医・3年、<sup>2</sup>慈恵医大・解剖**生理学との融合分野****1STP-060 ラット顔面ヒゲartificial whiskingにおける棍棒状終末の発火特性と輪状塊の微細構造**○村本 大河<sup>1</sup>、小池 太郎<sup>2</sup>、Eldad Assa<sup>3</sup>、Ehud Ahissar<sup>3</sup>、古田 貴寛<sup>4</sup>、榎原 智美<sup>1,4</sup><sup>1</sup>明治国際医療大・解剖学、<sup>2</sup>関西医科大・医・解剖学、<sup>3</sup>Weizmann Institute, Neurobiol. Israel、<sup>4</sup>大阪大・歯・系統・神経解剖学**3月22日金** March 22, Fri. 14:30-15:30 **ポスター会場 (なはとく大スタジオ)****細胞生物学・細胞内小器官****2STP-001 一次線毛退縮におけるAurora-A (AurA) の役割**

○川原 傑、稲葉 弘哲、後藤 英仁

三重大・医・組織学・細胞生物学

**2STP-002 光遺伝学を利用したタンパク質間相互作用の解析**○加藤 遼<sup>1</sup>、王 依林<sup>2</sup>、稲葉 弘哲<sup>1,2</sup>、後藤 英仁<sup>1</sup>、中田 隆夫<sup>2</sup><sup>1</sup>三重大・医・組織学・細胞生物学、<sup>2</sup>東京医歯大・医・細胞生物学**2STP-003 ACTN4-dependent layered-edge lamellipodia acting as a novel mode of invasive cancer cell migration**○Haruka Morishita<sup>1</sup>, Katsuhisa Kawai<sup>1</sup>, Youhei Egami<sup>1</sup>, Kazufumi Honda<sup>2</sup>, Nobukazu Araki<sup>1</sup><sup>1</sup>香川大・医・組織細胞生物学、<sup>2</sup>日本医大・生体機能制御学**2STP-004 培養がん細胞におけるRab10依存性管状エンドサイトーシスによるPD-L1細胞内輸送**

○坂本 廉太郎、山田 理沙、石川 悠地、川合 克久、荒木 伸一

香川大・医・組織細胞生物学

- 2STP-005 細胞膜修復時における新規脂質代謝酵素群phospholipase A and acyltransferase (PLAAT)ファミリーの動態**  
○高橋 まい<sup>1</sup>、川合 克久<sup>2</sup>、宇山 徹<sup>3</sup>、佐々木 すみれ<sup>3</sup>、上田 夏生<sup>3</sup>、荒木 伸一<sup>2</sup>、三宅 克也<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>国福大・成田保健医・医検査、<sup>2</sup>香川大・医・組織細胞、<sup>3</sup>同・生化学、<sup>4</sup>国福大・成田基礎医セ
- 2STP-006 核内脂肪滴形成に関する核膜形態制御分子の探索**  
○室松 悠希、和田 亘弘、本城 愛子、大崎 雄樹  
札幌医大・医・解剖学第一
- 2STP-007 核膜形態制御異常の細胞分裂への影響**  
○本城 愛子、和田 亘弘、室松 悠希、大崎 雄樹  
札幌医大・医・解剖学第一
- 2STP-008 低酸素-低グルコース(OGD)刺激からの回復期における神経細胞での脂肪滴の意義**  
○夏山 嵩植<sup>1</sup>、村田 慧輔<sup>2</sup>、菊池 真<sup>3</sup>、大崎 雄樹<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>札幌医大・医・5年、<sup>2</sup>札幌医大・院医、<sup>3</sup>札幌医大・医・解剖1
- 2STP-009 多機能ナノ粒子によるマクロファージのミトコンドリア活性と細胞表面構造のタイムラプスCLEM統合観察の試み**  
○山下 縁、中村 純奈、塩浜 康雄、中村 教泰  
山口大・医・器官解剖学
- 2STP-010 クライオ電子顕微鏡単粒子解析法による逆行性キネシンNcdの微小管上移動の高分解能スナップショット解析**  
○柴田 哲希<sup>1</sup>、今崎 剛<sup>1</sup>、重松 秀樹<sup>2</sup>、Sharyn A. Endow<sup>3</sup>、仁田 亮<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>神戸大・医・生体構造解剖学、<sup>2</sup>高輝度光科学研究センター・構造生物学推進室、<sup>3</sup>Department of Cell Biology, Duke University Medical Center
- 2STP-011 CDK4/6阻害薬abemaciclibは空胞形成と連動した細胞死を誘導する**  
○沖本 智哉<sup>1</sup>、日野 浩嗣<sup>2</sup>、田中 良法<sup>3</sup>、池田 俊勝<sup>2</sup>、原 知世<sup>2</sup>、竹谷 浩介<sup>3</sup>、高野 直治<sup>4</sup>、平本 正樹<sup>4</sup>、相澤 信<sup>2</sup>、宮澤 啓介<sup>4</sup>、平井 宗一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日大・医・医、<sup>2</sup>日大・医・生体構造医学、<sup>3</sup>岡山理大・獣医・生化学、<sup>4</sup>東京医大・生化学
- 2STP-012 ニンニク臭気前駆体S-allyl-L-cysteine sulfoxideおよび臭気成分diallyl trisulfideの抗がん作用のメカニズムの検討**  
○高野 敦郎<sup>1</sup>、日野 浩嗣<sup>2</sup>、山口 勇将<sup>3</sup>、加藤 侑希<sup>2,4</sup>、原 弘之<sup>2</sup>、熊谷 日登美<sup>3</sup>、平井 宗一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日大・医・医、<sup>2</sup>日大・医・生体構造医学、<sup>3</sup>日大・生物資源・生命化学、<sup>4</sup>慶應・医・産婦人科

## 肉眼解剖学

- 2STP-013 解剖学実習でみられた稀な形態を有する両側性の胸骨筋(M. sternalis)について**  
○西改 梢<sup>1</sup>、櫻屋 透真<sup>1,2</sup>、倉田 真帆<sup>1</sup>、西井 由衣<sup>3</sup>、伊藤 義生<sup>1</sup>、寺嶋 雅彦<sup>1</sup>、佐藤 和彦<sup>1</sup>、園村 貴弘<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>朝日大・歯、<sup>2</sup>神戸大・院保健、<sup>3</sup>朝日大・医科歯科医療センター
- 2STP-014 膝内側側副靱帯の形態学および力学的特性：内側側副靱帯損傷のさらなる理解への一助**  
○梶浦 大輝<sup>1</sup>、齋藤 壮人<sup>2</sup>、梅本 佳納榮<sup>3</sup>、単 西瑠<sup>3</sup>、内藤 宗和<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>愛知医科大・医・3学年次、<sup>2</sup>愛知医科大・医・2学年次、<sup>3</sup>愛知医科大・医・解剖学
- 2STP-015 回外筋腱膜の左右差について**  
○松平 頌子<sup>1</sup>、梶浦 大輝<sup>2</sup>、単 西瑠<sup>3</sup>、梅本 佳納榮<sup>3</sup>、内藤 宗和<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>愛知医大・医・4学年次、<sup>2</sup>愛知医大・医・3学年次、<sup>3</sup>愛知医大・医・解剖学
- 2STP-016 重複下行枝を伴う内臓逆位について**  
○森内 理子<sup>1</sup>、大塚 俊<sup>2</sup>、畑山 直之<sup>2</sup>、安藤 博彦<sup>3</sup>、小泉 憲司<sup>2</sup>、内藤 宗和<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>愛知医大・医学部、<sup>2</sup>愛知医大・医・解剖学講座、<sup>3</sup>愛知医大・医・循環器内科



**2STP-017 胃・小腸・下行結腸が陥入した食道裂孔ヘルニアの1例**○木村 真雪<sup>1</sup>、小川 晃生<sup>1</sup>、芳賀 一輝<sup>2</sup>、伊藤 太郎<sup>3</sup>、池田 やよい<sup>4</sup><sup>1</sup>愛知学院大・歯・3年、<sup>2</sup>愛知学院大・歯・2年、<sup>3</sup>愛知学院大・院歯・解剖学、<sup>4</sup>愛知学院大・歯・解剖学**2STP-018 Case Report of an anomaly in which right hepatic artery branched from superior mesenteric artery found as in a systematic anatomy course.**○Takeki Nakamura<sup>1</sup>, Takumi Isa<sup>1</sup>, Jun Tomita<sup>1</sup>, Akane Sasaki<sup>1</sup>, Yurika Goto<sup>1</sup>, Mai Umabayashi<sup>1</sup>, Shin-i You<sup>1</sup>, Rena Takahashi<sup>1</sup>, Wakana Motoyama<sup>1</sup>, Kiho Sugita<sup>1</sup>, Sumiwo Mimuro<sup>1</sup>, Naohiro Hatori<sup>2</sup>, Taketo Uji<sup>2</sup>, Kuniko Nakajima<sup>2</sup>, Tsuneo Yamashiro<sup>3</sup>, Kazuyuki Shimada<sup>4</sup>, Michio Ono<sup>2</sup>, Kazuyuki Ohbo<sup>2</sup><sup>1</sup>Yokohama City Univ. School of Medicine.,<sup>2</sup>Department of Histology and Cell Biology, Yokohama City Univ Graduate School of Medicine.,<sup>3</sup>Department of Radiology, Yokohama City Univ Graduate School of Medicine.,<sup>4</sup>Department of Anatomy Tokyo Medical Univ.**2STP-019 Discovery of the small saphenous vein merging to the great saphenous vein, the inferior gluteal vein and the popliteal vein**○Lee Yourim<sup>1</sup>, Serey Vathna Nguon<sup>1</sup>, Hidenobu Miyaso<sup>2</sup>, Michael Wongso<sup>1</sup>, Kyutaro Kawagishi<sup>2</sup><sup>1</sup>国際医療福祉大・医、<sup>2</sup>国際医療福祉大・医・解剖学**2STP-020 Dissection methods of the heart to understand the transthoracic echocardiography in an anatomical education**○Yanjinkham Myagmardorj<sup>1</sup>, Huy Cong Truong<sup>1</sup>, Kyutaro Kawagishi<sup>2</sup>, Hidenobu Miyaso<sup>2</sup><sup>1</sup>International University of Health and Welfare School of Medicine, Narita, Chiba, Japan,<sup>2</sup>Department of Anatomy, International University of Health and Welfare School of Medicine, Narita, Chiba, Japan**2STP-021 Proposal of a new classification for the muscle variations in the neck via a case of fused sternocleidomastoid and trapezius**○Bao Ngoc Truong<sup>1</sup>, Yoko Tsurumachi<sup>1</sup>, Hidenobu Miyaso<sup>2</sup>, Kyutaro Kawagishi<sup>2</sup><sup>1</sup>International University of Health and Welfare School of Medicine, Narita, Chiba, JAPAN,<sup>2</sup>Department of Anatomy, International University of Health and Welfare School of Medicine, Narita, Chiba, JAPAN**2STP-022 ブタ胎仔肩甲下動脈の形態的特徴**○尾形 愛実<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、姉帯 飛高<sup>2,4,5</sup>、小島 龍平<sup>2</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法2年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東京大・院・農学、<sup>4</sup>東京工科大・医保・看護、<sup>5</sup>順天堂大・医・解剖**2STP-023 ブタ胎仔標本殿筋群・大腿後面筋群の筋構成とその支配神経**○弓削田 将都<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup>、小島 龍平<sup>2</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法4年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東大・院・農**2STP-024 上腕筋の二重神経支配に関する比較解剖学的考察**○大竹 陽咲<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、小島 龍平<sup>2</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法2年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東京大・院・農学**2STP-025 支配神経の観察に基づく、ブタ胎仔とヒト鎖骨下筋の比較解剖学的考察**○吉見 菜々香<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup>、小島 龍平<sup>2</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法・2年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東京大・院・農**2STP-026 カニクイザル大腿四頭筋の観察**○大出 杏寿<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup>、小島 龍平<sup>2</sup>、平崎 鋭矢<sup>4</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法4年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東大・院・農、<sup>4</sup>京大・ヒト行動進化研**2STP-027 ブタ (*Sus scrofa domesticus*) 胎仔における奇静脈系発生パターンの考察**○串田 千尋<sup>1</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup><sup>1</sup>埼玉大・理・生体制御学、<sup>2</sup>埼玉医科大・保健医療・理学療法学、<sup>3</sup>東大・院・農**2STP-028 急性腰痛症患者における大腿筋膜張筋領域の痛みの発生機序解明**

○石井 菜々香、伊藤 菜菜子、池田 宙夢、鈴木 良地、板東 良雄

秋田大・院医・形態解析学・器官構造学

**2STP-029 尺骨神経支持に関する解剖学的検討**

○中村 莉奈、坂田 捺哉、鈴木 良地、板東 良雄  
秋田大・院医・形態解析学・器官構造学

**2STP-030 ヒト大胸筋胸肋部の筋束構成には「ねじれ」があるが腹部に「ねじれ」はない**

○田平 涼裕<sup>1</sup>、西村 優花<sup>2</sup>、櫻屋 透真<sup>2,3</sup>、江村 健児<sup>4</sup>、荒川 高光<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>神戸大・医・保健、<sup>2</sup>神戸大・院保健、<sup>3</sup>朝日大・歯、<sup>4</sup>姫路獨協大・医療保健

**2STP-031 長短腓骨筋停止腱が踵骨腱から分かれる例**

○福田 悠人<sup>1</sup>、西村 優花<sup>2</sup>、櫻屋 透真<sup>2,3</sup>、江村 健児<sup>4</sup>、荒川 高光<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>神戸大・医・保健、<sup>2</sup>神戸大・院保健、<sup>3</sup>朝日大・歯、<sup>4</sup>姫路獨協大・医療保健

**2STP-032 神経線維解析に基づく胸筋神経ワナの形態分類について**

○真田 祥彌<sup>1</sup>、長田 竜太郎<sup>1</sup>、甲斐 理武<sup>2</sup>、近藤 誠<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>大阪市大・医・医、<sup>2</sup>大阪公大・院医・脳神経機能形態学

**2STP-033 足底方形筋の一頭と長母指屈筋腱から起始する破格筋が長母指屈筋腱を回り込む一例**

○藤本 達也<sup>1</sup>、真田 祥彌<sup>1</sup>、甲斐 理武<sup>2</sup>、近藤 誠<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>大阪市大・医・医、<sup>2</sup>大阪公大・院医・脳神経機能形態学

**2STP-034 解剖学実習でみられた肩甲挙筋背側迷束について**

○倉田 真帆<sup>1</sup>、櫻屋 透真<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3,4</sup>、西改 梢<sup>1</sup>、西井 由衣<sup>5</sup>、伊藤 義生<sup>1</sup>、寺嶋 雅彦<sup>1</sup>、  
佐藤 和彦<sup>1</sup>、藺村 貴弘<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>朝日大・歯、<sup>2</sup>東京大・院農、<sup>3</sup>東京大・総合研究博、<sup>4</sup>埼玉医大・保健、<sup>5</sup>朝日大・医科歯科医療センター

**2STP-035 閉鎖動脈が閉鎖管を通過せず死冠を形成していた1例**

○篠田 凜子<sup>1</sup>、桐山 智樹<sup>1</sup>、鈴木 さつき<sup>1</sup>、永堀 健太<sup>2</sup>、清島 大資<sup>2</sup>、上田 容子<sup>2</sup>、岡崎 隆<sup>3</sup>、  
林 省吾<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東海大・医・医、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造学、<sup>3</sup>東海大・医・画像診断学

**2STP-036 馬蹄腎を伴う重複下大静脈の1例**

○堀尾 直史<sup>1</sup>、宮浦 成美<sup>1</sup>、永堀 健太<sup>2</sup>、清島 大資<sup>2</sup>、上田 容子<sup>2</sup>、岡崎 隆<sup>3</sup>、林 省吾<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東海大・医・医、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造学、<sup>3</sup>東海大・医・画像診断学

**2STP-037 左腎動静脈周辺の変異について**

○根本 航<sup>1</sup>、細田 莉央<sup>1</sup>、上田 容子<sup>2</sup>、永堀 健太<sup>2</sup>、清島 大資<sup>2</sup>、岡崎 隆<sup>3</sup>、林 省吾<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東海大・医・医、<sup>2</sup>東海大・医・生体構造学、<sup>3</sup>東海大・医・画像診断学

**2STP-038 咀嚼・嚥下運動に関連する筋群の形態学的連続性の解明**

○飯塚 みなみ、吹野 恵子、北河 憲雄、岩永 譲  
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 口腔顎顔面解剖学分野

**2STP-039 顎関節外側靭帯と周囲構造の形態学的解析から顎関節の動的安定化について考える**

○小幡 愛美、吹野 恵子、北河 憲雄、岩永 譲  
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 口腔顎顔面解剖学分野

**2STP-040 N型右側大動脈弓に重複左腕頭静脈を伴う破格例**

○浅井 恒輝<sup>1</sup>、井上 秀一郎<sup>1</sup>、泉山 諒太郎<sup>1</sup>、渡辺 愛音<sup>1</sup>、夏山 裕太郎<sup>2</sup>、河田 晋一<sup>2</sup>、李 忠連<sup>2</sup>、  
曲 寧<sup>2</sup>、島田 和幸<sup>2</sup>、矢倉 富子<sup>2</sup>、伊藤 正裕<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東京医大・医・3学年次、<sup>2</sup>東京医大・医・人体構造学分野

**2STP-041 上腸間膜動脈から総肝動脈が分岐する一例**

○泉山 諒太郎<sup>1</sup>、井上 秀一郎<sup>1</sup>、浅井 恒輝<sup>1</sup>、渡辺 愛音<sup>1</sup>、夏山 裕太郎<sup>2</sup>、河田 晋一<sup>2</sup>、李 忠連<sup>2</sup>、  
曲 寧<sup>2</sup>、島田 和幸<sup>2</sup>、矢倉 富子<sup>2</sup>、伊藤 正裕<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>東京医大・医・3学年次、<sup>2</sup>東京医大・医・人体構造学分野



**2STP-042 神経支配から見る腹直筋の層序についての考察**

○本田 美聡、八木沼 洋行、本間 俊作  
福島県立医科大学・医・神経解剖発生学

**2STP-043 左腎静脈に、腎動脈・性腺動脈・副腎動脈が通過する裂孔を有する2例について**

○渡邊 唯音<sup>1</sup>、松浦 海生<sup>1</sup>、木賀田 哲人<sup>2,3</sup>、小林 靖<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>防医大・医・2年、<sup>2</sup>防医大・医・解剖学、<sup>3</sup>農工大・農・獣医解剖

**2STP-044 中殿筋の形態的特徴と股関節運動に与える影響について**

○瀬戸 望史<sup>1</sup>、中村 宅雄<sup>1</sup>、高橋 尚明<sup>1</sup>、入江 一元<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>北海道医療大・リハ科学・理学療法、<sup>2</sup>北海道医療大・歯・解剖学

## 人類学

**2STP-045 江戸時代人骨にみられる筋骨格ストレスマーカーと口腔状態の関係性**

○川口 颯斗<sup>1</sup>、佐宗 亜衣子<sup>2</sup>、奈良 貴史<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>新潟医福大・リハ・理学、<sup>2</sup>新潟医福大・人類研

**2STP-046 古人骨の緻密骨を用いた骨粗鬆症の判定**

○上村 優和<sup>1</sup>、澤田 純明<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>新潟医療福祉大・リハ・理学療法、<sup>2</sup>新潟医療福祉大・人類研

**2STP-047 江戸時代遺跡から出土した骨製サイコロの組織学的種同定**

○谷川 真由<sup>1</sup>、佐伯 史子<sup>1,2</sup>、澤田 純明<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>新潟医療福祉大・リハ・理学療法、<sup>2</sup>新潟医療福祉大・人類研

**2STP-048 江戸時代集団のシュモール結節**

○松田 和也、奈良 貴史、萩原 康雄  
新医福大・リハ・理学療法

## 比較解剖学

**2STP-049 霊長類前腕伸筋群の比較解剖学的考察**

○鈴木 莉琴<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、小島 龍平<sup>2</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法4年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東京大・院・農学

**2STP-050 咬筋筋膜に停止するハクビシン特有の内側翼突筋の走行**

○藤光 祐杜<sup>1</sup>、矢野 航<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>防衛医科大・医・3年、<sup>2</sup>防衛医科大・医・生物

**2STP-051 リクガメの甲羅がロコモーションに与える制約条件および前腕筋群の適応形態**

○柵木 裕<sup>1</sup>、長岡 朋人<sup>2</sup>、滝澤 恵美<sup>3</sup>、矢野 航<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>防衛医大・医、<sup>2</sup>青森公立大・経営、<sup>3</sup>茨城県立医療大・理学療法

## 疾病との関連 (がん・感染症・その他)

**2STP-052 がん微小環境の脂肪酸代謝リプログラミングにより血清中の遊離脂肪酸の構成が変化する**

○林 うらら<sup>1</sup>、加藤 侑希<sup>2,3</sup>、平井 宗一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日本大・医、<sup>2</sup>日本大・医・生体構造医学、<sup>3</sup>慶應大・医・産婦人科

**2STP-053 がん微小環境の脂肪酸代謝特性の変化に起因した血清遊離脂肪酸の変化は、卵巣癌の早期診断マーカーとして有用である**

○行貞 真緒<sup>1</sup>、加藤 侑希<sup>2,3</sup>、平井 宗一<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>日本大・医、<sup>2</sup>日本大・医・生体構造医学、<sup>3</sup>慶應大・医・産婦人科

## 研究法・研究技術(電子顕微鏡の応用を含む)

**2STP-054 Glyoxal固定法を用いたDysferlinの細胞内局在**○濱田 智歩<sup>1</sup>、山中 玲<sup>2</sup>、三宅 克也<sup>3</sup><sup>1</sup>国福大・成田保健医・医検査、<sup>2</sup>同大学院・医療福祉・保医専・医学検査、<sup>3</sup>同大・成田基礎医セ**2STP-055 定量位相顕微鏡用プローブ開発**○吉川 毅<sup>1</sup>、犬塚 悠剛<sup>2</sup>、岡田 康志<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>東大・院医・細胞生物、<sup>2</sup>東大・院理・物理、<sup>3</sup>理研BDR

## 医学教育(CSTを含む)

**2STP-056 中学生高校生を対象としたearly exposureプログラムの実践**○瀬田 大智<sup>1</sup>、川島 綾美<sup>1</sup>、相川 菜々美<sup>1</sup>、北畠 有里子<sup>2</sup>、池田 俊勝<sup>3</sup>、加藤 侑希<sup>3</sup>、日野 浩嗣<sup>3</sup>、  
内藤 美智子<sup>3</sup>、原 弘之<sup>3</sup>、平井 宗一<sup>3</sup><sup>1</sup>日大・医、<sup>2</sup>日大・歯、<sup>3</sup>日大・医・生体構造医学**2STP-057 看護専門科目につながる動物解剖実習の開発ーブタ胎児を用いてー**

○伊藤 直美、本間 典子

NCGM-NCN・生命科学

**2STP-058 看護学生用の臨床につながる神経系動物解剖標本の開発ーブタ胎児を用いてー**

○千葉 理奈、本間 典子

国立看護大学校・生命科学

**2STP-059 交連骨格模型を基礎とした筋肉模型の作成**○野上 奈保<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup>、小島 龍平<sup>2</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法4年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東大・院・農**2STP-060 ヤツメウナギ体幹筋の観察**○細谷 竜生<sup>1</sup>、姉帯 沙織<sup>2,3</sup>、時田 幸之輔<sup>2</sup>、小島 龍平<sup>2</sup><sup>1</sup>埼玉医大・保健・理学療法4年、<sup>2</sup>埼玉医大・保健・理学療法、<sup>3</sup>東京大・院・農**2STP-061 解剖学実習にアクティブラーニングを導入した効果**○太田 民姫<sup>1</sup>、秋島 茜音<sup>1</sup>、岩井 美都<sup>1</sup>、山田 稔<sup>2</sup>、三浦 正明<sup>3</sup>、新井 雄太<sup>3</sup>、助川 浩士<sup>4</sup>、  
勝村 啓史<sup>3</sup>、小川 元之<sup>3</sup><sup>1</sup>北里大・医、<sup>2</sup>慶應義塾大・医・放射線科学、<sup>3</sup>北里大・医・解剖学、<sup>4</sup>北里大・医・医学教育研究開発センター・臨床解剖教育研究部門**2STP-062 右橈骨動脈の高位分岐例**○岩井 美都<sup>1</sup>、秋島 茜音<sup>1</sup>、太田 民姫<sup>1</sup>、山田 稔<sup>2</sup>、新井 雄太<sup>3</sup>、三浦 正明<sup>3</sup>、助川 浩士<sup>4</sup>、  
勝村 啓史<sup>3</sup>、小川 元之<sup>3</sup><sup>1</sup>北里大・医、<sup>2</sup>慶應義塾大・医・放射線科学、<sup>3</sup>北里大・医・解剖学、<sup>4</sup>北里大・医・医学教育研究開発センター・臨床解剖教育研究部門**2STP-063 両側の閉鎖動脈が下腹壁動脈から分岐する破格例**○秋島 茜音<sup>1</sup>、岩井 美都<sup>1</sup>、太田 民姫<sup>1</sup>、山田 稔<sup>2</sup>、三浦 正明<sup>3</sup>、新井 雄太<sup>3</sup>、助川 浩士<sup>4</sup>、  
勝村 啓史<sup>3</sup>、小川 元之<sup>3</sup><sup>1</sup>北里大・医、<sup>2</sup>慶應義塾大・医・放射線科学、<sup>3</sup>北里大・医・解剖学、<sup>4</sup>北里大・医・医学教育研究開発センター・臨床解剖教育研究部門

## 協賛一覧

### 寄付

一般社団法人 沖縄県歯科医師会  
学校法人 松正学園 専門学校沖縄統合医療学院

医療法人 羽山会 羽地歯科口腔外科医院  
もーさんリハ院 | 痛み専門整体 |

### 企業共催セミナー

合同会社ixio  
エルゼビア・ジャパン株式会社  
サーモフィッシャーサイエンティフィック

日本電子株式会社  
株式会社 日立ハイテック  
Microscopy編集委員会

### 企業展示

Anatomage Japan株式会社  
合同会社ixio  
EPトレーディング株式会社  
株式会社加藤萬製作所  
株式会社京都科学  
キンコース・ジャパン株式会社

先端バイオイメージング支援プラットフォーム (ABiS)  
株式会社ニコンソリューションズ  
日本電子株式会社  
パナソニック コネクト株式会社  
株式会社ベックス  
メドメイン株式会社

### 書籍展示

エルゼビア・ジャパン株式会社

株式会社南江堂

### 広告

株式会社医学書院  
株式会社池田理化  
株式会社エビデント  
株式会社OTSサービス経営研究所  
医療法人おもと会沖縄リハビリテーション福祉学院  
学校法人おもと会沖縄看護専門学校  
解剖器具のスガワラ  
株式会社加藤萬製作所  
株式会社金芳堂  
学校法人 松正学園 専門学校沖縄統合医療学院  
正晃株式会社

東京化成工業株式会社  
堂阪イーエム株式会社  
株式会社南江堂  
新潟医療福祉大学大学院  
株式会社西村書店  
日新EM株式会社  
ニッポーボーメディカル株式会社  
日本エスエルシー株式会社  
株式会社 日立ハイテック  
株式会社モリタ  
琉球リハビリテーション学院

### ホームページバナー広告

キンコース・ジャパン株式会社

株式会社南江堂

### 口演会場内正面スクリーン投影広告

Anatomage Japan株式会社

合同会社ixio

### ドリンク・おかし・物品寄付

Anatomage Japan株式会社  
株式会社沖縄ティーファクトリー  
黒船  
株式会社ジミー

株式会社 ナンポー  
瑞穂酒造株式会社  
ラウンドフラット／筋肉家

### 助成

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー  
公益財団法人沖縄県医科学研究財団

琉球医学会  
公益財団法人琉球大学後援財団

五十音順 2024年2月20日現在

### 謝辞

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会を開催するにあたり、  
多くの企業・団体様よりご支援をいただきましたこと、ここに厚く御礼申し上げます。

## 第129回日本解剖学会総会・全国学術集会 プログラム集

---

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会

会 頭：高山 千利 (琉球大学大学院医学研究科 分子解剖学講座)

発行日：2024年2月20日

出 版：株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

TEL：03-5520-8821 FAX：03-5520-8820

E-mail：anat129@procom-i.jp

# APPW2025

第130回 日本解剖学会/第102回 日本生理学会/第98回 日本薬理学会合同大会

The 130th Annual Meeting of the Japanese Association of Anatomists (JAA)・The 102nd Annual Meeting of the Physiological Society of Japan (PSJ)・The 98th Annual Meeting of the Japanese Pharmacological Society (JPS)

## 協奏の 未来へ

生命を探る・解く・護る

会期  
Dates

2025年 **3.17**月・**19**水  
March 17-19, 2025

会場  
Venue

**幕張メッセ**  
Makuhari Messe

**大会長 President**

第130回日本解剖学会総会・全国学術集会

渡辺 雅彦 (北海道大学大学院医学研究科)

JAA: Masahiko Watanabe (Hokkaido University)

第102回日本生理学会大会

成瀬 恵治 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科)

PSJ: Keiji Naruse (Okayama University)

第98回日本薬理学会年会

赤羽 悟美 (東邦大学医学部)

JPS: Satomi Adachi-Akahane (Toho University)

HPアドレス▶ <https://www.aeplan.jp/appw2025/>

**APPW2025 Secretariat**

A & E Planning, Co., Ltd., 6th floor, Shin-Osaka Grand Bldg., 2-14-14, Miyahara, Yodogawa-ku, Osaka, 532-0003, JAPAN  
TEL: +81-6-6350-7163 FAX: +81-6-6350-7164 E-mail: appw2025@aeplan.co.jp





「まず1冊」のニーズを満たす、美しい臨床解剖学のエッセンス！

# プロメテウス解剖学 エッセンシャルテキスト 第2版

Anatomy An Essential Textbook Third Edition.

監訳 中野 隆

● A4変型 2023年 定価：9,680円(本体8,800円+税10%) [ISBN978-4-260-05215-3]



精緻な写真による解剖学アトラスの元祖にして永遠の定番書

# 解剖学カラーアトラス

第9版

J. W. Rohen／横地千仞／E. Lütjen-Drecoll

● A4 2023年 頁632 定価：13,200円(本体12,000円+税10%) [ISBN978-4-260-05048-7]



オールインワンの解剖学アトラスならこれ一択

# プロメテウス解剖学 コア アトラス 第4版

原著 Anne M. Gilroy／Brian R. MacPherson／Jamie C. Wikenheiser

監訳 坂井建雄

● A4変型判 2022年 頁784 定価：10,450円(本体9,500円+税10%) [ISBN978-4-260-04858-3]



読み継がれてきた解剖学図譜の新たなステージ

# グラント解剖学図譜

第8版

原著 Anne M. R. Agur／Arthur F. Dalley

監訳 坂井建雄

● A4変型判 2022年 頁896 定価：16,500円(本体15,000円+税10%) [ISBN978-4-260-04730-2]



身体の筋膜経線をたどる旅へ、解剖列車に乗って出発進行！

# アナトミー・トレイン

第4版

Web動画付

—— 徒手運動療法のための筋膜経線

原著 トーマス・W・マイヤース(Thomas W. Myers)

訳 板場英行／石井慎一郎

● A4 2022年 頁404 定価：7,480円(本体6,800円+税10%) [ISBN978-4-260-04924-5]



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 [WEBサイト] <https://www.igaku-shoin.co.jp>  
[販売・PR部] TEL:03-3817-5650 FAX:03-3815-7804 E-mail:sd@igaku-shoin.co.jp



池田理化は「理化学総合商社」として  
これからも、先端科学の研究を支え続けます



<https://www.ikedarika.co.jp/>



株式会社 池田理化

本 社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-8-6 神田KSビル  
TEL:03-5256-1811 FAX:03-5256-1818

札幌支店 TEL:011-208-2822  
仙台支店 TEL:022-217-7037  
つくば支店 TEL:029-836-6611  
宇都宮支店 TEL:028-610-3722  
埼玉支店 TEL:049-245-7831  
千葉支店 TEL:043-290-4055  
八王子支店 TEL:042-642-0570  
小金井支店 TEL:0422-39-5441  
横浜支店 TEL:045-983-0491

鶴見支店 TEL:045-501-5881  
平塚支店 TEL:0463-37-4711  
藤沢支店 TEL:0466-54-0300  
三島支店 TEL:055-975-0975  
藤枝支店 TEL:054-644-5551  
名古屋支店 TEL:052-249-8350  
大阪支店 TEL:06-6136-1255  
岩国支店 TEL:0827-21-6701

## デジタルイメージングシステム APX100

### 研究品質を向上させるデジタルイメージングシステム

顕微鏡イメージングに最適化された光学系、

直感的なユーザーインターフェイス、AI、

一連のスマート機能で

構築されたAPX100は、

使いやすさと高画質を

同時に実現します。



簡単な操作で  
効率的な  
イメージング

Exceptional Imaging  
Made Easy

効率的でも  
妥協のない  
高画質

効率的かつ  
効果的な  
データ管理

# 沖縄統

私たちが選手を支える!

県内  
唯一!

JATAC 認定校

アスレチック・トレーナー  
資格 *Get!*

医療系 国家資格

柔道整復師

はり師

きゅう師

理学療法士

+

スポーツトレーナー資格



JATAC-ATC

NSCA-CPT

スポーツ医学検定

NSCA ジャパン認定体カトレーニング検定



学校法人 松正学園

専門学校 沖縄統合医療学院

Okinawa College of Integrative Medicine

■柔道整復学科 ■鍼灸学科 ■理学療法学科 ■社会福祉学科

# ニッポンのスライサーです。



ネオリニアスライサー AT  
オートモデル  
(厚み／前後移動幅を数値入力)



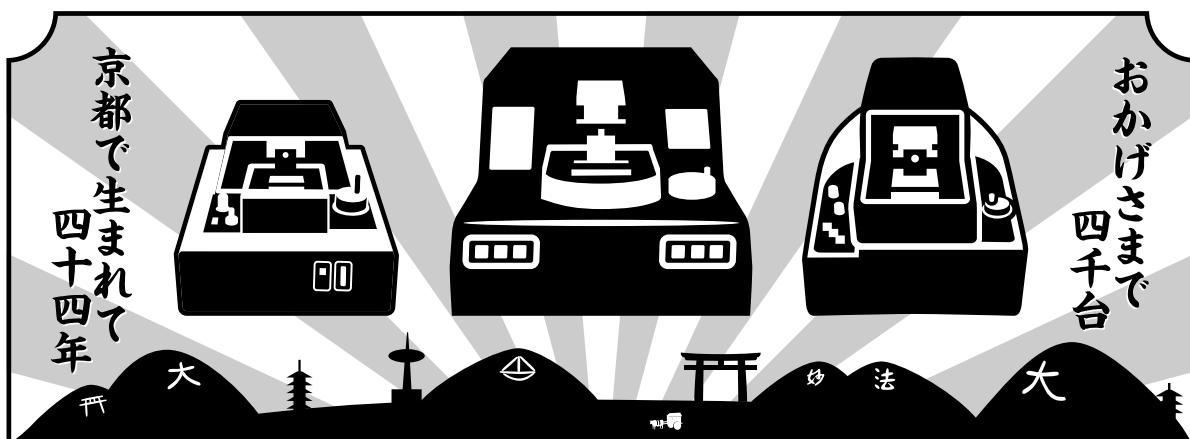
ネオリニアスライサー MT  
セミオートモデル  
(一枚ごとに手動での切片厚設定)

堂阪イーエムは振動刃切片作製装置（スライサー）と共に歩んでまいりました。  
1980年、国産初の振動刃切片作製装置「マイクロスライサー」を開発し、当時事実上の業界標準であった「Vibratome®」を性能で圧倒しました。

2001年、横振動をDCモーターからリニアモーター駆動に改良した「リニアスライサー」を世界に先駆けて発表。不良振動である縦振動が1  $\mu\text{m}$  以下というチャタリングを極力抑えたその性能は、他社を追従させました。

ネオリニアスライサーは設計をシャーシから見直し、制振台を内蔵しました。ボディも樹脂製から鋼板製に変更し、共鳴で起こる不良振動を極力排除しています。更に一段上がった切れ味を提供いたします。操作系は歴代DSKスライサーシリーズの単純明快な感覚を残しつつ、パネルデザインを刷新。オートモデルは制御プログラムをモダン化し、安定性を向上させています。ブレードホルダーは着脱式にし、深型試料トレイと共にオートクレーブによる滅菌にも対応させており、使い勝手も向上しています。

日本生まれ日本製のネオリニアスライサーを是非お試しください。  
デモやテスト貸出しは随時承っておりますので、お気軽にご相談ください。



**堂阪イーエム株式会社**

本社工場 〒601-1123 京都市左京区静市市原町619-1  
<http://www.dosaka-em.jp>



# 南江堂 好評書のご案内

## ネッター解剖学アトラス[電子書籍付] 原書第7版

著 F.H.Netter  
監訳 相磯貞和/今西宣晶

イラストの美しさと解剖学的正確さで世界的に定評のある『ネッター解剖学アトラス』の第7版。今改訂では学生や実地医家からの声に基づき内容をアップデートしたほか、図表の追加や全身の体表解剖・血管神経系を俯瞰する章の新設を行い、さらに各章末には臨床に役立つ解剖の知識をまとめたことで、これまで以上に深く網羅的な教科書となった。今版より「電子版」が付属し、より学習しやすい1冊となった。

■ A4変型判・664頁 2022.1. ISBN978-4-524-23008-2 定価11,000円(本体10,000円+税10%)



## ネッター解剖学 フルセット版[電子書籍付] 原書第7版 アトラス・別冊学習の手引き・Bonus Plates

監訳 相磯貞和/今西宣晶

「ネッター解剖学アトラス（原書第7版）」に別冊として「学習の手引き（Study Guides）」と「Bonus Plates」, さらにこれらの「電子版」をセットにして学習効果を高めた特別版。

■ A4変型判・938頁 2022.1. ISBN978-4-524-23009-9 定価18,700円(本体17,000円+税10%)



## ネッター解剖学カラーリングテキスト

監訳 相磯貞和

あのネッターの図版に“色を塗って覚える”テキスト。骨・筋・神経から各臓器にわたって機能解剖と解剖生理および臨床関連の要点解説を読みながら色の指示のもと塗ってゆく構成。作業をしているうちに人体の構造と機能が自然と頭に入ってくる、そして塗った記憶が鮮明となり目をつむればイメージが思い出される。解剖学学習において目からウロコが落ちること間違いのない一冊！

■ A4変型判・388頁 2011.5. ISBN978-4-524-26249-6 定価3,520円(本体3,200円+税10%)

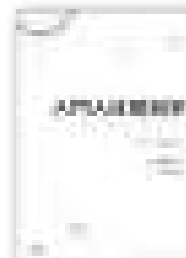


## 入門人体解剖学 改訂第6版

著 藤田恒夫  
改訂 藤田信也

刊行以来定評を得ている初学者のための解剖学書の改訂版。紙面デザインを一新し、さらに使いやすく学びやすくなった。全章にわたり臨床に必要な解剖学の記述を補完し、「3章 細胞と組織」には「細胞と細胞小器官」の項を追加し、「13章 神経系」は大きくリニューアルした。臨床に関する内容を新設の「コラム」や「臨床ノート」にまとめ、臨床画像を多数追加した。

■ B5判・436頁 2024.1.発売予定 ISBN978-4-524-23072-3 定価5,940円(本体5,400円+税10%)



## PT・OTヒント式トレーニング らくらく覚える解剖学・運動学

編集 ヒントレ研究所

膨大な量の記憶が求められる解剖学・運動学分野の学習をサポートする参考書の決定版！最初から一度に図のすべてを暗記するのではなく、3段階に設定したステップでらくらく覚えらる。国試対策や暗記方法のアドバイスも盛り込み、暗記が苦手でも効率よく取り組めるよう工夫を凝らした。『PT・OT基礎固め ヒント式トレーニング 基礎医学編』の姉妹本。

■ B5変型判・420頁 2023.9. ISBN978-4-524-22798-3 定価4,400円(本体4,000円+税10%)



南江堂

〒113-8410 東京都文京区本郷三丁目 42-6 (営業) TEL 03-3811-7239 FAX 03-3811-7230

20231206J



# NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

次代の保健・医療・  
福祉・スポーツ分野を支える  
高度専門職業人、  
教育研究者を養成します

## 大学院 医療福祉学 研究科

社会人・遠方の方が学びやすい、各種サポート制度があります。(メディア授業多数、平日夜間・土曜開講、長期履修生制度など)

学士の学位がない方でも個別の審査により受験の機会を認める制度があります。

### 修士課程

#### 保健学専攻

理学療法学分野／作業療法学分野／言語聴覚学分野／  
義肢装具自立支援学分野／医療技術安全管理学分野／視覚科学分野  
救急救命学分野／放射線情報学分野／自然人類学分野 \*2023年4月新設  
修業年限：2年 学位：修士（保健学） 募集人員：30名

#### 健康科学専攻

健康栄養学分野／健康スポーツ学分野／看護学分野  
学位：健康栄養学分野、健康スポーツ学分野 » 修士（健康科学）  
看護学分野 » 修士（看護学）  
修業年限：2年 募集人員：16名

#### 社会福祉学専攻

保健医療福祉政策・計画・運営分野／保健医療福祉マネジメント学分野  
修業年限：2年 学位：修士（社会福祉学） 募集人員：5名

#### 医療情報・ 経営管理学専攻

医療情報・経営管理学分野  
修業年限：2年 学位：修士（医療情報・経営管理学） 募集人員：4名

### 博士後期課程

#### 医療福祉学専攻

修業年限：3年 学位：博士（保健学） 募集人員：20名



# 新潟医療福祉大学大学院

<https://www.nuhw.ac.jp/grad/>

〈修士課程〉保健学専攻／健康科学専攻／社会福祉学専攻／医療情報・経営管理学専攻  
〈博士後期課程〉医療福祉学専攻

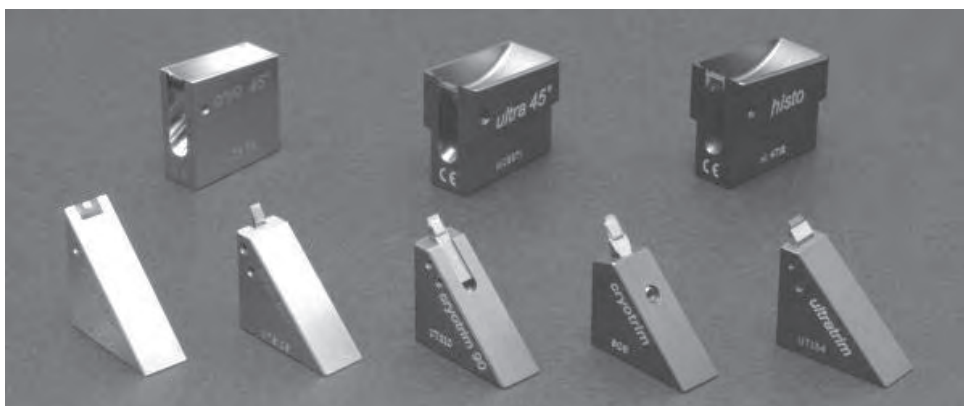
〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地 Tel 025-257-4500 Fax 025-257-4505

詳しくは  
こちら





# ダイヤモンドナイフ *DIATOME*



**好評！ 交換販売も実施中**

\* 詳しくは弊社にお問合せ頂くか、もしくはホームページをご覧ください。

## 解剖実習関連用品・装置



・局所排気型解剖実習台 NEM-KHAT-D25  
(ホルマックス対応型／特許 第5787336号)

・迅速遺体防腐処理装置 (有)石山商店製

・遺体保管冷蔵庫 (タテ型 2体用・10体用)  
(ヨコ型 2体用)

・遺体保管冷凍庫(2体用・5体用・10体用)

・遺体保管庫(10体用)

・遺体保存用水槽

・パワーリフター(電動・手動)

・解剖実習台 ・解剖処置台

・イートシック塗料  
(光触媒型化学物質吸着・分解塗装)

・EMライヘパック(ファスナー付き)・EM納体袋

・解剖実習器具セット



・人体骨格標本(本物)  
(成人骨格交連・分離)  
(頭蓋骨成人・分離)

・Thiel固定液  
(サージカルトレーニング用)

・エンバーミング注入ポンプ

・解剖用消耗品類



その他環境対策商品を多種揃えております。



**日新EM株式会社**

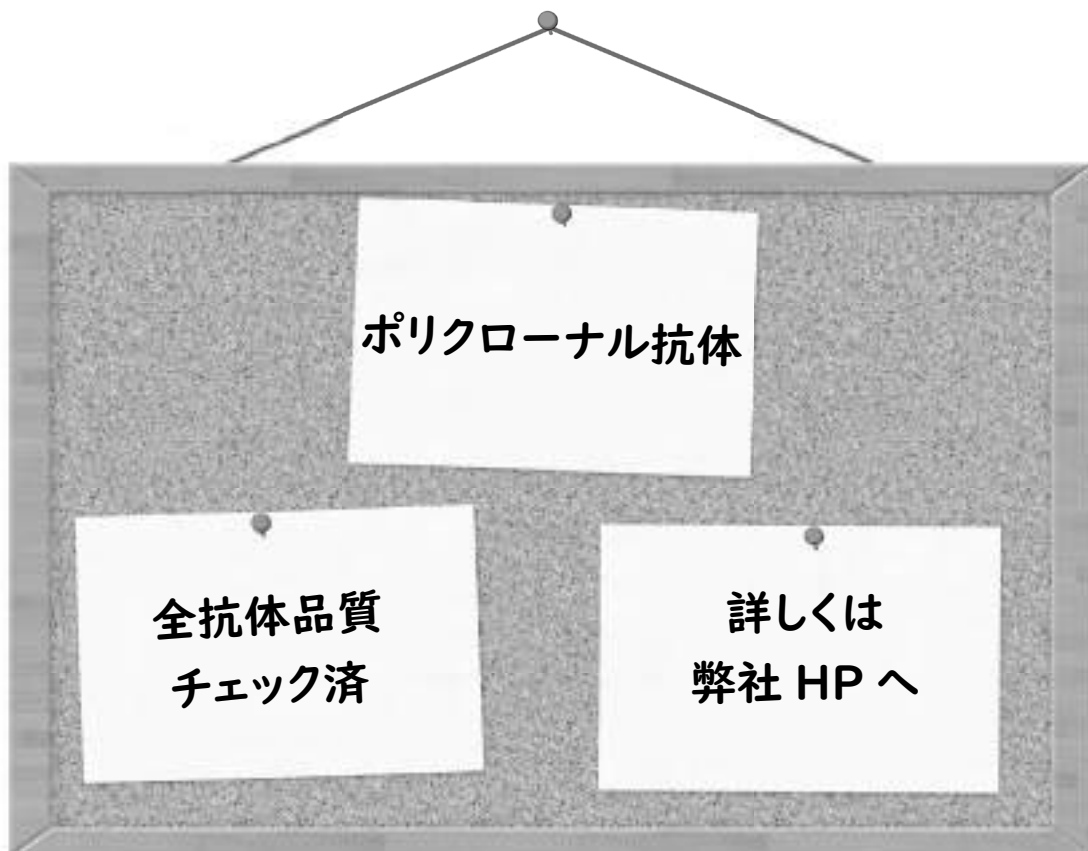
〒160-0007 東京都新宿区荒木町23-9

Tel. 03-3355-3001 Fax. 03-3353-2888

URL. <https://www.nisshin-em.co.jp/>

# Nittobo

## 免疫組織化学用抗体



<https://nittobo-nmd.co.jp/top.html>

コラム掲載中

分子解剖学と形態生物学の道を歩んで

北海道大学大学院 医学研究院 解剖発生学教室

特任教授 渡辺 雅彦 先生

お問い合わせ先

**ニットボーメディカル株式会社**

TEL : 03-4582-5451 FAX:03-3514-8924

Mail : nmd-tokuhan@nittobogrp.com

製造元

**株式会社フロンティア研究所**



HOKKAIDO  
UNIVERSITY  
STARTUP

# SHR/Izm(高血圧モデル)

## SHRSP/Izm(高血圧・脳卒中モデル)



SHR系ラットはSHR等疾患モデル共同研究会が開発した日本人の死因上位である、循環障害の研究に活用できる世界的にも知名度のある実験動物です。

### SHR等疾患モデル共同研究会のラインナップ

- SHRSP5/Dmcr(NASH・サルコペニア) ▪ SHRSP/Ezo(AD/HD)

### その他の実験動物

- 加齢研究に C57BL/6NCrSlc ▪ C57BL/6JmsSlc
- ヌードマウス BALB/cSlc-*nu*(*Foxn1nu*) ▪ KSN/Slc(*Foxn1nu*)
- EGFPマウス C57BL/6—Tg(CAG-EGFP)
- 無菌ラット F344/NSlc(GF)
- 抗体作成 Slc:JW/CSK ▪ Slc:NZW



### 特殊動物供給

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ■ 各種臓器摘出モデル  | ■ パーキンソン病モデル |
| ■ 神経因性疼痛モデル  | ■ 担癌モデル      |
| ■ 食餌性病態モデル   | ■ 中大脳動脈閉塞モデル |
| ■ 変形性膝関節症モデル | ■ カテーテル挿入モデル |
| ■ 薬物病態モデル    | ■ その他の病態モデル  |



日本エス エル シー株式会社  
〒431-1103 静岡県浜松市西区湖東町3371-8  
TEL(053)486-3178(代) FAX(053)486-3156  
<http://www.jslc.co.jp/>

営業専用  
TEL

関東エリア (053)486-3155(代)  
関西エリア (053)486-3157(代)  
九州エリア (0942)41-1656(代)

**SU8700**

SCANNING ELECTRON  
MICROSCOPE

**SU8600**

SCANNING ELECTRON  
MICROSCOPE

## 特長

### 自動データ取得をサポートします

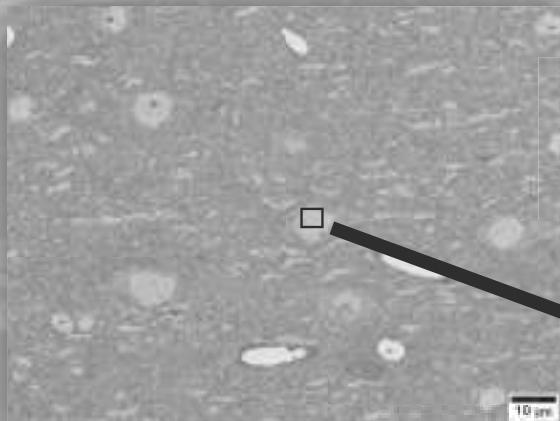
- ・光軸調整を含めた光学系自動調整機能を搭載しています
- ・ワークフローに応じた自動データ取得レシピが作成可能です

### 大量データの取得をサポートします

- ・最大40,960 x 30,720pixelまでの高解像度データが取得可能です
- ・最大6チャンネルの検出器信号を同時取り込み可能です
- ・Array Tomography法に対応した連続切片自動撮影機能が搭載可能です

## 画像取得手法を拡張したイメージングツール

### ラット 大脳皮質超薄切片の広視野・高精細画像取得例



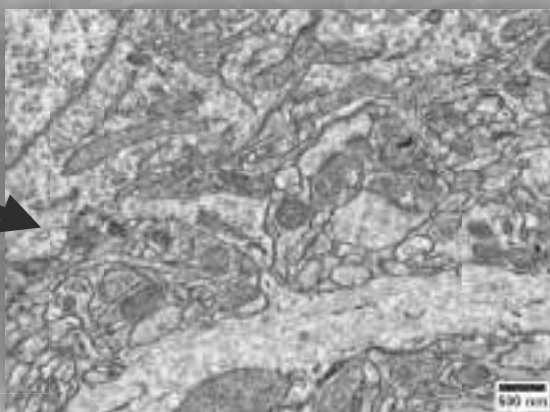
FOV=120μm

ラット大脳皮質の超薄切片試料を約1000倍の倍率/ 40,960 x 30,720の画素数で画像を取得しました。約120μmの視野幅からの画像をデジタルズームで20倍に拡大しても神経細胞のオルガネラなどの内部構造が確認できる像質を維持しています。

\* 画像データはSU8700で取得されたものです

高精細画像取得機能(オプションにより、広い領域から高分解能画像の取得を可能にしました。

最大40,960 x 30,720pixelの画素数でデータ取得が可能です。



試料ご提供: 自然科学研究機構 生理学研究所  
脳機能計測・支援センター  
電子顕微鏡室・窪田グループ  
窪田 芳之 先生



日立ハイテク“SI NEWS”公式Facebookページ  
<https://www.facebook.com/HitachiHighTechnologies.SI NEWS>

SI NEWSは、弊社製品を使用した社内外の研究報文を中心に、先端の研究動向・技術情報をご紹介します技術機関誌です。Facebookページでは、本誌内容のご紹介を中心に、皆さまのご研究に役立つ情報をタイムリーに発信してまいります。



Thinking ahead. Focused on life.



# Veraview X800

## New Frontier of the X-ray

ベラビュー X800は、CT撮影に加えパノラマ/セファロ撮影を1台で可能にしたAll-in-oneタイプのX線診断装置。高解像度、ボクセルサイズ80 $\mu$ mのCT撮影を実現。CT撮影は、水平にX線を照射することで、アーチファクトの少ない画像を取得できます。

さらに、高精細な360度CT撮影モードとハイスピードで低照射線量の180度CT撮影モードを搭載し、診断目的に合わせた撮影を行うことができます。



発売 株式会社 モリタ 大阪本社: 大阪府吹田市重水町3-33-18 〒564-8650 T 06 6380 2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03 3834 6161  
お問い合わせ: お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0600 222 8020 (フリーコール) 製造販売・製造 株式会社 モリタ製作所 京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 T 075 611 2141  
販売名: ベラビュー X800 標準価格: 9,600,000円〜(消費税別) 2019年3月21日現在 一般的名称: デジタル式歯科用パノラマ・断層撮影X線診断装置  
機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号: 228ACBZX00008000  
詳細な製品情報につきましては、こちらを参照ください。 [http://www.dental-plaza.com/article/veraview\\_x800](http://www.dental-plaza.com/article/veraview_x800)



シール固定液を用いた解剖体固定法による解剖アトラス。48 本もの Web 動画で関節や筋肉の動きがわかる!

**Thiel 法**だから動きがわかりやすい!

# 筋骨格系の解剖アトラス 上肢編

(Web動画付)

監修 木山博資 著 一柳雅仁

B5判・270頁 定価6,380円(税込み) ISBN978-4-7653-1818-1



シール固定液を用いた解剖体固定法による解剖アトラス第2弾。81本もの Web 動画で関節や筋肉の動きがわかる!

**Thiel 法**だから動きがわかりやすい!

# 筋骨格系の解剖アトラス 下肢編

(Web動画付)

監修 木山博資 著 一柳雅仁

B5判・372頁 定価7,480円(税込み) ISBN978-4-7653-1896-9



株式会社 金芳堂

〒606-8425 京都市左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町 34 番地  
Tel 075-751-1111 Fax 075-751-6858

E-mail (営業部): [eigy@kinpodo-pub.co.jp](mailto:eigy@kinpodo-pub.co.jp)  
<https://www.kinpodo-pub.co.jp/>



医療・科学の専門商社として  
社は誠正精(誠意・正義・精力)のもと  
豊かな社会の発展に貢献します。

正晃株式会社 〒813-0062 福岡市東区松島3丁目34番33号 TEL:092-621-8199 FAX:092-611-4415 [www.seikonet.co.jp](http://www.seikonet.co.jp)  
正晃グループ 正晃ホールディングス(株) 関東エリア:(株)バイオテック・ラボ 関西エリア:竹内化学(株) 北海道エリア:(株)フロンティア・サイエンス 巨港ノブウェア開発(正晃テック(株)) 中国・東南アジア:上海正晃商贸有限公司



# ライフサイエンス試薬

## 動物透明化試薬 CUBIC

**CUBIC trial kit (including mounting solution)** 1kit 25,000円 [C3942]

動物透明化に必要なCUBIC試薬 (CUBIC-L, CUBIC-R+(M), Mounting Solution) が揃ったキットです。

## 細胞増殖 / 細胞毒性アッセイ試薬

**ATP-Luciferase Cell Viability Assay Solution** 10mL 11,500円 [A3519]

**ATP-Luciferase Cell Viability Assay Solution (1.0mLx10)** 1set 13,000円 [A3495]

**MTT Solution [for Cell proliferation assay] (1mLx5)** 1set 8,800円 [M3353]

**Resazurin (Ready-to-use solution) [for Cell proliferation assay]** 25mL 12,000円 [R0195]

**WST-8 Reagent [for Cell Proliferation Assay]** 1mL 5,000円 [W0023]

上記以外のライフサイエンス試薬についても取り揃えています。詳細はTCIのウェブサイトへ ▶▶▶ TCI ライフサイエンス



東京化成工業株式会社

お問い合わせは 本社営業部 Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520  
大阪営業部 Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158

facebook.com/tci.jp

www.TCIchemicals.com

twitter.com/TCI\_J

テキストに最適! 図解がわかりやすいラインナップ!!

## 脳とホルモンの行動学

一わかりやすい行動神経内分泌学 第2版

[編集] 近藤保彦 / 小川園子 / 菊水健史  
山田一夫 / 富原一哉 / 塚原伸治  
●B5判・368頁 ◆4950円

ヒトを含めた哺乳類を解説した世界随一のテキスト、13年ぶりの大改訂! 性行動から母性行動、攻撃行動、摂食・摂水、リズム、睡眠、高次脳機能にいたるまで網羅。



ベアー コノーズ パラディーン

## カラー版 神経科学 脳の探求 改訂版

[著] ベアー他 [監訳] 藤井 聡  
[訳] 山崎良彦 / 後藤 薫 / 加藤宏司  
●B5判・788頁 ◆8690円

世界的に好評を博する神経科学テキストの大改訂版。最新の分子レベルの知識から高次脳機能までを網羅。フルカラーイラストでわかりやすく説明。世界トップクラスの科学者によるコラムも収録。



## カラー 人体解剖学

構造と機能: ミクロからマクロまで

[著] F.H. マティニーニ他 [監訳] 井上貴央  
●菊倍判・656頁 ◆8580円

解剖学と疾病の関係、生理学的な要点を記載した新時代の解剖学テキスト。



ビジュアル・アナトミー

## カラー人体図鑑

[編] J. ダーバーク [訳] 金澤寛明  
●四六判・324頁 ◆1650円

詳細なカラーイラストと簡潔な表により人体の構造と機能を明解に解説。



## グラント 解剖学実習 改訂版

[編] A.J. デットン [監訳] 勝山 裕  
●A4判・296頁 ◆5280円

世界標準の人体解剖マニュアル!



## ◆ノーベル生理学・医学賞受賞! カタリン・カリコの物語

ぜったいに あきらめない mRNA ワクチンの科学者  
[文] ダディ [絵] オークリー [訳] 竹内 薫  
●A4変型・42頁 ◆1980円

クマのぬいぐるみにお金をつめ渡す。困難のりこえ研究は続く。



西村書店

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-4-6 ☎ 03-3239-7671  
www.nishimurashoten.co.jp Fax.03-3239-7622

小社ホームページ▶

※価格は税込



学校法人 智帆学園  
**琉球リハビリテーション学院**

人によりそうプロになる。

Freshman (1st Year)  
2nd Year  
Graduate  
Teacher

**関連・連携施設**

【金武本校】  
○理学療法学科  
○作業療法学科  
○メディカルスポーツ実習室  
○こども保育リハビリ学科  
○社会福祉学科

【那覇校】  
○理学療法学科

運動・連携施設

0120-490-515  
koho@ryukyu.ac.jp  
https://www.ryukyu.ac.jp

登録ユーザー数: 9万人突破  
掲載店舗数: 4000件以上

旅行者の「行きたい！」  
と  
事業者の「見て！」  
を繋げる観光ナビアプリ

おきなわ compass

あなたの沖縄旅をまるっとサポート

おきなわ compass

App Store からダウンロード

WEBで 利用する

掲載店舗 募集中

株式会社 OTSサービス経営研究所